

機關部規則

第三十四章

總 則

第一條 委員會ノ承認ヲ經タル圖面及仕様書ニ依リ製造シ製造中特別検査ヲ受ケタル機關ニシテ試運轉ノ結果良好ナルトキハ船級證書ヲ發行シ船舶原簿ニ符號 **M.N.S.***ヲ附記シテ登録ス

第二條 本會ノ製造中特別検査ヲ受ケサル機關ニ對シ船級登録ノ申込アリタルトキハ特別船級検査ヲ行フ
前項ノ場合ニ於テ機關ノ構造及現狀良好ト認メタルトキハ委員會ノ承認ヲ經テ船級證書ヲ發行シ船舶原簿ニ符號 **M.N.S.**ヲ附記シテ登録ス

第三條 製造中特別検査ヲ受ケントスルトキハ次ニ掲クル圖面及仕様書ヲ差出シ工事著手前承認ヲ受クルコトヲ要ス

- 一、汽罐及過熱器ノ圖面
- 二、汽罐及過熱器ノ材料ニ關スル仕様書
- 三、汽機及軸ノ圖面

次ニ掲クル圖面其ノ他ハ夫々工事著手前承認ヲ受クルコトヲ要ス

一、汽機臺、推力受臺及各取附螺釘配置ノ圖面

二、軸受臺及汽罐臺ノ圖面

三、「ビルジ」、「バラスト」及燃料油ニ關スル唧筒配置ノ圖面

四、蒸化器、給水濾過器及給水加熱器ニ關スル構造ノ要目

五、主汽管及給水管ノ配置圖

圖面ニハ機關要部ノ寸法、鉸釘ノ配置其ノ他審査ニ必要ナル事項ニ付出來得ル限り漏レナク明瞭ニ記載スルコトヲ要ス

検査員ニ於テ必要トスルトキハ圖面ノ副本ヲ請求スルコトアルヘシ

第四條 機關ハ据附工事ヲ完了シ汽罐ノ安全瓣ヲ調整シ其ノ他ノ附屬品ヲ航海中ト同様ノ状態ニ取附ケタル後検査員立會ノ上試運轉ヲ行フコトヲ要ス

第五條 日本船舶ノ機關部屬具ハ本則ノ規定ニ依ルノ外遞信省船舶検査規程ニ適合セシムルコトヲ要ス

第六條 本則ニ依リ製造シ本會ノ船級登録ヲ受ケタル外國船舶ノ機關ニシテ當該船舶ノ所屬國政府ノ規定ニ適合セサル場合ナキヲ保シ難キニ依リ船主及製造者ハ此ノ點ニ付特ニ注意セラルヘシ（第一章第八條及第九條參照）

第三十五章

材 料

材料ノ試験及検査ニ付テハ造船規程及同規程取扱方ニ關スル遞信省
内規ノ範圍内ニ於テ斟酌ヲ爲スヲ得

第一條 汽罐用鋼材

汽罐ノ製造ニ用ウル鋼材ハ平爐ニ依リ製造シタル最良ノ軟鋼ニシテ銹蝕、裂疵
又ハ有害ナル表面疵ナク且ツ以下ニ規定スル試験ニ合格スルコトヲ要ス

第二條 試験材ハ検査員之ヲ採擇スルモノトス

試験材ハ之ニ識別シ得ヘキ様適當ナル符號ヲ刻印シ鋼材發送前其ノ製造所ニ於
テ検査員立會ノ上之ヲ試験スルコトヲ要ス

抗張力及柔軟性ハ第四章第三條ノ規定ニ依リ壓延鋼材ヨリ壓延ノ方向ニ沿ヒ又
ハ之ヲ横キリテ切取リタル試験材ニ付之ヲ定ムルモノトス

第三條 銅板ニ在リテハ壓延シタル儘ノ板毎ニ抗張試験及燒入又ハ常溫屈曲試験

ヲ行フコトヲ要ス

重量 2500 kg ($2\frac{1}{2}$ tons) ヲ超ユル板ニ在リテハ其ノ兩端ヨリ採リタル各試験材
ニ付前項ノ試験ヲ行フコトヲ要ス

胴板、覆板及其ノ他ノ板ニシテ曲線工事ヲ施ササルモノ、加熱シテ加工ヲ要セ
サルモノ又ハ使用ノ際火焰ニ接觸セサルモノニ在リテハ常溫屈曲試験ヲ行フコ
トヲ要ス

曲線工事ヲ施スヘキ板、加熱シテ加工ヲ要スル板又ハ使用ノ際火焰ニ接觸スヘ
キ板ニ在リテハ燒入屈曲試験ヲ行フコトヲ要ス

山形材、鉸釘用丸棒及支柱用丸棒ニ在リテハ同一銹解ヨリ壓延シタル同一寸法
又ハ同一徑ノモノ毎ニ次表ニ掲クル數ノ試験材ヲ採リ抗張試験ヲ行フコトヲ要
ス

鋼材ノ種類	試験材ノ數
山形材及徑 45 mm ($1\frac{3}{4}$ in) ヲ超ユル丸棒	十五箇又ハ其ノ未滿毎ニ一箇
徑 45 mm ($1\frac{3}{4}$ in) 以下ノ丸棒	五十箇又ハ其ノ未滿毎ニ一箇

前項ノ試験材ハ同一銹解ヨリ壓延シタル同一寸法又ハ同一徑ノ鋼材毎ニ二箇ヲ
下ルコトヲ得ス但シ次表中其ノ何レカニ該當スルトキハ之ヲ一箇ト爲スコトヲ
得

鋼材ノ種類	鋼材ノ數
山形材及徑 45 mm ($1\frac{3}{4}$ in) ヲ超ユル丸棒	八箇以下ナルトキ
徑 45 mm ($1\frac{3}{4}$ in) 以下ノ丸棒	二十箇以下ナルトキ

山形材ニ在リテハ壓延シタル儘ノモノ毎ニ燒入又ハ常溫屈曲試験ヲ行フコトヲ
要ス

支柱用丸棒ニ在リテハ壓延シタル儘ノモノ十五箇毎ニ燒入及常溫屈曲試験ヲ行
フコトヲ要ス

鉸釘用丸棒ニハ屈曲試験ヲ要セス

第四條 胴板、支梁板及主支柱ノ抗張力ハ 44 kg/mm^2 (28 tons/in^2) 以上 55 kg/mm^2 (35 tons/in^2) 以下トス但シ同一ノ汽罐ニ於テ同一ノ用途ニ使用スヘキモ
ノニ在リテハ各抗張力ノ差ハ 6.5 kg/mm^2 (4 tons/in^2) ノ範圍ヲ超ユルコトヲ
得ス

山形材及丁字形材ノ抗張力ハ 44 kg/mm^2 (28 tons/in^2) 以上 50 kg/mm^2 (32 tons/in^2) 以下トス

曲縁又ハ鍛接工事ヲ施スヘキ板、燃焼室用板、火爐用板、燃焼室支柱用丸棒及
鉸釘用丸棒ノ抗張力ハ 41 kg/mm^2 (26 tons/in^2) 以上 47 kg/mm^2 (30 tons/in^2) 以下トス

抗張力ヲ緊要トセサル用途ニ用ウル鋼材ニシテ汽罐製造者ニ於テ特ニ之ヲ指定
シ且ツ容易ニ識別シ得ヘキ様記號ヲ刻印シタルモノニハ屈曲試験ノミヲ行ヒ抗
張試験ヲ行ハス

第五條 伸長率ハ標點間ノ長カ 200 mm (8 in) 又ハ徑ノ 8 倍ナルトキニ於テ抗
張力カ 44 kg/mm^2 (28 tons/in^2) 以上 55 kg/mm^2 (35 tons/in^2) 以下ナル
ヘキ鋼材ニ在リテハ 20% 以上、抵張力カ 41 kg/mm^2 (26 tons/in^2) 以上
 47 kg/mm^2 (30 tons/in^2) 以下ナルヘキ鋼材ニ在リテハ 23% 以上トス
厚 9.5 mm ($\frac{3}{8} \text{ in}$) 未滿ノ鋼材ニ在リテハ前項ノ伸長率ヲ各 3% 宛減スルコト
ヲ得

丸棒ニ在リテ標點間ノ長ヲ徑ノ 4 倍ト爲シタル場合ニ於テハ伸長率ハ第一項ノ
鋼材中前者ニ在リテハ 24% 以上、後者ニ在リテハ 28% 以上トス

鉸釘用丸棒ノ伸長率ハ標點間ノ長カ徑ノ 8 倍ナルトキハ 25% 以上、標點間ノ
長カ徑ノ 4 倍ナルトキハ 30% 以上トス、又標點間ノ長ト徑トノ割合カ上記ノ
間ニ在ルトキハ其ノ割合ニ依リ算定スルモノトス

第六條 屈曲試験ニ於テハ常溫又ハ燒入ノ何レノ場合ニ於テモ試験材ヲ其ノ厚又
ハ徑ノ $1\frac{1}{2}$ 倍以下ノ内半徑ヲ以テ百八十度屈曲スルモ裂底ヲ生セサルコトヲ要
ス

屈曲試験ハ押壓又ハ打撃ノ何レニ依リ之ヲ行フモ妨ナシ

第七條 本會ノ承認シタル製造所ニ於テ平爐ニ依リ製造シタル特殊強力鋼板ニシ
テ次ニ掲クル各號ノ規定ニ適合スルモノハ之ヲ胴板及胴板縦接合用覆板ニ使用
スルコトヲ得

一、抗張試験片及屈曲試験片ハ各板ノ兩端ヨリ縦及横ノ方向ニ切取ルコトヲ
要ス

二、抗張力ハ 55 kg/mm^2 (35 tons/in^2) 以上 66 kg/mm^2 (42 tons/in^2)
以下トス但シ同一汽罐ニ使用スヘキモノニ在リテハ各抗張力ノ差ハ 6.5 kg/mm^2
(4 tons/in^2) ノ範圍ヲ超ユルコトヲ得ス

三、伸長率ハ標點間ノ長カ 200 mm (8 in) 又ハ徑ノ 8 倍ナルトキ 20%
以上トス但シ厚 9.5 mm ($\frac{3}{8} \text{ in}$) 未滿ノ鋼材ニ在リテハ 3% ヲ減スルコト
ヲ得

四、彈性限度 (Limit of Proportionality) ハ抗張試験毎ニ伸度計ニ依リ之
ヲ定メ少クトモ 23.5 kg/mm^2 (15 tons/in^2) 以上ナルコトヲ要ス但シ抗
張力ノ 40% 未滿ナルコトヲ得ス

五、屈曲試験ハ前條ノ規定ニ依ルモノトス

第八條 鋼材ノ檢印、不合格材ノ排却、「アドヴァイス ノート」ノ發行等ニ付テ
ハ船體材料ト同一ノ方法ニ依ルモノトス(第四章参照)

鋼材ノ表面ニハ磨飾其ノ他ノ加工ヲ爲スコトヲ得ス但シ検査員ノ同意ヲ經タル
トキハ此ノ限ニ在ラス此ノ場合ニ於テハ加工ヲ爲シタル局部ノ周圍ニ塗料ヲ以
テ輪ヲ畫キ検査員檢印ヲ刻シ之ヲ明示スルコトヲ要ス

第九條 鉸 釘

鐵製及鋼製ノ鉸釘ハ検査員ノ指定ニ依リ適宜ニ採リタル試料ニ付屈曲試験及壓
潰試験ヲ行フコトヲ要ス

鋼製鉸釘ハ常溫ノ儘桿部ヲ百八十度屈曲シテ相接著セシメ又頭部ヲ加熱シテ扁
平ニ打壓シ其ノ徑ヲ桿部ノ徑ノ $2\frac{1}{2}$ 倍迄ニ至ラシムルモ裂底ヲ生セサルコトヲ
要ス

第十條 支 柱

鋼製支柱ハ本章第一條乃至第六條ノ試験ニ合格スルコトヲ要ス

鐵製支柱ハ 31 kg/mm^2 (20 tons/in^2) 以上ノ抗張力ヲ有スル最良ノ鍊鐵ヲ用ヒ
テ製造スルコトヲ要ス

第十一條 螺旋支柱ニ鐵丸棒ヲ用ウル場合ニ於テ其ノ徑ヲ鋼丸棒ヲ用ウル場合ニ

要スル徑ト同一寸法ト爲サントスルトキハ鐵丸棒ハ以下各項ノ試験ニ合格スルコトヲ要ス

抗張力ハ 34 kg/mm^2 ($21\frac{1}{2} \text{ tons/in}^2$) 以上ニシテ伸長率ハ標點間ノ長カ徑ノ8倍ナルトキハ25%以上、標點間ノ長カ徑ノ4倍ナルトキハ30%以上ナルコトヲ要ス

屈曲試験材ハ壓延シタル儘又ハ徑25mm(1in)ニ削リ常溫ノ儘其ノ徑ヨリ大ナラサル内徑ヲ以テ百八十度屈曲スルモ裂疵ヲ生セサルコトヲ要ス

鐵丸棒ニ在リテハ壓延シタル儘ノモノ二十箇ヲ以テ一組ト爲シ各組ヨリ一箇ノ試験材ヲ採リ抗張試験ヲ行フコトヲ要ス

前項ノ試験材カ試験ニ合格セサルトキハ更ニ同一組ヨリ二箇ノ丸棒ヲ撰ヒ抗張試験ヲ行ヒ二箇ノ丸棒カ共ニ合格シタル場合ニ於テハ其ノ組ヲ合格トス

鐵丸棒ニ在リテハ第四項ニ定メタル各組ヨリ一箇ノ試験材ヲ採リ屈曲試験ヲ行フコトヲ要ス又其ノ各組ヨリ別ニ一箇ノ屈曲試験材ヲ採リ銳利ナル刃物ヲ以テ桿部ノ一方ニ輕微ナル傷痕ヲ刻シ押壓又ハ打撃ニ依リ百八十度屈曲シテ之ヲ挫折スヘシ此ノ場合ニ於テ挫折面ハ纖維狀ヲ呈シ銹滓、不純物又ハ結晶組織ヲ有セサルコトヲ要ス

前項ノ試験材カ二種ノ試験中其ノ何レカニ合格セサルトキハ更ニ同一組ヨリ二箇ノ丸棒ヲ撰ヒ其ノ試験ヲ繰返シ二箇ノ丸棒カ共ニ合格シタル場合ニ於テハ其ノ組ヲ合格トス

第十二條 水管汽罐及過熱器用管

水管汽罐及過熱器ニ用ウル管ニシテ内部ヨリ壓力ヲ受クルモノハ引拔鋼管ナルコトヲ要ス

管ノ製造ニ用ウル鋼材ハ酸性又ハ鹽基性ノ平爐ニ依リ製造シタルモノニシテ其ノ鋼片又ハ鋼棒ノ場合ニ於ケル抗張力ハ 41 kg/mm^2 (28 tons/in^2) 以下又伸長率ハ標點間ノ長カ徑ノ4倍ナルトキ30%以上ナルコトヲ要ス

鋼材及管ノ製造者ハ管カ前二項ノ規定ニ適合スルモノナルコトヲ證明スルコト

ヲ要ス

外徑33mm($1\frac{1}{2}$ in)未滿ノ管ハ常溫仕上ナルコトヲ要ス

常溫引拔管ハ検査ヲ受クル前適當ニ之ヲ燒鈍スルコトヲ要ス

管ハ常溫ノ儘之ヲ鈍打シ次表ニ規定スル扁壓試験ヲ行フモ裂疵又ハ其ノ他破綻ノ徴ヲ現ササルコトヲ要ス

管ノ厚	扁壓試験
3.25mm(10 L.S.G.)以下ナルトキ	管壁ノ間隙カ1.6mm($\frac{2}{32}$ in)トナル迄
3.25mm(10 L.S.G.)ヲ超エ4.90mm(6 L.S.G.)以下ナルトキ	" " 5.5mm($\frac{7}{32}$ in) "
4.90mm(6 L.S.G.)ヲ超エ6.40mm(3 L.S.G.)以下ナルトキ	" " 9.5mm($\frac{12}{32}$ in) "
6.40mm(3 L.S.G.)ヲ超ユルトキ	" " 14.3mm($\frac{18}{32}$ in) "

管ハ常溫ノ儘「ローラー」管擴器又ハ打込管擴器ニ依リ其ノ兩端ヲ擴大シ次表ニ規定スル擴大試験ヲ行フモ裂疵ヲ生セサルコトヲ要ス

管ノ厚 mm(L.S.G)	擴大試験	
	「ローラー」管擴器ナルトキ	打込管擴器ナルトキ
3.25(10)以下ナルトキ	徑ノ擴大ノ割合カ12.5%トナル迄	徑ノ擴大ノ割合カ9.5%トナル迄
3.25(10)ヲ超エ4.9(6)以下ナルトキ	" " 9.5% "	" " 7.0% "
4.9(6)ヲ超ユルトキ	" " 6.5% "	" " 5.5% "

管ハ百箇又ハ其ノ未滿ヲ以テ一組ト爲シ任意ニ二箇ノ組ヨリ各二箇及其ノ他ノ組ヨリ各一箇ノ管ヲ採リ試験ニ供スルコトヲ要ス

前項ノ試験材ニハ總テ擴大試験ヲ行ヒ又其ノ中毎組一箇ノ試験材ニハ扁壓試験ヲ行フコトヲ要ス

扁壓試験ハ管ノ中央部及其ノ他ノ二箇所ニ於テ相異ル平面ニ沿ヒ之ヲ行フコトヲ要ス

試験材カ第九項ノ試験ノ何レカニ合格セサルトキハ更ニ同一組ヨリ二箇ノ管ヲ採リ各扁壓試験及擴大試験ヲ行ヒ二箇ノ管カ共ニ合格シタル場合ニ於テハ其ノ組ヲ合格トス

管ハ總テ其ノ製造所ニ於テ 70 kg/cm² (1,000 lbs/in²) 以上ノ水壓力ヲ以テ試験スルコトヲ要ス

罐水ノ降路ニ用ウル管ハ汽管ニ關スル規定ニ準シ試験スルコトヲ要ス

管ハ特ニ指定セラレタル場合ヲ除ク外眞直ナルコトヲ要ス又管ハ其ノ全長ニ亘リ成ルヘク之ヲ同心圓ト爲スヘシ

管ノ厚ノ誤差ハ指定寸法ヨリ小ナルコト其ノ 5%以下又大ナルコト 10%以下ナルコトヲ要ス

前項ノ規定ハ同心圓ノ誤差ニ之ヲ準用ス

管ノ外徑ノ誤差ハ次表ニ掲クル寸法以下ナルコトヲ要ス

管ノ外徑	誤差	
	大ナルコト	小ナルコト
35 mm (1 $\frac{3}{8}$ in) 以下ナルトキ	0.18 mm (0.007 in)	0.08 mm (0.003 in)
35 mm (1 $\frac{3}{8}$ in) ヲ超エ 33 mm (1 $\frac{1}{2}$ in) 以下ナルトキ	0.4 mm ($\frac{1}{64}$ in)	0.4 mm ($\frac{1}{64}$ in)
33 mm (1 $\frac{1}{2}$ in) ヲ超ユルトキ	0.8 mm ($\frac{2}{64}$ in)	0.4 mm ($\frac{1}{64}$ in)

第七項乃至第十四項ノ試験ハ管製造者ニ於テ之ヲ行ヒ其ノ成績證明書ヲ差出シ検査員ノ承認ヲ求ムルコトヲ得此場合ニ於テハ管ハ所要寸法ヨリ 25 mm (1 in)

長ク之ヲ作り其ノ過剩ノ部分ハ扁壓試験ノ用ニ供スル爲メ一部切離シ置クコトヲ要ス

第十三條 鋼製汽管

鍛接鋼製汽管ニ使用スル鋼板ハ製鋼所ニ於テ検査員立會ノ上試験ヲ行ヒタルモノニシテ其ノ抗張力ハ 44 kg/mm² (28 tons/in²) 以下又伸張率ハ標點間ノ長カ 200 mm (8 in) ナルトキ 25% 以上ナルコトヲ要ス

第十四條 鑄鋼材

打物ヲ通常使用スヘキ箇所ニ使用スル鑄鋼材ハ第四章ノ規定ニ適合スルコトヲ要ス

鑄鐵ヲ通常使用スヘキ箇所ニ使用スル鑄鋼材ニハ墜落試験及鈍打試験ヲ行フコトヲ要ス

第十五條 鍊鐵材

鍊鐵材ノ試験ハ特別ノ理由ニ依リ必要ト認ムル場合ニ限り之ヲ行フモノトス此ノ場合ニ於テハ其ノ幹部ヨリ試験材ヲ採ルコトヲ要ス

抗張力ハ 31 kg/mm² (20 tons/in²) 以上 33 kg/mm² (24 tons/in²) 以下又伸長率ハ標點間ノ長カ徑ノ 3 $\frac{1}{2}$ 倍ナルトキ 20% 以上トス

屈曲試験材ハ 25 mm (1 in) 角ニ作り常溫ノ儘 38 mm (1 $\frac{1}{2}$ in) ノ内半徑ヲ以テ九十度屈曲スルモ裂疵ヲ生セサルコトヲ要ス

第十六條 鍛鋼材

鍛鋼材ハ平爐ニ依リ製造シタル鋼塊ヲ用キ通常ノ鋼塊ニ在リテハ其ノ下部三分ノ二ヲ採リ之ヲ鍛鍊シテ製造スルコトヲ要ス

鍛鋼材ハ其ノ幹部ノ截面積ヲ原鋼塊ノ截面積ノ五分ノ一以内ニ其ノ他ノ部分ノ截面積ヲ原鋼塊ノ截面積ノ三分ノ二以内ニ鍛鍊スルコトヲ要ス

鍛鋼材ハ燒鈍爐ニ依リ適當ニ燒鈍シ取瑾ナキコトヲ要ス

抗張力ハ本會カ特ニ同意シタル場合ヲ除クノ外 55 kg/mm² (35 tons/in²) 以下トス

伸張率ハ標點間ノ長カ徑ノ $3\frac{1}{2}$ 倍以上ナルトキ抗張力 43 kg/mm^2 (27 tons/in^2) ノモノハ 3% 以上、抗張力 55 kg/mm^2 (35 tons/in^2) ノモノハ 22% 以上又抗張力カ上記ノ間ニ在ルモノハ其ノ割合ニ依リ計算シタルモノ以上ナルコトヲ要ス

屈曲試験材ハ幅 25 mm (1 in) 厚 19 mm ($\frac{3}{4} \text{ in}$) ニ作り其ノ四隅ニ半徑 1.6 mm ($\frac{1}{16} \text{ in}$) ノ丸味ヲ附シ常溫ノ儘抗張力 50 kg/mm^2 (32 tons/in^2) 未滿ノモノハ 6 mm ($\frac{1}{4} \text{ in}$) ノ内半徑又抗張力 50 kg/mm^2 (32 tons/in^2) 以上 55 kg/mm^2 (35 tons/in^2) 以下ノモノハ 9.5 mm ($\frac{3}{8} \text{ in}$) ノ内半徑ヲ以テ百八十度屈曲スルモ疵裂ヲ生セサルコトヲ要ス

試験材ハ鍛鋼材ノ幹部ヨリ小ナラサル截面積ヲ有スル部分ヨリ縦ニ切取ルコトヲ要ス又鍛鋼材ヲ燒鈍シ検査員ノ檢印ヲ刻シタル後ニアラサレハ之ヲ切斷スルコトヲ得ス

鍛鋼材ハ材毎ニ抗張試験及屈曲試験ヲ行フコトヲ要ス

同一鋼塊ヨリ造レル小形鍛造品ニ在リテハ原鋼塊ノ兩端ヲ代表スル各試験材ニ付抗張試験及屈曲試験ヲ行ヒ其ノ他ノ部分ニ付テハ之ヲ省略スルコトヲ得

鍛鋼材ニハ原鋼塊ノ銻解ヲ追跡シテ識別シ得ヘキ様適當ナル記號ヲ刻印シ又上記ノ試験ニ合格シタルモノハ符號 MR 及検査員ノ指定スル記號ヲ明瞭ニ刻印スルコトヲ要ス

第三十六章

汽 罐

第一條 強カノ計算

鋼製汽罐ノ最大汽壓ニ對スル各部ノ寸法及構造又ハ其ノ各部ノ寸法及構造ニ對スル最大汽壓ハ以下ニ掲クル算式及規定ニ依リ之ヲ定ムルコトヲ要ス

第二條 筒形胴板

筒形胴板ノ強カハ次ノ各號ニ掲クル算式ニ依リ之ヲ定ムルコトヲ要ス

一、胴板ノ厚 45 mm ($1\frac{3}{4} \text{ in}$) 以下ナルトキ

$$W.P. = \frac{(t-t_0) \times S \times J}{C \times D} \quad t = \frac{W.P. \times D \times C}{J \times S} + t_0$$

二、胴板ノ厚 45 mm ($1\frac{3}{4} \text{ in}$) ヲ超エH.ツ縦接合ニ兩覆板ヲ有スルトキ

$$W.P. = \frac{t \times S \times J}{K \times D} \quad t = \frac{W.P. \times D \times K}{J \times S}$$

W.P. ハ最大汽壓 (kg/cm^2 又ハ lbs/in^2 ニテ)

t ハ胴板ノ厚 (mm ニテ又ハ in ノ三十二分ノ一ニテ)

S ハ胴板ノ最小抗張力 (kg/mm^2 又ハ tons/in^2 ニテ)

J ハ縦接合ノ強率ニシテ次項ニ掲クル規定ニ依ル

t_0 及 K ハ定數ニシテ

$t_0 = 1.6$ (英式單位ナルトキ 2)

K = 2 (英式單位ナルトキ 2.85)

C ハ定數ニシテ次表ニ依ル但シ英式單位ナルトキハ括弧内ノ數字ヲ用ウ

ヘシ

縦 接 合 ノ 種 類	C
兩 覆 板	1.92 (2.75)
累 接 三 列 鉸 釘	1.98 (2.83)
累 接 二 列 鉸 釘	2.03 (2.90)
累 接 單 列 鉸 釘	2.31 (3.30)

D ハ 鑿 洞 ノ 最 大 内 徑 (mm 又 ハ in = テ)

備考 洞板ノ安全率ハ4以上ナルコトヲ要ス

前項縦接合ノ強率 J ハ 次ニ掲クル算式中其ノ最小ナルモノヲ用ウルコトヲ要ス

但シ(丙)ハ鉸釘ノ數外列ニ於テ半數ナル場合ニ限り之ヲ適用ス

(甲) 接合ニ於ケル洞板ノ強率

$$\frac{100(p-d)}{p}$$

(乙) 接合ニ於ケル鉸釘ノ強率

$$\frac{100(S_2 \times a \times n \times C)}{S_1 \times p \times T}$$

(丙) 鉸釘ノ數外列ニ於テ半數ナル場合ノ洞板及鉸釘ノ聯合強率

$$\frac{100(p-2d)}{p} + \frac{100(S_2 \times a \times C)}{S_1 \times p \times T}$$

p ハ 外列ニ於ケル鉸釘ノ心距 (mm 又 ハ in = テ)

d ハ 鉸釘孔ノ徑 (mm 又 ハ in = テ)

a ハ 鉸釘孔ノ面積 (mm² 又 ハ in² = テ)

n ハ p ナル心距ニ於ケル鉸釘ノ數

T ハ 洞板ノ厚 (mm 又 ハ in = テ)

C ハ 定數ニシテ次表ニ依ル

鉸釘カ受クル剪力ノ種類	C
單 剪 力	1.00
兩 剪 力	1.875

S₁ ハ 洞板ノ最小抗張力 (kg/mm² 又 ハ tons/in² = テ)

S₂ ハ 鉸釘ノ抗剪力ニシテ通常 36 kg/mm² (23 tons/in²) トス又鉸釘用丸棒ノ最小抗張力ノ 85% ト爲スモ妨ナシ

第三條 覆 板

洞板ノ縦接合ニ兩覆板ヲ用ウルトキハ外覆板ノ強力ハ洞板ノ強力ノ 0.625 倍以上又厚ハ其ノ外縁ニ於テ填隙ヲ爲スニ十分ナルモノト爲スコトヲ要ス

内覆板ノ厚ハ外覆板ノ厚ニ 3 mm ($\frac{4}{32}$ in) ヲ加ヘタルモノト爲スヘシ

鉸釘ノ數外列ニ於テ半數ナル場合ニ於ケル兩覆板ノ厚ハ次ノ算式ニ依リ之ヲ定

ムヘシ

$$t = \frac{5 \times (p-d)}{8 \times (p-2d)} \times T$$

$$t_n = \frac{5 \times (p-d)}{8 \times (p-2d)} \times T + t_0$$

T ハ 洞板ノ厚 (mm 又 ハ in = テ)

t ハ 外覆板ノ厚 (mm 又 ハ in = テ)

t_n ハ 内覆板ノ厚 (mm 又 ハ in = テ)

t₀ ハ 定數ニシテ 3 (英式單位ナルトキ $\frac{4}{32}$)

p 及 d ハ 前條ニ同シ

第四條 鉸釘列間ノ距離及鉸釘ト板端トノ距離

鉸釘孔ノ中心ト板端トノ距離ハ鉸釘孔徑ノ $1\frac{1}{2}$ 倍以上ト爲スヘシ

累接又ハ銜接ノ何レノ場合ニ於テモ二列以上ノ鉸釘ナルトキハ鉸釘列間ノ距離

ハ少クトモ次ノ各號ニ掲クル算式ニ依リ計算シタルモノト爲スヘシ

一、鉸釘ノ數各列同數ナルトキ各列間ノ距離

- (甲) 千鳥形鉸釘ナルトキ $0.33p + 0.67d$
- (乙) 竝列鉸釘ナルトキ $2d$

二、鉸釘ノ數外列ニ於テ半數ナルトキ外列ト内列トノ距離

- (甲) 内列ニ於テ千鳥形鉸釘ナルトキ $0.2p + 1.15d$
- (乙) 内列ニ於テ竝列鉸釘ナルトキ 次ノ二式中其ノ大ナルモノニ依ル
 $0.33p + 0.67d, 2d$

三、前號ノ場合ニ於ケル各内列間ノ距離

- (甲) 千鳥形鉸釘ナルトキ $0.165p + 0.67d$
- (乙) 竝列鉸釘ナルトキ $2d$

p 及 d ハ本章第二條ニ同シ

第五條 鉸釘ノ最大心距

胴板ノ縦接合ニ於ケル鉸釘ノ最大心距ハ次ノ算式ニ依リ之ヲ定ムルコトヲ要ス

$$p = C \times T + t_0$$

p ハ鉸釘ノ最大心距 (mm 又ハ in ニテ)

T ハ板ノ厚 (mm 又ハ in ニテ)

t₀ ハ定數ニシテ 41 (英式單位ナルトキ $1\frac{5}{8}$)

C ハ定數ニシテ次表ニ依ル

最大心距内ニ於ケル鉸釘數	C	
	累 接	兩覆板衝接
1	1.31	1.75
2	2.62	3.50
3	3.47	4.63
4	4.14	5.52
5	—	6.00

第六條 筒形火爐

一、平坦火爐 平坦火爐、「アダムソン」式又ハ其ノ他ノ接合ニ依リ補強シタル

火爐及燃燒室ノ筒形底板ニ在リテハ次ニ掲クル二種ノ算式ニ依リ最大汽壓ヲ計算シ其ノ中小ナルモノヲ用ウルコトヲ要ス

$$W.P. = \frac{C(t-t_0)^2}{(L+l_0) \times D} \quad t = \sqrt{\frac{W.P. \times (L+l_0) \times D}{C}} + t_0$$

又ハ

$$W.P. = \frac{C_1}{D} \times [K(t-t_0) - L] \quad t = \frac{W.P. \times D}{K \times C_1} + \frac{L}{K} + t_0$$

W.P. ハ最大汽壓 (kg/cm² 又ハ lbs/in² ニテ)

D ハ火爐又ハ燃燒室底板ノ外径 (mm 又ハ in ニテ)

t ハ板ノ厚 (mm ニテ又ハ in ノ三十二分ノ一 ニテ)

L ハ火爐平坦部又ハ燃燒室底板ノ長 (mm 又ハ in ニテ) ニシテ其ノ補強部ト接合スル箇所ニ於テハ鉸釘列ノ中心線又ハ曲線ノ起點ヨリ測リタルモノ

t₀, l₀ 及 K ハ定數ニシテ

t₀ = 0.8 (英式單位ナルトキ 1)

l₀ = 610 (英式單位ナルトキ 24)

K = 320 (英式單位ナルトキ 10)

C 及 C₁ ハ定數ニシテ次表ニ依ル但シ英式單位ナルトキハ括弧内ノ數字ヲ用ウヘシ

火爐縦接合ノ種類	C	C ₁
鍛 接	104,400 (1,450)	3.50 (50)
鉸 釘 接 合	93,600 (1,300)	3.16 (45)

二、皺形火爐 皺形火爐ノ強力ハ次ノ算式ニ依リ之ヲ定ムルコトヲ要ス

$$W.P. = \frac{C(t-t_0)}{D} \quad t = \frac{W.P. \times D}{C} + t_0$$

W.P. ハ最大汽壓 (kg/cm² 又ハ lbs/in² ニテ)

- D ハ皺ノ底部=於ケル火爐ノ外徑 (mm 又ハ in =テ)
- t ハ皺ノ底部=於ケル板ノ厚 (mm =テ又ハ in ノ三十二分ノ一=テ)
- t₀ ハ定數=シテ 0.8 (英式單位ナルトキ 1)
- C ハ定數=シテ次表=依ル但シ英式單位ナルトキハ括弧内ノ數字ヲ用ウヘシ

火 爐 ノ 種 類	C
「フオックス」式、「モリソン」式、「デイトン」式、「パーヴス」式又ハ此等ノ種類=屬スル式	1,080 (480)
「リーズ フォージ バルブ サスペンション」式	1,150 (510)

備考 火爐板ノ厚ハ平垣又ハ皺形ノ何レノ場合=於テモ 21 mm ($\frac{13}{16}$ in)

以下ト爲スヘシ

第七條 平 板

平板ノ強力ハ次ノ算式=依ル但シ抗張力 41 kg/mm² (26 tons/in²) 未滿ノ鋼板ヲ使用スルトキハ其ノ割合ヲ以テ最大汽壓ヲ減スルコトヲ要ス

$$W.P. = \frac{(t-t_0)^2 \times C}{a^2+b^2} \quad t = \sqrt{\frac{W.P. \times (a^2+b^2)}{C}} + t_0$$

W.P. ハ最大汽壓 (kg/cm² 又ハ lbs/in² =テ)

t ハ板ノ厚 (mm =テ又ハ in ノ三十二分ノ一 =テ)

a ハ支柱列間ノ距離 (mm 又ハ in =テ)

b ハ各列=於ケル支柱ノ心距 (mm 又ハ in =テ)

t₀ ハ定數=シテ 0.8 (英式單位ナルトキ 1)

C ハ定數=シテ次表=依ル但シ英式單位ナルトキハ括弧内ノ數字ヲ用ウヘシ

支柱ノ配置カ正方形又ハ長方形ヲ爲ササルトキハ a²+b² ノ代リ= d² ヲ用ウルコトヲ要ス此ノ場合=於ケル d ハ三箇以上ノ支點(支柱ノ中心又ハ曲線ノ起點)ヲ通シテ畫キタル圓ノ中其ノ最大ナルモノノ徑トス

前項ノ場合=於ケル定數 C ハ各支點ノ支柱取附法=該當スル 定數ノ平均トス

支 柱 取 附 法 ノ 種 類	C	
	板カ火焰ノ接觸ヲ受クルトキ	板カ火焰ノ接觸ヲ受ケサルトキ
(一) 支柱ヲ板=捻込ミ且ツ其ノ端ヲ鉸締スルトキ	3,600 (50)	4,100 (57)
(二) 支柱管ヲ管板=捻込ミ且ツ之ヲ擴張スルトキ	3,740 (52)	
(三) (二)ノ取附法=シテ支柱管ヲ母螺=テ締ムルトキ	5,180 (72)	
(四) 支柱ヲ板=捻込ミ且ツ其ノ外端ヲ母螺=テ締ムルトキ	5,400 (75)	6,200 (83)
(五) 支柱ヲ板=挿込ミ且ツ板ノ内外ヨリ母螺=テ締ムルトキ		6,900 (96)
(六) 板ノ厚ノ2倍以下ノ内半徑ヲ有スル曲線ヲ以テ板ヲ補強スルトキ	6,900 (96)	7,900 (110)

(一)ノ場合=於ケル板ノ厚ハ規定=依ル支柱ノ徑ノ二分ノ一以上ナルコトヲ要ス

(六)ノ場合=於ケル板ハ曲線ノ起點=於テ支柱ヲ有スルモノト看做シ其ノ心距ヲ定ムルコトヲ要ス

燃焼室ノ管板又ハ背板=於ケル曲線ノ起點ト之=隣接スル頂板又ハ側板=於ケル支柱列トノ距離ハ支柱列間ノ距離 a 以下ナルコトヲ要ス

燃焼室ノ支柱ハ成ルヘク母螺ヲ取外スコトナクシテ板ノ接合部ヲ填隙シ得ヘキ様之ヲ配置スヘシ

燃焼室ノ頂板ト側板トノ接合部=於ケル彎曲ノ外半徑カ規定=依ル支梁心距ノ二分ノ一未滿ナルトキハ側板ノ内面ト之=隣接スル支梁中心線トノ距離ヲ上記ノ支梁心距以下ト爲スヘシ

前項彎曲ノ外半徑カ規定=依ル支梁心距ノ二分ノ一ヲ超ユルトキハ彎曲ノ起點ト之=隣接スル支梁中心線トノ距離ヲ上記支梁心距ノ二分ノ一以下ト爲スヘシ

平板ノ一局部ニ於テ之ヲ支フル支柱ノ取附法カ一様ナラサルトキハ定數 C ハ當該各支柱ノ取附法ニ該當スル定數ノ平均トス

第八條 大ナル座金、條板又ハ覆板ヲ有スル平板

平板ニ支柱ヲ挿込ミ内外ヨリ母螺ニテ締ムル場合ニ於テ外面ニ大ナル座金、條板又ハ覆板ヲ當テ之ヲ補強スルトキハ次ノ各號ニ掲クル算式ニ依リ其ノ強力ヲ定ムルコトヲ要ス

前項ノ座金、條板又ハ覆板ノ厚ハ平板ノ厚ヲ超エスH.ツ其三分ノ二以上ナルコトヲ要ス

一、支柱徑ノ $3\frac{1}{2}$ 倍以上ノ徑ヲ有スル座金ヲ取附クルトキ

$$W.P. = \frac{C}{a^2 + b^2} [(t - t_0)^2 + 0.15 t_w^2]$$

$$t = \sqrt{\frac{W.P. \times (a^2 + b^2)}{C} - 0.15 t_w^2} + t_0$$

二、支柱心距ノ三分ノ二以上ノ徑ヲ有スル座金ヲ鉸釘ニテ取附クルトキ

$$W.P. = \frac{C}{a^2 + b^2} [(t - t_0)^2 + 0.35 t_w^2]$$

$$t = \sqrt{\frac{W.P. \times (a^2 + b^2)}{C} - 0.35 t_w^2} + t_0$$

三、支柱心距ノ三分ノ二以上ノ幅ヲ有スル條板ヲ鉸釘ニテ取附クルトキ

$$W.P. = \frac{C}{a^2 + b^2} [(t - t_0)^2 + 0.55 t_w^2]$$

$$t = \sqrt{\frac{W.P. \times (a^2 + b^2)}{C} - 0.55 t_w^2} + t_0$$

四、覆板ヲ鉸釘ニテ取附クルトキ

$$W.P. = \frac{C}{a^2 + b^2} [(t - t_0)^2 + 0.85 t_w^2]$$

$$t = \sqrt{\frac{W.P. \times (a^2 + b^2)}{C} - 0.85 t_w^2} + t_0$$

t_w ハ座金、條板又ハ覆板ノ厚 (mmニテ又ハ inノ三十二分ノ一ニテ)

C ハ定數ニシテ 7,200 (英式單位ナルトキ 100)

W.P., t, t_0 , a 及 b ハ前條ニ同シ

第九條 管 板

燃燒室内ニ於ケル支柱管端ニハ母螺ヲ取附クルコトヲ得ス

焔管巢ニ於ケル管板ノ強力ハ次ノ算式ニ依リ之ヲ定ムルコトヲ要ス

$$W.P. = \frac{C(t - t_0)^2}{p^2} \quad t = \sqrt{\frac{W.P. \times p^2}{C}} + t_0$$

W.P. ハ最大汽壓 (kg/cm² 又ハ lbs/in²ニテ)

t ハ管板ノ厚 (mmニテ又ハ inノ三十二分ノ一ニテ)

p ハ支柱管ノ平均心距 (mm 又ハ inニテ)ニシテ支柱管ノ中心ヲ連結スル四角形ノ四邊ノ和ヲ4ニテ除シタル商

t_0 ハ定數ニシテ 0.8 (英式單位ナルトキ 1)

C ハ定數ニシテ次表ニ依ル但シ英式單位ナルトキハ括弧内ノ數字ヲ用ウヘシ

支 柱 管 取 附 法 ノ 種 類	C
支柱管ヲ捻込ミH.ツ之ヲ擴張シ母螺ヲ取附ケサルトキ	2,740 (38)
支柱管ヲ捻込ミH.ツ之ヲ擴張シ母螺ヲ取附クルトキ	3,530 (49)

焔管巢間及焔管巢ト胴板トノ間ノ充水部ニ於ケル前管板ノ強力ハ次ノ算式ニ依リ之ヲ定ムルコトヲ要ス

$$W.P. = \frac{C[(t - t_0)^2 + 0.55 t_w^2]}{a^2 + b^2}$$

$$t = \sqrt{\frac{W.P. (a^2 + b^2)}{C} - 0.55 t_w^2} + t_0$$

W.P. ハ最大汽壓 (kg/cm² 又ハ lbs/in²ニテ)

t ハ前管板ノ厚 (mmニテ又ハ inノ三十二分ノ一ニテ)

t_w ハ覆板ノ厚 (mmニテ又ハ inノ三十二分ノ一ニテ)

a ハ充水部ノ兩側ニ於ケル支柱管列間ノ水平距離 (mm 又ハ in ニテ)

b ハ充水部ノ兩側ニ於ケル支柱管ノ垂直心距 (mm 又ハ in ニテ)

t₀ ハ定數ニシテ 0.8 (英式單位ナルトキ 1)

C ハ定數ニシテ次表ニ依ル但シ英式單位ナルトキハ括弧内ノ數字ヲ用

ウヘシ

端列ニ於ケル支柱管取附法ノ種類	C
支柱管ヲ捻込ミ且ツ之ヲ擴張シ母螺ヲ取附ケサルトキ	3,740 (52)
支柱管ヲ捻込ミ且ツ之ヲ擴張シ各支柱管ニ母螺ヲ取附クルトキ	5,180 (72)
支柱管ヲ捻込ミ且ツ之ヲ擴張シ支柱管一本置ニ母螺ヲ取附クルトキ	4,540 (63)

第十條 管板ノ抗壓力

管板ノ抗壓力ハ次ノ算式ニ依リ之ヲ定ムルコトヲ要ス

$$W.P. = C \times \frac{(D-d) \times t}{W \times D} \quad t = \frac{W.P. \times W \times D}{C (D-d)}$$

W.P. ハ最大汽壓 (kg/cm² 又ハ lbs/in² ニテ)

t ハ管板ノ厚 (mm ニテ又ハ in ノ三十二分ノ一ニテ)

D ハ焔管ノ水平心距 (mm 又ハ in ニテ)

d ハ焔管ノ内徑 (mm 又ハ in ニテ)

W ハ燃燒室ノ幅 (mm 又ハ in ニテ) ニシテ管板、背板各内面間ノ距離、又兩口汽罐ニ於テ前後ニ共通ナル燃燒室ニ在リテハ兩管板内面間ノ距離

C ハ定數ニシテ 1,970 (英式單位ナルトキ 875)

前項ノ算式ニ於テハ板ノ抗壓力ヲ 9.8 kg/mm² (14,000 lbs/in²) トス

第十一條 焔管及支柱管

焔管ノ徑、厚及最大汽壓ハ次表ニ依リ之ヲ定ムヘシ

外徑 mm (in)	標準厚 mm (L.S.G.)	最大汽壓 kg/cm ² (lbs/in ²)	標準厚 mm (L.S.G.)	最大汽壓 kg/cm ² (lbs/in ²)	標準厚 mm (L.S.G.)	最大汽壓 kg/cm ² (lbs/in ²)	標準厚 mm (L.S.G.)	最大汽壓 kg/cm ² (lbs/in ²)
51 (2)			3.00 (11)	11 (155)	3.25 (10)	15 (215)	3.65 (9)	21 (300)
57 (2 $\frac{1}{4}$)	3.00 (11)	10 (140)	3.25 (10)	13.5 (190)	3.65 (9)	18 (260)	4.00 (8)	22 (315)
63.5 (2 $\frac{1}{2}$)	3.00 (11)	9 (125)	3.25 (10)	12.5 (175)	3.65 (9)	16 (230)	4.00 (8)	21 (300)
70 (2 $\frac{3}{4}$)	3.00 (11)	8 (110)	3.25 (10)	11 (160)	3.65 (9)	15 (215)	4.00 (8)	19.5 (275)
76 (3)	3.25 (10)	10 (140)	3.65 (9)	13.5 (190)	4.00 (8)	17.5 (250)	4.5 (7)	21 (300)
82.5 (3 $\frac{1}{4}$)	3.25 (10)	9 (130)	3.65 (9)	12.5 (180)	4.00 (8)	16 (230)	4.5 (7)	19.5 (280)
89 (3 $\frac{1}{2}$)	3.25 (10)	8.5 (120)	3.65 (9)	11.5 (165)	4.00 (8)	15 (215)	4.5 (7)	18 (260)

支柱管ノ最小厚ハ螺糸ノ底部ニ於テ之ヲ測リ焔管巢ノ周圍ニ於ケル支柱管ニ在リテハ 6.13 mm (.241 in) 以上、又其ノ他ノモノニ在リテハ 4.55 mm (.179 in) 以上ナルコトヲ要ス

第十二條 支 梁

燃燒室ノ頂板ヲ支フル支梁ノ強力ハ次ノ算式ニ依リ之ヲ定ムルコトヲ要ス

$$W.P. = \frac{C \times d^2 \times t}{(L-p) \times D \times L} \times \frac{S}{f} \quad t = \frac{W.P. \times (L-p) \times D \times L \times f}{C \times d^2 \times S}$$

W.P. ハ最大汽壓 (kg/cm² 又ハ lbs/in² ニテ)

d ハ支梁中央部ノ深 (mm 又ハ in ニテ)

t ハ支梁中央部ノ厚 (mm ニテ又ハ in ノ三十二分ノ一ニテ) ニシテ支梁カニ枚合ナルトキハ各厚ノ和トス

L ハ支梁ノ長 (mm 又ハ in ニテ) ニシテ管板、背板各内面間ノ距離、又

兩口汽罐 = 於テ前後 = 共通ナル燃燒室 = 在リテハ兩管板内面間ノ距離

p ハ支梁上 = 在ル支柱ノ心距 (mm 又ハ in = テ)

D ハ支梁ノ心距 (mm 又ハ in = テ)

S ハ支梁カ鋼板製ナルトキハ其ノ最小抗張力 (kg/mm² 又ハ tons/in² = テ)、鍊鐵製ナルトキハ 38 (英式單位ナルトキ 24) 又鍛鋼製ナルトキハ 44 (英式單位ナルトキ 28)

f ハ定數 = シテ 44 (英式單位ナルトキ 28)

C ハ次ノ各號 = 依ル

(甲) 各支梁 = 備フル支柱ノ數カ奇數ナルトキ

$$\frac{n}{n+1} \times k$$

(乙) 各支梁 = 備フル支柱ノ數カ偶數ナルトキ

$$\frac{n+1}{n+2} \times k$$

n ハ各支梁上 = 在ル支柱ノ數

k ハ定數 = シテ 1,110 (英式單位ナルトキ 495)

第十三條 支 柱

支柱ノ強力ハ次ノ各號 = 掲クル算式 = 依リ之ヲ定ムルコトヲ要ス

一、螺旋支柱 = シテ螺糸ノ數カ 2.54 mm (1 in) = 付九個以上ナルトキ

$$W.P. = \frac{(d-d_0)^2 \times C}{a} \quad d = \sqrt{\frac{W.P. \times a}{C}} + d_0$$

螺旋支柱ノ内力ハ 6.33 kg/mm² (9,000 lbs/in²) ヲ超ユルコトヲ得ス

二、主支柱 = シテ螺糸ノ數カ 25.4 mm (1 in) = 付六箇以上ナルトキ

(甲) 鋼製主支柱

$$W.P. = \frac{(d-d_0)^2 \times C}{a} \times \frac{S}{f} \quad d = \sqrt{\frac{W.P. \times a \times f}{C \times S}} + d_0$$

最小抗張力 44 kg/mm² (28 tons/in²) ノ鋼圓材ヲ用キテ製造シタル主

支柱ノ内力ハ 7.73 kg/mm² (11,000 lbs/in²) ヲ超ユルコトヲ得ス

(乙) 鐵製主支柱

$$W.P. = \frac{(d-d_0)^2 \times C}{a} \quad d = \sqrt{\frac{W.P. \times a}{C}} + d_0$$

三、主支柱 = シテ螺糸ノ數カ 25.4 mm (1 in) = 付六箇未滿ナルトキ又ハ其ノ兩端 = 於テ幹部ヨリ大ナル徑ヲ有シH.ツ螺糸ノ底部 = 於ケル徑カ幹部ノ徑ヨリ大ナルトキ

(甲) 鋼製主支柱

$$W.P. = \frac{(d_1-d_0)^2 \times C}{a} \times \frac{S}{f} \quad d_1 = \sqrt{\frac{W.P. \times a \times f}{C \times S}} + d_0$$

(乙) 鐵製主支柱

$$W.P. = \frac{(d_1-d_0)^2 \times C}{a} \quad d_1 = \sqrt{\frac{W.P. \times a}{C}} + d_0$$

W.P. ハ最大汽壓 (kg/cm² 又ハ lbs/in² = テ)

d ハ支柱ノ螺糸頂部 = 於ケル徑 (mm 又ハ in = テ)

d₁ ハ支柱ノ螺糸底部 = 於ケル徑又ハ支柱幹部ノ最小徑 (mm 又ハ in = テ)

a ハ各支柱ノ支フル面積 (mm² 又ハ in² = テ)

S ハ鋼丸棒ノ最小抗張力 (kg/mm² 又ハ tons/in² = テ)

f ハ定數 = シテ 44 (英式單位ナルトキ 28)

d₀ 及 C ハ定數 = シテ次表 = 依ル但シ英式單位ナルトキハ括弧内ノ數字ヲ用ウヘシ

定 數 d₀

支 柱 ノ 種 類	d ₀
螺 旋 支 柱 ナ ル ト キ	6.8 (0.267)
本 條 第 二 號 ノ 主 支 柱 ナ ル ト キ	8.6 (0.340)
本 條 第 三 號 ノ 主 支 柱 ナ ル ト キ	3.2 (0.125)

定 数 C

支 柱 ノ 種 類	C
鋼製又ハ第三十五章第十一條ノ試験ニ合格シタル鐵丸棒ヲ用キテ製造シタル螺旋支柱ナルトキ	580 (8,250)
第三十五章第十一條ノ試験ヲ行ハサル鐵丸棒ヲ用キテ製造シタル螺旋支柱ナルトキ	460 (6,500)
鋼 製 主 支 柱 ナ ル ト キ	670 (9,500)
鐵製主支柱ニシテ鍛接セサルモノナルトキ	490 (7,000)
鐵製主支柱ニシテ鍛接シタルモノナルトキ	350 (5,000)

第十四條 支柱管ノ内力

鐵製支柱管及累鍛接鋼製支柱管ノ内力ハ 5.27 kg/mm^2 ($7,500 \text{ lbs/in}^2$) ヲ超ユルコトヲ得ス

一 般 構 造

第十五條 同板ト鏡板トノ接合

筒形胴板ト鏡板トノ鉸釘接合ノ強率ハ 42% 以上ナルコトヲ要ス
 胴板ノ厚 16 mm ($\frac{5}{8} \text{ in}$) ヲ超ユルトキハ胴板ト鏡板トノ接合ヲ二列鉸釘トスコトヲ要ス

第十六條 同板ノ周圍接合

筒形胴板ノ中央部ニ於ケル周圍接合ノ強率ハ單口汽罐ニ在リテハ 60% 以上又兩口汽罐ニ在リテハ 62% 以上ト爲スヘシ
 周圍接合ニ於ケル鉸釘列ノ數ハ次表ニ依リ之ヲ定ムルコトヲ要ス

汽罐ノ種類	胴 板 ノ 厚	鉸 釘
單 口 汽 罐	35 mm ($1\frac{3}{8} \text{ in}$) ヲ超ユルトキ	三 列
兩 口 汽 罐	13 mm ($\frac{1}{2} \text{ in}$) ヲ超ユルトキ	二 列 以 上
	30 mm ($1\frac{1}{8} \text{ in}$) ヲ超ユルトキ	三 列

第十七條 板ノ鍛接其ノ他ノ工事

鍛接シタル鋼板ハ直接張力ヲ受クル箇所ニ使用スルコトヲ得ス但シ鍛接シタル上覆板ヲ施シタルモノハ此限ニ在ラス
 小汽兜ヲ厚 13 mm ($\frac{1}{2} \text{ in}$) 以下ノ鋼板ヲ用キテ製造スル場合ニ於テ鉸打ニ依リ板ヲ鍛接スルトキハ本會ニ於テ同意シタル場合ニ限り覆板ヲ省略スルコトヲ得此ノ場合ニ於ケル鍛接ノ強率ハ 50% ト看做ス
 鍛接、皿形又ハ曲線ヲ施シ若ハ一部ヲ加熱シテ加工シタル鋼板ハ工事後適當ニ焼鈍スルコトヲ要ス

第十八條 覆板ハ板ヲ用キテ製造スルコトヲ要ス壓延條材ハ之ニ使用スルコトヲ得ス

第十九條 鉸 釘 孔

鉸釘孔ハ適當ニ錐揉スルコトヲ要ス又出來得ル限り板ヲ組立テタル儘錐揉スヘシ
 鉸釘孔ハ其ノ「返リ」ヲ削除シ、板ノ接合面ヲ掃除シ孔ノ外縁ニ於ケル尖端ヲ削除スヘシ

第二十條 支柱ノ製法其ノ他

鋼製支柱ハ鍛接スルコトヲ得ス
 鋼製支柱ハ丸棒ノ兩端ヲ壓大スルカ又ハ其ノ中央部ヲ伸延シテ之ヲ製造スルコトヲ得
 前項ノ製法中其ノ何レカニ依ルトキハ工事後其ノ支柱全部ヲ焼鈍スルコトヲ要ス

兩口汽罐ニ在リテハ全通主支柱ヲ其ノ中央部ニ於テ支持スルコトヲ要ス
 燃燒室ノ螺旋支柱ニシテ母螺ヲ取附クルモノハ成ルヘク板ニ垂直ト爲スヘシ
 前項ノ規定ニ依リ難キトキハ母螺ト板トノ間ニ勾配ヲ有スル座金ヲ挿入スルコ
 トヲ要ス

螺旋支柱ハ成ルヘク其ノ外端ニ於テ軸心ニ小孔ヲ穿チ徑ヲ $5\text{ mm } (\frac{3}{16}\text{ in})$ 、深
 ヲ胴板又ハ鏡板内面ヲ超ユルコト $13\text{ mm } (\frac{1}{2}\text{ in})$ ト爲スヘシ

第二十一條 支柱螺糸數

主支柱又ハ螺旋支柱ニ於ケル螺糸ノ數ハ次ノ各號ニ依ルヘシ

- 一、徑 $32\text{ mm } (1\frac{1}{4}\text{ in})$ 以上ノ螺旋支柱ナルトキ $25.4\text{ mm } (1\text{ in})$ = 付九個
- 二、徑 $50\text{ mm } (2\text{ in})$ 以上ノ支柱ヲ板ニ挿込ミHツ板ノ内外ヨリ母螺ニテ締
 ムルトキ $25.4\text{ mm } (1\text{ in})$ = 付六箇以下

螺旋支柱ノ兩板間ニ於ケル部分ハ成ルヘク螺糸ヲ削除スヘシ

第二十二條 胴板ニ於ケル螺旋支柱ノ配置

胴板ニ於テ四箇以上ノ螺旋支柱ヲ同一水平線ニ配置スルトキハ次ノ算式ニ依リ
 計算シタル強率ヲ胴板ニ於ケル縱接合ノ所要強率以上ト爲スヘシ

$$\frac{100(p-d)}{p}$$

d ハ螺旋支柱ノ徑 (mm 又ハ in ニテ)

p ハ螺旋支柱ノ水平心距 (mm 又ハ in ニテ)

前項ノ規定ニ依リ難キトキハ螺旋支柱ヲ千鳥形ニ配置スルコトヲ要ス

**第二十三條 燃燒室ノ螺旋支柱ニ於ケル母螺ノ最小厚ハ次表ニ依リ之ヲ定ムルコ
 トヲ要ス**

主支柱ノ母螺ハ母螺ニ關スル英國標準規格ニ依リ板ノ外側ニ在ルモノハ普通ノ
 母螺ニ準シ、板ノ内側ニ在ルモノハ副母螺ニ準シ夫々支柱ノ徑ニ相當スルモノ
 ト爲スコトヲ要ス

母螺ハ鍊鐵又ハ鍛接セサル軟鋼ヲ用キテ之ヲ製造スルコトヲ要ス又鐵製ニシテ
 火焰ニ接觸スヘキモノニ在リテハ之ヲ鍛接スルコトヲ得ス

螺糸ノ頂部ニ於ケル螺旋支柱ノ徑	母螺ノ厚
38 mm (1½ in) 以下	19 mm (¾ in)
41 mm (1⅝ in), 45 mm (1¾ in)	22 mm (⅞ in)
48 mm (1⅞ in), 50 mm (2 in)	25 mm (1 in)
50 mm (2 in) ヲ超ユルトキ	29 mm (1⅛ in)

第二十四條 充汽部ニ於ケル鏡板ニシテ煙路ノ一部ヲ構成スルモノニハ防板ヲ備
 ヘ火焰ノ接觸ヲ防クコトヲ要ス

第二十五條 管板ニ於ケル主支柱

栓接合ヲ有スル主支柱ヲ前後兩管板間ニ取附クルトキハ次ノ各號ニ掲クル構造
 ト爲スヘシ

- 一、栓ノ有效截面積ハ成ルヘク支柱ノ有效截面積ノ $1\frac{1}{4}$ 倍ト爲スヘシ
- 二、栓徑ト栓孔徑トノ差ハ $1.6\text{ mm } (\frac{1}{16}\text{ in})$ 以下ト爲スヘシ
- 三、栓ハ出來得ル限リ「アイ フォージング」(Eye forging) ノ鏝ニ接近セ
 シムヘシ
- 四、「アイ フォージング」ニハ其ノ管板ニ接スル部分ニ鏝ヲ備ヘ其ノ徑ヲ少
 クトモ管板ノ孔徑ニ $25\text{ mm } (1\text{ in})$ ヲ加ヘタルモノト爲スヘシ

第二十六條 検査及掃除ニ關スル装置

汽罐ニハ火焰ノ接觸ヲ受クル板及管ヲ検査又ハ掃除スル爲メ罐内ニ出入シ得ヘ
 キ適當ナル装置ヲ設クヘシ

小汽罐ノ場合ニ於テ前項ノ規定ニ依リ難キトキハ之ヲ掃除スルニ十分ナル徑ヲ
 有スル泥孔及視孔ヲ適當ニ設クルコトヲ要ス

第二十七條 箆形胴板ニ於ケル人孔ハ其ノ短徑ヲ罐ノ長ニ並行セシムルコトヲ要
 ス

第二十八條 平板ニ於ケル人孔及泥孔

平板ニ於ケル人孔又ハ視孔ヲ曲線ヲ以テ補強スルトキハ曲線ノ深ヲ少クトモ次

ノ算式=依リ計算シタルモノト爲スコトヲ要ス此ノ場合=於ケル平板ハ孔ヲ有セサルモノト同等ノ強力ヲ有スルモノト看做ス

$$D = \sqrt{t \times W}$$

D ハ曲線ノ深 (mm 又ハ in =テ) =シテ板ノ外面ヨリ測リタルモノ

t ハ板ノ厚 (mm 又ハ in =テ)

W ハ孔ノ短徑 (mm 又ハ in =テ)

第二十九條 人孔ノ補強環

筒形胴板=人孔ヲ設クルトキハ之=補強環ヲ取附ケ其ノ強率ヲ胴板ノ縦接合=於ケル所要強率以上ト爲スコトヲ要ス

第三十條 附屬品ヲ取附クル場合ノ補強

瓣又ハ其ノ他ノ附屬品ヲ取附クル爲メ胴板=孔ヲ穿ツ場合=於テ孔徑カ板ノ厚ノ $2\frac{1}{2}$ 倍 = 70 mm ($2\frac{3}{4}$ in) ヲ加ヘタルモノヲ超ユルトキハ人孔ノ場合=準シ之ヲ補強スルコトヲ要ス

第三十一條 人孔、泥孔及視孔ノ蓋ハ板ヲ二枚合ト爲スカ、板ヲ所要ノ形=「ブ

レッツ」シタル上燒鈍スルカ、又ハ板ノ周圍=衛帶ヲ施スヘキ機械仕上ノ溝ヲ穿ツカ、其ノ中何レカノ方法=依リ之ヲ製造スルコトヲ要ス

蓋ノ突出部ハ其ノ周圍=於テ 1.6 mm ($\frac{1}{16}$ in) ヲ超ユル遊隙ヲ有スルコトヲ得ス

蓋ノ植込螺釘ハ板=捻込ミタル上其ノ内端=母螺ヲ取附クヘシ又頭部ヲ有スル螺釘ヲ用ウルトキハ板ノ内側ヨリ之ヲ捻込ムヘシ

第三十二條 支柱管ノ兩端=於ケル螺糸及兩管板=於テ之=該當スル螺糸ハ前後

相連續スルモノナルコトヲ要ス

支柱管ノ螺糸ハ 25.4 mm (1 in) =付九箇ヲ標準數トス但シ之=依ラサルトキト雖モ 25.4 mm (1 in) =付十箇以下ト爲スヘシ

支柱管ハ「ローラー」管擴器ヲ以テ之ヲ擴張スルコトヲ要ス又填隙ノミ=依リ之ヲ水密ト爲スコトヲ得ス

支柱管ノ螺糸底部=於ケル厚ヲ其ノ幹部ノ厚ト略等シキモノト爲サントスルトキハ管ヲ壓大スルコトヲ要ス此ノ場合=於テハ鍛接又ハ銲接スルコトヲ得ス又壓大シタル管ハ之ヲ燒鈍スルコトヲ要ス

第三十三條 汽罐ハ肋板又ハ内底板上出來得ル限り高キ位置=之ヲ据付クルコト

ヲ要ス又汽罐下ノ空隙ハ本會=於テ特=同意シタル場合ヲ除クノ外 460 mm (18 in) 未滿ト爲スコトヲ得ス (第八章第十一條及第十一章第三條參照)

汽罐ノ底部=ハ成ルヘク適當ナル不傳熱裝置ヲ設クヘシ

汽罐臺ハ堅牢ナル構造ト爲シ其ノ圖面ハ承認ヲ受クルコトヲ要ス

汽罐ハ肘板又ハ支柱ヲ以テ固定シ前後左右ノ移動ヲ防クコトヲ要ス

汽 罐 附 屬 品

第三十四條 驗水器

汽罐=ハ少クトモ二箇ノ獨立驗水裝置ヲ備ヘ且ツ其ノ見易キ箇所=燃燒室最高部ヲ標示スルコトヲ要ス

驗水裝置ハ其ノ中一箇ヲ硝子驗水器又ハ之ト同等ノモノト爲スコトヲ要ス最大内徑 4.9 m (16 ft) 以上ノ單口汽罐=在リテハ其ノ兩側=各硝子驗水器一箇ヲ備ヘ又徑 4.9 m (16 ft) 未滿ノ單口汽罐=在リテハ硝子驗水器一箇及驗水嘴子又ハ之ト同等ノモノ一組ヲ備フルコトヲ要ス

兩口汽罐=在リテハ兩端又ハ其ノ附近=於テ各硝子驗水器一箇及驗水嘴子又ハ之ト同等ノモノ一組ヲ備ヘ又硝子驗水器ハ左右相互=之ヲ配置スルコトヲ要ス硝子驗水器ノ嘴子ハ硝子カ破損シタルトキ容易=閉鎖シ得ヘキモノナルコトヲ要ス

第三十五條 驗水嘴子ハ出來得ル限り直接罐胴=取附クヘシ

驗水嘴子ハ少クトモ三箇ヲ以テ一組ト爲スコトヲ要ス但シ徑 2.3 m (7 ft 6 in)

以下ノ汽罐=在リテハ之ヲ二箇ト爲スコトヲ得

第三十六條 驗水器ノ管柱ハ次表=依リ其ノ徑ヲ定ムルコトヲ要ス

汽 罐 ノ 徑	管 柱 ノ 内 徑
3 m (10 ft) ヲ超ユルトキ	63 mm (2½ in) 以上
3 m (10 ft) 以下ニシテ 2.3 m (7½ ft) ヲ超ユルトキ	50 mm (2 in) 以上
2.3 m (7½ ft) 以下ナルトキ	45 mm (1¾ in) 以上

管柱ハ成ルヘク直接罐胴ニ取附クヘシ

管柱ヲ銅又ハ其ノ他ノ鑄蝕シ難キ金屬製ノ管ヲ以テ汽罐ニ連結スルトキハ次表ニ依リ管ノ内徑ヲ定ムルコトヲ要ス

管 柱 ノ 内 徑	管 ノ 内 徑
63 mm (2½ in)	38 mm (1½ in) 以上
50 mm (2 in)	32 mm (1¼ in) 以上
45 mm (1¾ in)	25 mm (1 in) 以上

管ト汽罐トノ間ニハ瓣又ハ嘴子ヲ備ヘ又管ノ上端ニハ水ノ停滞スヘキ彎曲部ヲ有セサルコトヲ要ス

管ハ煙路ヲ貫通スルコトヲ得ス但シ已ムヲ得サルトキハ煙路ヲ貫通スル圍壁ヲ設ケ管ノ周圍ニ 50 mm (2 in) 以上ノ通氣路ヲ設クルコトヲ要ス

第三十七條 驗 鹽 裝 置

汽罐ニハ驗鹽嘴子又ハ瓣ヲ備ヘ便宜ノ箇所ニ於テ直接罐胴ニ取附クルコトヲ要ス

驗鹽嘴子又ハ瓣ハ之ヲ驗水器ノ管柱ニ取附クルコトヲ得ス

第三十八條 驗 壓 計

汽罐ニハ獨立ノ驗壓計ヲ備ヘ容易ニ見得ヘキ場所ニ之ヲ取附ケ又兩口汽罐ニ在リテハ之ヲ二箇ト爲シ罐ノ兩端ニ配置スルコトヲ要ス

第三十九條 給 水 瓣

汽罐ニハ少クとも二箇ノ獨立給水裝置及之ニ連結スル獨立給水瓣ヲ備フルコト

ヲ要ス

副汽罐ニ在リテハ前項ノ給水裝置ノ中其ノ一箇ヲ給水注射器ト爲スコトヲ得

第四十條 放 水 瓣

汽罐ニハ放水瓣ヲ備ヘ直接罐胴ニ取附クルコトヲ要ス

放水瓣又ハ管ノ徑ハ汽罐ノ徑 1 mニ付約 8.5 mm (1 ftニ付約 $\frac{1}{10}$ in)ノ割合ト爲スヘシ但シ 38 mm ($1\frac{1}{2}$ in) ヲ超ユルコトヲ要セサルモ 19 mm ($\frac{3}{4}$ in)未滿ト爲スヘカラス

第四十一條 放 水 管

二箇以上ノ汽罐ヲ有スルトキハ放水瓣又ハ表面放水瓣ヲ一箇ノ共通放水管ニ連結スルコトヲ得此ノ場合ニ於テハ罐水ノ逆流ヲ防ク爲メ汽罐毎ニ不還塞止瓣ヲ備フルコトヲ要ス

船體外板ニ取附クル放水嘴子又ハ瓣ハ汽罐室ノ床板線以上ニ於テ容易ニ接近シ得ヘキ場所ニ之ヲ設ケ且容易ニ其ノ開閉ヲ検査シ得ヘキ様裝置スルコトヲ要ス放水嘴子ハ之ヲ閉鎖シタル後ニアラサレハ其ノ把手ヲ取外スコトヲ得サル構造ト爲シ又放水瓣ヲ把輪ハ之ヲ瓣鐸ニ固著スルコトヲ要ス

第四十二條 主及補助塞汽瓣

汽罐ニハ主塞汽瓣一箇ヲ備ヘ直接罐胴ニ取附クルコトヲ要ス

補助塞汽瓣ハ出來得ル限リ其ノ數ヲ減シ必要ナル場合ヲ除クノ外罐胴ニ孔ヲ穿ツコトナキ様設計スルコトヲ要ス

二箇以上ノ汽罐ヲ有スルトキハ汽笛、操舵汽機又ハ發電汽機用ノ蒸氣ヲ少クとも二箇ノ汽罐ヨリ供給シ得ヘキ様補助塞汽瓣ヲ配置スルコトヲ要ス

第四十三條 安 全 瓣

汽罐ニハ二箇以上ノ安全瓣ヲ備ヘ次ノ名號ニ掲クル規定ニ適合スル様之ヲ裝置スルコトヲ要ス

- 一、發條及瓣ヲ匣内ニ裝置スルコト
- 二、瓣ノ荷重ヲ最大汽壓ニ相當スルモノ以上ニ増スコトヲ得サルコト

三、瓣ハ揚瓣装置ヲ以テ之ヲ揚開シ又手ヲ以テ瓣座上ニ旋回シ得ルコト

四、瓣ハ發條カ破損スルコトアルモ瓣座ヨリ脱出セサルコト

揚瓣装置ハ容易ニ接近シ得ヘキ安全ナル場所ニ於テ汽罐毎ニ其ノ瓣ヲ悉ク且ツ同時ニ揚開シ得ルモノナルコトヲ要ス

安全瓣ハ汽罐毎ニ一箇ノ匣内ニ装置スルコトヲ得又該瓣匣ハ其ノ他ノ瓣匣ト別箇ノモノト爲シ直接罐胴ニ取附クルコトヲ要ス

安全瓣匣ノ頸部ハ強固ナル構造ト爲スコトヲ要ス又其ノ通汽路ニハ瓣ノ總面積ノ二分ノ一以上ノ面積ヲ有セシムヘシ

安全瓣匣ニハ排水装置ヲ備ヘ排水管ハ直接船底又ハ水槽ニ之ヲ導クコトヲ要ス

安全瓣ノ徑ハ 38 mm (1 1/2 in) 以上ニシテ普通型ノモノニ在リテハ次ノ算式ニ依リ其ノ最小總面積ヲ定ムルコトヲ要ス

次ノ算式ハ石炭又ハ油ヲ燃料ト爲スモノ、又自然通風ナルモノ又ハ強壓若ハ誘引通風装置ヲ有スルモノ其ノ何レニモ之ヲ適用ス

$$A = H \times \left(\frac{K}{W.P. + p_0} \right)$$

A ハ安全瓣ノ總面積 (mm² 又ハ in² ニテ)

H ハ汽罐ノ受熱面積 (m² 又ハ ft² ニテ)

W.P. ハ最大汽壓 (kg/cm² 又ハ lbs/in² ニテ)

p₀ ハ定數ニシテ 1 (英式單位ナルトキ 15)

K ハ定數ニシテ次表ニ依ル但シ英式單位ナルトキハ括弧内ノ數字ヲ用

ウヘシ

燃料及通風装置ノ種類	K
石炭ヲ燃料トスルトキ	610 (1.25)
油ヲ燃料トスルトキ又ハ汽罐室密閉式強壓通風装置ヲ有スルトキ	733 (1.5)

普通ノ型ト異ル安全瓣ヲ使用セントスルトキハ特ニ承認ヲ受クルコトヲ要ス

第四十四條 排汽管

排汽管又ハ之ニ連結スル通汽路ノ面積ハ少クトモ前條ノ規定ニ依リ定メタル安全瓣ノ總面積ノ 1.1 倍ト爲スヘシ

第四十五條 過熱器ノ安全瓣及排水装置

過熱器ヲ有スル汽罐ニ於テ兩者ノ間ニ其ノ連結ヲ遮斷シ得ヘキ装置ヲ有スルトキハ過熱器ニモ安全瓣ヲ備ヘ揚瓣装置其ノ他ヲ設クルコトヲ要ス

前項ノ安全瓣ノ構造ハ汽罐ノ安全瓣ニ關スル規定ニ依ルコトヲ要ス但シ此ノ場合ニ於ケル揚瓣装置ハ汽罐室ニ於テノミ之ヲ操縦シ得ヘキモノト爲スコトヲ得過熱器ニハ排水嘴子又ハ排水瓣ヲ備フルコトヲ要ス

第四十六條 汽罐附屬品ノ設計

汽罐ニ取附クル瓣ニシテ徑 38 mm (1 1/2 in) ヲ超ユルモノハ瓣鐸ノ螺旋部ヲ瓣匣外ニ装置シ又瓣匣蓋ハ螺釘又ハ植込螺釘ヲ以テ取附クルコトヲ要ス

瓣ハ其ノ把輪ヲ右ニ回轉スルトキ之ヲ閉鎖シ得ヘキ構造ト爲スコトヲ要ス嘴子又ハ瓣ニハ其ノ開閉ヲ容易ニ識別シ得ヘキ様装置ヲ設クルコトヲ要ス

汽罐附屬品ヲ植込螺釘ヲ以テ取附クルトキハ板ニ捻込ムヘキ螺旋部ノ長ヲ螺釘ノ徑以上ト爲スコトヲ要ス

前項ノ場合ニ於テ螺釘孔カ板ヲ貫通スルトキハ螺釘ヲ捻込ミタル上内端ニ母螺ヲ取附クルコトヲ要ス

汽罐附屬品ヲ頭部ヲ有スル螺釘ヲ以テ取附クルトキハ板ノ内側ヨリ之ヲ捻込ムコトヲ要ス

第四十七條 瓣匣用材料

塞汽瓣匣、安全瓣匣其ノ他汽管ノ附屬品ハ鑄鐵製ト爲スコトヲ得但シ蒸氣ノ溫度 218°C (425° F) ヲ超ユルトキハ鑄鋼又ハ本會ニ於テ承認スル材料ヲ用キテ之ヲ製造スルコトヲ要ス

豎 汽 罐

第四十八條 周圍接合

縦汽罐ノ胴板ニ於ケル周圍接合ノ強率ハ 42% 以上ナルコトヲ要ス
前項ノ接合ハ其ノ接合カ全周ニ亘ラサルトキ又ハ板ノ厚カ 16 mm ($\frac{5}{8}$ in) ヲ
超ユルトキハ二列鉸釘ト爲スコトヲ要ス

第四十九條 泥孔及覗孔 (本章第二十八條乃至第三十一條参照)

横通管 (Cross tube) ヲ有スル縦汽罐ニハ管内ヲ掃除スル爲メ適當ナル装置ヲ
設クルコトヲ要ス

横通管ノ徑大ナルトキハ胴板ノ容易ニ接近シ得ヘキ部分ニ於テ管毎ニ一箇ノ覗
孔ヲ設ケ其ノ徑ヲ掃除及検査ニ十分ナルモノト爲スコトヲ要ス

第五十條 平坦火爐

縦汽罐ノ平坦火爐ニシテ截頭圓錐形ナルモノニ付本章第六條ノ算式ヲ適用ス
ルトキハ火爐ノ外径及長ハ次ノ各號ニ依ルコトヲ要ス

- 一、火爐ノ外径ハ其ノ頂部及底部ニ於ケル曲線又ハ補強環トノ接合部ニ於テ
測リタル各外径ノ平均トス
- 二、火爐平坦部ノ長ハ其ノ頂板ニ接合スル鉸釘列ノ中心線ヨリ底部ノ補強部
ニ接合スル箇所迄又ハ胴板ト火爐トヲ貫ク螺旋支柱列ノ中心線迄ノ距離ト
ス此ノ場合ニ於ケル螺旋支柱ノ心距ハ支柱端ヲ鉸締スルトキハ火爐板ノ厚
ノ 14 倍以下、之ニ母螺ヲ取附クルトキ火爐板ノ厚ノ 16 倍以下ニシテ又其
ノ螺糸上ノ徑ハ火爐板ノ厚ノ $2\frac{1}{4}$ 倍以上ナルコトヲ要ス

第五十一條 半球火爐

上方ニ凸出スル半球狀火爐ニシテ支柱又ハ其ノ他ノ補強ヲ有セサルトキハ次ノ
算式ニ依リ其ノ強力ヲ定ムルコトヲ要ス

$$W.P. = \frac{C(t-t_0)}{R} \quad t = \frac{W.P. \times R}{C} + t_0$$

W.P. ハ最大汽壓 (kg/cm² 又ハ lbs/in² ニテ)

t ハ頂板ノ厚 (mm ニテ又ハ in ノ三十二分ノ一ニテ)

R ハ半球ノ外半徑 (mm 又ハ in ニテ)

C 及 t₀ ハ定數ニシテ

$$C = 620 \text{ (英式單位ナルトキ 275)}$$

$$t_0 = 0.8 \text{ (英式單位ナルトキ 1)}$$

第五十二條 「オジー」環 (Ogee Ring)

「オジー」環ヲ以テ火爐ノ底部ヲ胴板ニ接合シH.ツ之ヲ以テ火爐ニ於ケル垂直方
向ノ荷重ヲ悉ク支フルトキハ次ノ算式ニ依リ其ノ強力ヲ定ムルコトヲ要ス

$$W.P. = \frac{C(t-t_0)^2}{D \times (D-d)} \quad t = \sqrt{\frac{W.P. \times (D-d) \times D}{C}} + t_0$$

W.P. ハ最大汽壓 (kg/cm² 又ハ lbs/in² ニテ)

t ハ「オジー」環ノ厚 (mm ニテ又ハ in ノ三十二分ノ一ニテ)

D ハ胴板ノ内徑 (mm 又ハ in ニテ)

d ハ火爐ノ底部ニ於ケル外径 (mm 又ハ in ニテ) ニシテ火爐ト「オ
ジー」環トノ接合部ニ於テ測リタルモノ

C 及 t₀ ハ定數ニシテ

$$C = 10,100 \text{ (英式單位ナルトキ 140)}$$

$$t_0 = 0.8 \text{ (英式單位ナルトキ 1)}$$

第五十三條 焔管及管板

水平ノ焔管巢ヲ有スル縦汽罐ニ於テ管板カ垂直及水平ノ方向ニ胴板カ受クル荷
重ト同一ノ荷重ヲ受クル構造ナルトキハ管板ノ厚及焔管ノ心距ヲ適當ニ定メ其
ノ截面積ヲ胴板ノ強力以上ノ強力ヲ有セシムルニ十分ナルモノト爲スコトヲ要
ス

前項ノ場合ニ於テハ焔管巢ノ兩端ニ於ケル縦管列ニ一本置ニ支柱管ヲ配置シ又
焔管巢ニ於ケル管板ハ本章第九條ノ規定ノ外次ノ算式ニ依リ其ノ強力ヲ定ムル
コトヲ要ス

$$W.P. = \frac{(t-t_0) \times S \times (p-d) \times 100}{C \times D \times p}$$

$$t = \frac{W.P. \times D \times C \times p}{S \times (p - d) \times 100} + t_0$$

- W.P. ハ最大汽壓 (kg/cm² 又ハ lbs/in² =テ)
- S ハ管板ノ最小抗張力 (kg/mm² 又ハ tons/in² =テ)
- t ハ管板ノ厚 (mm =テ又ハ in ノ三十二分ノ一 =テ)
- D ハ罐胴ノ中心線ヨリ煩管集端 = 於ケル縦管列中心線迄ノ距離ノ 2 倍 (mm 又ハ in =テ)
- p ハ縦列 = 於ケル管ノ心距 (mm 又ハ in =テ)
- d ハ管板 = 於ケル管孔ノ徑 (mm 又ハ in =テ)
- t₀ 及 C ハ定數 = シテ
- t₀ = 1.6 (英式單位ナルトキ 2)
- C = 2.03 (英式單位ナルトキ 2.9)

第五十四條 外方ニ凸出スル皿形板

豎汽罐ノ端板其ノ他汽兜ノ端板等 = シテ外方ニ凸出スル皿形ヲ爲シ支柱ヲ有セサルトキハ次ノ算式 = 依リ其ノ強力ヲ定ムルコトヲ要ス

$$W.P. = \frac{C \times S(t - t_0)}{R} \quad t = \frac{W.P. \times R}{C \times S} + t_0$$

- W.P. ハ最大汽壓 (kg/cm² 又ハ lbs/in² =テ)
- t ハ端板ノ厚 (mm =テ又ハ in ノ三十二分ノ一 =テ)
- R ハ皿形ノ内半徑 (mm 又ハ in =テ) = シテ胴ノ徑ヲ超ユルコトヲ得ス
- S ハ端板ノ最小抗張力 (kg/mm² 又ハ tons/in² =テ)
- C 及 t₀ ハ定數 = シテ
- C = 21.4 (英式單位ナルトキ 15)
- t₀ = 0.8 (英式單位ナルトキ 1)

人孔ヲ有スル皿形板 = 在リテハ前項ノ算式 = 依リ計算シタル厚 = 3 mm

($\frac{4}{32}$ in) ヲ加フルコトヲ要ス

皿形板 = 於ケル曲線ノ内半徑ハ少クトモ板ノ厚ノ 4 倍以上 = シテ H.ツ 63 mm

($2\frac{1}{2}$ in) 以上ナルコトヲ要ス

皿形板ノ人孔 = 於ケル曲線ノ深ハ少クトモ次ノ算式 = 依リ計算シタルモノト爲スコトヲ要ス

$$D = \sqrt{t \times w}$$

- D ハ曲線ノ深 (mm 又ハ in =テ) = シテ板ノ外面ヨリ測リタルモノ
- t ハ端板ノ厚 (mm 又ハ in =テ)
- w ハ人孔ノ短徑 (mm 又ハ in =テ)

二箇以上ノ板ヨリ成ル完全ナル半球狀ノ端板 = シテ支柱又ハ其ノ他ノ補強ヲ有セサルトキハ次ノ算式 = 依リ其ノ強力ヲ定ムルコトヲ要ス

$$W.P. = \frac{(t - t_0) \times S \times J}{C \times R} \quad t = \frac{W.P. \times R \times C}{S \times J} + t_0$$

- W.P. ハ最大汽壓 (kg/mm² 又ハ lbs/in² =テ)
- t ハ端板ノ厚 (mm =テ又ハ in ノ三十二分ノ一 =テ)
- S ハ端板ノ最小抗張力 (kg/mm² 又ハ tons/in² =テ)
- J ハ接合ノ強率
- R ハ球ノ内半徑 (mm 又ハ in =テ)
- t₀ ハ定數 = シテ 1.6 (英式單位ナルトキ 2)
- C ハ定數 = シテ次表 = 依ル 但シ英式單位ナルトキハ括弧内ノ數字ヲ用ウヘシ

鉸釘列ノ數	C
單列	2.31 (3.30)
二列	2.03 (2.90)
三列	1.98 (2.83)

第五十五條 驗水器

堅汽罐ニハ二箇ノ獨立驗水装置ヲ備ヘ其ノ中一箇ハ硝子驗水器ト爲スコトヲ要ス
高 2.15 m (7 ft) ヲ超ユル堅汽罐ノ驗水嘴子ハ少クトモ三箇ヲ以テ一組ト爲スコトヲ要ス

第五十六條 水 壓 試 驗

汽罐又ハ過熱器ハ次ノ各號ニ掲クル水壓力ヲ以テ試験スルコトヲ要ス

一、汽罐ハ最大汽壓力 7 kg/cm² (100 lbs/in²) 以下ナルトキハ其ノ 2 倍、
7 kg/cm² (100 lbs/in²) ヲ超ユルトキハ其ノ $1\frac{1}{2}$ 倍ニ 3.5 kg/cm² (50
lbs/in²) ヲ加ヘタルモノ

二、過熱器ハ最大汽壓力ノ 2 倍

汽罐ノ塞汽瓣及其ノ他ノ附屬品ハ少クトモ最大汽壓力ノ 2 倍ノ水壓力ヲ以テ試験スルコトヲ要ス但シ給水瓣ノ試験壓力ハ最大汽壓力ノ 2.5 倍トス

安全瓣ハ汽力ヲ以テ之ヲ調整スルコトヲ要ス此ノ場合ニ於ケル汽壓力ハ計畫最大汽壓力以上其ノ 3% ヲ超ユルコトヲ得ス

安全瓣ハ塞汽瓣ヲ閉チ十五分間十分ニ焚火スルモ尙汽壓力ノ昇騰カ調整汽壓力以上其ノ 10% ヲ超エサルコトヲ要ス

前項ノ試験中ハ罐水ノ表面カ危險水準線ヲ下ラサル限リ給水ヲ爲ササルヲ可トス

第三十七章

水管汽罐及過熱器

第一條 一 般 構 造

水管汽罐ノ構造及之ニ用ウル鋼材並其ノ試験ニ關シ特ニ本章ニ規定ナキモノハ筒形汽罐ニ關スル規定ニ依ルコトヲ要ス

水管汽罐ノ火焰ニ接觸スル部分ハ總テ罐水ノ循環ヲ容易ナラシムル様設計スルコトヲ要ス又其ノ高熱ニ暴露スル部分ハ成ルヘク罐水中ニ在ル固形物ノ沈澱ニ依リ危險ヲ惹起スル惧ナキ様設計スヘシ

筒形「ドラム」ノ内徑カ其ノ縦接合部ニ於ケル板ノ厚ノ 100 倍未滿ナルトキハ縦接合ハ「ドラム」ノ内面カ横截面ニ沿ヒ眞圓ヲ爲ス様設計スルコトヲ要ス

「ドラム」又ハ管寄(Header)ヲ連結スル管ニシテ蒸氣發生ノ際罐水ノ循環ヲ爲サシムルモノハ水平線ト 15 度以上傾斜セシムルコトヲ要ス但シ各管カ互ニ「シリーズ」(series) ヲ成シ連続セル管聯ヲ構成スル汽罐ニ在リテハ前記ノ傾斜ヲ 5 度以上ト爲スモ妨ナシ

蒸氣「ドラム」ノ底部カ焚火ヨリ放射スル高熱ニ暴露シ又ハ高熱瓦斯ノ衝擊ヲ受クルモノナルトキハ當該部分ニ於ケル板ハ適當ニ其ノ厚ヲ減スルコトヲ要ス

第二條 管

管ハ第三十五章第十二條ノ規定ニ依リ製造シタル引拔鋼管ニシテ其ノ最小厚ハ次ノ算式ニ依リ之ヲ定ムルコトヲ要ス

$$W.P. = \frac{(t - t_0)}{d} \times F \quad t = \frac{W.P. \times d}{F} + t_0$$

W.P. ハ最大汽壓力 (kg/cm² 又ハ lbs/in² ニテ)

d ハ管ノ外徑 (mm 又ハ in ニテ)

t ハ管ノ厚 (mm ニテ又ハ in ノ百分ノ一 ニテ)

ハ定數ニシテ 1.8 (英式單位ナキトキ 7)

F ハ定數ニシテ次ノ各號ニ依ル但シ英式單位ナルトキハ括弧内ノ數字ヲ用
ウヘシ

一、焚火竝管巢内ニ於ケル高熱瓦斯ノ通路ニ面スル管列及其ノ次ノ管列
ニ於ケル管ナルトキ 390 (55)

二、其ノ管ノ他ナルトキ 530 (75)

管ハ打込管擴張又ハ「ローラー」管擴張ニ依リ管板ニ於ケル管孔ニ丁寧ニ擴張
スルコトヲ要ス

管ノ端末ハ管孔ニ於ケル管受部ヲ超エ 6 mm ($\frac{1}{4}$ in) 以上内方ニ突出セシメ脱
出セサル様其ノ兩端ヲ固定スルコトヲ要ス此ノ場合ニ於テ管ノ端末ヲ鐘狀ニ擴
大スルコトノミニ依リ之ヲ固定スルトキハ其ノ外端ニ於ケル徑ハ次ノ算式ニ依
リ之ヲ定ムヘシ

$$d' = d + \frac{1}{32}d + d_0$$

d' ハ鐘狀ニ擴大セル管端ノ外徑 (mm 又ハ in ニテ)

d ハ管ノ外徑 (mm 又ハ in ニテ)

d₀ ハ定數ニテ 1.6 (英式單位ナルトキ $\frac{2}{32}$)

第三條 管 板

筒形「ドラム」ノ一部ヲ構成スル管板ノ管孔部ニ於ケル最小厚ハ次ノ算式ニ依
リ之ヲ定ムルコトヲ要ス

$$W.P. = \frac{(t-t_0) \times S \times J}{C \times D} \quad t = \frac{W.P. \times C \times D}{S \times J} + t_0$$

W.P. ハ最大汽壓 (kg/cm² 又ハ lbs/in² ニテ)

D ハ「ドラム」ノ内徑 (mm 又ハ in ニテ)

t ハ管板ノ厚 (mm ニテ又ハ in ノ三十二分ノ一 ニテ)

S ハ管板ノ最小抗張力 (kg/mm² 又ハ tons/in² ニテ)

J ハ管孔部ニ於ケル管板ノ強率ニシテ次ノ算式ニ依リ之ヲ定ム

$$J = \frac{p-d}{p} \times 100$$

p ハ「ドラム」ノ軸ノ方向ニ測リタル管ノ心距 (mm 又ハ in ニテ)

d ハ管孔ノ徑 (mm 又ハ in ニテ)

t₀ 及 C ハ定數ニテ

t₀ = 3.2 (英式單位ナルトキ 4)

C = 2.1 (英式單位ナルトキ 3)

「ドラム」、「ボケット」又ハ管寄ノ管板ニ於ケル管孔ハ之ニ管ヲ十分ニ密着シ得
ヘキモノナルコトヲ要ス

管ノ端カ管板ニ垂直ナラサルトキハ管孔ノ内面ニ於テ管ヲ其ノ軸ニ垂直ノ方向
ニ圍繞スル部分ノ深ハ之ヲ管軸ノ方向ニ測リ 13 mm ($\frac{1}{2}$ in) 以上ナルコトヲ
要ス

管ノ端カ管板ニ垂直ナルトキ又ハ實用上垂直ト看做シ得ル場合ニ於テハ前項ノ
深ハ 9.5 mm ($\frac{3}{8}$ in) 以上トス

管板ハ其ノ接合部ニ於テ厚ヲ減スル場合ニハ勾配ヲ附シ丁寧ニ之ヲ機械仕上ト
爲スコトヲ要ス

第四條 管寄 (Header) 其ノ他之ニ類スル部分品

管寄其ノ他之ニ類スル部分品ハ鍛鋼、鑄鋼又ハ其ノ他ノ承認スル材料ヲ用キテ
之ヲ製造スヘシ

前項ノ鑄鋼材ハ第四章第十五條ノ規定ニ適合スルコトヲ要ス但シ抗張試験ノ伸
長率及屈曲試験ノ角度ハ同條ニ掲ケタルモノヨリ夫々 5% 及 30 度ヲ減スルモ
妨ナシ

管寄ノ平坦部又ハ之ニ類スル部分ニシテ管孔ヲ設ケサルモノノ最小厚ハ次ノ算
式ニ依リ之ヲ定ムルコトヲ要ス

$$W.P. = \left(\frac{t-t_0}{b} \right)^2 \times C \quad t = b \sqrt{\frac{W.P.}{C}} + t_0$$

W.P. ハ最大汽壓 (kg/cm² 又ハ lbs/in² ニテ)

t ハ平坦部ノ厚 (mm =テ又ハ in ノ三十二分ノ一 =テ)

b ハ平坦部ノ幅 (mm 又ハ in =テ) =シテ兩支持部ノ内側=於テ測リタルモノ

t₀ ハ定數=シテ 2.4 (英式單位ナルトキ 3)

C ハ定數=シテ次ノ各號=依ル但シ英式單位ナルトキハ括弧内ノ數字ヲ用ウヘシ

- 一、鍛鋼ナルトキ 5,830 (81)
- 二、鑄鋼ナルトキ 4,600 (64)

管寄=シテ焚火ヨリ放射スル高熱=暴露シ又ハ高熱瓦斯ノ衝擊ヲ受ケ且ツ蒸氣ノミヲ保有スルモノ (例ヘハ過熱器=於ケルモノノ如シ) ナルトキハ前項ノ厚ハ算式=依リ定メタルモノ=其ノ 12.5 %ヲ加フルコトヲ要ス

管寄ノ管孔部=於ケル最小厚ハ次ノ算式=依リ之ヲ定ムルコトヲ要ス

$$t = C\sqrt{d} + t_0$$

t ハ管孔部ノ厚 (mm =テ又ハ in ノ三十二分ノ一=テ)

d ハ管孔ノ徑 (mm 又ハ in =テ)

t₀ 及 C ハ定數=シテ

t₀ = 6.35 (英式單位ナルトキ 8)

C = 0.472 (英式單位ナルトキ 3)

管寄ノ視孔ノ周圍=於テ其ノ蓋=接觸スル部分ハ之ヲ機械仕上ト爲シ其ノ面ヲ正確ナラシムルコトヲ要ス又該部ノ厚ハ前項ノ算式=依リ定メタル管孔部ノ厚ヨリ 2.4 mm ($\frac{3}{32}$ in) ヲ減シタルモノト爲スコトヲ得但シ 8 mm ($\frac{5}{16}$ in) ヲ下ルコトヲ得ス

視孔ノ蓋ハ頑丈ナル構造ト爲シ取外及取附作業ヲ繰返スモ效力又ハ安全ヲ害スル惧ナキコトヲ要ス又之ヲ螺釘=依リ取附クル構造ト爲ストキハ螺釘ノ折損=際シ蓋カ吹飛サルル惧ナキ様設計スルコトヲ要ス

耳鈎 (Flange) ト頸部トノ連續部=ハ丸味ヲ附シ其ノ半徑ヲ頸部ノ厚以上ト爲

スコトヲ要ス

第五條 安全瓣

安全瓣ノ數、設計及構造=關シテハ第三十六章第四十三條ノ規定=依ルコトヲ要ス但シ瓣ノ總面積ハ次ノ算式=依リ之ヲ定ム

$$A = T.H.S. \times \left(\frac{K}{W.P. + p_0} \right)$$

A ハ安全瓣ノ總面積 (mm² 又ハ in² =テ)

T.H.S. ハ管其ノ他蒸氣ヲ發生シ得ヘキ受熱部外面ノ總面積 (m² 又ハ ft² =テ)

W.P. ハ最大汽壓 (kg/cm² 又ハ lbs/in² =テ)

p₀ ハ定數=シテ 1 (英式單位ナルトキ 15)

K ハ定數=シテ次表=依ル但シ英式單位ナルトキハ括弧内ノ數字ヲ用ウヘシ

燃料及通風裝置ノ種類	K
石炭ヲ燃料トシ且ツ自然通風ナルトキ	537 (1.1)
石炭ヲ燃料トシ且ツ強壓通風ナルトキ又ハ油ヲ燃料トスルトキ	610 (1.25)

排汽管又ハ之ト安全瓣トヲ連結スル通汽路ノ截面積ハ少クトモ安全瓣ノ總面積ノ 1.1 倍ト爲スコトヲ要ス

安全瓣=ハ蒸氣ノ蓄積試験ヲ行フコトヲ要ス此ノ場合=於テハ塞汽瓣ヲ閉チ十分=焚火シ尙汽壓ノ昇騰カ瓣ノ調整汽壓以上其ノ 10% ヲ超エサルコトヲ要ス前項ノ試験ハ罐水ノ安全=持續スル限り成ルヘク長時間之ヲ行フモノトス但シ七分間ヲ超ユルコトヲ要セス

第六條 塞汽瓣

二箇以上ノ汽罐ヲ連結スルトキハ塞汽瓣ハ成ルヘク自働閉塞式又ハ不還瓣ト爲スヲ可トス

第七條 驗水器

汽罐ニハ少クトモ二箇ノ驗水器ヲ備ヘ各驗水器ハ全ク獨立セル裝置ト爲スコトヲ要ス

前項ノ驗水器ノ中一箇ハ之ヲ硝子驗水器ト爲スコトヲ要ス其ノ他ハ之ト同等ノモノヲ代用スルモ妨ナシ但シ水及蒸氣ヲ保有スル「ドラム」ノ長カ 4 m (13f) ヲ超エ且ツ之ヲ船幅ノ方向ニ據附クルトキハ「ドラム」ノ兩端又ハ其ノ附近ニ於テ各一箇ノ硝子驗水器ヲ備フルコトヲ要ス

第八條 給水裝置

汽罐ニハ少クトモ二箇ノ全ク獨立セル給水裝置ヲ備ヘ其ノ給水瓣ハ各裝置ニ專屬トシ且ツ之ヲ直接汽罐ニ取附クルコトヲ要ス

前項ノ給水裝置ノ中少クトモ一箇ニハ給水ヲ自動的ニ加減シ得ヘキ裝置ニシテ委員會ノ承認ヲ受ケタルモノヲ備フルコトヲ要ス

給水瓣ニハ焚火室ノ床板上又ハ其ノ他容易ニ接近シ得ヘキ場所ニ於テ之ヲ開閉シ得ヘキ適當ナル裝置ヲ備フルコトヲ要ス

第九條 人孔

「ドラム」ニハ總テ其ノ内部ノ検査又ハ管ノ取附作業ヲ完全ニ行フ爲メ其ノ部分ニ接近スルニ十分ナル徑ヲ有スル人孔ヲ設クルコトヲ要ス

第十條 水管汽罐及過熱器ハ完成シタルトキ次ノ各號ニ掲クル水壓力ヲ以テ試験スルコトヲ要ス

一、水管汽罐ハ最大汽壓ノ $1\frac{1}{2}$ 倍ニ 3.5 kg/cm² (50 lbs/in²) ヲ加ハタルモノ

ノ

二、過熱器ハ最大汽壓ノ 2 倍

第三十八章

燃油裝置

本會ノ船級登録ヲ受ケントスル外國船ニ付テハ第一章第十條ヲ參照セラルヘシ

第一條 燃料油ヲ搭載スル船ニ於テ搭載油ノ引火點(「エーベル」氏密閉式試験ニ依ル) 65.5°C (150°F) 未滿ナルトキハ油艙、唧筒室、油管其ノ他ノ裝置ハ第三十二章第二條、第三條、第四條及第六條ノ規定ニ依リ之ヲ設計シ承認ヲ受クルコトヲ要ス

第二條 前條ノ裝置ニシテ引火點 65.5°C (150°F) 以上ノ油ニ限り使用スルモノナルトキハ第三十二章第二十八條ノ規定ニ依リ之ヲ設計シ又唧筒裝置ハ承認ヲ受クルコトヲ要ス

第三條 燃料油艙又ハ油槽ニハ空氣管又ハ溢油管ヲ備ヘ其ノ總截面積ハ注油管ノ截面積以上ナルコトヲ要ス
空氣管ノ末端ニハ掃除又ハ新換ノ爲メ容易ニ取外シ得ヘキ金網製ノ隔膜ヲ備フルコトヲ要ス

第四條 燃料油艙ニハ油深ヲ測ル爲メ測深管又ハ其ノ他委員會ノ承認スル裝置ヲ備フルコトヲ要ス

測深管ハ暴露甲板又ハ滿載吃水線上ノ甲板ノ接近シ得ヘキ場所ニ達セシメ直下ノ外板等ニハ當板ヲ爲スヘシ

機關室又ハ車軸隧道内ニ於ケル短キ測深管ニハ自働閉鎖裝置ヲ有スル蓋又ハ錠附捻込蓋ヲ備フルコトヲ要ス

第五條 硝子管驗油器ハ之ヲ燃料油庫ニ取附クルコトヲ得ス

厚キ硝子板、自働閉鎖裝置ノ瓣又ハ嘴子及適當ノ保護裝置ヲ有シ委員會ノ承認シタル構造ノ驗油器ハ之ヲ沈澱油庫又ハ常用油庫ニ取附クルコトヲ得

第六條 燃油裝置ヲ備フル汽罐ニハ適當ナル包被ヲ施シ汽罐ト油庫トノ間ニハ十

分ナル空隙ヲ存スルコトヲ要ス

水管汽罐ヲ燃料油艙上ニ装置スルトキハ油艙ノ頂板ト汽罐燃燒室ノ底部ヲ構成スル灰皿ノ下面トノ間隙ハ 760 mm (2 ft 6 in) 以上ナルコトヲ要ス

第七條 煙突内ニ「ダムパー」ヲ設クルトキハ之ヲ開キタル状態ニ於テ固定シ得ヘキ適當ナル装置ヲ備フルコトヲ要ス

油ノミヲ燃料トスル汽罐ニ在リテハ煙突又ハ煙路内ニ「ダムパー」ヲ設クヘカラス

第八條 燃油装置ノ唧筒、加熱器及濾過器ハ二重装置ト爲シ且ツ其ノ他ノ唧筒装置ト全ク別箇ノモノト爲スコトヲ要ス

第九條 燃料油唧筒ニハ適當ナル逃出口ヲ備ヘ其ノ逃出口ハ之ヲ唧筒ノ吸油側ニ導クコトヲ要ス

第十條 壓力ヲ受クル燃料油管ニハ引拔鋼管ヲ用キ且ツ日常見易キ場所ニ之ヲ設置スルコトヲ要ス

前項ノ管ノ接合ニ用ウル填材ハ出來得ル限リ薄ク且ツ 120°C (250°F) ニ熱シタル油ヲ滲徹セサル性質ノモノナルコトヲ要ス

壓力ヲ受クル油管、加熱器及其ノ附屬品ハ之ヲ取附ケタル後其ノ場所ニ於テ最大壓力ノ 2 倍又ハ 28 kg/cm² (400 lbs/in²) ノ中 其ノ何レカ大ナル水壓力ヲ以テ試験スルコトヲ要ス

其ノ他ノ燃料油管及油艙内ヲ通スル吸水管ニハ鐵管又ハ鋼管ヲ用キ又其ノ接合ニ用ウル填材ハ油ヲ滲徹セサル性質ノモノナルコトヲ要ス

吸油管ハ之ヲ取附ケタル後其ノ場所ニ於テ 2 kg/cm² (30 lbs/in²) ノ水壓力ヲ以テ試験スルコトヲ要ス

二重底上ニ在ル燃料油庫ノ吸油管ニハ瓣又ハ嘴子ヲ備ヘ之ヲ直接油庫ニ取附ケ且ツ甲板又ハ該油庫ヲ設置セサル他ノ區劃室ニ於テ之ヲ閉閉シ得ル様装置スルコトヲ要ス

前項ノ油庫ノ注油管ハ之ヲ油庫ノ頂部ニ取附ケル場合ノ外ハ前項ノ規定ニ準ス

ルカ又ハ油庫ニ不還瓣ヲ取附ケルカ又ハ内管ヲ備ヘ之ヲ油庫内頂部ニ導クカ其ノ中何レカノ装置ヲ備フルコトヲ要ス

機關室ニ於ケル油管ハ検査及修繕シ易キ位置ニ之ヲ通スヘシ

第十一條 吸油管ニハ其ノ機關室ニ入ル箇所ニ於テ隔壁ノ内側ニ瓣又ハ嘴子ヲ設クヘシ

機關室内ノ燃料油管ニ備フル瓣又ハ嘴子ハ機關室ノ床板上ニ於テ閉閉シ得ルモノト爲スヘシ

第十二條 燃料油唧筒ニハ瓣又ハ嘴子ヲ備ヘ唧筒ヲ開放スルトキ其ノ吸油管及送油管ヲ閉鎖シ得ル様装置スルコトヲ要ス

沈澱水ヲ排除スル爲メ燃料油庫ニ瓣又ハ嘴子ヲ備ヘ其ノ末端ヲ開放スルトキハ自動閉鎖装置ト爲スコトヲ要ス

第十三條 燃油装置ニ用ウル瓣ハ之ヲ閉閉スルモ瓣匣蓋カ弛緩スルコトナキ構造ト爲スコトヲ要ス

第十四條 燃料油唧筒ニ用ウル動力及消火用汽管ノ蒸氣ハ之等ヲ常置スル區劃室外ニ於テモ之ヲ操縦シ得ル様装置スルコトヲ要ス

第十五條 汽罐ノ焚火口ニハ油受ヲ備ヘ又燃料油庫、加熱器、唧筒等ニハ之レヨリ漏洩スル油ヲ阻止又ハ處理スル爲メ油道又ハ其ノ他ノ適當ナル装置ヲ備フルコトヲ要ス

第十六條 燃料油庫内ニ於ケル加熱用ノ汽管ニハ鐵管又ハ鋼管ヲ用キ又之ヲ取附ケタル後其ノ場所ニ於テ最大汽壓ノ 2 倍ノ水壓力ヲ以テ試験スルコトヲ要ス
前項ノ汽管ノ復水ハ之ヲ直接冷汽器ニ導クコトナク開放シタル驗水槽ヲ通過セシメタル後給水ニ用ウルコトヲ要ス

第十七條 汽罐室及沈澱油庫、燃料油唧筒又ハ加熱器ヲ有スル機關室ニ於ケル「ビルジ」及「バラスト」水管ニハ鉛管ヲ使用スルコトヲ得ス

第十八條 汽罐室内及沈澱油庫ヲ設クル區劃室内ニハ木材ヲ用ウヘカラス

第十九條 蒸氣唧筒ノ送水管及布管ハ海水ヲ汽鑪室床板ニ灌キ「ピルジ」ニ流シ
落ス爲メ適當ノ場所ニ之ヲ設クヘシ

汽鑪室ニハ其ノ下部ニ蒸氣ヲ噴出セシメ得ヘキ多孔管ヲ設クヘシ

第二十條 油艙ヲ脚荷水艙ニ兼用スルトキハ吸油管ヨリ吸油唧筒ニ導ク瓣又ハ嘴
子ト吸油管ヨリ排水唧筒ニ導ク瓣又ハ嘴子ノ裝置ハ吸油唧筒ヲ以テ油艙ヨリ吸
油中排水唧筒ヲ以テ他ノ箇所ノ排水ヲ爲シ得ヘキモノナルコトヲ要ス但シ容積
大ニシテ屢補充ヲ要セサル沈澱油庫又ハ常用油庫ヲ備フル場合ニ於テハ此ノ限
ニ在ラス

深水艙ヲ貨物、脚荷水及燃料油ニ共用スルトキハ貨物積載ニ當リテハ脚荷水及
燃料油ノ注入管及吸出管ニ又燃料油積載ニ當リテハ塗水ノ吸出管ニ盲蓋ヲ取附
ケ得ル裝置ヲ爲スヘシ

第三十九章

汽管及給水管

銅管

第一條 電氣分解法ニ依リ製造シタル銅管ハ汽管、給水管、放水管又ハ表面放水
管ニ之ヲ使用スルコトヲ得ス

第二條 銅製ノ汽管、給水管、放水管及表面放水管ハ之ヲ取附クル前適當ニ燒鈍
スルコトヲ要ス

第三條 5.25 kg/cm^2 (75 lbs/in^2) ヲ超ユル壓力ヲ受クル汽管、給水管、放水管
及表面放水管ハ引拔銅管ナルコトヲ要ス

第四條 12.65 kg/cm^2 (180 lbs/in^2) ヲ超ユル壓力ヲ受クル汽管ニシテ内徑
 125 mm (5 in) ヲ超ユルモノニハ銅管ヲ使用スルコトヲ得ス
過熱蒸氣管ニハ銅管ヲ使用スルコトヲ得ス

第五條 銅製汽管ハ完成後之ヲ取附クル前少クトモ最大汽壓ノ2倍ノ水壓力ヲ以
テ試験スルコトヲ要ス

給水管ハ總テ汽鑪ニ於ケル最大汽壓ノ $2\frac{1}{2}$ 倍ノ水壓力ヲ以テ試験スルコトヲ要
ス

第六條 銅管ノ強力ハ次ノ算式ニ依リ之ヲ定ムルコトヲ要ス

$$\text{W.P.} = \frac{(t - t_0)}{D} \times F \quad t = \frac{\text{W.P.} \times D}{F} + t_0$$

W.P. ハ最大汽壓 (kg/cm^2 又ハ lbs/in^2 ニテ)

D ハ管ノ内徑 (mm 又ハ in ニテ)

t ハ管ノ厚 (mm ニテ又ハ in ノ百分ノ一ニテ)

t_0 ハ定數ニシテ 0.8 (英式單位ナルトキ 3)

F ハ定數ニシテ次表ニ依ル但シ英式單位ナルトキハ括弧内ノ數字ヲ用
ウヘシ

管ノ種類		F
汽管	引拔銅管	422 (60)
	鑕附銅管	316 (45)
給水管	引拔銅管	337 (48)
	鑕附銅管	253 (36)

第七條 銅管ヲ彎曲スルトキハ厚ノ減少ヲ補フ爲メ豫メ厚ノ大ナル管ヲ使用スル
コトヲ要ス

管ノ中心線ニ於ケル彎曲ノ半徑ハ管ノ外徑ノ2倍以上ト爲スヘシ

鍊鐵管及鋼管

第八條 汽管其ノ他ノ管ハ鍊鐵又ハ鍛鋼ヲ用キテ之ヲ製造スルコトヲ得

第九條 管ノ繼目ハ鉋打又ハ「ローリング」(Rolling)ニ依リ之ヲ鍛接スルコト
ヲ要ス

第十條 管ノ繼目ヲ鍛接シ、管ト鉋トヲ銲接シ又ハ彎曲其ノ他ノ工事ノ爲メ管ヲ
加熱シタルトキハ竣工後丁寧ニ燒鈍スルコトヲ要ス

第十一條 累鍛接鋼製汽管ニ使用スル軟鋼ノ抗張力ハ 44 kg/mm² (28 tons/in²)
以下又伸長率ハ標點間ノ長 200 mm (8 in)ナルトキ 25% 以上ナルコトヲ要ス

第十二條 鋼製給水管ニハ常溫引拔銅管ヲ使用スヘシ

第十三條 鐵製又ハ鋼製ノ汽管ハ之ヲ取附クル前少クトモ最大汽壓ノ3倍ノ水壓
力ヲ以テ試験スルコトヲ要ス

第十四條 鐵製又ハ鋼製ノ給水管ハ少クトモ汽罐ニ於ケル最大汽壓ノ4倍ノ水壓
力ヲ以テ試験スルコトヲ要ス

第十五條 鐵管及鋼管ノ強力ハ次ノ算式ニ依リ之ヲ定ムルコトヲ要ス

$$W.P. = \frac{(t-t_0)}{D} \times F \quad t = \frac{W.P. \times D}{F} + t_0$$

W.P. ハ汽管ナルトキハ最大汽壓 (kg/cm² 又ハ lbs/in² ニテ)、給水
管ナルトキハ汽罐ニ於ケル最大汽壓 (kg/cm² 又ハ lbs/in² ニテ)

D ハ管ノ内徑 (mm 又ハ in ニテ)

t ハ管ノ厚 (mm ニテ又ハ in ノ百分ノ一ニテ)

t₀ 及 F ハ定數ニシテ次表ニ依ル但シ英式單位ナルトキハ括弧内ノ數字
ヲ用ウヘシ

管ノ種類		t ₀	F
汽管	44 kg/mm ² (28 tons/in ²) 以下ノ抗張力ヲ有スル常溫引拔銅管ナルトキ	2.5 (10)	844 (120)
	44 kg/mm ² (28 tons/in ²) 以下ノ抗張力ヲ有スル加熱引拔銅管ナルトキ	3 (12)	844 (120)
	覆板ヲ有スルト否トヲ問ハス鍛接シタル鐵管又ハ鋼管ナルトキ	3 (12)	633 (90)
給水管		2 (8)	703 (100)

第十六條 管ニ螺糸ヲ切り鉋ヲ取附クル場合ニ在リテハ螺糸ヲ「ヴァニツシング
スレツド」ト爲スコトヲ要ス

前項ノ螺糸ハ鉋又ハ鉋ノ頸部ヲ超エテ之ヲ切ルコトヲ得ス

第十七條 主汽管ニハ伸縮ノ餘裕ヲ與フル様適當ナル装置ヲ爲スコトヲ要ス

主汽管ハ其ノ管系中ニ水ノ停滯セサル様之ヲ装置ヘシ但シ之ニ依リ難キトキハ
適當ナル排水装置ヲ爲スヘシ

第四十章

汽 機

第一條 打 物

軸、吸鑄鋸、接續鋸其ノ他機關ノ主要働作部ハ精選シタル屑鐵、壓延シタル鐵材又ハ良質ノ鋼塊ヲ鍛鍊シテ之ヲ製造スルコトヲ要ス但シ別箇ニ製造スル軸鑄又ハ組立曲拐軸ノ曲拐腕ハ屑軟鋼ヲ鍛鍊シテ之ヲ製造スルカ又ハ之ヲ鑄鋼製ト爲スモ妨ナシ

鐵又ハ鋼材ノ試験ニ關シテハ第三十五章第十四條乃至第十六條ノ規定ニ依ルコトヲ要ス

「ニツケル」鋼其ノ他特殊ノ材料ハ特ニ指定スル 試験ニ合格シタルモノニ限り之ヲ使用スルコトヲ得

塊鋼軸ノ軸鑄ハ水壓力ニ依リ軸端ヲ壓大シテ之ヲ製造スルコトヲ得此場合ニ在リテハ試験材ハ軸鑄ノ縁端ヨリ之ヲ切り取ルモ妨ナシ

軸其ノ他主要ナル打物ハ粗削ヲ爲シタルトキ及仕上ヲ終リタルトキ検査ヲ受クルコトヲ要ス

第二條 軸

往復動汽機ノ軸ノ最小徑ハ次ノ算式ニ依リ之ヲ定ムルコトヲ要ス但シ主軸受間ノ距離普通ノモノト異ルモノニ在リテハ特ニ其ノ影響ヲ考慮シテ之ヲ定ムヘシ

$$D = \sqrt[3]{\frac{W.P. \times L^2 \times S \times M}{B \left(\frac{L^2}{H^2} + 2 \right)}} \times C$$

D ハ軸ノ徑 (mm 又ハ in ニテ)

W.P. ハ汽罐ノ最大汽壓 (kg/cm² 又ハ lbs/in² ニテ)

S ハ吸鑄ノ行長 (mm 又ハ in ニテ)

L ハ低壓汽管ノ徑 (mm 又ハ in ニテ) ニシテ低壓汽管二箇以上ナルト

キハ之等ヲ綜合シタル汽管ノ徑ニ相當スルモノ

H ハ高壓汽管ノ徑 (mm 又ハ in ニテ)

M ハ定數ニシテ 14.22 (英式單位ナルトキ 1)

B ハ定數ニシテ次表ニ依ル

曲 拐 ノ 數	曲 拐 間 ノ 角 度	B	
		航路ニ制限ナキ船ナルトキ	航路ニ制限アル船ナルトキ
二 曲 拐	90 度	1,900	2,100
	180 度	1,350	1,500
三 曲 拐	120 度	2,150	2,400
四 曲 拐	均勢シタルモノ	2,150	2,400
	90 度	2,100	2,300

C ハ定數ニシテ次ノ各號ニ依ル

- 一、曲拐軸又ハ推力軸 (推力鑄ノ間ニ於テ) ナルトキ 1.05
- 二、中間軸ナルトキ 1.00

直結式又ハ齒車連結式「タービン」汽機ノ軸ノ最小徑ハ次ノ算式ニ依リ之ヲ定ムルコトヲ要ス

$$D = \sqrt[3]{\frac{S.H.P. \times B}{R}} \times C$$

D ハ軸ノ徑 (mm 又ハ in ニテ)

S.H.P. ハ計畫最大軸馬力

R ハ最大軸馬力ニ對シ一分間ニ於ケル回轉數

B ハ定數ニシテ次ノ各號ニ依ル

- 一、航路ニ制限ナキ船ナルトキ 64
- 二、航路ニ制限アル船ナルトキ 58

C ハ定數ニシテ次ノ各號ニ依ル 但シ英式單位ナルトキハ括弧内ノ數字ヲ用ウヘシ

- 一、推力軸（推力錨ノ間ニ於テ）ナルトキ 26.67 (1.05)
- 二、中間軸ナルトキ 25.40 (1.00)

前二項中航路ニ制限アル船ト稱スルハ遞信省船舶検査法規ニ定ムル沿海航路以下ニ用ウル船ヲ謂フ又其ノ場合ニ於ケル定數ハ船體ノ船級資格ト照合シタル上其ノ使用ヲ承認スルモノトス

推力軸ハ推力錨ノ外部ニ於テ前後ニ漸次其ノ徑ヲ減シ其ノ最小徑ヲ中間軸ニ要スル徑ト等シクスルコトヲ得

船尾管ヲ貫通スル中間軸ノ徑ハ前算式ニ依リ定メタル中間軸ノ徑ノ 1.05 倍以上ト爲スコトヲ要ス但シ船尾管内ニ於テ海水ニ接觸スル部分ハ 1.075 倍以上トス

齒車連結式「タービン」汽機ノ主齒車軸ノ最小徑ハ中間軸ニ要スル徑ノ 1.05 倍以上ト爲スコトヲ要ス但シ之ニ連結スル小齒車ノ數一箇ナルトキ又ハ二箇ニシテ之等ノ中心ト主齒車軸ノ中心トヲ連結スル線カ 120 度未滿ノ角度ヲ爲ストキハ 1.1 倍以上トス

前項但書ノ場合ニ於テハ軸受部ノ後部ニ於テ軸徑ヲ漸次ニ減シ其ノ最小徑ヲ中間軸ニ要スル徑ノ 10.5 倍ト爲スコトヲ得

第三條 螺旋軸

螺旋軸ノ最小徑ハ次ノ算式ニ依リ之ヲ定ムルコトヲ要ス

$$T = D + \frac{P}{K}$$

T ハ螺旋軸ノ徑 (mm 又ハ in ニテ)

D ハ中間軸ニ要スル徑 (mm 又ハ in ニテ)

P ハ推進器ノ徑 (mm 又ハ in ニテ)

K ハ定數ニシテ次ノ各號ニ依ル

- 一、全通黃銅卷ヲ有スルモノナルトキ 144
- 二、其ノ他ノモノナルトキ 100

船尾管ヲ貫通スル螺旋軸ハ船尾管填筐ノ前部ニ於テ徑ヲ漸次ニ減シ軸錨部ニ於テ之ヲ 1.05 D 迄達セシムルモ妨ナシ

第四條 中空軸

中空軸ノ内徑カ中間軸ニ要スル徑ノ三分ノ一以下ナルトキハ其ノ外徑ヲ中實軸ノ徑ニ止ムルモ妨ナシ

第五條 黃銅卷其ノ他

軸ノ黃銅卷ヲ製造スルトキ其ノ軸受部ニ於ケル最小厚ハ次ノ算式ニ依リ之ヲ定ムヘシ

$$t = \frac{T + C}{32}$$

t ハ黃銅卷ノ厚 (mm 又ハ in ニテ)

T ハ黃銅卷ヲ施スヘキ軸ニ要スル徑 (mm 又ハ in ニテ)

C ハ定數ニシテ 235 (英式單位ナルトキ 9.25)

全通黃銅卷ノ軸受部ノ間ニ於ケル部分ノ厚ハ $0.75t$ ト爲スヘシ

全通黃銅卷ハ之ヲ一體ニ鑄造スルカ又ハ二箇以上ニ之ヲ作り其ノ全厚ヲ通シテ一體ニ銲接スルカ其ノ何レカニ依リ製造スルコトヲ要ス

黃銅卷ハ之ヲ軸ニ丁寧ニ燒嵌スルカ又ハ水壓力ニ依リ押嵌スルコトヲ要ス又軸ニ固定スル目的ヲ以テ之ニ目釘ヲ貫通スルコトヲ得ス

推進器ニ隣接スル螺旋軸受ノ長ハ螺旋軸ニ要スル徑ノ 4 倍以上ト爲スヘシ

螺旋軸ノ黃銅卷ノ後端ト推進器殼トノ間ニ於ケル部分ハ海水ニ接觸スルコトナキ様適當ナル装置ヲ施スヘシ

第六條 軸錨

軸錨ノ厚ハ螺釘孔ノ心圈ニ於テ該孔ノ軸錨連結面ニ於ケル徑以上ト爲スコトヲ要ス但シ螺旋軸ニ在リテハ中間軸ニ要スル徑ノ四分ノ一ヲ下ルコトヲ得ス

軸錨ト軸トノ連續部ニ於ケル丸味ノ半徑ハ軸徑ノ 1.25 倍以上ト爲スヘシ

軸錨ハ之ヲ軸ト別箇ニ製造シタルトキハ船カ後進スル場合ニ於ケル牽引力ニ對

シテモ十分ナル様軸ニ固定スルコトヲ要ス

第七條 軸 錨 螺 釘

軸錨螺釘ノ軸錨ノ連結面ニ於ケル最小徑ハ次ノ算式ニ依リ之ヲ定ムヘシ

$$d = \sqrt{\frac{D^3}{3.5 \times n \times r}}$$

d ハ螺釘ノ徑 (mm 又ハ in ニテ)

D ハ中間軸ニ要スル徑 (mm 又ハ in ニテ)

r ハ螺釘心圈ノ半徑 (mm 又ハ in ニテ)

n ハ螺釘ノ數

第八條 曲 拐 腕

組立曲拐軸ニ於ケル曲拐腕ノ最小寸法ハ次ノ算式ニ依リ之ヲ定ムヘシ

$$h = .625 D$$

$$t = \sqrt{\frac{.12 \times D^3}{h}}$$

h ハ曲拐腕ノ軸ノ方向ニ測リタル厚 (mm 又ハ in ニテ)

t ハ曲拐腕ノ受軸孔ノ周圍ニ於ケル厚 (mm 又ハ in ニテ) ニシテ軸ニ垂直ノ方向ニ測リタルモノ

D ハ曲拐軸ニ要スル徑 (mm 又ハ in ニテ)

曲拐腕ハ之ヲ曲拐軸及曲拐栓ニ確實ニ燒嵌スルカ又ハ水壓力ニ依リ押嵌シ又曲拐腕ト曲拐軸トノ接合部ニハ一箇又ハ二箇ノ「キー」若クハ圓栓ヲ施スコトヲ要ス

第九條 一般ノ構造

汽笛ノ厚及吸錨鋸螺旋部、接續鋸上下ノ螺釘竝軸受螺釘ノ徑ニ付テハ造船規程ノ規定ニ依ルモノトス

主機床又ハ推力受ヲ直接内底板ニ取附クルトキハ當該箇所ニ於ケル内底板ノ厚ヲ 19 mm ($\frac{3}{4}$ in) 以上ト爲シ尙汽機ノ大サ又ハ馬力ニ應シ之ヲ増スコトヲ要ス

推力受下ノ二重底ハ適當ニ補強シ又其ノ構造ハ委員會ノ承認ヲ受クルコトヲ要ス

内底板ニ於ケル主機其ノ他ノ取附螺釘ハ山形材ノ邊ヲ貫通セシムルカ又ハ出來得ル限り之ニ接近セシムルコトヲ要ス又螺釘カ山形材ヲ貫通スルトキハ其ノ邊ハ母螺ヲ取附クルニ十分ナル幅ヲ有スルコトヲ要ス (第二十三章参照)
前項ノ取附螺釘孔ニハ螺糸ヲ設ケ螺釘ヲ捻込ミ其ノ下端ニ母螺ヲ取附クルコトヲ要ス

第十條 長 55 m (180 ft) 以上ノ船ニ在リテハ主汽機ニ「ビルジ」唧筒及給水唧筒各二箇ヲ備ヘ其ノ中一箇ヲ使用スルトキト雖モ他ノ一箇ヲ開放シ得ヘキ様装置スルコトヲ要ス

長 55 m (180 ft) 未滿ノ船ニ在リテハ主汽機ニ「ビルジ」唧筒及給水唧筒各一箇ヲ備フルコトヲ要ス

前二項ノ唧筒ハ何レモ獨立ノ汽機ヲ以テ運轉スルコトヲ得

「ビルジ」唧筒ハ船内何レノ區劃室ヨリモ「ビルジ」ヲ排出シ得ヘキ様装置スルコトヲ要ス

主汽機ニ附屬スル給水唧筒ニハ發條逃出瓣ヲ備フルコトヲ要ス

唧筒、瓣匣、嘴子、吸水管、送水管其ノ他海水ニ通スル瓣又ハ嘴子ハ水カ不時ニ船内ニ流出スルコトナキ様装置スルコトヲ要ス

第十一條 海水ニ通スル瓣又ハ嘴子ハ出來得ル限り機關室ノ床板線以上ニ設ケ床板上ニ於テ容易ニ開閉シ得ヘキ様装置スルコトヲ要ス

主又ハ補助海水瓣ニシテ之ヲ直接船體外板ニ取附クルトキ長キ頸部ヲ要スルモノニ在リテハ之ヲ短縮スル爲メ船體外板ニ鋼板製ノ匣ヲ設ケ之ニ瓣ヲ取附クヘシ

船體外板ニ於ケル海水瓣又ハ嘴子ノ取附螺釘ハ外板ニ捻込ムカ又ハ埋頭ト爲スコトヲ要ス

船外排出口ハ成ルヘク滿載吃水線以上ニ設クヘシ又其ノ瓣ハ船側ノ容易ニ接近

シ得ヘキ場所ニ取附クルコトヲ要ス

汽罐放水ノ船外排出口ニハ瓣又ハ嘴子ヲ備フルコトヲ要ス

前項ノ瓣又ハ嘴子ニハ外板ヲ貫通スル突出口ヲ備ヘ其ノ周圍ニ環鏝ヲ取附クルコトヲ要ス

第十二條 機關室ニハ補助唧筒ヲ備ヘ船外及温水溜ヨリ副給水管及副制限瓣ヲ通シテ汽罐ニ給水シ海水ヲ甲板上及冷汽器ニ送り並船内各區劃室ヨリ「ビルジ」ヲ排出シ得ヘキ様装置スルコトヲ要ス但シ次項ノ「バラスト」唧筒ヲ備フル船ニ在リテハ海水ヲ甲板上及冷汽器ニ送り且「ビルジ」ヲ排出シ得ル装置ヲ爲ササルモ妨ナシ

二重底及水艙ヲ有スル船ニ在リテハ機關室ニ前項ノ唧筒ノ外其ノ排水ニ適スル「バラスト」唧筒ヲ備ヘ各區劃室ヨリ「ビルジ」ヲ取り之ヲ船外ニ排水シ且ツ海水ヲ冷汽器及上甲板上ニ送り得ヘキ様装置スルコトヲ要ス但シ獨立ノ循環唧筒二箇以上ヲ備ヘ其ノ吐出口ニ於テ互ニ連結スル装置アルトキハ冷汽器ニ送水スル装置ヲ省略スルモ妨ナシ

二箇以上ノ主汽罐ヲ有スル場合ニ於テ補助唧筒ヲ以テ罐水ヲ循環セシムル爲メ汽罐底部ニ吸水管ヲ備フルトキハ之ニ不還瓣ヲ備ヘ又汽罐ト補助唧筒トノ間ニ於ケル吸水主管ニ塞止瓣又ハ嘴子ヲ備フルコトヲ要ス

強壓注油装置ヲ有スル船ニ在リテハ咄嗟ノ使用ニ適スル豫備油唧筒一箇ヲ備ヘ又冷油器ノ循環水ハ少クトモニツノ獨立セル方法ニ依リ送水シ得ルモノト爲スコトヲ要ス

本會ノ船級登録ヲ受ケントスル外國船ニ付テハ第一章第十條ヲ参照セラルヘシ

第十三條 石炭庫内其ノ他機關室外ノ區劃室内ヲ通過スル諸管ニハ堅牢ナル覆箱ヲ備フルコトヲ要ス

第十四條 水壓試驗

往復動汽機ノ汽管ハ削仕上ノ後次ノ水壓カヲ以テ試験ヲ執行スヘシ

一、單式汽機

最大汽壓 6.3 kg/cm² (90 lbs/in²) 以上ナルトキ

W.P. + 6.3 kg/cm² (90 lbs/in²)

最大汽壓 6.3 kg/cm² (90 lbs/in²) 未滿ナルトキ 2 W.P.

二、二聯成汽機

高壓汽管

最大汽壓 6.3 kg/cm² (90 lbs/in²) 以上ナルトキ

W.P. + 6.3 kg/cm² (90 lbs/in²)

最大汽壓 6.3 kg/cm² (90 lbs/in²) 未滿ナルトキ 2 W.P.

低壓汽管

0.5 W.P.

三、三聯成汽機

高壓汽管

W.P. + 6.3 kg/cm² (90 lbs/in²)

中壓汽管

0.75 W.P.

低壓汽管

0.3 W.P.

四、四聯成汽機

高壓汽管

W.P. + 6.3 kg/cm² (90 lbs/in²)

第一中壓汽管

W.P.

第二中壓汽管

0.5 W.P.

低壓汽管

0.25 W.P.

瓣匣、收汽室、收汽管、汽包室、汽管蓋及瓣匣蓋ハ其ノ附屬スル汽管ニ於ケルト同一ノ水壓カヲ以テ試験ヲ執行スヘシ

「タービン」汽機ノ外管ハ粗削後次ノ水壓カヲ以テ試験スルコトヲ要ス

一、「リアクションタービン」

高壓「タービン」ノ前部外管 1.33 W.P.

高壓「タービン」ノ後部外管 W.P.

中壓「タービン」ノ外管 1.5 W.P.

低壓「タービン」ノ前部外筐	1.5 V.
低壓「タービン」ノ後部外筐	2 kg/cm ² (30 lbs/in ²)

二、「インパルス タービン」

高壓蒸氣ノ通スル「タービン」外筐ノ 「ノツヅル ボックス」	1.66 W.P.
高壓「タービン」ノ外筐	0.66 W.P.
中壓「タービン」ノ外筐	1.5 V.
低壓「タービン」ノ外筐	2 kg/cm ² (30 lbs/in ²)

W.P. ハ汽罐ノ最大汽壓 (kg/cm² 又ハ lbs/in² = テ)

V ハ外筐ニ附屬スル逃出口ヲ調整スヘキ壓力 (kg/cm² 又ハ lbs/in² = テ)

本會ノ船級登録ヲ受ケントスル外國船ニ付テハ第一章第十條ヲ參照セラルヘシ

第十五條 主又ハ補助塞汽瓣ハ検査員立會ノ上最大汽壓ノ2倍ノ水壓力ヲ以テ試験スルコトヲ要ス

第十六條 蒸化器又ハ高壓給水加熱器ハ其ノ製造所ニ於テ検査員立會ノ上其ノ適當ト認ムル水壓力ヲ以テ之ヲ試験スルコトヲ要ス

排汽ヲ用ウル給水加熱器ハ之ニ附屬スル安全瓣ヲ調整スヘキ壓力ノ2倍ノ水壓力ヲ以テ試験スルコトヲ要ス但シ安全瓣ヲ備ヘサルモノニ於テハ 3.5 kg/cm² (50 lbs/in²) ノ水壓力ヲ以テ試験スルモノトス

給水唧筒ハ最大汽壓ノ2倍ノ水壓力ヲ以テ又唧筒ト汽罐トノ間ニ取附クル給水濾過器ハ汽罐ノ最大汽壓ノ2.5倍ノ水壓力ヲ以テ試験スルコトヲ要ス

冷汽器ハ冷汽管ヲ取附クル前ニ 1.4 kg/cm² (20 lbs/in²) ノ水壓力ヲ以テ試験シ之ヲ取附ケタル後適當ノ水壓力ヲ以テ其ノ漏否ヲ試験スヘシ

第十七條 豫備品 (第三十四章第五條注意)

近海航路以上ニ使用スル船ニ在リテハ次ノ通り豫備品ヲ備フルコトヲ要ス

一、往復動汽機ナルトキ

接續銜上部ノ螺釘	二 箇
接續銜下部ノ螺釘	二 箇
主軸受ノ螺釘	二 箇
接軸銜ノ螺釘	一 組
給水及「ビルジ」唧筒ノ瓣	各一組
吸銜彈環ノ發條	一組 (普通ノ發條ナルトキ)
安全瓣發條	各種一箇
火床架	總數ノ四分ノ一
螺釘、母螺及植込螺釘	取合若干
汽箱蓋及滑瓣匣蓋ノ植込螺釘	各六箇
鐵板及鐵棒	取合若干

二、「タービン」汽機ナルトキ

「ロートル」、主齒車及小齒車ノ軸受ニ於ケル螺釘又ハ植込螺釘及母螺	各種二箇
主軸推力受ノ普通型推力片又ハ環	二 箇
但シ「ミツチエル」式ナルトキハ「パッド」	半 組
接軸銜ノ螺釘	各種一組
「ロートル」、主齒車及小齒車ノ軸受黃銅	各種一組
「ロートル」軸「グラウンド」ノ彈環及發條又ハ「グラウンド フイン」	各「グラウンド」毎ニ半組
外筐及齒車筐ノ接合部ニ於ケル螺釘又ハ植込螺釘及母螺	總數ノ百分ノ五
「ミツチエル」式「アヂヤスチング プロック」ノ「ヒボット」及「パッド」	各種一組

「アダヤスチング ブロック」ノ調整片 各調整部毎ニ厚ヲ異ニスルモノニ筒

注油唧筒ノ瓣 一組

唧筒瓣、安全瓣發條、火床架其ノ他ハ前號ノ規定ニ依ル

前項ニ於テ近海航路ト稱スルハ遞信省船舶検査法規ニ定ムル近海航路ヲ謂フ

第四十一章

蒸氣唧筒裝置

第一條 汽船ニハ適當ナル蒸氣唧筒ヲ備ヘ船カ龍骨ヲ水平ニシテ直立シタル場合又ハ左右ニ五度傾斜シタル場合ニ於テ各區劃室内又ハ區劃室ノ各支水室内ニ於ケル水ヲ少クトモ一箇ノ吸水管ヲ以テ完全ニ排出シ得ヘキ様裝置スルコトヲ要ス（第四十章第十條及第十二條參照）

水艙頂板上ニハ前項排水ノ目的ヲ遂行シ得ヘキ様適當ナル裝置ヲ爲スコトヲ要ス

船尾部ニ機關ヲ有シ機關室隔壁ト船首隔壁トノ間ニ支水隔壁ノ設ケナキ船ニ在リテハ該船艙ノ前部ニ於テモ吸水管ヲ備フルコトヲ要ス

石炭庫又ハ貨物艙ニ隣接スル横置艙内ニ燃料油ヲ搭載スル船ニ於テ該艙内ニ之ヲ通過スル諸管ヲ保護スヘキ油密隧道ヲ設ケサルトキハ油艙内ニ於ケル管ハ鍊鐵管又ハ鋼管ト爲シ且ツ外部ヨリ損傷ヲ受クルコトナキ様適當ニ之ヲ保護スルコトヲ要ス

前項ノ艙内ヲ通過スル「ビルジ」吸水管ニハ不還瓣ヲ備ヘ又其ノ他ノ吸水管若ハ吸油管ニハ其ノ隔壁ニ於テ之ニ塞止瓣ヲ備ヘ管カ破損スルコトアルモ容易ニ油ノ流出ヲ防止シ得ル様裝置スルコトヲ要ス

第二條 貨物艙内又ハ機關室内ノ「ビルジ」ヲ排出スル目的ニ使用スル管ハ水艙内ニ送水シ又ハ之ヨリ吸水スル目的ニ使用スル管ト別箇ノモノト爲スヘシ
瓣其ノ他ノ裝置ハ海水又ハ水艙内ノ水カ貨物艙内又ハ機關室内ニ、若ハ一ノ區劃室内ノ水カ他ノ區劃室内ニ流通スルコトナキ様配置スヘシ

石炭、「バラスト」水、液體又ハ其ノ他ノ貨物ヲ交互ニ搭載スル區劃室ニ在リテハ必要ニ應シ吸出及注入用ノ諸管ニ盲蓋ヲ施シ得ヘキ適當ノ裝置ヲ備フルコトヲ要ス

汽機室ヨリ船首艙=通スル吸水管ヲ内底板上=敷設スルトキハ船首艙内=於テ之=塞止瓣ヲ備へ隔壁甲板上=於テ開閉シ得へキ様装置スヘシ

第三條 「ビルジ」吸水管

「ビルジ」吸水管ノ最小内徑ハ次ノ各號=掲クル算式=依リ之ヲ定ムヘシ

一、唧筒=通スル「ビルジ」吸水主管

$$d = \sqrt{\frac{L \times (B + D)}{C_1}} + d_0$$

二、貨物艙又ハ機關室=通スル「ビルジ」吸水枝管

$$d = \sqrt{\frac{l \times (B + D)}{C_2}} + d_0$$

d ハ管ノ内徑 (mm 又ハ in =テ)

L ハ船ノ長 (m 又ハ ft =テ)

B ハ船ノ幅 (m 又ハ ft =テ)

D ハ隔壁甲板=至ル船ノ深 (m 又ハ ft =テ)

l ハ區劃室ノ長 (m 又ハ ft =テ)

d₀, C₁ 及 C₂ ハ定數=シテ

d₀=25 (英式單位ナルトキ 1)

C₁=0.360 (英式單位ナルトキ 2,500)

C₂=0.216 (英式單位ナルトキ 1,500)

「ビルジ」吸水主管ノ内徑ハ 65 mm (2 $\frac{1}{2}$ in) 以上又「ビルジ」吸水枝管ノ内徑ハ 50 mm (2 in) 以上ト爲スヘシ但シ「ビルジ」吸水枝管=在リテハ其ノ最大内徑 100 mm (4 in) ヲ超エサルモ妨ナシ

第四條 「バラスト」吸水管

「バラスト」吸水管ノ内徑ハ次表=依リ之ヲ定ムルコトヲ要ス

唧筒=通スル「バラスト」吸水主管ノ内徑ハ最大水艙=要スル内徑以上ナルコトヲ要ス又本章第一條ノ規定=依リ水艙内=二箇以上ノ「バラスト」吸水枝管ヲ設クルトキハ其ノ總截面積ヲ適當=増スヘシ

水 艙 ノ 容 積 tons	吸水管 ノ内徑 mm (in)	水 艙 ノ 容 積 tons	吸水管 ノ内徑 mm (in)
20 未滿	65 (2 $\frac{1}{2}$)	270 以上	365 未滿
20 以上	70 (2 $\frac{3}{4}$)	365 ,,	480 ,,
40 ,,	75 (3)	480 ,,	625 ,,
60 ,,	85 (3 $\frac{1}{4}$)	625 ,,	800 ,,
85 ,,	90 (3 $\frac{1}{2}$)	800 ,,	1,000 ,,
120 ,,	100 (4)	1,000 ,,	1,300 ,,
190 ,,	115 (4 $\frac{1}{2}$)		

第五條 「ビルジ」唧筒

主及補助「ビルジ」唧筒ハ船内何レノ區劃内ヨリモ吸水シ得へキ様装置スルコトヲ要ス

補助「ビルジ」唧筒=ハ前項ノ外別=汽機室「ビルジ」吸水管ヲ備フルコトヲ要ス

「ビルジ」唧筒ハ通常ノ場合=於テ毎分時 120 m (400 ft) 以上ノ速度ヲ以テ管内=通水シ得へキ能力ヲ有スルコトヲ要ス

主循環唧筒=ハ「ビルジ」吸水管ヲ備へ機關室ノ最低部ヨリ直接吸水シ得へキ様装置シ又其ノ内徑ハ少クトモ循環唧筒吸水主管ノ内徑ノ三分ノ二ト爲スヘシ

第六條 瓣 匣 其 ノ 他

瓣匣、瓣及嘴子ハ日常容易=接近シ得へキ場所=取附クルコトヲ要ス

第七條 「ビルジ」及「バラスト」吸水管

「ビルジ」及「バラスト」吸水管ハ適當=固定シHツ管ノ一聯毎=其ノ中央部=條帶ヲ取附ケ前後ノ移動ヲ防クコトヲ要ス

「ビルジ」及「バラスト」吸水管=ハ適當ナル膨脹接合ヲ備フルコトヲ要ス又彎曲シタル鉛管ヲ以テ管ノ各聯ヲ連結スルトキハ彎曲ノ半徑及其ノ中心間ノ距離ハ管徑ノ 3 倍又彎曲部ノ長ハ管徑ノ 8 倍ト爲スベシ

第八條 芥除及泥箱

芥除及泥箱ハ容易ニ検査又ハ掃除シ得ルコトヲ要ス

機關室又ハ車軸隧道ノ「ビルジ」溜ニ通スル「ビルジ」吸水管ニハ泥箱ヲ備ヘ成ルヘク床板線以上ニ於テ容易ニ接近シ得ヘキ場所ニ取附ケ彎曲セサル吸水管ヲ以テ「ビルジ」溜ニ連結スヘシ

其ノ他ノ場所ニ設クル「ビルジ」吸水管ニハ末端ニ芥除ヲ備フヘシ

芥除ニ穿テル小孔ノ總面積ハ吸水管ノ截面積ノ3倍以上ト爲シ又該箱ハ吸水管ヲ取外スコトナクシテ掃除シ得ヘキ構造ト爲スヘシ

第九條 測深管

區劃室及二重底ニハ測深管ヲ備ヘ又其ノ直下ノ外板ニハ厚キ鋼板ヲ取附クルコトヲ要ス

測深管ハ彎曲スルコトヲ得ス又其ノ上端ハ隔壁甲板又ハ其ノ下ニ於テ日常容易ニ接近シ得ヘキ場所ニ達セシムルコトヲ要ス但シ隔壁甲板下ニ止ムルトキハ之ニ鎖附捻込蓋ヲ備フルコトヲ要ス

第十條 空氣管

水艙ノ各隅ニハ其ノ容積ニ相當シ少クトモ 50 mm (2 in) ノ内徑ヲ有スル空氣管ヲ備フルコトヲ要ス但シ容積特ニ小ナル水艙ニ在リテハ其ノ内徑ヲ 50 mm (2 in) 未滿ト爲スコトヲ得

空氣管ノ總截面積ハ送水管ノ截面積以上又深水艙ニ在リテハ送水管ノ截面積ノ2倍以上ト爲スヘシ

水艙ハ充水ノ際内部ノ空氣ヲ容易ニ排出シ得ヘキ様適當ニ裝置スルコトヲ要ス頂板カ平坦ナラサル水艙ニ在リテハ其ノ最高ノ箇所ニ空氣管ヲ取附クルコトヲ要ス

第十一條 空氣管、測深管及吸水管ニハ適當ナル圍ヲ設ケ貨物、石炭其ノ他ノ爲メ損傷ヲ受クルコトナキ様保護スルコトヲ要ス

第四十二章

内燃機關ニ關スル假規則

本會ノ船級登録ヲ受クル目的ヲ以テ内燃機關、補助裝置及副汽罐ヲ製造スルトキハ製造中特別検査ヲ受クルコトヲ要ス
製造者ハ工事著手前次ニ掲クル事項ニ付詳細ニ記載シタル圖面ヲ差出シ委員會ノ承認ヲ受クルコトヲ要ス

- 一、内燃機關ノ構造
- 二、主機關臺ノ構造及取附螺釘ノ配置
- 三、「ビルジ」及「パラスト」ニ關スル唧筒裝置
- 四、氣槽ノ構造
- 五、燃料油槽、燃料油濾過器及燃料油加熱裝置ノ配置
- 六、汽罐ノ構造及其ノ船内ニ於ケル配置

前二項ニ依リ製造シ完成ノ上良好ト認メタル機關ハ船舶原簿ニ符號 **M, N, S.*** ヲ附記シテ登録ス

以下各條ハ内燃機關、補助裝置、氣槽及油槽ノ構造ニ關スル特別ノ規定ニシテ第三十五章以下ノ打物、唧筒其ノ他一般ニ關スル規定ニ之ヲ補足スルモノトス

第一條 内燃機關ノ製造ニ使用スル材料ハ總テ第三十五章第十四條乃至第十六條ノ規定ニ適合シ氣槽ニ使用スル鋼材ハ汽罐用鋼材(第三十五章參照)ニ、又油槽ニ使用スル鋼材ハ船體用鋼材ニ關スル規定(第四章參照)ニ適合スルコトヲ要ス

第二條 機關室ハ通風良好ニシテ可燃性瓦斯ノ蓄積セサルコトヲ要ス

機關ニハ之ヨリ燃料油カ溢出スルコトナキ様適當ニ裝置スルコトヲ要ス

常用油槽ハ副汽罐、煙突又ハ排氣管ヨリ適當ノ距離ヲ有スル場所ニ据附クルコトヲ要ス

引火點 65.5°C (150°F) 未滿ノ油ヲ使用スルトキハ副汽罐ハ機關室及油槽ヨリ
 隔離シHツ通風良好ナル區劃室内ニ之ヲ据附クルコトヲ要ス

第三條 推進用ノ機關ニハ空轉ヲ防ク爲メ調速機又ハ其ノ他ノ適當ナル装置ヲ設
 クルコトヲ要ス

前項ノ機關ニシテ純馬力 300 ヲ超ユルモノハ反轉式ト爲スヘシ

第四條 軸

曲拐軸及中間軸ノ最小徑ハ次ノ各號ニ掲クル算式ニ依リ之ヲ定ムルコトヲ要ス

一、曲拐軸

$$d = \sqrt[3]{\frac{D^2 \times P \times (S+L) \times M}{C}}$$

二、中間軸

$$d = \sqrt[3]{\frac{D^2 \times P \times S \times M}{C}} \times K$$

d ハ軸ノ徑 (mm 又ハ in ニテ)

D ハ氣筒ノ徑 (mm 又ハ in ニテ)

S ハ吸鑄ノ行長 (mm 又ハ in ニテ)

L ハ曲拐ノ兩側ニ於ケル軸受内側間ノ距離 (mm 又ハ in ニテ)

P ハ氣筒内最大壓力 (kg/cm² 又ハ lbs/in² ニテ)

M ハ定數ニシテ 14.22 (英式單位ナルトキ 1)

C ハ定數ニシテ次表ニ依ル

W ハ飛輪ノ重量 (kg 又ハ tons ニテ)

F ハ飛輪ノ徑 (mm 又ハ ft ニテ)

R ハ機關ノ毎分間ニ於ケル回轉數

f ハ定數ニシテ 81,900 (英式單位ナルトキ 1)

K ハ定數ニシテ次ノ算式ニ依リ得タル X ノ値ヲ用キ次表ニ依リ之ヲ定

ム

$$X = \frac{D^2 \times P \times S}{W(F \times R)^2} \times f$$

「セミターセル」式機關ニ在リテハ X ノ値ヲ定ムル算式中 P ハ 21 (英式單
 位ナルトキ 300) ヲ超ユルコトヲ要セス

定數

(甲) 「ターセル」式機關ナルトキ

一、曲拐軸ニ於ケル定數 C

氣筒ノ數				C
四「サイクル」 單働機關	二「サイクル」 單働機關	四「サイクル」 複働機關	二「サイクル」 複働機關	
2, 3, 4, 5, 6	1, 2, 3	1, 2, 3	1	7,000
8	4	4	2, 3	6,500
10, 12	5, 6	5, 6	—	6,000
16	8	8	5, 2 (曲拐間ノ角度 180°ナルトキ)	5,500
—	10	10	4 (曲拐間ノ角度 90°ナルトキ)	5,000
—	—	—	6	4,500
—	—	—	8	4,000

二、中間軸ニ於ケル定數 C

氣筒ノ數				C
四「サイクル」 單働機關	二「サイクル」 單働機關	四「サイクル」 複働機關	二「サイクル」 複働機關	
2	1	1	—	8,000
4	2	2	1	7,800
6	3	3	—	7,600
8	4	4	2	7,300
10	5	5	—	7,000
12	6	6	3	6,500
16	8	8, 10	4, 5	5,200
—	—	12	6	4,500

三、定 數 K

氣 筭 ノ 數				K					
四「サイ クル」單 働機關	二「サイ クル」單 働機關	四「サイ クル」複 働機關	二「サイ クル」複 働機關	X=.25	X=.5	X=1	X=2	X=3	X=4
4	2	2	1	.735	.74	.75	.77	.79	.81
6	3	3	—	.835	.84	.85	.87	.89	.91
8	4	4	2	.869	.872	.878	.89	.902	.914
12	6	6	3	.928	.93	.934	.942	.95	.958
16	8	8	4	.94	.942	.947	.955	.963	.97

氣筭ノ數又ハ X ノ値ガ前表ニ掲ケタルモノノ間ニ在ルトキハ K ノ値
ハ挿間法ニ依リ之ヲ定ム

(乙) 「セミ ダーゼル」式機關ナルトキ

一、曲拐軸ニ於ケル定數 C

$$C=9,000$$

二、中間軸ニ於ケル定數 C

氣 筭 ノ 數		C
四「サイ クル」單 働機關	二「サイ クル」單 働機關	
2	1	8,000
4	2	7,800
6	3	7,600
8	4	7,300
10	5	7,000
12	6	6,500

三、定 數 K

氣 筭 ノ 數		K					
四「サイ クル」單 働機關	二「サイ クル」單 働機關	X=.5	X=1	X=2	X=3	X=4	X=5
2	1	.69	.71	.75	.79	.83	.87
4	2	.782	.792	.812	.832	.852	.872
6	3	.8	.808	.824	.84	.856	.872
8	4	.823	.829	.841	.853	.865	.877
12	6	.972	.974	.978	.982	.986	.99

氣筭ノ數又ハ X ノ値カ前表ニ掲ケタルモノノ間ニ在ルトキハ K ノ値
ハ挿間法ニ依リ之ヲ定ム

飛輪軸ノ徑ハ曲拐軸ニ要スルモノ以上ナルコトヲ要ス

推力軸ノ推力鏢間ニ於ケル徑ハ中間軸ニ要スル徑ニ其ノ5%ヲ増シタルモノ以
上ナルコトヲ要ス

中間軸ノ徑ハ必要ト認ムルトキハ震動ノ同時發生ヲ避クル爲メ適當ニ之ヲ増ス
ヘシ

螺旋軸ノ徑ハ第四十章第三條ニ掲ケタル算式ニ依リ之ヲ定ムルコトヲ要ス

組立曲拐軸ニ於ケル曲拐腕ハ第四十章第八條ノ規定ニ依リ其ノ寸法ヲ定ムヘシ
一體ニ鍛造シタル曲拐軸ニ於ケル曲拐腕ノ寸法ハ次ノ算式ニ依リ之ヲ定ムルコ
トヲ要ス

$$b \times t^2 = \frac{d^3}{2.4}$$

d ハ曲拐軸ノ徑 (mm 又ハ in ニテ)

b ハ曲拐腕ノ幅 (mm 又ハ in ニテ)

t ハ曲拐腕ノ厚 (mm 又ハ in ニテ)

前項ノ曲拐腕ノ厚ハ 0.55 d 以上ナルコトヲ要ス

曲拐腕ト軸又ハ栓トノ連續部ニハ丸味ヲ附シ其ノ半徑ヲ軸受部ニ在リテハ 0.07 d 以上又曲拐栓ニ在リテハ 0.05 d 以上ト爲スコトヲ要ス

補助機關ノ曲拐軸ノ徑ハ本條ノ算式ニ依リ定メタルモノヨリ其ノ5%ヲ減スルモ妨ナシ

第五條 氣箱ノ水套ニハ驗水嘴子及排水嘴子ヲ備フルコトヲ要ス

氣箱ニハ逃出口ヲ備ヘ箱内ニ於テ過大ノ壓力ヲ生シタルトキ其ノ警戒ニ供フヘシ

第六條 主機關ノ氣箱頭、内箱ヲ有セサル氣箱及空氣壓縮機ノ氣箱ハ各最大壓力ノ2倍ノ水壓力ヲ以テ、又氣箱ノ水套ハ 3.5 kg/cm² (50 lbs/in²) ノ水壓力ヲ以テ試験スルコトヲ要ス

第七條 機關床ハ適當ナル肋骨ヲ有スル堅牢ナル構造ト爲シ又柱ハ張力ニ耐エ得ル様特ニ注意シテ設計スルコトヲ要ス

曲拐室ヲ蔽圍シタルトキハ曲拐軸、主軸受等ヲ検査スル爲メ容易ニ取外シ得ヘキ戸ヲ設ケ又適當ナル換氣裝置ヲ設クルコトヲ要ス

機關室ノ床板ヲ支フル架構ハ金屬製トシ木材ハ之ニ使用スルコトヲ得ス

第八條 氣槽ハ機關ノ操縦上十分ナル空氣ヲ貯藏シ得ルモノナルコトヲ要ス

鉸釘接合ノ筒形氣槽ニ用ウル鋼板ハ第三十五章ニ掲ケタル汽罐用鋼板ノ検査及試験ニ關スル規定ニ適合シタルモノニシテ又其ノ胴板ノ厚ハ筒形汽罐胴板ノ厚ニ關スル算式ニ依リ之ヲ定ムルコトヲ要ス

前項ノ氣槽ニ於ケル皿形端板ノ厚ハ次ノ算式ニ依リ之ヲ定ムルコトヲ要ス

$$W = \frac{C \times S \times t}{R} \quad t = \frac{W \times R}{C \times S}$$

W ハ最大壓力 (kg/cm² 又ハ lbs/in² ニテ)

S ハ端板ノ最小抗張力 (kg/mm² 又ハ tons/in² ニテ)

t ハ端板ノ厚 (mm ニテ又ハ in ノ三十二分ノ一ニテ)

R ハ端板ノ彎曲内半徑 (mm 又ハ in ニテ)

C ハ定數ニシテ 25.7 (英式單位ナルトキ 18)

製造者ハ鉸釘接合其ノ他ニ關シ詳細ナル圖面ヲ差出シ承認ヲ受クルコトヲ要ス
無接合又ハ鍛接合ノ氣槽ニ用ウル鋼材ハ平爐ニ依リ製造シタル最良ノ軟鋼ニシテ抗張力ハ 36 kg/mm² (23 tons/in²) 以上又伸長率ハ標點間ノ長 200 mm (8 in) ナルトキ 25% 以上ナルコトヲ要ス

前項ノ氣槽ニ於ケル鋼板ノ厚ハ次ノ各號ニ掲ケル算式ニ依リ之ヲ定ムルコトヲ要ス

一、筒形胴板

$$W = \frac{C(T-t_0)}{D} \quad T = \frac{W \times D}{C} + t_0$$

二、扁平端板

$$W = \frac{C(t-t_0)^2}{D^2} \quad t = \sqrt{\frac{W \times D^2}{C}} + t_0$$

三、皿形端板

$$W = \frac{C(t-t_0)}{R} \quad t = \frac{W \times R}{C} + t_0$$

T ハ胴板ノ厚 (mm 又ハ in ニテ)

t ハ端板ノ厚 (mm 又ハ in ニテ) ニシテ T 以上ナルコトヲ要ス

W ハ最大壓力 (kg/cm² 又ハ lbs/in² ニテ)

D ハ胴ノ最大内徑 (mm 又ハ in ニテ)

R ハ皿形端板ノ彎曲内半徑 (mm 又ハ in ニテ)

t₀ ハ定數ニシテ 1.6 (英式單位ナルトキ $\frac{1}{16}$)

C ハ定數ニシテ次表ニ依ル但シ英式單位ナルトキハ括弧内ノ數字ヲ用

ウヘシ

胴板及端板ノ種類		C
胴板	鍛接合ナルトキ	1,265 (18,000)
	無接合ナルトキ	1,830 (26,000)
扁平端板		5,625 (80,000)
皿形端板		1,055 (15,000)

胴板 = 在リテハ抗張力 36 kg/mm^2 (23 tons/in^2) ヲ超ユルトキハ其ノ割合ヲ以テ C ヲ増スコトヲ得

鍛接合胴板ノ抗張力ハ 47 kg/mm^2 (30 tons/in^2) ヲ超ユルコトヲ得ス

材料ハ總テ検査員ニ於テ検査及試験ヲ行フモノトス

氣槽ハ端板ヲ取附クル前内部ノ検査ヲ受クルコトヲ要ス

氣槽ノ縦接合ヲ鍛接スルトキハ累鍛接ト爲スコトヲ要ス又電氣、「オキシアセチリン」瓦斯又ハ酸水素瓦斯ヲ用ウル銲接ハ之ヲ氣槽ニ施スコトヲ得ス

無接合又ハ鍛接合ノ氣槽ハ完成後之ヲ燒鈍シ検査員立會ノ上最大壓力ノ2倍ノ水壓力ヲ以テ試験スルコトヲ要ス

鉸釘接合ノ氣槽ハ筒形汽罐ノ水壓試験ニ關スル規定ニ依リ試験スルコトヲ要ス (第三十六章第五十六條參照)

氣槽ノ端板ニハ若シ出來得ルトキハ内部ヲ検査スル爲メ検査孔ヲ設クヘシ

人孔ヲ設クルニ十分ナル徑ヲ有スル氣槽ニハ總テ之ヲ設クヘシ

氣槽ノ底部ニハ水又ハ油ヲ排出スル爲メ排水瓣ヲ備フルコトヲ要ス又氣槽ニハ失火ノ場合ニ於テ氣壓ノ過度ニ昇騰スルヲ防ク爲メ逃出瓣ヲ備フヘシ

空氣管系ニハ封鎖シ得ヘキ構造ノ安全瓣ヲ備フルコトヲ要ス又燃料噴射用ノ氣管ニハ成ルヘク不還瓣又ハ其ノ他ノ適當ナル装置ヲ設ケ噴油瓣匣内ニ於テ發火スルコトアルモ氣管ヲ通シテ氣槽内ニ延燒スルコトナキ様装置スヘシ

第九條 空氣壓縮機ハ内燃機關ノ曲拐室内ヨリ吸氣スルコトナキ様設計スヘシ

壓縮空氣ハ一回ノ壓縮毎ニ適當ニ冷却スルコトヲ要ス又其ノ溫度ハ氣槽ニ送スル前冷却用水ノ溫度ヨリ 11°C (20°F) ヲ超ユルコトナカラシムヘシ

空氣壓縮機ノ氣笛ニハ安全瓣又ハ之ニ類スル適當ノ装置及壓力計ヲ備ヘ又塵埃ノ侵入及油霧ノ逸出ヲ防ク爲メ適當ナル装置ヲ設クルコトヲ要ス

前項ノ安全瓣ハ壓縮機ノ塞氣瓣ヲ閉テタル儘通常使用ノ状態ニ於テ之ヲ運轉スルモ尙氣壓ノ昇騰カ調整氣壓以上其ノ10% ヲ超エサルモノナルコトヲ要ス

壓縮空氣ノ冷却ニ用ウル管ハ容易ニ掃除又ハ取外シ得ルコトヲ要ス

機關室ニハ補助空氣壓縮機ヲ備ヘ主機關ヲ起動スル場合又ハ之ニ附屬スル空氣壓縮機ヲ使用シ得サル場合ノ用ニ供フルコトヲ要ス

補助空氣壓縮機ノ能力ハ主機關一組ニ附屬スル空氣壓縮機ノ能力ノ $\frac{1}{2}$ 以上ト爲スヘシ

内燃機關ノ循環水ハ循環唧筒カ破損スルコトアルモ其ノ他ノ獨立唧筒ヲ以テ送水シ得ヘキ様装置スヘシ

第十條 淺水ニ使用スル目的ヲ以テ設計シタル船ニ在リテハ船底及彎曲部上ニ各一箇ノ循環水吸水瓣ヲ備フヘシ

循環水吸水瓣ト循環唧筒トノ間ニハ適當ナル芥除箱ヲ備ヘ又該箱ハ主機關ノ運轉中ト雖モ開放又ハ掃除シ得ヘキ様設計スヘシ

氣笛ノ水套ニハ之ヨリ排出スル循環水ヲ外部ヨリ見得ル様装置スルカ又ハ驗水嘴子若ハ其ノ他ノ方法ニ依リ各水套内ノ水流カ斷絶スルコトナキ様注意シ得ヘキ装置ヲ設クルコトヲ要ス

第十一條 燃料油ノ貯藏及移送ニ關スル装置ニ付テハ總テ第三十二章及第三十八章ニ掲クル規定ニ依ルコトヲ要ス

第十二條 燃料油濾過器ノ安全瓣ニハ排油管ヲ備ヘ油槽内又ハ甲板上ニ導キ後者ノ場合ニ於テハ管端ヲ下方ニ屈曲セシメ之ニ金網製ノ隔膜ヲ備フルコトヲ要ス

第十三條 燃料油管及壓縮空氣管ニハ鋼管又ハ燒鈍シタル引拔銅管ヲ用ウルコトヲ要ス又其ノ壓力 28 kg/cm^2 (400 lbs/in^2) ヲ超ユルトキハ管ハ成ルヘク金屬直接ノ接合ト爲シ填材ヲ用キサルヲ可トス

前項ノ管ハ最大壓力 70 kg/cm^2 ($1,000 \text{ lbs/in}^2$) 以下ナルトキハ其ノ2倍以上又 70 kg/cm^2 ($1,000 \text{ lbs/in}^2$) ヲ超ユルトキハ之ニ 70 kg ($1,000 \text{ lbs}$) ヲ加ヘタルモノ以上ノ水壓力ヲ以テ試験スルコトヲ要ス

第十四條 排氣管カ木甲板ヲ貫通シ又ハ可燃性物ニ接近スルトキハ適當ナル防熱装置ヲ設クルコトヲ要ス

排氣管ヲ船外ニ導キ水線ノ附近ニ達セシムルトキハ海水カ吸揚作用ニ依リ氣笛

内ニ侵入セサル様装置スルコトヲ要ス

消音器ハ掃除又ハ検査ノ爲容易ニ開放シ得ヘキ構造ナルコトヲ要ス

第十五條 強壓注油装置ノ冷油槽ニハ冷却用ノ水管ヲ備ヘ循環水管系ニ連結セシムルコトヲ要ス

強壓注油唧筒ニハ壓力計ヲ備フルコトヲ要ス又該唧筒ハ空氣ノ停滯ニ因リ其ノ動作ヲ妨クルコトナキ様設計スヘシ

油溜ハ出來得ル限リ航海中油管内ニ空氣ヲ吸入セシメサル様装置スルコトヲ要ス

第十六條 電氣點火導線ハ完全ニ絶縁シ又外部ヨリ損傷ヲ受クルコトナキ様適當ニ保護スルコトヲ要ス

前項ノ導線ハ揮發油管ヨリ適當ナル距離ヲ有セシメ又油ト接觸スル虞ナキ場所ニ之ヲ敷設スヘシ

「コムミュテーター」ハ之ヲ蔽圍スルコトヲ要ス又火花線輪ハ爆發性ノ瓦斯ニ暴露スヘキ場所ニ取附クルコトヲ得ス

露出火花間隙ハ之ヲ使用スルコトヲ得ス

石油又ハ重油ヲ使用スル機關ニ於テ點火又ハ揮發ノ目的ニ燈ヲ使用スルトキハ適當ナル臺上ニ之ヲ固持シ又其ノ火焰ハ之ヲ蔽圍スヘシ

第十七條 機關室ニハ適當ナル消火装置ヲ備フルコトヲ要ス

第十八條 近海航路以上ニ使用スル船ニ在リテハ次ノ通り豫備品ヲ備フヘシ

(第三十四章第五條注意)

一、主内燃機關

氣 笛 蓋	辦其ノ他ヲ完備セルモノ	一 箇
吸 鈎	完 備 セ ル モ ノ	一 箇
軸 鈎 螺 釘	曲拐軸及中間軸用ノモノ	各種一組

二、主及補助内燃機關

氣笛ニ屬スル辦、辦坐、發條其他	氣笛一箇ニ對スル分	一 組
-----------------	-----------	-----

燃料油針狀辦	總數ノ二分ノ一
吸鈎彈環	一 組
接續鐸上部ノ螺釘及母螺	各 二 箇
接續鐸下部ノ螺釘及母螺	各 二 箇
主軸受ノ螺釘及母螺	各 二 箇
氣笛蓋ノ螺釘又ハ植込螺釘	一 組
主及補助空氣壓縮機ノ吸鈎彈環	壓縮機ノ各段階ニ付 一 組
主及補助空氣壓縮機ノ辦	總數ノ二分ノ一
燃料油唧筒ノ働作部	完 備 セ ル モ ノ 一 組

三、補助唧筒

掃除空氣唧筒ノ辦	一 組
常用燃料油唧筒ノ辦	一 組
循環唧筒ノ辦	一 組
注油唧筒ノ辦	一 組
給水唧筒ノ辦	一 組

四、雜 品

螺釘、母螺、植込螺釘、鐵棒、鐵板、高壓燃料油管、高壓空氣管及是等管ノ附屬品 各取合セ若干

前項ニ於テ近海航路ト稱スルハ遞信省船舶検査法規ニ定ムル近海航路ヲ謂フ

船級ノ登録ヲ受ケタル船ノ検査

第一條 船級ノ登録ヲ受ケタル船ノ特別検査ハ製造工事完成ノ月ヨリ起算シ四年目毎ニ之ヲ行フ但シ特別ノ場合ニ於テハ委員會ハ四年ニ滿タサル特別検査期間ヲ定メ又近海航路以下ノ航路ニ制限シタル船級ヲ有スル船及漁船其ノ他特殊ノ用途ニ制限シタル船級ヲ有スル船ニ付テハ製造中特別検査ヲ受ケタルモノニ限リ第一次第一種特別検査ヲ六年目ニ行フコトアルヘシ

船カ進水後六箇月以内ニ完成セサル場合ニ於テハ特別検査ノ期間ハ航行開始前ニ於ケル入渠検査ノ期日ヨリ之ヲ起算スルコトアルヘシ

特別検査期間滿了前ト雖モ船主ヨリ請求アリタルトキハ特別検査ヲ行フ此ノ場合ニ於テハ爾後ノ特別検査ハ繰上ケタル検査ヲ結了シタル月ヨリ起算シ第一項ニ準シ之ヲ行フ

第二條 特別検査滿了ノ期日ハ本會ヨリ之ヲ船主ニ通知スヘシ該通知ヲ受ケタルモ相當ノ手續ヲ爲ササル場合ニ於テ生スル責ハ船主又ハ其ノ代理人ニ歸スルモノトス

第三條 成規ノ時期ニ検査ニ着手シ其ノ幾分ヲ行ヒタル場合ニ於テ特別ノ事由アルトキハ委員會ノ承認ヲ受ケ残部ノ検査ハ成規ノ期日ヨリ一箇年以内ノ範圍ニ於テ之ヲ延期スルコトヲ得但シ第一條但書ノ規定ニ依リ第一次第一種特別検査ヲ六年目ニ定メタル船ニ付テハ該検査ヲ延期スルコトヲ得ス

第一次第三種特別検査ハ前項ノ規定ニ拘ラス製造工事完成ノ月ヨリ十三箇年ヲ超エテ延期スルコトヲ得ス又第一條但書ノ規定ニ依リ第一次第一種特別検査ヲ六年目ニ定メタル船ノ第一次第三種特別検査ハ十五箇年ヲ超エテ延期スルコトヲ得ス

第四條 内地以外ノ地ニ在ル爲メ特別検査期間滿了後十二箇月以内ニ検査ヲ受ケサル船ノ船級ハ船舶原簿ヨリ之ヲ削除スルコトアルヘシ

第五條 船級ノ登録ヲ受ケタル船カ坐礁、衝突又ハ其ノ他ノ原因ニ依リ損傷ヲ受

ケ航行ニ支障ヲ生シタル場合ニ於テハ船主ハ検査ヲ請求シ船體又ハ機關ニ對シ検査員ノ必要ト認ムル修理ヲ加フヘシ

第六條 機關ノ一部又ハ汽鑪ヲ移動セントスルトキハ本會又ハ最寄出張所ニ其ノ旨ヲ通知シ検査員ノ臨檢ヲ受ケ缺陷ヲ發見シタルトキハ検査員ノ指示ニ從ヒ修理ヲ加フヘシ

第七條 検査員ハ前二條以外ノ場合ニ於テモ成ルヘク適當ノ機會ヲ利用シ船級ノ登録ヲ受ケタル船ニ臨檢スヘキモノトス

船級ノ登録ヲ受ケタル船ヲ入渠又ハ上架シタルトキハ船主又ハ其ノ代理人ヨリ之ヲ本會又ハ最寄出張所ニ通知ヒラルヘシ

船舶原簿ニハ最近臨檢ノ年月ヲ登録スルモノトス

検査員臨檢ノ上修理ヲ必要ト認メタルトキハ之ヲ船主又ハ其ノ代理人ニ通知スヘシ

修理ハ船級ノ登録ヲ繼續スル爲メ成ルヘク迅速ニ之ヲ執行スヘシ

第八條 検査員船級ノ登録ヲ受ケタル船ノ所有者又ハ船長ヨリ請求ヲ受ケタルトキハ検査ヲ行ヒ遲滞ナク其ノ成績ヲ委員會ニ報告スヘシ

検査員損傷又ハ修繕ニ對スル検査ヲ行フ場合ニ於テハ曷メテ同時ニ特別検査ノ手續ヲ行ヒ検査ノ重複ヲ避クヘシ

船體及艤裝品

※ 年次検査

船ハ検査ノ爲メ成ルヘク一箇年ニ一回入渠セシムヘシ

入渠ヨリ入渠迄ノ期間ハ二箇年ヲ超ユヘカラス

検査員ハ十二箇月ヲ超エサル期間毎ニ船ニ臨檢シ操舵裝置、水密扉、「スルースヴァルヴ」、艙口ノ蓋板及縦材、艙口及通風筒ノ縁材並暴露甲板ニ於ケル其ノ他ノ開口保護裝置ノ現状及操作、排水口ノ一般状態及蝶番ノ現状ヲ検査シ之ヲ報告スヘシ

前項ノ検査ハ成ルヘク入渠検査ヲ利用スヘシ

※ 船主ハ日本船舶ニ付テ船舶検査法令ニ依リ入渠ヨリ入渠迄ノ期間ハ旅客船ニ在リテハ一年、非旅客船ニ在リテハ一年六箇月ヲ超ユヘカラサルコトニ注意セラルヘシ又非旅客船ニ付テハ(第一章第九條注意書参照)船舶検査法令ニ依ル検査省略ヲ受クル爲メ検査員ハ一年ヲ超エサル期間毎ニ船ニ臨檢シ船體各部ヲ検査シ殊ニ水密扉(支水壁ノ扉、載貨門、載炭門、舷窓等)、「スルース ヴアルヴ」、艙口ノ蓋板及縦材、艙口及通風筒ノ縁材並暴露甲板ニ於ケル其ノ他ノ開口保護装置ノ現状及操作ヲ検査シ尙検査員ノ見込ニ依リ繫船、揚錨、揚貨ノ装置及操舵機具並「ビルジ」唧筒ノ現状及操作ヲ検査スヘシ但シ船體各部ノ検査ハ航海中ノ成績並現状ニ依リ次ノ各號ノ通り斟酌ヲ爲スコトヲ得

一、進水後十二年未滿ノ鋼船船體ノ船艙、燃料庫、二重底、水艙及油艙ノ内部検査ハ航海中ノ成績ニ徴シ特ニ異狀アリト認ムル箇所ヲ除クノ外之ヲ省略ス

二、進水後十二年以上ノ鋼船船體ノ前號諸部検査ニ付テハ前回検査ノ範圍及程度ヲ考慮シ缺點ヲ生シ易キ箇所及特ニ必要ト認ムル箇所ヲ検査シ其ノ他ヲ省略スル等適宜ノ處置ヲ爲ス

第一次第一種特別検査

本検査ニ於テハ船ヲ入渠又ハ上架セシムヘシ

検査準備ハ次ノ各號ニ依ル

- 一、貨物艙、船首尾艙、「ビルジ」及汽船ニ在リテハ機關室並石炭庫内ヲ取片付ケ掃除スルコト
- 二、船ノ首尾ヲ通シテ船底内張板ヲ少クトモ各舷一條宛取外シ又「セメント」ヲ検査スル爲メ必要アルトキハ機關室床板ヲ取外シ尙「ビルジ」覆板其ノ他取外シ得ヘキ船底内張板ハ總テ之ヲ取外スコト
- 三、二重底ノ部分ニ於テハ検査員ノ指示ニ從ヒ船底内張板ヲ取離シ人孔ヲ開

キ二重底内ヲ掃除シ尙頂板ノ掃除及塗裝上必要アルトキハ内張板ノ殘部ヲ取離スコト

二重底ハ滿載吃水ニ相當スル水高壓力ヲ以テ其ノ水密ヲ試験スヘシ

艙内深水艙及船首尾水艙ハ滿載吃水及滿水状態ニ於ケル水艙内ノ最高水面迄ノ高ノ中大ナルモノニ相當スル水高壓力ヲ以テ水密ヲ試験スヘシ

橋、「スパー」、「リギング」、「アウトフィット」、舵及操舵装置ノ全部、艙口ノ蓋板及縦材、艙口及通風筒ノ縁材、機關室圍壁及暴露甲板ニ於ケル開口保護装置、船外ニ通スル「サニタリー パイプ」其ノ他ノ諸管、揚錨機、「スルース ヴアルヴ」、水密扉、排氣管並測深管等ノ現状及操作、排水口ノ一般状態及蝶番ノ現状ヲ検査シ其ノ成績ヲ報告スヘシ

手用唧筒ニ付テハ揚水試験ヲ行フヘシ

肋骨及鋼板ノ表面ハ必要ニ應シ錆落ヲ爲シ「ペイント」ヲ施スヘシ

乾舷標示ノ正否ヲ検査スヘシ

冷蔵ノ爲メ貨物艙ニ絶縁装置ヲ施シタル部分ハ「リムバー」及艙口ノ蓋板ヲ取外シ該部ヲ検査スヘシ

各測深管ノ下部ニ當ル外板ニハ厚キ鋼板ヲ固定シ測深桿ノ衝撃受タラシムコトヲ要スルニ付特ニ注意シテ検査スヘシ

油艙船ニ在リテハ油艙内ノ瓦斯ヲ驅除シ検査ノ際危険ナカラシムヘシ

油艙ノ各區劃室ハ膨脹室艙口頂部迄ノ高ニ相當スル水高壓力ヲ以テ水密ヲ試験スヘシ

第一次第二種特別検査

本検査ニ付テハ第一次第一種特別検査ニ對スル規定ニ依ルノ外次ノ規定ニ依ルヘシ

本検査ニ於テハ船ノ首尾ヲ通シ彎曲部ニ於ケル内張板ヲ各舷一條宛取離シ且ツ二重底又ハ深水艙ノ部分ニ於テハ内張板全部ヲ取離スコトヲ要ス

揚錨機ヲ検査スヘシ但シ木製揚錨機ニ付テハ之ヲ解放シ添木ヲ剝離スルコトヲ

要ス

木甲板ノ磨滅部分ヲ穿孔シ其ノ状態ヲ検査シ厚カ規定ノ厚ノ $\frac{3}{4}$ 以下ニ減シタル部分又ハ不良ノ部分ハ之ヲ新換スヘシ

錨鎖ハ之ヲ船外ニ整列シ「シャツクルピン」ヲ抜キテ検査スヘシ

錨鎖ハ其ノ截面積ノ減少カ規定ノ截面積ノ25% 即チ徑ノ減少カ次表ニ掲クルモノ以上トナリタルトキハ之ヲ新換スヘシ

錨鎖ノ徑(吋ニテ)		徑ノ減少ノ最大限度(吋ニテ)
$\frac{8}{16}$ 以上	$\frac{12}{16}$ 未滿	$\frac{1}{16}$
$\frac{12}{16}$ "	$1\frac{4}{16}$ "	$\frac{2}{16}$
$1\frac{4}{16}$ "	$1\frac{12}{16}$ "	$\frac{3}{16}$
$1\frac{12}{16}$ "	2 "	$\frac{4}{16}$
2 "	$2\frac{8}{16}$ "	$\frac{5}{16}$
$2\frac{8}{16}$ "	3 "	$\frac{6}{16}$
3 "	$3\frac{8}{16}$ "	$\frac{7}{16}$

船體ノ構造ニ變更ヲ加ヘタル爲メ錨量等ヲ定ムル數増大シ新造當時ヨリモ大ナル艤裝ヲ要スルモノトナリタル船ニ在リテハ現ニ備フル錨鎖ハ其ノ截面積カ新ニ備フヘキ錨鎖ノ截面積ヨリ其ノ25%ヲ減シタルモノニ達スル迄使用スルコトヲ得

第一次第三種特別検査

本検査ニ付テハ第一次第一種及第二種特別検査ニ對スル規定ニ依ルノ外次ノ規定ニ依ルヘシ

本検査ニ於テハ船側及船底内張板全部ヲ取離シ肋骨、二重底頂板及外板全部ヲ

露出セシムルコトヲ要ス

船底ニ施シタル「セメント」ハ板トノ接著完全ナル部分ハ之ヲ剝離スルニ及ハス

外板ノ両面並肋骨及肋板ニ生シタル錆其ノ他鋼材及鐵材ノ露出面ニ生シタル錆ハ之ヲ除去シ更ニ「ペイント」ヲ施スヘシ

橋及斜橋ノ楔ヲ新換シ尙必要ニ應シ鐵製又ハ鋼製「スパー」ニ對シ鈍打又ハ穿孔試験ヲ行フヘシ

船室ノ部分ニ於テハ先ツ舷窓下ノ内張板ノミヲ取離シ鋼材ノ現状ヲ検査スルニ支障ナカラシメ尙必要アルトキハ検査員ノ指示ニ從ヒ内張板ヲモ取離スヘシ
検査員ノ指示ニ從ヒ絶縁箇所ニ於ケル内張板ヲ取離シ尙該箇所ノ板、肋骨等ヲ検査スルニ支障ナカラシムヘシ

鋼製汽船ニ於テハ検査員ノ指示ニ從ヒ外板其ノ他構造上ノ重要部分ニシテ錆ノ多量ニ生スル箇所ヲ穿孔シ磨耗ノ甚シキ部分アルトキハ該部分ヲ新換又ハ補強シ委員會ノ承認ヲ受クヘシ

鐵船及鋼製帆船ニ於テハ船體ノ現状良好ナルトキハ検査員ノ見込ニ依リ穿孔試験ヲ省略スルコトヲ得

木製梁壓材ハ検査員ノ指示ニ從ヒ塗料ヲ剥去シ木地ヲ露出セシムヘシ

第二次第一種特別検査

本検査ニ付テハ第一次第一種特別検査ニ對スル規定及第一次第二種特別検査ノ項錨鎖ノ検査及寸法ニ關スル規定並第一次第三種特別検査ノ項絶縁箇所ニ於ケル鋼材ノ検査ニ關スル規定ニ依ルノ外次ノ規定ニ依ルヘシ

本検査ニ於テハ内張板ヲ更ニ各舷一條宛取離シH.ツ二重底及深水艙上ノ内張板全部ヲ取離スコトヲ要ス

外板其ノ他構造上ノ重要部分ノ現状ヲ特ニ細密ニ検査シ錆ノ多量ニ生スル箇所ニシテ第一次第三種特別検査ノ際検査セサリシ部分ハ之ヲ穿孔スヘシ

第二次第二種特別検査

本検査=付テハ第一次第二種特別検査及第二次第一種特別検査=對スル規定=依ル

第二次第三種特別検査

本検査=付テハ第一次第三種特別検査=對スル規定=依ル

検査員ハ船體材料ノ寸法ヲ實測シ之ヲ委員會ニ詳報スヘシ

本検査ハ製造工事完成ノ月ヨリ起算シ二十四年目=行フコトヲ原則トスルモ一箇年以内延期スルモ妨ナシ又検査ノ章第一條但書ノ規定=依リ第一次第一種特別検査ヲ六年目=定メタル船=付テハ本検査ハ製造工事完成ノ月ヨリ起算シ二十六年目=行フヘキモノナルモ一箇年以内延期スルモ妨ナシ

第三次第一種特別検査

委員會=於テ特ニ指定スル場合ヲ除クノ外第三次第一種特別検査及其ノ後=行フヘキ特別検査ハ第二次第一種特別検査及其ノ後=行フ特別検査=準シテ夫々之ヲ行フ

機 關

日本非旅客船ノ機關ノ検査=付テハ別ニ定ムル所=依ルモノトス

機 關 ノ 檢 査

本會ノ船級登録ヲ受ケタル船ノ機關ハ船體ノ特別検査ト同時=其ノ特別検査ヲ受クルコトヲ要ス但シ特殊ノ事由アルトキハ委員會ノ承認ヲ經テ單獨ニ之ヲ行フコトヲ得

損傷ノ場合大修理ヲ施シ十分ナル検査ヲ行ヒタルトキハ委員會ノ承認ヲ經テ之ヲ特別検査ト同等ノモト看做スコトアルヘシ

汽 機

汽機ノ特別検査=於テハ汽笛、「タービン」、吸鑿、滑瓣、唧筒、冷汽器、推力受、主軸受、中間軸受、諸軸、蒸化器及操舵汽機ノ開放検査ヲ行ヒ又唧筒装置其ノ他検査員=於テ必要ト認ムル部分ノ検査ヲ行フモノトス

内 燃 機 關

内燃機關ハ二箇年以内毎ニ次ノ各號=依リ検査ヲ行フモノトス

一、次=掲クル部分ハ之ヲ開放シテ検査スルコト

甲、氣槽、分離器及管

乙、主及補助内燃機關ノ氣笛、吸鑿、氣笛蓋及瓣若干組

丙、空氣壓縮機ノ氣笛、瓣及冷却装置若干組

丁、曲拐軸受若干

二、次=掲クル部分ハ其ノ現状=付検査員ノ適當ト認ムル程度=於テ出來得ル限り之ヲ検査スルコト

甲、内燃機關ノ動瓣装置、反轉装置、唧筒其ノ他一般

乙、燃料油槽及唧筒装置

前項ノ検査ハ前回検査以後短期間内ト雖モ碇泊中=於テ機關ノ一部=付検査ヲ行ヒ得ヘキ機會アルトキハ其ノ都度之ヲ行フヘシ

前項ノ趣旨=基キ内燃機關其ノ他ヲ開放又ハ調整シタルトキハ其ノ都度開放シタル部分ノ検査ヲ受クルコトヲ要ス又開放ノ結果不良箇所ヲ發見シタルトキハ其ノ他ノ部分=付テモ検査員=於テ必要ト認ムルモノハ之ヲ開放シテ検査スルコトヲ要ス

特別検査=於テハ次ノ各號=依リ全般=亘ル検査ヲ行フモノトス

一、主及補助内燃機關ノ氣笛、氣笛蓋、瓣、吸鑿、十字頭、接續鑿、唧筒、曲拐及中間軸系、推力受、空氣壓縮機其ノ他検査員=於テ必要ト認ムル部分ハ之ヲ開放シテ検査スルコト但シ本検査以前十二箇月以内=検査シタル部分ハ特別ノ事情アル場合ヲ除ク外之ヲ開放スルコトヲ要セス

二、燃料油槽及氣槽ハ丁寧ニ之ヲ検査シ又検査員=於テ必要ト認ムルトキハ各其ノ製造=關スル規定=依リ定メタル水壓力ヲ以テ試験スルコト但シ内部ヲ検査シ難キ氣槽=在リテハ製造後四箇年ヲ經過シタルトキ又其ノ以後=於テ二箇年毎ニ最大壓力ノ2倍ノ水壓力ヲ以テ試験スルコト

三、唧筒装置ヲ検査スルコト

螺旋軸

螺旋軸ハ二箇年以内ニ一回抜出シテ検査ヲ受クヘシ但シ検査員ニ於テ必要ト認ムルトキハ其ノ検査期間ヲ短縮スルコトアルヘシ

螺旋軸ニ全通黄銅卷ヲ施シ又ハ船尾管ニ承認シタル注油装置ヲ備ヘタルモノニ在リテハ前項ノ検査期間ヲ三箇年トス

特別ノ事情ニ因リ前二項ニ依リ難キ場合ニ於テ船主ヨリ要求アルトキハ委員會ハ螺旋軸検査期間ノ延長ヲ承認スルコトアルヘシ

船尾管ノ後部軸受ニ於テ其ノ磨耗ニ因リ次表ニ掲クル寸法以上ノ間隙ヲ生シタルトキハ支面材ヲ新換スルコトヲ要ス

螺旋軸ノ徑	軸ト支面材トノ間隙
9吋以下ナルトキ	$\frac{1}{4}$ 吋
9吋ヲ超エ12吋以下ナルトキ	$\frac{5}{16}$ 吋
12吋ヲ超ユルトキ	$\frac{3}{8}$ 吋

海水瓣其ノ他

海水ニ通スル諸孔竝之ニ附屬スル瓣及嘴子ハ特別検査毎ニ船渠内ニ於テ検査ヲ受クルコトヲ要ス

鐵又ハ鋼製ノ螺釘ヲ用キテ海水瓣又ハ嘴子ヲ外板ニ取附ケタルトキハ船體ノ第三種特別検査毎ニ全部之ヲ取外シテ検査ヲ受クヘシ

汽 罐

水管汽罐ハ一箇年毎ニ検査ヲ受クルコトヲ要ス

筒形汽罐ハ製造後四箇年ヲ經過シタルトキ第一回ノ検査ヲ行ヒ六箇年ヲ經過シタルトキ第二回ノ検査ヲ行ヒ又其ノ以後ニ於テハ十二箇月毎ニ検査ヲ行フモノトス

汽罐、過熱器、安全瓣其ノ他汽罐ノ附屬品ハ検査ノ都度内外ヨリ丁寧ニ検査シ又安全瓣ハ検査後最大汽壓ニ對シ調整スルモノトス

検査員ニ於テ必要ト認ムルトキハ罐板ノ厚又ハ支柱ノ大サヲ實測シテ其ノ最大汽壓ヲ改定シ又汽罐若ハ過熱器ノ水壓試験ヲ行フコトアルヘシ

本會ノ船級登録ヲ繼續セントスル帆船ノ副汽罐ハ前記ノ規定ニ依リ検査ヲ受クルコトヲ要ス

主 汽 管

主汽管ハ次ノ各號ニ掲クル期限ニ於テ少クトモ最大汽壓ノ2倍ノ水壓力ヲ以テ試験スルコトヲ要ス

- 一、鐵附銅管 每四箇年
- 二、引拔銅管、鐵管及銅管 每六箇年

銅管ハ水壓試験前之ヲ燒鈍スヘシ

検査ノ結果委員會ニ於テ汽機、汽罐又ハ内燃機關ノ一部若ハ全部ニ付前記規定ノ期限内ニ於テ之ヲ検査スルヲ適當ト認メタルトキハ船主ハ其ノ要求ニ應セラルヘシ

船級ノ登録ヲ受ケタル日本非旅客船ノ機關ノ検査

日本非旅客船ニ付テハ船舶検査法令ニ依ル検査省略ヲ受クル爲メ(第一章第九條注意書参照)検査ノ方法ハ次ノ各號ニ依ル

(1) 機 關 ノ 檢 査

本會ノ船級登録ヲ受ケタル船ノ機關ハ船體ノ特別検査ト同時ニ其ノ特別検査ヲ又船體ノ年次検査ト同時ニ其ノ年次検査ヲ受クルコトヲ要ス但シ特別検査ニ限リ特種ノ事由アルトキハ委員會ノ承認ヲ經テ單獨ニ之ヲ行フコトヲ得
損傷ノ場合大修理ヲ施シ十分ナル検査ヲ行ヒタルトキハ委員會ノ承認ヲ經テ之ヲ特別検査ト同等ノモノト看做スコトアルヘシ

汽機及汽罐ノ特別検査及年次検査ニ於テハ製造後ノ年齢、前検査及航海中ノ成績竝現狀ニ徴シ次ニ規定スル検査ノ範圍及程度ヲ多少斟酌スルコトヲ得

(2) 汽 機

汽機ノ特別検査及年次検査ニ於テハ汽笛、「タービン」、吸錨、滑瓣、唧筒、冷

汽器、推力受、主軸受、中間軸受及諸軸ノ開放検査ヲ行ヒ又唧筒装置其ノ他検査員ニ於テ必要ト認ムル部分ノ検査ヲ行フモノトス但シ製造後六年未滿ノ汽機ノ年次検査ニ於テハ航海中ノ成績等ニ徴シ特ニ異狀アリト認ムル箇所ノ外開放検査ヲ省略スルコトヲ得

汽機ノ特別検査ニ於テハ前項ノ外「タービン」汽機ノ「ロートル」ヲ取出シ「ギヤールケース」ノ上半ヲ取外シ蒸化器及補助汽機ヲ開放シテ検査ヲ行フモノトス

(3) 内 燃 機 關

内燃機關ハ年次検査毎ニ次ノ各號ニ依リ検査ヲ行フモノトス

一、次ニ掲クル部分ハ之ヲ開放シテ検査スルコト

- 甲、氣槽、分離器及管
- 乙、主及補助内燃機關ノ氣笛、吸鑿、氣笛蓋及瓣若干組
- 丙、空氣壓縮機ノ氣笛、瓣及冷却装置若干組
- 丁、曲拐軸受若干

二、次ニ掲クル部分ハ其ノ現狀ニ付検査員ノ適當ト認ムル程度ニ於テ出來得ル限り之ヲ検査スルコト

- 甲、内燃機關ノ動瓣装置、反轉装置、唧筒其ノ他一般
- 乙、燃料油槽及唧筒装置

特別検査ニ於テハ次ノ各號ニ依リ全般ニ亘ル検査ヲ行フモノトス

- 一、主及補助内燃機關ノ氣笛、氣笛蓋、瓣、吸鑿、十字頭、接續鑄、唧筒、曲拐及中間軸系、推力受、空氣壓縮機其ノ他検査員ニ於テ必要ト認ムル部分ハ之ヲ開放シテ検査スルコト但シ本検査以前十二箇月以内ニ検査シタル部分ハ特別ノ事情アル場合ヲ除ク外之ヲ開放スルコトヲ要セス
- 二、燃料油槽及氣槽ハ丁寧ニ之ヲ検査シ油槽ハ製造ニ關スル規定ニ依リ定メタル水壓力ヲ以テ又氣槽ハ次ニ掲クル水壓力ヲ以テ試験スルコト
 - 甲、鉸釘接合氣槽ハ每平方吋ノ最大氣壓 300 封度以上ナルトキハ之ニ 100

封度ヲ加ヘタルモノ、300 封度未滿ナルトキハ其ノ $1\frac{1}{3}$ 倍

乙、無接合又ハ鍛接氣槽ハ最大氣壓ノ $1\frac{1}{2}$ 倍

三、唧筒装置ヲ検査スルコト

(4) 螺 旋 軸

螺旋軸ハ二箇年以内ニ一回拔出シ検査ヲ受クヘシ但シ検査員ニ於テ必要ト認ムルトキハ其ノ検査期間ヲ短縮スルコトアルヘシ

螺旋軸ニ全通黃銅卷ヲ施シ又ハ船尾管ニ承認シタル注油装置ヲ備ヘタルモノニ在リテハ前項ノ検査期間ヲ三箇年トス

船尾管支面材ノ磨耗其ノ内徑ノ二十分ノ一若ハ $\frac{5}{16}$ 吋ニ及フ時ハ之ヲ整調スヘシ

(5) 海水瓣其ノ他

海水ニ通スル諸孔竝之ニ附屬スル瓣及嘴子ハ特別検査毎ニ船渠内ニ於テ検査ヲ受クルコトヲ要ス

鐵又ハ鋼製ノ螺釘ヲ用キテ海水瓣又ハ嘴子ヲ外板ニ取附ケタルトキハ船體ノ第三種特別検査毎ニ全部之ヲ取外シテ検査ヲ受クヘシ

(6) 汽 罐

汽罐ハ特別検査及年次検査ニ於テ之ヲ検査スルモノトス但シ製造後六年未滿ノ筒形汽罐ノ年次検査ニ於テハ前回内部検査以後一年六箇月ノ期間ヲ經過セサル汽罐ニ限り航海中ノ成績ニ徴シ特ニ異狀アリト認ムル場合ヲ除ク外内部検査ヲ省略スルコトヲ得

汽罐附屬諸瓣及嘴子竝過熱器ハ年次検査毎ニ内外ヨリ丁寧ニ之ヲ検査シ驗壓器ハ驗壓標準器ニ照シ其ノ適否ヲ検査シ又安全瓣ハ検査後最大汽壓ニ對シ調整スルモノトス

検査員ニ於テ必要ト認ムルトキハ罐板ノ厚又ハ支柱ノ大サヲ實測シテ其ノ最大汽壓ヲ改定スルコトアルヘシ

汽罐ハ特別検査及其ノ他検査員ニ於テ必要ト認ムル場合ニ於テ次ノ各號ニ掲ク

ル水圧力ヲ以テ試験スルモノトス

一、最大汽壓 100 封度未滿ナルトキハ最大汽壓ノ $1\frac{1}{2}$ 倍

二、最大汽壓 100 封度以上ナルトキハ最大汽壓 = 50 封度ヲ加ヘタルモノ

既ニ使用シタル汽罐ニシテ第三十六章第五十六條又ハ第三十七章第十條ノ水壓試験ヲ受ケタルモノハ製造後七年未滿ノ場合ニ限リ其ノ特別検査ニ於テ検査員ノ見込ニ依リ水壓試験ヲ省略スルコトヲ得

検査員ニ於テ必要ト認ムルトキハ過熱器ノ水壓試験ヲ行フコトアルヘシ

本會ノ船級登録ヲ繼續セントスル帆船ノ副汽罐ハ前記ノ規定ニ依リ検査ヲ受クルモノトス

(7) 主汽管及給水管

主汽管及給水管ハ特別検査及其ノ他検査員ニ於テ必要ト認ムル場合ニ於テ最大汽壓ノ 2 倍ノ水圧力ヲ以テ試験スルモノトス

銅管ハ水壓試験前之ヲ燒鈍スヘシ

検査ノ結果委員會ニ於テ汽機、汽罐又ハ内燃機關ノ一部若ハ全部ニ付前記規定ノ期間以内ニ於テ之ヲ検査スルヲ適當ト認メタルトキハ船主ハ其ノ要求ニ應セラルヘシ

船 級 檢 査 料 金

船 體 及 艤 裝 品

種 別	料 金
最低料金	110圓
總噸數 1,000 噸未滿ナルトキ	10 噸毎 = 11圓
總噸數 1,000 噸ナルトキ	1,100圓
總噸數 1,000 噸ヲ超ユルトキ	超過噸數 10 噸毎 = 7圓50錢
總噸數 2,000 噸ナルトキ	1,850圓
總噸數 2,000 噸ヲ超ユルトキ	超過噸數 10 噸毎 = 5圓
總噸數 5,000 噸ナルトキ	3,350圓
總噸數 5,000 噸ヲ超ユルトキ	超過噸數 10 噸毎 = 2圓50錢
總噸數 10,000 噸ナルトキ	4,600圓
總噸數 10,000 噸ヲ超ユルトキ	超過噸數 10 噸毎 = 1圓25錢

油艙船ノ建造中特別検査ノ場合ニ於ケル料金ハ前記料金ノ 5 割増トス

往 復 動 汽 機

種 別	料 金
最低料金	60圓
低壓汽笛ノ容積 20 立方呎未滿ナルトキ	1 立方呎毎 = 10圓
容積カ 20 立方呎ナルトキ	200圓
容積カ 20 立方呎ヲ超ユルトキ	超過 1 立方呎毎 = 5圓
容積カ 100 立方呎ナルトキ	600圓
容積カ 100 立方呎ヲ超ユルトキ	超過 1 立方呎毎 = 2圓
容積カ 200 立方呎ナルトキ	800圓
容積カ 200 立方呎ヲ超ユルトキ	超過 1 立方呎毎 = 1圓

全馬力=於ケル汽機ノ回轉數カ毎分時 120 ヲ超ユルトキハ 其ノ回轉數ト 120 トノ比ヲ汽笛ノ容積=乘シタル容積ヲ以テ前表ノ容積=充ツ、雙螺旋 汽機=對スル料金ハ各低壓汽笛ノ容積ノ和ヲ基礎トシテ之ヲ計算ス

「タービン」汽機

種 別	料 金
軸馬力カ 500 馬力未滿ナルトキ	25 軸馬力毎= 10圓
軸馬力カ 500 馬力ナルトキ	200圓
軸馬力カ 500 馬力ヲ超ユルトキ	超過 25 軸馬力毎= 5圓
軸馬力カ 2,500 馬力ナルトキ	600圓
軸馬力カ 2,500 馬力ヲ超ユルトキ	超過 25 軸馬力毎= 2圓
軸馬力カ 5,000 馬力ナルトキ	800圓
軸馬力カ 5,000 馬力ヲ超ユルトキ	超過 25 軸馬力毎= 1圓

本料金ハ各船=於ケル「タービン」汽機=依リテ發生スル全軸馬力ヲ基礎トシテ之ヲ計算ス

汽 罐

汽機ト同時=据付クル汽罐=付テノ検査料金

種 別	料 金
汽罐一箇=對スル最低料金	45圓
受熱面積カ 4,000 平方呎未滿ナルトキ	100 平方呎毎= 6圓
受熱面積カ 4,000 平方呎ナルトキ	240圓
受熱面積カ 4,000 平方呎ヲ超ユルトキ	超過 100 平方呎毎= 3圓
受熱面積カ 8,000 平方呎ナルトキ	360圓
受熱面積カ 8,000 平方呎ヲ超ユルトキ	超過 100 平方呎毎= 1圓25錢
受熱面積カ 16,000 平方呎ナルトキ	460圓
受熱面積カ 16,000 平方呎ヲ超ユルトキ	超過 100 平方呎毎= 50錢

常用汽壓カ毎平方吋=付キ 180 封度ヲ超ユルトキハ其ノ常用汽壓ト 180 封度

トノ比ヲ受熱面積=乘シタル面積ヲ前表ノ面積=充ツ

強壓通風又ハ誘引通風ヲ採用スル汽罐ナルトキハ其ノ面積ハ前記ノ 2.5 割増トス

主汽罐ト同所=於テ同時=製造セラルル副汽罐ノ検査料金ハ一箇=付 45 圓トス

主汽罐ト同所=於テ同時=製造セラレサル副汽罐及汽機ト同時=据付ケラレサル主汽罐ノ検査料金ハ次ノ如シ

種 別	料 金
汽罐一箇=對スル最低料金	45圓
受熱面積 3,000 平方呎未滿ナルトキ	100 平方呎毎= 7圓
受熱面積 3,000 平方呎ナルトキ	210圓
受熱面積 3,000 平方呎ヲ超ユルトキ	1000 平方呎毎= 3圓50錢

本料金ハ同一場所=於テ同時=製造セラルル汽罐ノ受熱面積ノ總面積ヲ基礎トシテ之ヲ計算ス

内 燃 機 關

種 別	料 金
最低料金	75圓
純馬力カ 500 馬力未滿ナルトキ	25 純馬力毎= 15圓
純馬力カ 500 馬力ナルトキ	300圓
純馬力カ 500 馬力ヲ超ユルトキ	超過 25 純馬力毎= 9圓
純馬力カ 2,500 馬力ナルトキ	1,020圓
純馬力カ 2,500 馬力ヲ超ユルトキ	超過 25 純馬力毎= 3圓
純馬力カ 5,000 馬力ナルトキ	1,320圓
純馬力カ 5,000 馬力ヲ超ユルトキ	超過 25 純馬力毎= 1圓50錢

本料金ハ各船=於ケル主機=依リテ發生スル全純馬力ヲ基礎トシテ之ヲ計算ス

特別検査料金

船體、機關併せて

總噸數	料 金
100噸 未滿	50圓
100噸 以上 300噸 未滿	70圓
300 " 500 "	100圓
500 " 1,000 "	150圓

船 體

總 噸 數	第一種 特別検査	第二種 特別検査	第三種 特別検査
1,000 噸 以上 1,500 噸 未滿	110圓	140圓	180圓
1,500 " 2,500 "	130圓	150圓	210圓
2,500 " 5,000 "	150圓	170圓	220圓
5,000 " 7,000 "	160圓	180圓	230圓
7,000 " 10,000 "	170圓	190圓	240圓
10,000 "	180圓	200圓	250圓

備考(一) 總噸數 1,000 未滿ノ船(油艙船ヲ除ク)ニ付キ船體若ハ機關ノ何レカ一方ニ特別検査ヲ行フ場合料金ハ表ノ半額トス

(二) 總噸數 1,000 未滿ノ油艙船ニ付テハ表ノ 2.5 割増トシ船體特別検査料金ハ表ノ $\frac{3}{4}$ 額又機關特別検査料金ハ表ノ半額トス

(三) 總噸數 1,000 未滿ノ補助機付帆船ニ付テハ表ノ 2.5 割減トシ船體特別検査料金ハ表ノ半額又機關特別検査料金ハ表ノ $\frac{1}{4}$ 額トス

(四) 總噸數 1,000 以上ノ船ニ付キ第二次以後ノ特別検査料金ハ表ノ 2.5 割増トス

(五) 總噸數 1,000 以上ノ油艙船ニ付テハ表ノ五割増トス但シ第二次以後

ノ特別検査料金ハ表ノ 8.5 割増トス

汽 機

(總噸數 1,000 噸未滿ノ船ニハ之ヲ適用セス)

低壓汽筒容積(立方呎ニテ)	軸馬力(「タービン」用)	料 金
10 未滿	250 未滿	30圓
10 以上 20 未滿	250 以上 500 未滿	50圓
20 " 40 "	500 " 1,000 "	70圓
40 " 80 "	1,000 " 2,000 "	80圓
80 " 200 "	2,000 " 5,000 "	90圓
200 "	5,000 "	100圓

汽 罐

(總噸數 1,000 噸未滿ノ船ニハ之ヲ適用セス)

種 別	料 金
單口汽罐一箇ニ付	20圓
兩口汽罐一箇ニ付	30圓
單口汽罐一箇ヲ加フル毎ニ	10圓
兩口汽罐一箇ヲ加フル毎ニ	20圓
最 高 料 金	100圓
汽機及汽罐ヲ同時ニ検査スルトキ合計最高料金	160圓

内 燃 機 關

(總噸數 1,000 噸未滿ノ船ニハ之ヲ適用セス)

純 馬 力	料 金
250 未滿	50圓
250 以上 500 未滿	70圓
500 " 1,000 "	90圓
1,000 " 2,000 "	110圓

2,000 以上, 4,000 未満	130圓
4,000 " 8,000 "	150圓
8,000 "	160圓

副汽罐検査料金ハ申受ケス

年次検査料金

(第一章第九條注意書ニ依ル船ヲ除ク)

(一) 船體検査料金ハ次ノ表ニヨル

總噸數	料 金
300 噸未満	7圓50錢
300 噸以上 500 噸未満	10圓
500 " 1,500 "	12圓50錢
1,500 " 5,000 "	15圓
5,000 " 10,000 "	17圓50錢
10,000 "	20圓

(二) 汽罐検査料金ハ汽罐特別検査料金表ヲ適用ス

(三) 内燃機關検査ハ二箇年以内ニ行ヒ特別検査料金ノ半額ヲ申受ク但シ日本船舶ニ在リテハ一年毎ニ遞信省検査規程ニヨリ開放検査ヲ要スルカ故ニ此ノ機會ヲ利用シ検査ヲ行ヒ料金ハ特別検査料金ノ $\frac{1}{3}$ トス

(四) 螺旋軸ノ検査料金ハ臨時検査料金ノ半額ヲ加算ス但シ(三)ニヨリ内燃機關検査料金ヲ申受クルトキハ螺旋軸検査ヲ爲ストモ其ノ料金ハ申受ケス

(五) 構造變更、模様替、損傷復舊等ノ爲メ特ニ臨檢ヲ要スルトキハ臨時検査料金ノ規定ヲ準用ス

第一章第九條注意書ニ依ル船ノ年次検査料金

船體、機關併セテ

總噸數	料 金
100 噸未満	25圓
100 噸以上 300 噸未満	35圓
300 " 500 "	45圓
500 " 1,500 "	55圓
1,500 " 3,000 "	70圓
3,000 " 6,000 "	90圓
6,000 " 10,000 "	110圓
10,000 "	130圓

船體若ハ機關ノ何レカ一方ニ特別検査ヲ行フ場合年次検査料金ハ表ノ半額トス

臨時検査料金

船體、機關共通

本表ハ自然磨損、過失損傷等ヲ問ハス總テノ日本船舶ニ適用ス

總噸數	料 金
100 噸未満	臨檢一回ニ付 { 初回 10圓 { 第二回以後 5圓
100 噸以上 500 噸未満	同 上 { 初回 15圓 { 第二回以後 10圓
500 " 1,500 "	同 上 { 初回 20圓 { 第二回以後 10圓
1,500 " 6,000 "	同 上 { 初回 25圓 { 第二回以後 15圓
6,000 "	同 上 { 初回 30圓 { 第二回以後 20圓

備考(一) 臨檢一回トハ約四時間以内ヲ看做ス

第一號表

方形龍骨、船首材及船尾材

寸法ハ吋トス

方形龍骨				船首材及船尾材									
L	深	L	厚	L	幅	L	幅	L	船首材ノ厚	L	船尾材ノ厚	L	船尾材ノ厚
以上	5 $\frac{3}{4}$	以上	1 $\frac{1}{4}$	以上	5	以上	7 $\frac{5}{8}$	以上	1	以上	1 $\frac{1}{4}$	以上	4
100	5 $\frac{3}{4}$	100	1 $\frac{1}{4}$	100	5	270	7 $\frac{5}{8}$	100	1	100	1 $\frac{1}{4}$	404	4
110	6	115	1 $\frac{3}{8}$	108	5 $\frac{1}{2}$	280	7 $\frac{3}{4}$	115	1 $\frac{1}{8}$	115	1 $\frac{3}{8}$	418	4 $\frac{1}{4}$
126	6 $\frac{1}{4}$	130	1 $\frac{1}{2}$	116	5 $\frac{1}{4}$	290	7 $\frac{3}{8}$	130	1 $\frac{1}{4}$	130	1 $\frac{1}{2}$	432	4 $\frac{1}{4}$
142	6 $\frac{1}{2}$	145	1 $\frac{5}{8}$	124	5 $\frac{3}{8}$	300	8	150	1 $\frac{3}{8}$	145	1 $\frac{5}{8}$	446	4 $\frac{3}{8}$
158	6 $\frac{3}{4}$	160	1 $\frac{3}{4}$	132	5 $\frac{1}{2}$	314	8 $\frac{1}{8}$	170	1 $\frac{1}{2}$	160	1 $\frac{3}{4}$	460	4 $\frac{1}{2}$
174	7	175	1 $\frac{7}{8}$	140	5 $\frac{5}{8}$	328	8 $\frac{1}{4}$	190	1 $\frac{5}{8}$	175	1 $\frac{7}{8}$	474	4 $\frac{5}{8}$
190	7 $\frac{1}{4}$	190	2	148	5 $\frac{3}{4}$	342	8 $\frac{3}{8}$	210	1 $\frac{3}{4}$	190	2	488	4 $\frac{3}{4}$
206	7 $\frac{1}{2}$	210	2 $\frac{1}{8}$	156	5 $\frac{7}{8}$	356	8 $\frac{1}{2}$	230	1 $\frac{7}{8}$	205	2 $\frac{1}{8}$	502	4 $\frac{7}{8}$
222	7 $\frac{3}{4}$	230	2 $\frac{1}{4}$	164	6	370	8 $\frac{5}{8}$	250	2	220	2 $\frac{1}{4}$	516	5
238	8	250	2 $\frac{3}{8}$	172	6 $\frac{1}{8}$	384	8 $\frac{3}{4}$	275	2 $\frac{1}{8}$	234	2 $\frac{3}{8}$	530	5 $\frac{1}{8}$
255	8 $\frac{1}{4}$	270	2 $\frac{1}{2}$	180	6 $\frac{1}{4}$	398	8 $\frac{7}{8}$	300	2 $\frac{1}{4}$	248	2 $\frac{1}{2}$	544	5 $\frac{1}{4}$
275	8 $\frac{1}{2}$	290	2 $\frac{5}{8}$	188	6 $\frac{3}{8}$	412	9	330	2 $\frac{3}{8}$	261	2 $\frac{5}{8}$	558	5 $\frac{3}{8}$
295	8 $\frac{3}{4}$	310	2 $\frac{3}{4}$	196	6 $\frac{1}{2}$	426	9 $\frac{1}{8}$	360	2 $\frac{1}{2}$	274	2 $\frac{3}{4}$	572	5 $\frac{1}{2}$
315	9	330	2 $\frac{7}{8}$	204	6 $\frac{5}{8}$	450	9 $\frac{1}{4}$	390	2 $\frac{5}{8}$	287	2 $\frac{7}{8}$	586	5 $\frac{5}{8}$
340	9 $\frac{1}{4}$	350	3	212	6 $\frac{3}{4}$	470	9 $\frac{3}{8}$	420	2 $\frac{3}{4}$	300	3	600	5 $\frac{3}{4}$
370	9 $\frac{1}{2}$	375	3 $\frac{1}{8}$	220	6 $\frac{7}{8}$	490	9 $\frac{1}{2}$	460	2 $\frac{7}{8}$	313	3 $\frac{1}{8}$	614	5 $\frac{7}{8}$
400	9 $\frac{3}{4}$	400	3 $\frac{1}{4}$	228	7	520	9 $\frac{5}{8}$	500	3	326	3 $\frac{1}{4}$	628	6
				236	7 $\frac{1}{8}$	550	9 $\frac{3}{4}$	550	3 $\frac{1}{8}$	339	3 $\frac{1}{8}$	642	6 $\frac{1}{8}$
				244	7 $\frac{1}{4}$	600	9 $\frac{1}{8}$	600	3 $\frac{1}{4}$	352	3 $\frac{1}{4}$	656	6 $\frac{1}{4}$
				252	7 $\frac{3}{8}$	650	10	650	3 $\frac{3}{8}$	365	3 $\frac{3}{8}$	670	6 $\frac{3}{8}$
				260	7 $\frac{1}{2}$	700	10	700	3 $\frac{1}{2}$	378	3 $\frac{1}{2}$	684	6 $\frac{1}{2}$
										391	3 $\frac{1}{4}$	698	6 $\frac{3}{4}$

第二號表

船尾骨材

寸法ハ吋トス

* 船尾骨材一推進器往														
L	* 幅	L	* 幅	L	* 幅	L	吃水	厚	L	吃水	厚	L	吃水	厚
100	5	252	7 $\frac{3}{8}$	410	9 $\frac{1}{4}$	100	7	2 $\frac{3}{8}$	260	15.5	5 $\frac{1}{4}$	424	24	8 $\frac{3}{8}$
108	5 $\frac{1}{2}$	260	7 $\frac{1}{2}$	420	9 $\frac{7}{8}$	106	7.33	2 $\frac{1}{2}$	267	15.87	5 $\frac{3}{8}$	432	24.33	8 $\frac{1}{4}$
116	5 $\frac{1}{4}$	268	7 $\frac{5}{8}$	430	10	113	7.66	2 $\frac{5}{8}$	274	16.25	5 $\frac{1}{2}$	440	24.66	8 $\frac{3}{8}$
124	5 $\frac{3}{8}$	276	7 $\frac{7}{8}$	440	10 $\frac{1}{8}$	120	8	2 $\frac{3}{4}$	281	16.62	5 $\frac{5}{8}$	448	25	8 $\frac{1}{2}$
132	5 $\frac{1}{2}$	284	7 $\frac{3}{4}$	450	10 $\frac{1}{4}$	127	8.37	2 $\frac{5}{8}$	288	17	5 $\frac{3}{4}$	456	25.33	8 $\frac{3}{8}$
140	5 $\frac{5}{8}$	292	8	460	10 $\frac{3}{8}$	134	8.75	3	295	17.37	5 $\frac{1}{2}$	464	25.56	8 $\frac{1}{4}$
148	5 $\frac{3}{4}$	300	8 $\frac{1}{4}$	470	10 $\frac{1}{2}$	141	9.12	3 $\frac{1}{8}$	302	17.75	6	472	26	8 $\frac{7}{8}$
156	5 $\frac{7}{8}$	308	8 $\frac{1}{2}$	480	10 $\frac{3}{8}$	148	9.5	3 $\frac{1}{4}$	309	18.12	6 $\frac{1}{8}$	480	26.33	9
164	6	316	8 $\frac{3}{8}$	490	10 $\frac{1}{2}$	155	9.87	3 $\frac{3}{8}$	316	18.5	6 $\frac{1}{4}$	488	26.66	9 $\frac{1}{8}$
172	6 $\frac{1}{8}$	324	8 $\frac{1}{2}$	500	10 $\frac{3}{8}$	162	10.25	3 $\frac{1}{2}$	323	18.87	6 $\frac{3}{8}$	496	27	9 $\frac{1}{4}$
180	6 $\frac{1}{4}$	332	8 $\frac{3}{8}$	510	11	169	10.62	3 $\frac{5}{8}$	330	19.25	6 $\frac{1}{2}$	504	27.33	9 $\frac{3}{8}$
188	6 $\frac{3}{8}$	340	8 $\frac{1}{2}$	520	11 $\frac{1}{8}$	176	11	3 $\frac{3}{4}$	337	19.62	6 $\frac{3}{8}$	512	27.66	9 $\frac{1}{2}$
196	6 $\frac{1}{2}$	348	8 $\frac{3}{8}$	530	11 $\frac{1}{4}$	183	11.37	3 $\frac{7}{8}$	344	20	6 $\frac{1}{2}$	520	28	9 $\frac{3}{8}$
204	6 $\frac{3}{4}$	356	9	540	11 $\frac{3}{8}$	190	11.75	4	351	20.37	6 $\frac{3}{4}$	528	28.33	9 $\frac{1}{4}$
212	6 $\frac{5}{8}$	364	9 $\frac{1}{4}$	550	11 $\frac{1}{2}$	197	12.12	4 $\frac{1}{8}$	358	20.75	7	536	28.66	9 $\frac{3}{8}$
220	6 $\frac{7}{8}$	372	9 $\frac{1}{2}$	560	11 $\frac{3}{8}$	204	12.5	4 $\frac{1}{4}$	365	21.12	7 $\frac{1}{8}$	544	29	10
228	7	381	9 $\frac{3}{8}$	570	11 $\frac{1}{2}$	211	12.87	4 $\frac{3}{8}$	372	21.5	7 $\frac{1}{4}$	552	29.33	10 $\frac{1}{8}$
236	7 $\frac{1}{8}$	390	9 $\frac{1}{2}$	580	11 $\frac{3}{8}$	218	13.25	4 $\frac{1}{2}$	379	21.87	7 $\frac{3}{8}$	560	29.66	10 $\frac{1}{4}$
244	7 $\frac{1}{4}$	400	9 $\frac{3}{8}$	590	12	225	13.62	4 $\frac{5}{8}$	386	22.25	7 $\frac{1}{2}$	568	30	10 $\frac{3}{8}$
						232	14	4 $\frac{3}{4}$	393	22.62	7 $\frac{3}{8}$	576	30.33	10 $\frac{1}{2}$
						239	14.37	4 $\frac{7}{8}$	400	23	7 $\frac{1}{2}$	584	30.66	10 $\frac{3}{8}$
						246	14.75	5	408	23.33	7 $\frac{3}{8}$	592	31	10 $\frac{1}{4}$
						253	15.12	5 $\frac{1}{8}$	416	23.66	8			

一、* 舵柱ノ幅及推進器柱ノ上部ノ幅ハ本表ニ掲ケルモノノ 85% ト爲スコトヲ得
 二、† 満載吃水カ本表ニ掲ケルモノヲ超ユルトキハ吃水ノ超過1呎ニ付 $\frac{1}{8}$ 吋ノ割合ヲ以テ船尾骨材ノ厚ヲ増スヘシ

第三號表

平板龍骨、中心線桁板及船側縦通材

寸法ハ吋トス

L	平板龍骨			中心線桁板				船側縦通材		
	幅	厚		厚			底部山形材		* 山形材	* 断切板
		中央部	首尾	中央部	首尾	汽罐室	† 中央部及船首部	船尾部		
100	39	4	34	28	24	36	2 $\frac{1}{2}$ × 2 $\frac{1}{2}$ × 3	↑ 34	4 × 2 $\frac{1}{2}$ × 28	24
125	40	44	36	3	26	38	2 $\frac{1}{2}$ × 2 $\frac{1}{2}$ × 3	36	4 × 2 $\frac{1}{2}$ × 3	26
150	40	46	38	32	28	4	3 × 2 $\frac{1}{2}$ × 32	38	4 × 2 $\frac{1}{2}$ × 32	26
175	41	48	42	34	3	42	3 × 2 $\frac{1}{2}$ × 32	4	4 × 3 × 34	28
200	41	52	46	36	32	44	3 × 3 × 34	單 42	4 $\frac{1}{2}$ × 3 × 36	3
225	42	56	48	38	34	46	3 × 3 × 34	44	4 $\frac{1}{2}$ × 3 × 38	3
250	43	6	52	4	34	48	3 $\frac{1}{2}$ × 3 × 36	材 44	5 × 3 × 4	32
280	44	64	56	42	36	5	3 $\frac{1}{2}$ × 3 × 38	46	5 × 3 × 42	34
310	45	68	6	44	36	52	3 $\frac{1}{2}$ × 3 $\frac{1}{2}$ × 4	46	5 $\frac{1}{2}$ × 3 × 44	34
340	46	72	64	46	38	54	4 × 3 $\frac{1}{2}$ × 44	48	6 × 3 × 46	36
370	47	76	68	48	4	56	4 × 3 $\frac{1}{2}$ × 46	5	6 × 3 $\frac{1}{2}$ × 48	38
400	48	8	72	5	42	58	4 × 4 × 48	52	6 $\frac{1}{2}$ × 3 $\frac{1}{2}$ × 5	4
430	49	84	74	52	44	6	4 × 4 × 5	54	6 $\frac{1}{2}$ × 3 $\frac{1}{2}$ × 52	4
460	50	88	78	54	46	62	4 × 4 × 54	56	7 × 3 $\frac{1}{2}$ × 54	4
490	51	92	82	56	48	64	4 $\frac{1}{2}$ × 4 × 56	↓ 58	7 × 3 $\frac{1}{2}$ × 56	42
520	51	96	86	58	5	66	4 $\frac{1}{2}$ × 4 $\frac{1}{2}$ × 58	↑ 5	7 × 3 $\frac{1}{2}$ × 58	42
550	52	1	9	6	52	68	4 $\frac{1}{2}$ × 4 $\frac{1}{2}$ × 6	重 52	7 $\frac{1}{2}$ × 3 $\frac{1}{2}$ × 6	42
580	53	1.04	94	62	54	7	5 × 4 $\frac{1}{2}$ × 64	材 54	7 $\frac{1}{2}$ × 3 $\frac{1}{2}$ × 62	44
610	54	1.08	98	64	56	72	5 × 5 × 66	56	7 $\frac{1}{2}$ × 3 $\frac{1}{2}$ × 64	44
640	55	1.12	1.02	66	58	74	5 × 5 × 68	58	8 × 3 $\frac{1}{2}$ × 66	46
670	56	1.16	1.06	68	6	76	5 × 5 × 7	6	8 × 3 $\frac{1}{2}$ × 68	46
700	57	1.2	1.1	7	62	78	5 × 5 × 74	↓ 62	8 × 3 $\frac{1}{2}$ × 7	46

一、船ノ長カ本表ニ掲ケルモノノ間ニ在ルトキハ挿間法ニ依リ寸法ヲ定ムヘシ
 二、* 汽罐室ニ於テハ厚サ 0.08吋増スヘシ
 三、† 單山形材ナルトキハ厚サ 0.08吋増スヘシ

第四號表

内龍骨

寸法ハ吋トス

L	中心線内龍骨				側内龍骨			
	*平置板		*頂部山形材		*山形材		*斷切板	
	中央部	首尾	中央部	首尾	中央部	首尾	中央部	兩端
100	7½×3	7½×28	2½×2½×3	28	4×2½×3	28	26	24
110	8×3	8×28	2½×2½×3	28	4×2½×3	28	26	24
120	9×32	9×28	2½×2½×32	28	4×2½×32	28	28	26
130	9½×32	9½×3	3×2½×32	3	4×2½×32	3	28	26
140	10½×34	10½×3	3×3×34	3	4×2½×34	3	28	26
150	11×34	11×32	3×3×34	32	4×2½×34	32	28	26
160	12×36	12×32	3×3×36	32	4×2½×36	32	3	28
170	12½×36	12½×32	3×3×36	32	4×3×36	32	3	28
180	13½×38	13½×34	3×3×38	34	4×3×38	34	3	28
190	14×38	14×34	3×3×38	34	4×3×38	34	32	28
200	15×4	15×36	3×3×4	36	4½×3×4	36	32	3
210	15½×4	15½×36	3×3×4	36	4½×3×4	36	32	3
220	16½×42	16½×36	3×3×42	36	4½×3×42	36	34	3
230	17×42	17×38	3×3×42	38	4½×3×42	38	34	3
240	18×44	18×38	3×3×44	38	5×3×44	38	34	32
250	18½×44	18½×4	3×3×44	4	5×3×44	4	36	32
260	19½×46	19½×4	3×3×46	4	5×3×46	4	36	32
270	20×46	20×4	3×3×46	4	5×3×46	4	36	32
280	21×48	21×42	3×3×48	42	5×3×48	42	38	34
290	22×48	22×42	3½×3×48	42	5×3×48	42	38	34
300	22½×5	22½×42	3½×3½×5	42	5½×3×5	42	38	34
310	23×5	23×44	3½×3½×5	44	5½×3×5	44	38	34

- 一、船ノ長カ本表ニ掲ケルモノノ間ニ在ルトキハ挿間法ニ依リ寸法ヲ定ムヘシ
- 二、*汽艙室ニ於テハ厚ヲ0.08吋増スヘシ

第五號表 二重底

甲表 中心線桁板及縁板ノ深

寸法ハ吋トス

L	B	d	中心線桁板	縁板	L	B	d	中心線桁板	縁板
160	27	19	440	60	21	40	32
180	27	19	460	61	21.5	41	33
200	..	10	28	20	480	62	22	42	34
220	..	11	29	21	500	63	22.5	43	35
240	..	12	30	22	520	64	23	44	36
260	..	13	31	23	540	65	23.5	45	37
280	..	14	32	24	560	66	24	46	38
300	..	15	33	25	580	67	24.5	47	39
320	..	16	34	26	600	68	25	48	40
340	..	17	35	27	620	69	25.5	49	41
360	..	18	36	28	640	70	26	50	42
380	..	19	37	29	660	71	26.5	51	43
400	58	20	38	30	680	72	27	52	44
420	59	20.5	39	31	700	73	27.5	53	45

- 一、船ノ長カ本表ニ掲ケルモノノ間ニ在ルトキハ挿間法ニ依リ寸法ヲ定ムヘシ
- 二、長400呎未満ノ船ニシテ吃水カ20呎ヲ超ユル場合及長400呎以上ノ船ニシテ吃水カ本表ニ於テL又ハBニ對シ規定シタル吃水ノ中大ナルモノヲ超ユル場合ニ於テハ中心線桁板ノ深ハ本表ニ掲ケルモノヨリモ吃水ノ超過1呎ニ付1吋ノ割合ヲ以テ之ヲ増スヘシ
- 三、吃水カ本表ニ於テL又ハBニ對シ規定シタル吃水ノ中大ナルモノヲ超ユル場合ニ於テハ縁板ノ深ハ本表ニ掲ケルモノヨリモ吃水ノ超過1呎ニ付1吋ノ割合ヲ以テ之ヲ増スヘシ
- 四、縁板ヲ水平ニ設ケル場合ニ於テハ縁板ノ幅ハ第五號乙表ニ掲ケル中心線頂板ノ幅ヨリモ小ナルヘカラス
- 五、第二號及第三號ニ依リ寸法ノ算定方ハ次ノ例ニ依ル
 L=480' B=63' D=42' d=26.5' ノ船ニ於テハ表ニ掲ケルBニ對スル中心線桁板ノ深ハ43' 縁板ノ深ハ35' ニシテdト表ニ掲ケルBニ對スル吃水22.5' トノ差ハ4' ナルヲ以テ中心線桁板及縁板ノ深ハ表ニ掲ケルモノニ4' ヲ増シテ47' 及39' ト爲スコトヲ要ス

第五號表 二重底

6

乙表 内底板ノ寸法及縁板ト外板トヲ固著スル山形材ノ寸法

寸法ハ吋トス

L	肋骨ノ 心 距	中心線頂板			厚				縁板ト外板 トヲ固著ス ル山形材
		幅	厚		縁板	其ノ他ノ 頂板	汽機室	汽罐室	
			中央部	首 尾					
100	21	39	3	22	3	22	3	38	3 × 3 × 3
130	21	40	32	24	32	24	32	4	3 × 3 × 32
160	22	41	34	26	34	26	34	42	3 × 3 × 34
180	23	42	36	28	36	28	36	44	3 × 3 × 36
220	23.5	42	38	3	38	3	38	46	3 × 3 × 38
250	24.5	43	4	32	4	32	4	48	3 × 3 × 4
280	25	44	42	34	42	34	42	5	3½ × 3½ × 42
310	26	45	44	36	44	36	44	52	3½ × 3½ × 44
340	26.5	46	46	38	46	38	46	54	3½ × 3½ × 46
370	27.5	47	48	4	48	4	48	56	3½ × 3½ × 48
400	28.5	48	5	42	5	42	5	58	4 × 4 × 5
430	29	49	52	44	52	44	52	6	4 × 4 × 52
460	30	50	54	46	54	46	54	62	4 × 4 × 54
490	30.5	51	56	48	56	48	56	64	4 × 4 × 56
520	31.5	52	58	5	58	5	58	66	4 × 4 × 58
550	32	53	6	52	6	52	6	68	4 × 4 × 6
580	33	54	62	54	62	54	62	7	4 × 4 × 62
610	34	54	64	56	64	56	64	72	4 × 4 × 64
640	34.5	55	66	58	66	58	66	74	4½ × 4½ × 66
670	35.5	56	68	6	68	6	68	76	4½ × 4½ × 68
700	36	57	7	62	7	62	7	78	4½ × 4½ × 7

- 一、船ノ長カ本表ニ掲クルモノノ間ニ在ルトキハ挿間法ニ依リ寸法ヲ定ムヘシ
- 二、* 肋骨ノ心距カ表ニ掲クル L ニ對スル心距ヲ超ユル場合ニ於テハ板ノ厚ハ表ニ掲クル厚ニ肋骨ノ心距ノ超過2吋又ハ其ノ未満毎ニ0.02吋ヲ加ヘタルモノト爲スヘシ
- 三、中心線頂板、縁板及汽機室ニ於ケル頂板ノ厚ハ前號ニ依リ定メタル厚ヨリモ小ナルヘカラス
- 四、船ノ首尾ニ於ケル頂板ノ厚ハ之ヲ當該部分ニ於ケル普通隔壁板ノ厚ニ0.4吋ヲ加ヘタルモノト爲スコトヲ得
- 五、汽罐室内ニ於テ縁板ト外板トヲ固著スル山形材ヲ「セメント」ヲ以テ覆ハサルトキハ該山形材ノ厚ヲ縁板ノ厚ニ等シカラシムヘシ
- 六、第二號ニ依ル寸法ノ算定方ハ次ノ例ニ依ル
 L=480' 肋骨ノ心距 36" ノ船ニ於テハ表ニ掲クル L ニ對スル頂板ノ厚ハ 0.47" ニシテ肋骨ノ實際ノ心距ト表ニ掲クル L ニ對スル心距トノ差ハ 36"-31"=5" ナルヲ以テ頂板ノ厚ハ表ニ掲クルモノニ 0.05" ヲ増シテ 52" ト爲スコトヲ要ス

第五號表 二重底

7

丙表 二重底用山形材(縁板ト外板トヲ固著スル山形材ヲ除ク)

寸法ハ吋トス

L	肘板、断切板、肋板			正 肋 材			副 肋 材			
	厚			前 端	船 内	機 關 室	船 内	機 關 室 機於 ケル 邊ノ 各 幅	厚	
	船 内	汽機室	汽罐室						汽機室	汽罐室
96	24	3	36	4 × 4 × 3	2½ × 2½ × 24	3	2½ × 2½ × 24	2½ × 2½	3	36
120	24	3	36	" " 3	" " 24	3	" " 24	" "	3	36
144	26	32	38	4½ × 4½ × 32	" " 26	32	" " 26	" "	32	38
168	26	32	38	" " 32	3 × 2½ × 26	32	" " 26	" "	32	38
192	28	34	4	" " 34	" " 28	34	" " 28	" "	34	4
216	28	34	4	" " 34	3 × 3 × 28	34	" " 28	3 × 3	34	4
240	3	36	42	" " 36	" " 3	36	" " 3	" "	36	42
264	3	36	42	5 × 5 × 38	" " 32	36	" " 32	" "	36	42
288	32	38	44	" " 4	" " 34	38	3 × 3 × 34	" "	38	44
312	32	38	44	" " 42	" " 36	38	" " 36	" "	38	44
336	34	4	46	" " 44	3½ × 3 × 38	4	" " 38	3½ × 3	4	46
360	34	4	46	" " 46	" " 4	4	" " 4	" "	4	46
384	36	42	48	6 × 6 × 48	" " 42	42	" " 42	" "	42	48
408	36	42	48	" " 48	3½ × 3½ × 42	42	" " 42	3½ × 3½	42	48
432	38	44	5	" " 5	" " 44	44	" " 44	" "	44	5
456	38	44	5	" " 5	" " 44	44	" " 44	" "	44	5
480	4	46	52	" " 52	" " 46	46	" " 46	" "	46	52
504	4	46	52	" " 52	" " 46	46	" " 46	" "	46	52
528	42	48	54	" " 54	" " 48	48	" " 48	" "	48	54
552	42	48	54	" " 56	" " 48	48	3½ × 3½ × 48	" "	48	54
576	44	5	56	7 × 7 × 58	4 × 3½ × 5	5	" " 5	" "	5	56
600	44	5	56	" " 6	" " 5	5	" " 5	" "	5	56
624	46	52	58	" " 62	" " 52	52	" " 52	" "	52	58
648	46	52	58	" " 64	4 × 4 × 52	52	" " 52	" "	52	58
672	48	54	6	" " 66	" " 54	54	" " 54	" "	54	6
696	48	54	6	" " 68	" " 54	54	" " 54	" "	54	6

船ノ長カ本表ニ掲クルモノノ間ニ在ルトキハ挿間法ニ依リ寸法ヲ定ムヘシ

第五號表 二重底

二重底用山形材(縁板ト外板トヲ固著スル山形材ヲ除ク)

寸法ハ吋トス

L	* 中心線桁板頂部山形材 (二重山形材ナルトキ)					肋板ニ附スル防撓材	
	各邊ノ幅	厚				船内	汽罐室
		中央部	首尾	汽機室	汽罐室		
96	2½×2½	24	24	3	36		
120	" "	24	24	3	36		
144	" "	26	26	32	38		
168	3×2½	26	26	32	38		
192	" "	28	28	34	4		
216	3×3	28	28	34	4		
240	" "	3	3	36	42		
264	" "	32	32	36	42		
288	" "	34	34	38	44	2½×2½×32	3×3×44
312	" "	36	36	38	44	" "	" "
336	3½×3	38	38	4	46	" "	" "
360	" "	4	4	4	46	3×2½×34	3½×3×46
384	" "	42	42	42	48	" "	" "
408	3½×3½	44	42	44	5	3×3×36	" "
432	" "	46	44	46	52	" "	" "
456	" "	48	44	48	54	" "	3½×3½×5
480	" "	5	46	5	56	" "	" "
504	" "	52	46	52	58	" "	" "
528	" "	54	48	54	6	" "	" "
552	" "	56	5	56	62	3½×3½×42	" "
576	4×3½	58	52	58	64	" "	" "
600	" "	6	54	6	66	" "	" "
624	" "	62	56	62	68	" "	" "
648	4×4	64	58	64	7	" "	" "
672	" "	66	6	66	72	" "	" "
696	" "	68	62	68	74	" "	" "

- 一、船ノ長カ本表ニ掲ケルモノノ間ニ在ルトキハ挿間法ニ依リ寸法ヲ定ムヘシ
- 二、堅山形材ノ邊ノ幅ハ使用致釘ノ徑ニ應シ第十二號表ニ依リテ之ヲ定ムヘシ
- 三、中心線桁板ト肋板トヲ固著スル堅山形材及縁板ト外側肋板トヲ固著スル堅山形材ノ厚ハ汽機室ニ於ケル肋板ノ厚ニ等シカラシムヘシ但シ汽罐室ニ於テハ其ノ厚ヲ該室ニ於ケル肋板ノ厚ニ等シカラシムルコトヲ要ス
- 四、前二號ニ掲ケルモノヲ除クノ外堅山形材ノ厚ハ肋板ノ厚ニ等シカラシムヘシ
- 五、外側肋板ヲ水平ニ設ケタル縁板ニ固著スル山形材ハ第八章第七條ノ規定ニ適合シ其ノ厚ハ肋板ノ厚ニ0.08吋増シタルモノナルコトヲ要ス又汽罐室内ニ於テハ其ノ厚更ニ0.06吋増スヘシ
- 六、斷切桁板上ノ縁及下縁ニ附スル山形材ノ寸法ハ夫々副肋材及正肋材ノ寸法ニ等シカラシムヘシ
- 七、斷切桁板ノ下縁ニ附スル山形材ノ厚ハ船首ニテ船底ノ扁平ナル部分ニ於テハ之ヲ前端正肋材ノ厚ニ等シカラシムルコトヲ要ス
- 八、汽機臺ヲ取附クル爲メ厚キ頂板ヲ用ウル場合等ニ於テ本表第二號及第六號ニ規定シタル山形材ノ邊ノ幅ハ使用致釘ノ徑ニ對シ十分ナラサルトキハ邊ノ幅ハ第十二號表ニ依リテ之ヲ定ムヘシ
- 九、中心線桁板ノ頂部山形材ヲ單材ト爲ストキハ山形材ノ厚ハ中心線桁板ノ厚ヨリ小ナルヘカラス

第六號表 其ノ一

梁、「スケルトン フローア」、隔壁防撓材其ノ他ニ用ウル山形材及球山形材

寸法ハ吋トス

L	N								
	2	3	4	5	6	7	8	9	
3
3.5	2½×2½×2	2½×2½×22	
4	2½×2½×2	2½×2½×22	2½×2½×24	3×2½×2	
4.5	2½×2½×2	2½×2½×24	3×2½×2	3×2½×22	3×2½×26	
5	2½×2½×2	3×2½×2	3×2½×22	3×2½×24	3½×2½×24	3½×2½×24	
5.5	2½×2½×24	3×2½×22	3×2½×26	3½×2½×24	3½×2½×24	3½×2½×28	
6	..	2½×2½×22	3×2½×2	3×2½×26	3½×2½×24	3½×2½×26	4×2½×26	4×2½×26	
6.5	..	3×2½×2	3×2½×24	3½×2½×24	3½×2½×26	3½×2½×3	4×2½×26	4×3×3	
7	2½×2½×2	3×2½×2	3×2½×28	3½×2½×26	3½×2½×3	4×2½×28	4×3×3	4×3×36	山形材
7.5	2½×2½×22	3×2½×24	3½×2½×24	3½×2½×28	4×2½×26	4×3×3	4½×3×3	4½×3×32	
8	2½×2½×24	3×2½×26	3½×2½×26	4×2½×26	4×3×3	4½×3×3	4½×3×32	4½×3×36	
8.5	3×2½×2	3½×2½×24	3½×2½×3	4×2½×28	4×3×34	4½×3×32	4½×3×36	5×3×34	
9	3×2½×22	3½×2½×24	4×2½×26	4×3×32	4½×3×3	4½×3×36	5×3×34	5×3×38	
9.5	3×2½×24	3½×2½×28	4×3×28	4½×3×3	4½×3×34	5×3×32	5×3×38	5½×3×36	
10	3×2½×28	4×2½×26	4×3×32	4½×3×32	5×3×32	5×3×36	5½×3×34	6×3×34	
10.5	3½×2½×24	4×2½×26	4×3×34	4½×3×34	5×3×34	5½×3×34	5½×3×38	6×3×36	
11	3½×2½×24	4×2½×28	4½×3×3	5×3×32	5×3×38	5½×3×36	6×3×36	5½×3×3	
11.5	3½×2½×26	4×3×3	4½×3×34	5×3×34	5½×3×34	6×3×34	5×2½×34	5½×3×3	
12	4×2½×26	4×3×34	4½×3×36	5×3×38	5½×3×38	6×3×38	5½×3×3	5½×3×34	球山形材
12.5	4×2½×26	4½×3×3	5×3×32	5½×3×34	6×3×34	5×2½×36	5½×3×32	6×3×32	
13	4×2½×26	4½×3×32	5×3×34	5½×3×36	6×3×38	5½×3×3	5½×3×36	6×3×34	

- 一、L 及 N カ本表ニ掲ケルモノノ間ニ在ルトキハ挿間法ニ依リ寸法ヲ定ムヘシ
- 二、本表ニ於ケル球山形材ニ代用スヘキ1924年英國標準型球山形材ノ寸法ハ第六號補表其ノ一ニ依ル

第六號表 其ノ二

梁、「スケルトン フローア」、隔壁防撓材其ノ他ニ用ウル山形材及球山形材

寸法ハ吋トス

l	N							
	2	3	4	5	6	7	8	9
13.5	4 × 2½ × 28	4½ × 3 × 34	5 × 3 × 38	6 × 3 × 32	5½ × 3 × 3	5½ × 3 × 32	6 × 3 × 32	6 × 3 × 36
14	4 × 3 × 3	4½ × 3 × 36	5½ × 3 × 34	6 × 3 × 36	5½ × 3 × 3	5½ × 3 × 36	6 × 3 × 36	6½ × 3 × 32
14.5	4 × 3 × 32	5 × 3 × 32	5½ × 3 × 36	5½ × 3 × 3	5½ × 3 × 32	6 × 3 × 32	6 × 3 × 38	6½ × 3 × 36
15	4½ × 3 × 3	5 × 3 × 36	6 × 3 × 32	5½ × 3 × 3	5½ × 3 × 36	6 × 3 × 36	6½ × 3 × 34	6½ × 3 × 4
15.5	4½ × 3 × 32	5 × 3 × 38	6 × 3 × 34	5½ × 3 × 3	6 × 3 × 32	6 × 3 × 38	6½ × 3 × 36	7 × 3 × 36
16.25	4½ × 3 × 34	5½ × 3 × 36	6 × 3 × 38	5½ × 3 × 34	6 × 3 × 34	6½ × 3 × 34	7 × 3 × 36	7 × 3 × 4
17	5 × 3 × 32	6 × 3 × 32	5½ × 3 × 3	6 × 3 × 32	6 × 3 × 38	6½ × 3 × 4	7 × 3 × 4	7½ × 3 × 38
17.75	5 × 3 × 34	6 × 3 × 34	5½ × 3 × 32	6 × 3 × 34	6½ × 3 × 34	7 × 3 × 36	7 × 3 × 44	7½ × 3 × 42
18.5	5 × 3 × 36	6 × 3 × 36	5½ × 3 × 36	6 × 3 × 38	6½ × 3 × 4	7 × 3 × 42	7½ × 3 × 4	8 × 3 × 4
19.25	5½ × 3 × 34	5½ × 3 × 3	6 × 3 × 32	6½ × 3 × 34	7 × 3 × 36	7½ × 3 × 38	8 × 3 × 4	8 × 3 × 44
20	5½ × 3 × 36	5½ × 3 × 3	6 × 3 × 36	6½ × 3 × 4	7 × 3 × 4	7½ × 3 × 42	8 × 3 × 42	8½ × 3 × 42
20.75	6 × 3 × 3	5½ × 3 × 34	6 × 3 × 38	7 × 3 × 36	7½ × 3 × 38	8 × 3 × 4	8½ × 3 × 42	8½ × 3 × 48
21.5	6 × 3 × 32	5½ × 3 × 36	6½ × 3 × 34	7 × 3 × 4	7½ × 3 × 4	8 × 3 × 42	8½ × 3 × 44	9 × 3 × 44
22.25	6 × 3 × 34	6 × 3 × 32	6½ × 3 × 38	7 × 3 × 42	8 × 3 × 4	8½ × 3 × 42	8½ × 3 × 48	9 × 3 × 5
23	6 × 3 × 36	6 × 3 × 34	7 × 3 × 36	7½ × 3 × 38	8 × 3 × 42	8½ × 3 × 44	9 × 3 × 44	9½ × 3 × 46
23.75	6 × 3 × 38	6 × 3 × 38	7 × 3 × 38	7½ × 3 × 42	8 × 3 × 46	8½ × 3 × 48	9 × 3 × 5	9½ × 3 × 48
24.5	5½ × 3 × 3	6½ × 3 × 34	7 × 3 × 42	8 × 3 × 4	8½ × 3 × 42	9 × 3 × 44	9½ × 3 × 46	10 × 3 × 46
25.25	5½ × 3 × 32	6½ × 3 × 36	7½ × 3 × 38	8 × 3 × 42	8½ × 3 × 46	9 × 3 × 48	9½ × 3 × 48	10 × 3 × 5
26	5½ × 3 × 36	6½ × 3 × 4	7½ × 3 × 4	8 × 3 × 46	9 × 3 × 44	9 × 3 × 52	10 × 3 × 46	10½ × 3 × 46
26.75	6 × 3 × 32	7 × 3 × 36	7½ × 3 × 44	8½ × 3 × 42	9 × 3 × 46	9½ × 3 × 46	10 × 3 × 5	10½ × 3 × 52
27.5	6 × 3 × 32	7 × 3 × 38	8 × 3 × 4	8½ × 3 × 46	9 × 3 × 5	9½ × 3 × 5	10½ × 3 × 46	11 × 3 × 48

一、 l 及 N カ本表ニ掲クルモノノ間ニ在ルトキハ挿間法ニ依リ寸法ヲ定ムヘシ
 二、 本表ニ於ケル球山形材ニ代用スヘキ1924年英國標準型球山形材ノ寸法ハ第六號補表其ノ一ニ依ル

第六號表 其ノ三

梁、「スケルトン フローア」、隔壁防撓材其ノ他ニ用ウル山形材及球山形材

寸法ハ吋トス

l	N							
	10.5	12	13.5	15	16.5	18	20	22
3	2½ × 2½ × 2	2½ × 2½ × 22	3 × 2½ × 2	3 × 2½ × 2	3 × 2½ × 2	3 × 2½ × 22	3 × 2½ × 26	3½ × 2½ × 24
3.5	3 × 2½ × 2	3 × 2½ × 2	3 × 2½ × 24	3 × 2½ × 26	3½ × 2½ × 24	3½ × 2½ × 24	3½ × 2½ × 26	3½ × 2½ × 28
4	3 × 2½ × 24	3 × 2½ × 26	3½ × 2½ × 24	3½ × 2½ × 24	3½ × 2½ × 28	4 × 2½ × 26	4 × 2½ × 26	4 × 2½ × 28
4.5	3½ × 2½ × 24	3½ × 2½ × 24	3½ × 2½ × 28	4 × 2½ × 26	4 × 2½ × 26	4 × 3 × 28	4 × 3 × 32	4½ × 3 × 3
5	3½ × 2½ × 26	4 × 2½ × 26	4 × 2½ × 26	4 × 3 × 3	4 × 3 × 32	4½ × 3 × 3	4½ × 3 × 32	4½ × 3 × 34
5.5	4 × 2½ × 26	4 × 3 × 28	4 × 3 × 32	4½ × 3 × 3	4½ × 3 × 32	4½ × 3 × 34	5 × 3 × 32	5 × 3 × 34
6	4 × 3 × 3	4 × 3 × 34	4½ × 3 × 3	4½ × 3 × 34	5 × 3 × 32	5 × 3 × 34	5 × 3 × 38	5½ × 3 × 34
6.5	4½ × 3 × 3	4½ × 3 × 32	4½ × 3 × 36	5 × 3 × 32	5 × 3 × 36	5½ × 3 × 34	5½ × 3 × 36	5 × 2½ × 28
7	4½ × 3 × 32	5 × 3 × 32	5 × 3 × 34	5 × 3 × 38	5½ × 3 × 36	5½ × 3 × 38	5 × 2½ × 3	5½ × 3 × 3
7.5	4½ × 3 × 36	5 × 3 × 34	5½ × 3 × 34	5½ × 3 × 36	5 × 2½ × 28	5 × 2½ × 32	5½ × 3 × 3	5½ × 3 × 3
8	5 × 3 × 34	5½ × 3 × 34	5½ × 3 × 38	5 × 2½ × 3	5 × 2½ × 34	5½ × 3 × 3	5½ × 3 × 32	5½ × 3 × 38
8.5	5½ × 3 × 34	5½ × 3 × 38	5 × 2½ × 3	5½ × 3 × 3	5½ × 3 × 3	5½ × 3 × 34	6 × 3 × 32	6 × 3 × 34
9	5½ × 3 × 36	5 × 2½ × 3	5½ × 3 × 3	5½ × 3 × 3	5½ × 3 × 36	6 × 3 × 32	6 × 3 × 36	6½ × 3 × 34
9.5	6 × 3 × 34	5½ × 3 × 3	5½ × 3 × 3	5½ × 3 × 36	6 × 3 × 32	6 × 3 × 36	6½ × 3 × 34	6½ × 3 × 38
10	5½ × 3 × 3	5½ × 3 × 3	5½ × 3 × 36	6 × 3 × 32	6 × 3 × 38	6½ × 3 × 34	6½ × 3 × 4	7 × 3 × 36
10.5	5½ × 3 × 3	5½ × 3 × 34	6 × 3 × 32	6 × 3 × 38	6½ × 3 × 34	6½ × 3 × 4	7 × 3 × 36	7 × 3 × 42
11	5½ × 3 × 32	6 × 3 × 32	6 × 3 × 36	6½ × 3 × 34	6½ × 3 × 4	7 × 3 × 36	7 × 3 × 42	7½ × 3 × 38
11.5	6 × 3 × 32	6 × 3 × 36	6½ × 3 × 34	6½ × 3 × 4	7 × 3 × 36	7 × 3 × 42	7½ × 3 × 38	7½ × 3 × 44
12	6 × 3 × 34	6 × 3 × 4	6½ × 3 × 38	7 × 3 × 36	7 × 3 × 42	7½ × 3 × 38	7½ × 3 × 44	8 × 3 × 42
12.5	6 × 3 × 38	6½ × 3 × 36	7 × 3 × 36	7 × 3 × 4	7½ × 3 × 38	7½ × 3 × 42	8 × 3 × 4	8 × 3 × 48
13	6½ × 3 × 34	6½ × 3 × 42	7 × 3 × 38	7½ × 3 × 38	7½ × 3 × 42	8 × 3 × 4	8 × 3 × 46	8½ × 3 × 44

一、 l 及 N カ本表ニ掲クルモノノ間ニ在ルトキハ挿間法ニ依リ寸法ヲ定ムヘシ
 二、 本表ニ於ケル球山形材ニ代用スヘキ1924年英國標準型球山形材ノ寸法ハ第六號補表其ノ一ニ依ル

第六號表 其ノ四

梁、「スケルトン フローア」、隔壁防撓材其ノ他ニ用ウル球山形材

寸法ハ吋トス

l	N							
	10.5	12	13.5	15	16.5	18	20	22
13.5	6½×3×36	7×3×36	7×3×44	7½×3×4	8×3×4	8×3×44	8½×3×44	8½×3×5
14	6½×3×42	7×3×4	7½×3×38	7½×3×46	8×3×42	8½×3×42	8½×3×48	9×3×46
14.5	7×3×36	7×3×44	7½×3×42	8×3×42	8½×3×42	8½×3×46	9×3×44	9×3×52
15	7×3×4	7½×3×38	8×3×4	8×3×46	8½×3×44	9×3×44	9×3×48	9½×3½×46
15.5	7½×3×38	7½×3×44	8×3×42	8½×3×42	8½×3×5	9×3×46	9½×3½×46	9½×3½×52
16.25	7½×3×42	8×3×42	8½×3×42	9×3×44	9×3×46	9½×3½×46	9½×3½×52	10×3½×5
17	8×3×4	8½×3×42	8½×3×48	9×3×46	9×3½×54	9½×3½×5	10×3½×5	10½×3½×52
17.75	8×3×44	8½×3×46	9×3×44	9½×3½×46	9½×3½×5	10×3½×48	10½×3½×5	11×3½×48
18.5	8½×3×42	9×3×44	9×3×52	9½×3½×48	10×3½×48	10½×3½×48	11×3½×48	11½×3½×48
19.25	8½×3×48	9×3×48	9½×3½×46	10×3½×48	10½×3½×48	11×3½×48	11½×3½×48	11½×3½×56
20	9×3×44	9½×3½×46	10×3½×46	10½×3½×46	11×3½×48	11×3½×52	11½×3½×54	12×3½×52
20.75	9×3×5	9½×3½×48	10×3½×5	10½×3½×52	11×3½×5	11½×3½×52	12×3½×5	
21.5	9½×3½×46	10×3½×48	10½×3½×48	11×3½×48	11½×3½×5	12×3½×5		
22.25	9½×3½×5	10½×3½×46	11×3½×48	11½×3½×48	11½×3½×56	12×3½×54		
23	10×3½×48	10½×3½×5	11×3½×5	11½×3½×54	12×3½×52	12×3½×6		
23.75	10½×3½×46	11×3½×48	11½×3½×48	12×3½×5				
24.5	10½×3½×5	11×3½×52	11½×3½×54	12×3½×54				
25.25	11×3½×48	11½×3½×5	12×3½×5	12×3½×6				
26	11×3½×5	11½×3½×56						
26.75	11½×3½×48	12×3½×5						
27.5	11½×3½×54	12×3½×56						

一、 l 及 N カ本表ニ掲クルモノノ間ニ在ルトキハ挿間法ニ依リ寸法ヲ定ムヘシ
 二、 本表ニ於ケル球山形材ニ代用スヘキ1924年英國標準型球山形材ノ寸法ハ第六號補表其ノ一ニ依ル

第六號表 其ノ五

梁、「スケルトン フローア」、隔壁防撓材其ノ他ニ用ウル山形材及球山形材

寸法ハ吋トス

l	N							
	24	27	30	34	39	42	46	50
3	3½×2½×24	3½×2½×24	3½×2½×28	4×2½×26	4×2½×28	4×3×3	4×3×32	4½×3×3
3.5	4×2½×26	4×2½×26	4×3×28	4×3×32	4½×3×3	4½×3×32	5×3×32	5×3×32
4	4×3×3	4×3×34	4½×3×3	4½×3×34	5×3×32	5×3×34	5½×3×34	5½×3×34
4.5	4½×3×3	4½×3×34	5×3×32	5×3×36	5½×3×34	5½×3×36	5×2½×28	5×2½×32
5	5×3×32	5×3×36	5½×3×34	5×2½×28	5×2½×28	5×2½×34	5½×3×3	5½×3×32
5.5	5×3×38	5½×3×36	5×2½×28	5×2½×34	5½×3×3	5½×3×32	5½×3×36	6×3×32
6	5½×3×38	5×2½×3	5½×3×3	5½×3×3	5½×3×36	6×3×32	6×3×38	6½×3×34
6.5	5×2½×32	5½×3×3	5½×3×32	6×3×32	6×3×36	6½×3×34	6½×3×38	7×3×36
7	5½×3×3	5½×3×34	6×3×32	6×3×38	6½×3×34	6½×3×42	7×3×38	7×3×42
7.5	5½×3×36	6×3×32	6×3×38	6½×3×36	7×3×36	7×3×4	7½×3×38	7½×3×42
8	6×3×34	6½×3×34	6½×3×36	7×3×36	7×3×42	7½×3×38	7½×3×44	8×3×42
8.5	6½×3×34	6½×3×38	7×3×36	7×3×42	7½×3×4	8×3×4	8×3×44	8½×3×42
9	6½×3×38	7×3×36	7×3×42	7½×3×4	8×3×4	8×3×46	8½×3×44	9×3×44
9.5	7×3×36	7×3×42	7½×3×4	8×3×4	8×3×46	8½×3×46	9×3×44	9×3×5
10	7×3×42	7½×3×38	8×3×4	8×3×46	8½×3×46	9×3×44	9×3×5	9½×3½×46
10.5	7½×3×38	8×3×4	8×3×44	8½×3×46	9×3×44	9×3×52	9½×3½×48	10×3½×46
11	7½×3×44	8×3×44	8½×3×42	9×3×44	9×3×5	9½×3½×48	10×3½×46	10½×3½×46
11.5	8×3×42	8½×3×42	8½×3×5	9×3×5	9½×3½×48	10×3½×48	10½×3½×46	11×3½×48
12	8½×3×42	8½×3×48	9×3×46	9½×3½×46	10×3½×46	10½×3½×46	11×3½×48	11×3½×52
12.5	8½×3×46	9×3×44	9½×3½×46	10×3½×46	10½×3½×46	10½×3½×54	11×3½×52	11½×3½×52
13	9×3×44	9×3×5	9½×3½×48	10×3½×5	10½×3½×52	11×3½×5	11½×3½×52	12×3½×5

一、 l 及 N カ本表ニ掲クルモノノ間ニ在ルトキハ挿間法ニ依リ寸法ヲ定ムヘシ
 二、 本表ニ於ケル球山形材ニ代用スヘキ1924年英國標準型球山形材ノ寸法ハ第六號補表其ノ一ニ依ル

第六號表 其ノ六

梁、「スケルトン フローア」、隔壁防撓材其ノ他ニ用ウル球山形材

寸法ハ吋トス

l	N							
	24	27	30	34	38	42	46	50
13.5	9 × 3 × 48	9½ × 3½ × 46	10 × 3½ × 46	10½ × 3½ × 48	11 × 3½ × 48	11½ × 3½ × 5	12 × 3½ × 5	12 × 3½ × 56
14.0	9½ × 3½ × 46	9½ × 3½ × 52	10 × 3½ × 52	11 × 3½ × 48	11 × 3½ × 54	11½ × 3½ × 58	12 × 3½ × 56	
14.5	9½ × 3½ × 48	10 × 3½ × 48	10½ × 3½ × 5	11 × 3½ × 52	11½ × 3½ × 54	12 × 3½ × 54		
15.0	10 × 3½ × 46	10½ × 3½ × 46	11 × 3½ × 48	11½ × 3½ × 5	12 × 3½ × 5	12 × 3½ × 6		
15.5	10 × 3½ × 5	10½ × 3½ × 52	11 × 3½ × 52	11½ × 3½ × 56	12 × 3½ × 56			
16.25	10½ × 3½ × 5	11 × 3½ × 5	11½ × 3½ × 54	12 × 3½ × 54				
17.0	11 × 3½ × 48	11½ × 3½ × 52	12 × 3½ × 5					
17.75	11½ × 3½ × 48	12 × 3½ × 5	12 × 3½ × 6					
18.5	12 × 3½ × 5	12 × 3½ × 58						
19.25	12 × 3½ × 54							
20	12 × 3½ × 6							

一、 l 及 N カ本表ニ掲クルモノノ間ニ在ルトキハ挿間法ニ依リ寸法ヲ定ムヘシ
 二、 本表ニ於ケル球山形材ニ代用スヘキ1924年英國標準型球山形材ノ寸法ハ第六號補表其ノ一ニ依ル

第六號表 其ノ七

梁、「スケルトン フローア」、隔壁防撓材其ノ他ニ用ウル山形材及球山形材

寸法ハ吋トス

l	N			
	55	60	65	70
3	4½ × 3 × 3	4½ × 3 × 34	5 × 3 × 32	5 × 3 × 32
3.5	5 × 3 × 34	5½ × 3 × 34	5½ × 3 × 34	5½ × 3 × 36
4	5 × 2½ × 28	5 × 2½ × 3	5 × 2½ × 34	5½ × 3 × 3
4.5	5½ × 3 × 3	5½ × 3 × 3	5½ × 3 × 34	6 × 3 × 32
5	5½ × 3 × 36	6 × 3 × 32	6 × 3 × 36	6½ × 3 × 34
5.5	6 × 3 × 38	6½ × 3 × 34	6½ × 3 × 38	7 × 3 × 36
6	6½ × 3 × 38	7 × 3 × 36	7 × 3 × 4	7½ × 3 × 38
6.5	7 × 3 × 38	7½ × 3 × 38	7½ × 3 × 4	8 × 3 × 4
7	7½ × 3 × 38	7½ × 3 × 44	8 × 3 × 42	8 × 3 × 46
7.5	8 × 3 × 4	8 × 3 × 46	8½ × 3 × 42	8½ × 3 × 48
8	8½ × 3 × 42	8½ × 3 × 46	9 × 3 × 44	9 × 3 × 48
8.5	8½ × 3 × 48	9 × 3 × 46	9½ × 3½ × 46	9½ × 3½ × 48
9	9 × 3 × 48	9½ × 3½ × 46	9½ × 3½ × 5	10 × 3½ × 48
9.5	9½ × 3½ × 46	10 × 3½ × 46	10½ × 3½ × 46	10½ × 3½ × 5
10	10 × 3½ × 46	10½ × 3½ × 46	10½ × 3½ × 52	11 × 3½ × 48
10.5	10½ × 3½ × 46	11 × 3½ × 48	11 × 3½ × 52	11½ × 3½ × 5
11	11 × 3½ × 48	11 × 3½ × 52	11½ × 3½ × 52	12 × 3½ × 5
11.5	11 × 3½ × 52	11½ × 3½ × 54	12 × 3½ × 5	12 × 3½ × 58
12	11½ × 3½ × 54	12 × 3½ × 5	12 × 3½ × 58	
12.5	12 × 3½ × 5	12 × 3½ × 58		
13	12 × 3½ × 58			

一、 l 及 N カ本表ニ掲クルモノノ間ニ在ルトキハ挿間法ニ依リ寸法ヲ定ムヘシ
 二、 本表ニ於ケル球山形材ニ代用スヘキ1924年英國標準型球山形材ノ寸法ハ第六號補表其ノ一ニ依ル

第六號表 其ノ八

梁、「スケルトンフローア」、隔壁防撓材其ノ他ニ用ウル山形材及球山形材

寸法ハ吋トス

L	N							
	75	80	85	90	95	100	106	112
3	5 x 3 x 34	5 x 3 x 36	5 1/2 x 3 x 34	5 1/2 x 3 x 36	5 1/2 x 3 x 36	5 x 2 1/2 x 28	5 x 2 1/2 x 3	5 x 2 1/2 x 32
3.5	5 x 2 1/2 x 28	5 x 2 1/2 x 3	5 x 2 1/2 x 34	5 1/2 x 3 x 3	5 1/2 x 3 x 3	5 1/2 x 3 x 3	5 1/2 x 3 x 34	5 1/2 x 3 x 36
4	5 1/2 x 3 x 3	5 1/2 x 3 x 32	5 1/2 x 3 x 36	6 x 3 x 32	6 x 3 x 32	6 x 3 x 36	6 1/2 x 3 x 34	6 1/2 x 3 x 34
4.5	6 x 3 x 32	6 x 3 x 36	6 1/2 x 3 x 34	6 1/2 x 3 x 34	6 1/2 x 3 x 36	6 1/2 x 3 x 4	7 x 3 x 36	7 x 3 x 38
5	6 1/2 x 3 x 34	6 1/2 x 3 x 38	7 x 3 x 36	7 x 3 x 38	7 x 3 x 4	7 1/2 x 3 x 38	7 1/2 x 3 x 38	7 1/2 x 3 x 42
5.5	7 x 3 x 38	7 x 3 x 42	7 1/2 x 3 x 38	7 1/2 x 3 x 4	7 1/2 x 3 x 44	8 x 3 x 4	8 x 3 x 42	8 x 3 x 46
6	7 1/2 x 3 x 38	7 1/2 x 3 x 44	8 x 3 x 4	8 x 3 x 42	8 x 3 x 46	8 1/2 x 3 x 42	8 1/2 x 3 x 46	9 x 3 x 44
6.5	8 x 3 x 42	8 x 3 x 46	8 1/2 x 3 x 42	8 1/2 x 3 x 46	9 x 3 x 44	9 x 3 x 44	9 x 3 x 48	9 1/2 x 3 1/2 x 46
7	8 1/2 x 3 x 44	8 1/2 x 3 x 48	9 x 3 x 44	9 x 3 x 48	9 1/2 x 3 1/2 x 46	9 1/2 x 3 1/2 x 46	9 1/2 x 3 1/2 x 5	10 x 3 1/2 x 46
7.5	9 x 3 x 44	9 x 3 x 5	9 1/2 x 3 1/2 x 46	9 1/2 x 3 1/2 x 48	10 x 3 1/2 x 46	10 x 3 1/2 x 48	10 1/2 x 3 1/2 x 46	10 1/2 x 3 1/2 x 5
8	9 1/2 x 3 1/2 x 46	9 1/2 x 3 1/2 x 48	10 x 3 1/2 x 46	10 x 3 1/2 x 5	10 1/2 x 3 1/2 x 46	10 1/2 x 3 1/2 x 52	11 x 3 1/2 x 48	11 x 3 1/2 x 52
8.5	10 x 3 1/2 x 46	10 x 3 1/2 x 5	10 1/2 x 3 1/2 x 48	10 1/2 x 3 1/2 x 52	11 x 3 1/2 x 48	11 x 3 1/2 x 52	11 1/2 x 3 1/2 x 5	11 1/2 x 3 1/2 x 56
9	10 1/2 x 3 1/2 x 46	10 1/2 x 3 1/2 x 52	11 x 3 1/2 x 48	11 x 3 1/2 x 52	11 1/2 x 3 1/2 x 5	11 1/2 x 3 1/2 x 56	12 x 3 1/2 x 5	12 x 3 1/2 x 56
9.5	11 x 3 1/2 x 48	11 x 3 1/2 x 52	11 1/2 x 3 1/2 x 5	11 1/2 x 3 1/2 x 56	12 x 3 1/2 x 5	12 x 3 1/2 x 54	12 x 3 1/2 x 6	
10	11 1/2 x 3 1/2 x 48	11 1/2 x 3 1/2 x 54	12 x 3 1/2 x 5	12 x 3 1/2 x 54	12 x 3 1/2 x 6			
10.5	12 x 3 1/2 x 5	12 x 3 1/2 x 52	12 x 3 1/2 x 6					
11	12 x 3 1/2 x 56							

一、L 及 N カ本表ニ掲クルモノノ間ニ在ルトキハ挿間法ニ依リ寸法ヲ定ムヘシ
 二、本表ニ於ケル球山形材ニ代用スヘキ1924年英國標準型球山形材ノ寸法ハ第六號補表其ノ一ニ依ル

第六號表 其ノ九

梁、「スケルトンフローア」、隔壁防撓材其ノ他ニ用ウル球山形材

寸法ハ吋トス

L	N							
	118	124	130	136	142	148	154	160
3	5 x 2 1/2 x 34	5 1/2 x 3 x 3	5 1/2 x 3 x 3	5 1/2 x 3 x 3	5 1/2 x 3 x 32	5 1/2 x 3 x 34	5 1/2 x 3 x 36	6 x 3 x 32
3.5	6 x 3 x 32	6 x 3 x 32	6 x 3 x 36	6 x 3 x 38	6 1/2 x 3 x 34	6 1/2 x 3 x 34	6 1/2 x 3 x 34	6 1/2 x 3 x 38
4	6 1/2 x 3 x 34	6 1/2 x 3 x 38	7 x 3 x 36	7 x 3 x 36	7 x 3 x 38	7 x 3 x 4	7 x 3 x 42	7 1/2 x 3 x 38
4.5	7 x 3 x 4	7 1/2 x 3 x 38	7 1/2 x 3 x 38	7 1/2 x 3 x 4	7 1/2 x 3 x 44	8 x 3 x 4	8 x 3 x 4	8 x 3 x 42
5	7 1/2 x 3 x 44	8 x 3 x 4	8 x 3 x 42	8 x 3 x 46	8 1/2 x 3 x 42	8 1/2 x 3 x 44	8 1/2 x 3 x 46	9 x 3 x 44
5.5	8 1/2 x 3 x 42	8 1/2 x 3 x 44	8 1/2 x 3 x 48	9 x 3 x 44	9 x 3 x 46	9 x 3 x 48	9 1/2 x 3 1/2 x 46	9 1/2 x 3 1/2 x 46
6	9 x 3 x 44	9 x 3 x 48	9 1/2 x 3 1/2 x 46	9 1/2 x 3 1/2 x 46	9 1/2 x 3 1/2 x 48	10 x 3 1/2 x 46	10 x 3 1/2 x 46	10 x 3 1/2 x 5
6.5	9 1/2 x 3 1/2 x 46	9 1/2 x 3 1/2 x 5	10 x 3 1/2 x 46	10 x 3 1/2 x 5	10 1/2 x 3 1/2 x 46	10 1/2 x 3 1/2 x 5	10 1/2 x 3 1/2 x 52	11 x 3 1/2 x 48
7	10 x 3 1/2 x 5	10 1/2 x 3 1/2 x 46	10 1/2 x 3 1/2 x 52	11 x 3 1/2 x 48	11 x 3 1/2 x 48	11 x 3 1/2 x 52	11 1/2 x 3 1/2 x 5	11 1/2 x 3 1/2 x 52
7.5	11 x 3 1/2 x 48	11 x 3 1/2 x 48	11 1/2 x 3 1/2 x 52	11 1/2 x 3 1/2 x 5	11 1/2 x 3 1/2 x 54	12 x 3 1/2 x 5	12 x 3 1/2 x 52	12 x 3 1/2 x 54
8	11 1/2 x 3 1/2 x 48	11 1/2 x 3 1/2 x 54	12 x 3 1/2 x 5	12 x 3 1/2 x 52				
8.5	12 x 3 1/2 x 5	12 x 3 1/2 x 54						
9	12 x 3 1/2 x 6							

一、L 及 N カ本表ニ掲クルモノノ間ニ在ルトキハ挿間法ニ依リ寸法ヲ定ムヘシ
 二、本表ニ於ケル球山形材ニ代用スヘキ1924年英國標準型球山形材ノ寸法ハ第六號補表其ノ一ニ依ル

第六號表 其ノ十

梁、隔壁防撓材其ノ他ニ用ウル溝形材

寸法ハ吋トス

l	N				
	4	6	8	10	12
15.5	6x3 x'42' 48
16.25	6x3 x'32' 44	7x3 x'38' 48
17	6x3 x'42' 48	7x3 x'38' 48
17.75	7x3 x'38' 48	7x3 x'48' 48
18.5	6x3 x'4' 44	7x3 x'38' 48	8x3 x'38' 5
19.25	6x3 x'46' 48	7x3 x'46' 48	8x3½x'38' 52
20	7x3 x'38' 48	8x3 x'38' 5	8x3½x'38' 52
20.75	6x3 x'32' 44	7x3 x'38' 48	8x3 x'38' 5	8x3½x'42' 52
21.5	6x3 x'4' 44	7x3 x'46' 48	8x3 x'46' 5	9x3½x'38' 5
22.25	6x3 x'46' 48	8x3 x'38' 5	8x3½x'38' 52	9x3½x'42' 5
23	7x3 x'38' 48	8x3 x'38' 5	8x3½x'46' 52	9x3½x'44' 55
23.75	7x3 x'38' 48	8x3 x'42' 5	9x3½x'38' 5	10x3½x'38' 5
24.5	7x3 x'42' 48	8x3½x'38' 52	9x3½x'42' 5	10x3½x'42' 58
25.25	6x3x'32' 44	7x3 x'48' 48	8x3½x'38' 52	9x3½x'44' 55	10x3½x'46' 58
26	6x3x'36' 44	8x3 x'38' 5	8x3½x'46' 52	10x3½x'38' 5	10x3½x'54' 58
26.75	6x3x'38' 48	8x3 x'38' 5	9x3½x'38' 5	10x3½x'46' 5	11x3½x'44' 58
27.5	6x3x'46' 48	8x3 x'42' 5	9x3½x'42' 5	10x3½x'46' 58	12x3½x'44' 5
28.25	7x3x'38' 48	9x3 x'38' 44	9x3½x'44' 55	10x3½x'52' 58	12x3½x'5' 5
29	7x3x'38' 48	8x3½x'38' 52	10x3½x'38' 5	11x3½x'42' 58	12x3½x'46' 6

一、 l 及 N カ本表ニ掲ケルモノノ間ニ在ルトキハ挿間法ニ依リ寸法ヲ定ムヘシ
 二、 本表ニ於ケル溝形材ニ代用スヘキ1924年英國標準型溝形材ノ寸法ハ第六號補表其ノ二ニ依ル

第六號表 其ノ十一

梁、隔壁防撓材其ノ他ニ用ウル溝形材

寸法ハ吋トス

l	N				
	15	18	21	24	27
9.5
10	6x3 x'36' 44
10.5	6x3 x'34' 44	6x3 x'44' 48
11	6x3 x'42' 48	7x3 x'38' 48
11.5	6x3 x'4' 44	7x3 x'38' 48	7x3 x'4' 48
12	6x3 x'46' 48	7x3 x'38' 48	8x3 x'38' 5
12.5	6x3x'38' 48	7x3 x'38' 48	7x3 x'48' 48	8x3 x'38' 5
13	6x3x'48' 48	7x3 x'4' 48	8x3 x'38' 5	8x3 x'44' 5
13.5	6x3x'38' 44	7x3x'38' 48	8x3 x'38' 5	8x3 x'4' 5	8x3½x'38' 52
14	6x3x'44' 48	7x3x'48' 48	8x3 x'38' 5	8x3½x'38' 52	8x3½x'44' 52
14.5	7x3x'38' 48	7x3x'48' 48	8x3 x'4' 5	8x3½x'38' 52	9x3½x'38' 5
15	7x3x'38' 48	8x3x'38' 5	8x3½x'38' 52	8x3½x'48' 52	9x3½x'44' 5

一、 l 及 N カ本表ニ掲ケルモノノ間ニ在ルトキハ挿間法ニ依リ寸法ヲ定ムヘシ
 二、 本表ニ於ケル溝形材ニ代用スヘキ1924年英國標準型溝形材ノ寸法ハ第六號補表其ノ二ニ依ル

第六號表 其ノ十二

梁、隔壁防撓材其ノ他ニ用ウル溝形材

寸法ハ吋トス

I	N				
	15	18	21	24	27
15.5	7x3 x'42 '48	8x3 x'38 '5	8x3½x'38 '52	9x3½x'38 '5	9x3½x'48 '55
16.25	7x3½x'38 '5	8x3½x'38 '52	9x3½x'38 '5	9x3½x'44 '55	10x3½x'42 '58
17	7x3½x'46 '5	8x3½x'42 '52	9x3½x'4 '55	10x3½x'42 '5	10x3½x'5 '58
17.75	8x3½x'38 '52	9x3½x'38 '5	10x3½x'38 '5	10x3½x'46 '58	11x3½x'44 '58
18.5	8x3½x'42 '52	9x3½x'4 '55	10x3½x'42 '58	11x3½x'42 '58	12x3½x'46 '5
19.25	9x3½x'38 '5	10x3½x'38 '5	10x3½x'5 '58	12x3½x'42 '5	12x3½x'46 '6
20	9x3½x'42 '5	10x3½x'42 '58	11x3½x'42 '58	12x3½x'5 '5	12x4 x'48 '62
20.75	9x3½x'48 '55	10x3½x'5 '58	12x3½x'44 '5	12x3½x'5 '6	12x4 x'52 '62
21.5	10x3½x'42 '5	11x3½x'42 '58	12x3½x'46 '6	12x4 x'48 '62	13x4 x'48 '62
22.25	10x3½x'42 '58	12x3½x'42 '5	12x3½x'52 '6	12x4 x'54 '62	13x4 x'56 '62
23	10x3½x'52 '58	12x3½x'5 '5	12x4 x'48 '62	13x4 x'48 '62	14x4 x'48 '62
23.75	11x3½x'42 '58	12x3½x'48 '6	12x4 x'52 '62	13x4 x'56 '62	14x4 x'58 '62
24.5	12x3½x'42 '5	11x4 x'6 '6	13x4 x'48 '62	14x4 x'48 '62	15x4 x'52 '62
25.25	12x3½x'5 '5	12x4 x'48 '62	13x4 x'56 '62	14x4 x'58 '62	15x4 x'58 '62
26	12x3½x'46 '6	12x4 x'56 '62	14x4 x'48 '62	15x4 x'52 '62	16x4 x'52 '65
26.75	12x3½x'54 '6	13x4 x'48 '62	14x4 x'56 '62	15x4 x'58 '62	16x4 x'58 '65
27.5	12x4 x'48 '62	13x4 x'56 '62	15x4 x'48 '62	16x4 x'5 '65	17x4 x'52 '68
28.25	12x4 x'56 '62	14x4 x'48 '62	15x4 x'56 '62	16x4 x'58 '65	
29	13x4 x'48 '62	14x4 x'56 '62	16x4 x'48 '65	17x4 x'48 '68	

一、I 及 N カ本表=掲クルモノノ間=在ルトキハ挿間法=依リ寸法ヲ定ムヘシ
 二、本表=於ケル溝形材=代用スヘキ1924年英國標準型溝形材ノ寸法ハ第六號補表其ノ二ニ依ル

第六號表 其ノ十三

梁、隔壁防撓材其ノ他ニ用ウル溝形材

寸法ハ吋トス

I	N				
	30	34	38	42	46
7.5	6x3 x'32 '44
8	6x3 x'36 '44	6x3 x'44 '48
8.5	6x3 x'38 '44	6x3 x'46 '48	7x3 x'38 '48
9	6x3 x'38 '44	6x3 x'48 '48	7x3 x'38 '48	7x3 x'46 '48
9.5	6x3 x'36 '44	6x3 x'48 '48	7x3 x'38 '48	7x3 x'48 '48	8x3 x'38 '5
10	6x3 x'46 '48	7x3 x'38 '48	7x3 x'48 '48	8x3 x'38 '5	8x3 x'46 '5
10.5	7x3 x'38 '48	7x3 x'48 '48	8x3 x'38 '5	9x3 x'38 '44	8x3½x'4 '52
11	7x3 x'42 '48	8x3 x'38 '5	8x3 x'44 '5	8x3½x'4 '52	9x3½x'38 '5
11.5	8x3 x'38 '5	8x3 x'42 '5	8x3½x'38 '52	9x3½x'38 '5	9x3½x'44 '5
12	8x3 x'38 '5	9x3 x'42 '44	8x3½x'5 '52	9x3½x'44 '5	10x3½x'38 '5
12.5	9x3 x'38 '44	8x3½x'46 '52	9x3½x'42 '5	9x3½x'5 '55	10x3½x'42 '58
13	8x3½x'4 '52	9x3½x'38 '5	9x3½x'46 '55	10x3½x'44 '5	11x3½x'4 '5
13.5	9x3½x'38 '5	9x3½x'42 '55	10x3½x'42 '5	10x3½x'48 '58	11x3½x'42 '58
14	9x3½x'4 '5	10x3½x'38 '5	10x3½x'44 '58	11x3½x'42 '58	12x3½x'44 '5
14.5	9x3½x'44 '55	10x3½x'46 '5	10x3½x'52 '58	11x3½x'48 '58	12x3½x'46 '6
15	10x3½x'38 '5	10x3½x'46 '58	11x3½x'44 '58	12x3½x'48 '5	12x3½x'5 '6

一、I 及 N カ本表=掲クルモノノ間=在ルトキハ挿間法=依リ寸法ヲ定ムヘシ
 二、本表=於ケル溝形材=代用スヘキ1924年英國標準型溝形材ノ寸法ハ第六號補表其ノ二ニ依ル

第六號表 其ノ十四

梁、隔壁防撓材其ノ他ニ用ウル溝形材

寸法ハ吋トス

L	N				
	30	34	38	42	46
15.5	10x3½x'42 '58	11x3½x'42 '58	12x3½x'44 '5	12x3½x'46 '6	12x4x'48 '62
16.25	10x3½x'52 '58	12x3½x'42 '5	12x3½x'46 '6	12x4 x'48 '62	12x4x'56 '62
17	12x3½x'38 '5	12x3½x'46 '6	12x4 x'48 '62	12x4 x'56 '62	13x4x'56 '62
17.75	12x3½x'48 '5	12x3½x'54 '6	12x4 x'56 '62	13x4 x'52 '62	14x4x'48 '62
18.5	12x3½x'5 '6	12x4 x'52 '62	13x4 x'52 '62	14x4 x'48 '62	15x4x'48 '62
19.25	12x4 x'48 '62	13x4 x'48 '62	14x4 x'48 '62	15x4 x'48 '62	15x4x'58 '62
20	12x4 x'56 '62	13x4 x'56 '62	14x4 x'58 '62	15x4 x'56 '62	16x4x'52 '65
20.75	13x4 x'48 '62	14x4 x'52 '62	15x4 x'52 '62	16x4 x'52 '65	17x4x'48 '68
21.5	13x4 x'58 '62	15x4 x'48 '62	16x4 x'48 '65	17x4 x'48 '68	17x4x'6 '68
22.25	14x4 x'54 '62	15x4 x'56 '62	16x4 x'56 '65	17x4 x'56 '68	
23	15x4 x'48 '62	16x4 x'52 '65	17x4 x'52 '68		
23.75	15x4 x'56 '62	16x4 x'6 '65	17x4 x'6 '68		
24.5	16x4 x'48 '65	17x4 x'52 '68			
25.25	16x4 x'58 '65				
26	17x4 x'52 '68				

一、L 及 N カ本表ニ掲クルモノノ間ニ在ルトキハ挿間法ニ依リ寸法ヲ定ムヘシ
 二、本表ニ於ケル溝形材ニ代用スヘキ1924年英國標準型溝形材ノ寸法ハ第六號補表其ノ二ニ依ル

第六號表 其ノ十五

梁、隔壁防撓材其ノ他ニ用ウル溝形材

寸法ハ吋トス

L	N				
	50	55	60	65	70
6
6.5	6x3 x'38 '44	6x3 x'44 '48
7	6x3 x'44 '48	7x3 x'38 '48	7x3 x'38 '48
7.5	6x3 x'38 '48	6x3 x'48 '48	7x3 x'38 '48	7x3 x'44 '48	8x3 x'38 '5
8	7x3 x'38 '48	7x3 x'38 '48	8x3 x'38 '5	8x3 x'38 '5	8x3 x'42 '5
8.5	7x3 x'42 '48	8x3 x'38 '5	7x3½x'46 '5	9x3 x'38 '44	8x3½x'4 '52
9	8x3 x'38 '5	8x3 x'42 '5	8x3½x'38 '52	8x3½x'44 '52	9x3½x'38 '5
9.5	8x3 x'42 '5	8x3½x'38 '52	8x3½x'48 '52	9x3½x'4 '5	9x3½x'44 '55
10	8x3½x'38 '52	9x3½x'38 '5	9x3½x'42 '5	9x3½x'48 '55	10x3½x'42 '5
10.5	9x3½x'38 '5	9x3½x'44 '5	9x3½x'5 '55	10x3½x'46 '5	10x3½x'48 '58
11	9x3½x'44 '5	10x3½x'38 '5	10x3½x'42 '58	11x3½x'4 '5	11x3½x'42 '58
11.5	10x3½x'38 '5	10x3½x'42 '58	11x3½x'42 '5	11x3½x'44 '58	12x3½x'46 '5
12	10x3½x'42 '58	11x3½x'42 '5	11x3½x'46 '58	12x3½x'48 '5	12x3½x'46 '6
12.5	11x3½x'4 '5	11x3½x'44 '58	12x3½x'48 '5	12x3½x'48 '6	12x4 x'48 '62
13	11x3½x'42 '58	12x3½x'46 '5	12x3½x'48 '6	12x4 x'48 '62	12x4 x'52 '62
13.5	12x3½x'44 '5	12x3½x'46 '6	12x4 x'48 '62	12x4 x'54 '62	13x4 x'48 '62
14	12x3½x'46 '6	12x3½x'56 '6	12x4 x'52 '62	13x4 x'48 '62	13x4 x'58 '62
14.5	12x3½x'52 '6	12x4 x'52 '62	13x4 x'48 '62	13x4 x'58 '62	14x4 x'52 '62
15	12x4 x'48 '62	12x4 x'58 '62	13x4 x'56 '62	14x4 x'52 '62	14x4 x'58 '62

一、L 及 N カ本表ニ掲クルモノノ間ニ在ルトキハ挿間法ニ依リ寸法ヲ定ムヘシ
 二、本表ニ於ケル溝形材ニ代用スヘキ1924年英國標準型溝形材ノ寸法ハ第六號補表其ノ二ニ依ル

第六號表 其ノ十六

梁、隔壁防撓材其ノ他ニ用ウル溝形材

寸法ハ吋トス

l	N				
	50	55	60	65	70
15.5	12×4×56.62	13×4×52.62	14×4×48.62	15×4×48.62	15×4×56.62
16.25	13×4×52.62	14×4×52.62	15×4×48.62	15×4×58.62	16×4×56.65
17	14×4×48.62	15×4×5.62	16×4×48.65	16×4×56.65	17×4×52.68
17.75	15×4×48.62	16×4×48.65	16×4×58.65	17×4×52.68	
18.5	15×4×58.62	16×4×56.65	17×4×54.68		
19.25	16×4×56.65				
20	17×4×48.68				

- 一、l 及 N カ本表ニ掲ケルモノノ間ニ在ルトキハ挿間法ニ依リ寸法ヲ定ムヘシ
- 二、本表ニ於ケル溝形材ニ代用スヘキ1924年英國標準型溝形材ノ寸法ハ第六號補表其ノ二ニ依ル

第六號表 其ノ十七

梁、隔壁防撓材其ノ他ニ用ウル溝形材

寸法ハ吋トス

l	N		
	75	80	85
15.5	16×4×52.65	16×4×58.65	17×4×52.68
16.25	17×4×48.68	17×4×6.68	

- 一、l 及 N カ本表ニ掲ケルモノノ間ニ在ルトキハ挿間法ニ依リ寸法ヲ定ムヘシ
- 二、本表ニ於ケル溝形材ニ代用スヘキ1924年英國標準型溝形材ノ寸法ハ第六號補表其ノ二ニ依ル

第六號表 其ノ十八

梁、隔壁防撓材其ノ他ニ用ウル溝形材

寸法ハ吋トス

l	N				
	75	80	85	90	95
5.5	6×3 ×38 .44	6×3 ×4 .48
6	6×3 ×36 .44	6×3 ×4 .48	6×3 ×48 .48	7×3 ×38 .48	7×3 ×38 .48
6.5	7×3 ×38 .48	7×3 ×38 .48	7×3 ×42 .48	7×3 ×48 .48	8×3 ×38 .5
7	7×3 ×44 .48	8×3 ×38 .5	8×3 ×38 .5	8×3 ×4 .5	8×3½×38 .52
7.5	8×3 ×38 .5	8×3 ×42 .5	8×3½×38 .52	8×3½×38 .52	8×3½×46 .52
8	8×3½×38 .52	8×3½×4 .52	9×3½×38 .5	9×3½×38 .5	9×3½×44 .5
8.5	9×3½×38 .5	9×3½×38 .5	9×3½×4 .55	9×3½×48 .55	10×3½×4 .5
9	9×3½×44 .5	9×3½×48 .55	10×3½×4 .5	10×3½×42 .58	10×3½×48 .58
9.5	10×3½×38 .5	10×3½×46 .5	10×3½×48 .58	11×3½×44 .5	11×3½×44 .58
10	10×3½×44 .58	11×3½×42 .5	11×3½×42 .58	11×3½×5 .58	12×3½×48 .5
10.5	11×3½×42 .58	11×3½×48 .58	12×3½×48 .5	12×3½×46 .6	12×3½×52 .6
11	12×3½×44 .5	12×3½×5 .5	12×3½×5 .6	12×3½×56 .6	12×4 ×48 .62
11.5	12×3½×46 .6	12×3½×52 .6	12×4 ×48 .62	12×4 ×54 .62	13×4 ×48 .62
12	12×3½×56 .6	12×4 ×48 .62	12×4 ×58 .62	13×4 ×48 .62	13×4 ×58 .62
12.5	12×4 ×52 .62	12×4 ×58 .62	13×4 ×52 .62	14×4 ×48 .62	14×4 ×54 .62
13	13×4 ×48 .62	13×4 ×56 .62	14×4 ×48 .62	14×4 ×58 .62	15×4 ×5 .62
13.5	13×4 ×58 .62	14×4 ×52 .62	15×4 ×48 .62	15×4 ×54 .62	16×4 ×48 .65
14	14×4 ×52 .62	15×4 ×48 .62	15×4 ×56 .62	16×4 ×48 .65	16×4 ×56 .65
14.5	15×4 ×48 .62	15×4 ×56 .62	16×4 ×48 .65		
15	15×4 ×56 .62	16×4 ×5 .65	16×4 ×58 .65		

- 一、l 及 N カ本表ニ掲ケルモノノ間ニ在ルトキハ挿間法ニ依リ寸法ヲ定ムヘシ
- 二、本表ニ於ケル溝形材ニ代用スヘキ1924年英國標準型溝形材ノ寸法ハ第六號補表其ノ二ニ依ル

第六號表 其ノ十九

梁、隔壁防撓材其ノ他ニ用ウル溝形材

寸法ハ吋トス

l	N				
	100	106	112	118	124
5	6x3 x'34 '44	6x3 x'38 '48	6x3 x'44 '48	7x3 x'38 '48
5.5	6x3 x'46 '48	7x3 x'38 '48	7x3 x'38 '48	7x3 x'4 '48	7x3 x'48 '48
6	7x3 x'42 '48	8x3 x'38 '5	8x3 x'38 '5	8x3 x'38 '5	8x3 x'42 '5
6.5	8x3 x'38 '5	8x3 x'42 '5	8x3½x'38 '52	8x3½x'38 '52	8x3½x'44 '52
7	8x3½x'38 '52	8x3½x'42 '52	9x3½x'38 '5	9x3½x'38 '5	9x3½x'44 '5
7.5	9x3½x'38 '5	9x3½x'42 '5	9x3½x'44 '55	10x3½x'38 '5	10x3½x'42 '5
8	9x3½x'46 '55	10x3½x'38 '5	10x3½x'46 '5	10x3½x'46 '58	11x3½x'42 '5
8.5	10x3½x'42 '58	10x3½x'48 '58	11x3½x'44 '5	11x3½x'44 '58	11x3½x'5 '58
9	11x3½x'44 '5	11x3½x'44 '58	12x3½x'44 '5	12x3½x'5 '5	12x3½x'46 '6
9.5	11x3½x'5 '58	12x3½x'5 '5	12x3½x'46 '6	12x3½x'54 '6	12x4 x'48 '62
10	12x3½x'46 '6	12x3½x'54 '6	12x4 x'48 '62	12x4 x'52 '62	12x4 x'58 '62
10.5	12x4 x'48 '62	12x4 x'52 '62	12x4 x'58 '62	13x4 x'5 '62	13x4 x'58 '62
11	12x4 x'56 '62	13x4 x'48 '62	13x4 x'56 '62	14x4 x'48 '62	14x4 x'56 '62
11.5	13x4 x'52 '62	14x4 x'48 '62	14x4 x'52 '62	15x4 x'48 '62	15x4 x'52 '62
12	14x4 x'48 '62	14x4 x'58 '62	15x4 x'5 '62	15x4 x'58 '62	16x4 x'48 '65
12.5	15x4 x'48 '62	15x4 x'54 '62	16x4 x'48 '65	16x4 x'52 '65	17x4 x'48 '68
13	15x4 x'56 '62	16x4 x'48 '65	16x4 x'58 '65	17x4 x'48 '68	17x4 x'56 '68
13.5	16x4 x'52 '65	16x4 x'6 '65	17x4 x'52 '68		
14	17x4 x'48 '68	17x4 x'56 '68			

一、 l 及 N カ本表ニ掲クルモノノ間ニ在ルトキハ挿間法ニ依リ寸法ヲ定ムヘシ
 二、 本表ニ於ケル溝形材ニ代用スヘキ1924年英國標準型溝形材ノ寸法ハ第六號補表其ノ二ニ依ル

第六號表 其ノ二十

梁、隔壁防撓材其ノ他ニ用ウル溝形材

寸法ハ吋トス

l	N					
	130	136	142	148	154	160
5	7x3 x'38 '48	7x3 x'38 '48	7x3 x'4 '48	7x3 x'46 '48	7x3½x'36 '5	7x3½x'36 '5
5.5	8x3 x'38 '5	8x3 x'38 '5	8x3 x'38 '5	8x3 x'42 '5	8x3½x'38 '52	8x3½x'38 '52
6	8x3½x'38 '52	8x3½x'38 '52	8x3½x'4 '52	8x3½x'46 '52	9x3½x'38 '5	9x3½x'38 '5
6.5	9x3½x'38 '5	9x3½x'38 '5	9x3½x'42 '5	9x3½x'42 '55	9x3½x'48 '55	10x3½x'38 '5
7	9x3½x'44 '55	10x3½x'38 '5	10x3½x'42 '5	10x3½x'42 '58	10x3½x'46 '58	11x3½x'4 '5
7.5	10x3½x'42 '58	10x3½x'46 '58	11x3½x'42 '5	11x3½x'42 '58	11x3½x'46 '58	11x3½x'5 '58
8	11x3½x'42 '58	11x3½x'46 '58	12x3½x'44 '5	12x3½x'48 '5	12x3½x'46 '6	12x3½x'5 '6
8.5	12x3½x'48 '5	12x3½x'46 '6	12x3½x'5 '6	12x3½x'54 '6	12x4 x'48 '62	12x4 x'5 '62
9	12x3½x'52 '6	12x4 x'48 '62	12x4 x'48 '62	12x4 x'54 '62	13x4 x'48 '62	13x4 x'48 '62
9.5	12x4 x'52 '62	12x4 x'58 '62	13x4 x'48 '62	13x4 x'54 '62	13x4 x'58 '62	14x4 x'48 '62
10	13x4 x'48 '62	13x4 x'56 '62	14x4 x'48 '62	14x4 x'52 '62	14x4 x'58 '62	15x4 x'5 '62
10.5	14x4 x'48 '62	14x4 x'56 '62	15x4 x'48 '62	15x4 x'52 '62	15x4 x'58 '62	16x4 x'48 '65
11	15x4 x'48 '62	15x4 x'54 '62	15x4 x'58 '62	16x4 x'48 '65	16x4 x'54 '65	16x4 x'6 '65
11.5	15x4 x'58 '62	16x4 x'5 '65	16x4 x'56 '65	17x4 x'48 '68	17x4 x'52 '68	17x4 x'58 '68
12	16x4 x'56 '65	17x4 x'48 '68	17x4 x'52 '68	17x4 x'6 '68		
12.5	17x4 x'52 '68	17x4 x'6 '68				
13						
13.5						
14						

一、 l 及 N カ本表ニ掲クルモノノ間ニ在ルトキハ挿間法ニ依リ寸法ヲ定ムヘシ
 二、 本表ニ於ケル溝形材ニ代用スヘキ1924年英國標準型溝形材ノ寸法ハ第六號補表其ノ二ニ依ル

第六號補表 其ノ一

28 第六號表ニ於ケル官設製鐵所標準型球山形材ニ
代用スヘキ 1924年英國標準型球山形材

第六號表ニ於ケル球山形材	1924年英國標準型球山形材	第六號表ニ於ケル球山形材	1924年英國標準型球山形材
5½ × 3 × 36	6 × 3 × 28	9½ × 3½ × 46	10 × 3½ × 4
6½ × 3 × 34	7 × 3 × 31	9½ × 3½ × 5	10 × 3½ × 4
6½ × 3 × 4	7 × 3 × 31	10 × 3½ × 46	10 × 3½ × 4
7 × 3 × 36	7 × 3 × 36	10 × 3½ × 52	10 × 3½ × 46
7 × 3 × 42	7 × 3 × 42	10½ × 3½ × 46	11 × 3½ × 42
7½ × 3 × 38	8 × 3 × 35	10½ × 3½ × 52	11 × 3½ × 42
7½ × 3 × 44	8 × 3 × 35	11 × 3½ × 48	11 × 3½ × 42
8 × 3 × 4	8 × 3 × 36	11 × 3½ × 52	11 × 3½ × 44
8 × 3 × 46	8 × 3 × 44	11½ × 3½ × 48	11 × 3½ × 5
8½ × 3 × 42	9 × 3 × 36	11½ × 3½ × 56	12 × 3½ × 42
8½ × 3 × 5	9 × 3 × 38	12 × 3½ × 5	12 × 3½ × 42
9 × 3 × 44	9 × 3 × 4	12 × 3½ × 6	12 × 3½ × 46
9 × 3 × 48	9 × 3 × 44		

第六號補表 其ノ二

第六號表ニ於ケル官設製鐵所標準型溝形材ニ
代用スヘキ 1924年英國標準型溝形材

第六號表ニ於ケル溝形材	1924年英國標準型ニ依ル3''邊溝形材	1924年英國標準型ニ依ル3½''邊溝形材	第六號表ニ於ケル溝形材	1924年英國標準型ニ依ル3½''邊及4''邊溝形材
6 × 3 × 38 48	7 × 3 × 28 42		11 × 3½ × 42 58	12 × 3½ × 34 5
6 × 3 × 48 48	7 × 3 × 42 42		11 × 3½ × 54 58	12 × 3½ × 4 5
7 × 3 × 36 48	7 × 3 × 42 42		12 × 3½ × 42 5	12 × 3½ × 42 5
7 × 3 × 38 48	8 × 3 × 32 44	7 × 3½ × 28 5	12 × 3½ × 46 5	12 × 3½ × 36 6
7 × 3 × 48 48	8 × 3 × 4 44	7 × 3½ × 3 5	12 × 3½ × 46 6	12 × 3½ × 44 6
8 × 3 × 34 5	8 × 3 × 4 41	8 × 3½ × 3 52	12 × 3½ × 54 6	12 × 4 × 38 6
8 × 3 × 38 5	9 × 3 × 32 44	8 × 3½ × 32 52	12 × 4 × 48 62	12 × 4 × 48 6
8 × 3 × 48 5	9 × 3 × 36 44	8 × 3½ × 32 52	12 × 4 × 56 62	12 × 4 × 56 6
8 × 3½ × 38 52	9 × 3 × 42 44	8 × 3½ × 38 52	12 × 4 × 58 62	15 × 4 × 42 62
8 × 3½ × 48 52	10 × 3 × 32 45	8 × 3½ × 46 52	13 × 4 × 48 62	15 × 4 × 42 62
9 × 3½ × 38 5	10 × 3 × 4 45	9 × 3½ × 36 54	13 × 4 × 56 62	15 × 4 × 42 62
9 × 3½ × 48 5	10 × 3 × 48 45	9 × 3½ × 42 54	14 × 4 × 48 62	15 × 4 × 42 62
9 × 3½ × 38 55		9 × 3½ × 36 54	14 × 4 × 58 62	15 × 4 × 44 62
9 × 3½ × 48 55		9 × 3½ × 48 54	15 × 4 × 48 62	15 × 4 × 48 62
10 × 3½ × 38 5		10 × 3½ × 34 56	15 × 4 × 58 62	15 × 4 × 58 62
10 × 3½ × 48 5		10 × 3½ × 38 56	16 × 4 × 48 65	17 × 4 × 42 68
10 × 3½ × 42 58		10 × 3½ × 4 56	16 × 4 × 58 65	17 × 4 × 42 68
10 × 3½ × 54 58		10 × 3½ × 54 56	17 × 4 × 48 68	17 × 4 × 48 68
			17 × 4 × 6 68	17 × 4 × 6 68

第七號表 其ノ一

山形肋骨及球山形肋骨

寸法ハ吋トス

K	M						
	1	1'5	2	2'5	3	3'5	4
0	2½ × 2½ × 2	3 × 2½ × 2	3½ × 2½ × 2	3½ × 2½ × 26	4 × 2½ × 24	4 × 2½ × 28	4 × 3 × 32
1	2½ × 2½ × 24	3 × 2½ × 24	3½ × 2½ × 24	3½ × 2½ × 28	4 × 2½ × 26	4 × 3 × 3	4 × 3 × 34
2	3 × 2½ × 2	3 × 2½ × 26	3½ × 2½ × 26	4 × 2½ × 24	4 × 3 × 28	4 × 3 × 32	4 × 2½ × 24 4½ × 3 × 3
3	...	3½ × 2½ × 24	4 × 2½ × 24	4 × 2½ × 28	4 × 3 × 32	4½ × 3 × 28	4 × 2½ × 28 4½ × 3 × 32
4	4 × 3 × 26	4 × 3 × 3	4 × 3 × 34	4½ × 3 × 32	4½ × 2½ × 24 4½ × 3 × 36
5	4½ × 3 × 3	4½ × 3 × 34	4½ × 2½ × 28 5 × 3 × 32
6	4½ × 3 × 34	5 × 3 × 32	4½ × 2½ × 3 5 × 3 × 34
8	5 × 2½ × 28 5 × 3 × 28
10
12
14
16

一、M及Kカ本表ニ掲ケルモノノ間ニ在ルトキハ挿間法ニ依リ寸法ヲ定ムヘシ

二、外板ニ取附ケル縦邊ノ幅カ第十二號表ニ掲ケル固著ニ要スルモノヨリモ大ナルトキハ該幅ヲ減スルコトヲ得

三、「イタリツク」ニテ示シタル寸法ハ1924年英國標準型トス

第七號表 其ノ二

山形肋骨及球山形肋骨

寸法ハ吋トス

K	M						
	5	6	7	8	9'5	11	12'5
0	4 × 2½ × 24 4½ × 3 × 32	4 × 2½ × 32 5 × 3 × 32	5 × 2½ × 26 5 × 3 × 36	5 × 2½ × 26 5½ × 3 × 34	5 × 3 × 28 5 × 3 × 3	5½ × 3 × 28 5½ × 3 × 3	6 × 3 × 28 6½ × 3 × 32
1	4 × 2½ × 28 4½ × 3 × 34	4½ × 2½ × 26 5 × 3 × 34	5 × 2½ × 26 5½ × 3 × 32	5 × 2½ × 26 5½ × 3 × 36	5 × 3 × 32 5 × 3 × 32	5½ × 3 × 3 5½ × 3 × 3	6 × 3 × 28 6½ × 3 × 34
2	4 × 2½ × 32 5 × 3 × 32	4½ × 2½ × 28 5 × 3 × 36	5 × 2½ × 26 5½ × 3 × 34	5 × 3 × 28 5 × 3 × 28	5½ × 3 × 28 5 × 3 × 34	5½ × 3 × 32 5½ × 3 × 32	6 × 3 × 28 6 × 3 × 32
3	4½ × 2½ × 26 5 × 3 × 32	5 × 2½ × 26 5 × 3 × 38	5 × 2½ × 28 5½ × 3 × 36	5 × 3 × 3 5 × 3 × 3	5½ × 3 × 3 5½ × 3 × 3	6 × 3 × 28 6 × 3 × 34	6 × 3 × 3 6 × 3 × 32
4	4½ × 2½ × 3 5 × 3 × 36	5 × 2½ × 26 5 × 3 × 34	5 × 3 × 28 5 × 3 × 28	5½ × 3 × 28 5½ × 3 × 32	5½ × 3 × 32 5½ × 3 × 32	6 × 3 × 28 6 × 3 × 34	6 × 3 × 34 6 × 3 × 34
5	5 × 2½ × 26 5 × 3 × 38	5 × 2½ × 28 5½ × 3 × 36	5½ × 3 × 28 5 × 3 × 32	5½ × 3 × 28 5 × 3 × 36	6 × 3 × 28 5½ × 3 × 34	6 × 3 × 32 6 × 3 × 32	6 × 3 × 36 6 × 3 × 36
6	5 × 2½ × 26 5½ × 3 × 34	5 × 3 × 3 5 × 3 × 3	5½ × 3 × 28 5 × 3 × 36	6 × 3 × 28 5½ × 3 × 32	6 × 3 × 28 5½ × 3 × 36	6 × 3 × 34 6 × 3 × 34	7 × 3 × 33 6½ × 3 × 34
8	5 × 3 × 32 5 × 3 × 32	5½ × 3 × 3 5½ × 3 × 3	6 × 3 × 28 6 × 3 × 32	6 × 3 × 3 5½ × 3 × 36	6 × 3 × 36 6 × 3 × 38	7 × 3 × 33 6½ × 3 × 34	7 × 3 × 33 6½ × 3 × 36
10	5½ × 3 × 3 5½ × 3 × 3	6 × 3 × 28 5½ × 3 × 36	6 × 3 × 3 6 × 3 × 32	6 × 3 × 34 6 × 3 × 34	7 × 3 × 33 6½ × 3 × 34	7 × 3 × 33 6½ × 3 × 38	7 × 3 × 33 7 × 3 × 36
12	...	6 × 3 × 32 6 × 3 × 32	6 × 3 × 36 6 × 3 × 36	7 × 3 × 33 6½ × 3 × 38	7 × 3 × 33 7 × 3 × 36	7 × 3 × 34 7 × 3 × 36	7 × 3 × 38 7 × 3 × 36
14	7 × 3 × 34 6½ × 3 × 38	7 × 3 × 34 7 × 3 × 36	8 × 3 × 35 7½ × 3 × 38	8 × 3 × 35 7½ × 3 × 38
16	7 × 3 × 42 7 × 3 × 42	8 × 3 × 35 7½ × 3 × 38	8 × 3 × 35 7½ × 3 × 42	8 × 3 × 35 7½ × 3 × 42
18	8 × 3 × 36 7½ × 3 × 42	8 × 3½ × 38 8 × 3½ × 4	8 × 3½ × 38 8 × 3½ × 4
20	8 × 3½ × 43 8 × 3½ × 44	...
22
24
26
28
30

- M 及 K カ本表=掲クルモノノ間=在ルトキハ挿間法=依リ寸法ヲ定ムヘシ
- 外板=取附クル縦邊ノ幅カ第十二號表=掲クル固著=要スルモノヨリモ大ナルトキハ該幅ヲ減スルコトヲ得
- 「イタリツク」=テ示シタル寸法ハ 1924 年英國標準型トス

第七號表 其ノ三

球山形肋骨

寸法ハ吋トス

K	M						
	14	16	18	20	22'5	25	27'5
0	6 × 3 × 28 6 × 3 × 32	6 × 3 × 36 6 × 3 × 36	7 × 3 × 33 6½ × 3 × 34	7 × 3 × 33 6½ × 3 × 38	7 × 3 × 34 7 × 3 × 38	8 × 3 × 35 7½ × 3 × 38	8 × 3 × 35 7½ × 3 × 4
1	6 × 3 × 3 6 × 3 × 32	6 × 3 × 36 6 × 3 × 36	7 × 3 × 33 6½ × 3 × 36	7 × 3 × 33 6½ × 3 × 4	7 × 3 × 38 7 × 3 × 4	8 × 3 × 35 7½ × 3 × 38	8 × 3 × 35 7½ × 3 × 42
2	6 × 3 × 34 6 × 3 × 34	7 × 3 × 33 6½ × 3 × 34	7 × 3 × 33 6½ × 3 × 38	7 × 3 × 34 7 × 3 × 36	7 × 3 × 4 7 × 3 × 42	8 × 3 × 35 7½ × 3 × 4	8 × 3 × 35 7½ × 3 × 44
3	6 × 3 × 34 6 × 3 × 34	7 × 3 × 33 6½ × 3 × 34	7 × 3 × 33 6½ × 3 × 38	7 × 3 × 36 7 × 3 × 36	8 × 3 × 35 7 × 3 × 42	8 × 3 × 35 7½ × 3 × 42	8 × 3 × 35 7½ × 3 × 44
4	7 × 3 × 33 6½ × 3 × 34	7 × 3 × 33 6½ × 3 × 38	7 × 3 × 33 7 × 3 × 36	7 × 3 × 38 7 × 3 × 4	8 × 3 × 35 7½ × 3 × 38	8 × 3 × 35 7½ × 3 × 44	8 × 3 × 35 8 × 3 × 4
5	7 × 3 × 33 6½ × 3 × 34	7 × 3 × 33 6½ × 3 × 4	7 × 3 × 36 7 × 3 × 36	7 × 3 × 4 7 × 3 × 4	8 × 3 × 35 7½ × 3 × 4	8 × 3 × 36 7½ × 3 × 44	8 × 3 × 4 8 × 3 × 42
6	7 × 3 × 33 6½ × 3 × 36	7 × 3 × 33 7 × 3 × 36	7 × 3 × 38 7 × 3 × 36	8 × 3 × 35 7½ × 3 × 38	8 × 3 × 35 7½ × 3 × 42	8 × 3 × 4 8 × 3 × 44	8 × 3 × 42 8 × 3 × 46
8	7 × 3 × 34 7 × 3 × 36	7 × 3 × 38 7 × 3 × 4	8 × 3 × 35 7½ × 3 × 38	8 × 3 × 35 7½ × 3 × 42	8 × 3 × 36 8 × 3 × 4	9 × 3 × 36 8 × 3 × 44	9 × 3 × 36 8½ × 3 × 42
10	7 × 3 × 36 7 × 3 × 38	8 × 3 × 35 7½ × 3 × 38	8 × 3 × 35 7½ × 3 × 42	8 × 3 × 35 7½ × 3 × 44	8 × 3½ × 4 8 × 3½ × 42	9 × 3½ × 38 8½ × 3½ × 42	9 × 3½ × 38 8½ × 3½ × 44
12	8 × 3 × 35 7½ × 3 × 38	8 × 3½ × 35 7½ × 3½ × 4	8 × 3½ × 35 7½ × 3½ × 44	8 × 3½ × 4 8 × 3½ × 4	9 × 3½ × 38 8½ × 3½ × 42	9 × 3½ × 38 8½ × 3½ × 44	9 × 3½ × 38 9 × 3½ × 44
14	8 × 3 × 35 7½ × 3 × 4	8 × 3½ × 35 8 × 3½ × 4	8 × 3½ × 42 8 × 3½ × 44	9 × 3½ × 38 8½ × 3½ × 42	9 × 3½ × 38 8½ × 3½ × 44	9 × 3½ × 38 9 × 3½ × 44	9 × 3½ × 38 9 × 3½ × 44
16	8 × 3½ × 36 8 × 3½ × 4	8 × 3½ × 4 8 × 3½ × 42	9 × 3½ × 38 8½ × 3½ × 42	9 × 3½ × 38 8½ × 3½ × 44	9 × 3½ × 38 9 × 3½ × 44	9 × 3½ × 42 9 × 3½ × 46	9 × 3½ × 46 9 × 3½ × 5
18	8 × 3½ × 42 8 × 3½ × 42	9 × 3½ × 38 8½ × 3½ × 42	9 × 3½ × 38 8½ × 3½ × 44	9 × 3½ × 38 9 × 3½ × 44	9 × 3½ × 42 9 × 3½ × 48	10 × 3½ × 4 9 × 3½ × 5	10 × 3½ × 4 9½ × 3½ × 46
20	9 × 3½ × 38 8½ × 3½ × 42	9 × 3½ × 38 8½ × 3½ × 44	9 × 3½ × 38 9 × 3½ × 42	9 × 3½ × 42 9 × 3½ × 46	10 × 3½ × 4 9½ × 3½ × 46	10 × 3½ × 4 9½ × 3½ × 46	10 × 3½ × 4 10 × 3½ × 46
22	9 × 3½ × 38 8½ × 3½ × 46	9 × 3½ × 38 9 × 3½ × 42	9 × 3½ × 44 9 × 3½ × 46	10 × 3½ × 4 9 × 3½ × 5	10 × 3½ × 4 9½ × 3½ × 46	10 × 3½ × 4 9½ × 3½ × 46	10 × 3½ × 4 10 × 3½ × 48
24	...	9 × 3½ × 44 9 × 3½ × 48	10 × 3½ × 4 9½ × 3½ × 46	10 × 3½ × 4 9½ × 3½ × 46	10 × 3½ × 4 10 × 3½ × 46	10 × 3½ × 4 10 × 3½ × 48	11 × 3½ × 42 10½ × 3½ × 46
26	10 × 3½ × 4 9½ × 3½ × 48	10 × 3½ × 4 10 × 3½ × 46	10 × 3½ × 44 10 × 3½ × 5	11 × 3½ × 42 10½ × 3½ × 46	11 × 3½ × 42 10½ × 3½ × 5
28	10 × 3½ × 46 10 × 3½ × 5	11 × 3½ × 42 10½ × 3½ × 46	11 × 3½ × 42 10½ × 3½ × 52	11 × 3½ × 44 11 × 3½ × 48
30	11 × 3½ × 42 10½ × 3½ × 52	11 × 3½ × 42 11 × 3½ × 48	11 × 3½ × 46 11 × 3½ × 5

- M 及 K カ本表=掲クルモノノ間=在ルトキハ挿間法=依リ寸法ヲ定ムヘシ
- 外板=取附クル縦邊ノ幅カ第十二號表=掲クル固著=要スルモノヨリモ大ナルトキハ該幅ヲ減スルコトヲ得
- 「イタリツク」=テ示シタル寸法ハ 1924 年英國標準型トス

第七號表 其ノ四

球山形肋骨
寸法ハ吋トス

K	M						
	30	33	36	39	42	46	50
0	8 × 3 × 35 8 × 3 × 4	8 × 3 × 4 8 × 3 × 4	9 × 3 × 36 8½ × 3 × 42	9 × 3 × 36 9 × 3 × 44	9 × 3½ × 38 9 × 3½ × 44	9 × 3½ × 42 9½ × 3½ × 40	10 × 3½ × 4 9½ × 3½ × 46
1	8 × 3 × 36 8 × 3 × 4	8 × 3 × 42 8 × 3 × 44	9 × 3 × 36 8½ × 3 × 44	9 × 3 × 36 9 × 3 × 44	9 × 3½ × 38 9 × 3½ × 44	10 × 3½ × 4 9½ × 3½ × 46	
2	8 × 3 × 38 8 × 3 × 42	8 × 3 × 46 8½ × 3 × 42	9 × 3 × 36 8½ × 3 × 46	9 × 3 × 36 9 × 3 × 44	9 × 3½ × 4 9 × 3½ × 46	10 × 3½ × 4 9½ × 3½ × 46	10 × 3½ × 4 9½ × 3½ × 5
3	8 × 3 × 4 8 × 3 × 44	9 × 3 × 36 8½ × 3 × 42	9 × 3 × 36 8½ × 3 × 46	9 × 3 × 38 9 × 3 × 46	9 × 3½ × 42 9 × 3½ × 48	10 × 3½ × 4 9½ × 3½ × 46	
4	8 × 3 × 44 8 × 3 × 46	9 × 3 × 36 8½ × 3 × 46	9 × 3 × 36 9 × 3 × 44	9 × 3 × 4 9 × 3 × 48	9 × 3½ × 44 9 × 3½ × 5	10 × 3½ × 4 9½ × 3½ × 48	10 × 3½ × 4 10 × 3½ × 46
5	8 × 3 × 46 8 × 3 × 46	9 × 3 × 36 8½ × 3 × 46	9 × 3 × 38 9 × 3 × 44	9 × 3 × 42 9 × 3 × 48	10 × 3½ × 4 9½ × 3½ × 46	10 × 3½ × 4 9½ × 3½ × 5	
6	9 × 3 × 36 8½ × 3 × 42	9 × 3 × 36 8½ × 3 × 48	9 × 3 × 4 9 × 3 × 46	9 × 3½ × 44 9 × 3½ × 5	10 × 3½ × 4 9½ × 3½ × 46	10 × 3½ × 4 10 × 3½ × 46	10 × 3½ × 42 10 × 3½ × 5
8	9 × 3 × 36 8½ × 3 × 46	9 × 3½ × 38 9 × 3½ × 44	9 × 3½ × 42 9 × 3½ × 5	10 × 3½ × 4 9½ × 3½ × 46	10 × 3½ × 4 9½ × 3½ × 5	10 × 3½ × 4 10 × 3½ × 48	11 × 3½ × 42 10½ × 3½ × 46
10	9 × 3½ × 38 9 × 3½ × 44	9 × 3½ × 42 9 × 3½ × 46	10 × 3½ × 4 9½ × 3½ × 46	10 × 3½ × 4 9½ × 3½ × 48	10 × 3½ × 4 10 × 3½ × 46	10 × 3½ × 46 10½ × 3½ × 5	11 × 3½ × 42 10½ × 3½ × 5
12	9 × 3½ × 42 9 × 3½ × 46	10 × 3½ × 4 9½ × 3½ × 46	10 × 3½ × 4 9½ × 3½ × 48	10 × 3½ × 4 10 × 3½ × 46	10 × 3½ × 44 10 × 3½ × 5	11 × 3½ × 42 10½ × 3½ × 48	11 × 3½ × 42 11 × 3½ × 48
14	9 × 3½ × 46 9 × 3½ × 5	10 × 3½ × 4 9½ × 3½ × 48	10 × 3½ × 4 10 × 3½ × 46	10 × 3½ × 42 10 × 3½ × 5	11 × 3½ × 42 10½ × 3½ × 46	11 × 3½ × 42 10½ × 3½ × 52	11 × 3½ × 42 11 × 3½ × 5
16	10 × 3½ × 4 9½ × 3½ × 46	10 × 3½ × 4 10 × 3½ × 46	10 × 3½ × 42 10 × 3½ × 48	11 × 3½ × 42 10½ × 3½ × 46	11 × 3½ × 42 10½ × 3½ × 5	11 × 3½ × 42 11 × 3½ × 48	11 × 3½ × 46 11 × 3½ × 48
18	10 × 3½ × 4 10 × 3½ × 46	10 × 3½ × 42 10 × 3½ × 48	11 × 3½ × 42 10½ × 3½ × 46	11 × 3½ × 42 10½ × 3½ × 5	11 × 3½ × 42 11 × 3½ × 48	11 × 3½ × 46 11 × 3½ × 52	12 × 3½ × 42 11½ × 3½ × 5
20	10 × 3½ × 42 10 × 3½ × 48	11 × 3½ × 42 10½ × 3½ × 46	11 × 3½ × 42 10½ × 3½ × 5	11 × 3½ × 42 11 × 3½ × 48	11 × 3½ × 46 11 × 3½ × 5	12 × 3½ × 42 11½ × 3½ × 48	12 × 3½ × 42 12 × 3½ × 5
22	11 × 3½ × 42 10½ × 3½ × 46	11 × 3½ × 42 10½ × 3½ × 5	11 × 3½ × 42 11 × 3½ × 48	11 × 3½ × 46 11½ × 3½ × 48	12 × 3½ × 42 11½ × 3½ × 54	12 × 3½ × 42 12 × 3½ × 5	12 × 3½ × 42 12 × 3½ × 5
24	11 × 3½ × 42 10½ × 3½ × 5	11 × 3½ × 42 11 × 3½ × 48	11 × 3½ × 46 11 × 3½ × 5	12 × 3½ × 42 11½ × 3½ × 48	12 × 3½ × 42 11½ × 3½ × 52	12 × 3½ × 42 12 × 3½ × 5	12 × 3½ × 44 12 × 3½ × 52
26	11 × 3½ × 42 11 × 3½ × 48	11 × 3½ × 46 11 × 3½ × 5	12 × 3½ × 42 11½ × 3½ × 48	12 × 3½ × 42 11½ × 3½ × 52	12 × 3½ × 42 12 × 3½ × 5	12 × 3½ × 44 12 × 3½ × 52	12 × 3½ × 48 12 × 3½ × 56
28	11 × 3½ × 46 11 × 3½ × 5	12 × 3½ × 42 11½ × 3½ × 48	12 × 3½ × 42 11½ × 3½ × 52	12 × 3½ × 44 12 × 3½ × 5	12 × 3½ × 44 12 × 3½ × 5	12 × 3½ × 48 12 × 3½ × 56	12 × 3½ × 54
30	12 × 3½ × 42 11½ × 3½ × 48	12 × 3½ × 42 11½ × 3½ × 52	12 × 3½ × 42 12 × 3½ × 5	12 × 3½ × 46 12 × 3½ × 52	12 × 3½ × 48 12 × 3½ × 56	12 × 3½ × 52 12 × 3½ × 56	12 × 3½ × 56

- 一、M 及 K カ本表=掲クルモノノ間=在ルトキハ挿間法=依リ寸法ヲ定ムヘシ
- 二、外板=取附クル縦邊ノ幅カ第十二號表=掲クル固著=要スルモノヨリモ大ナルトキハ該幅ヲ減スルコトヲ得
- 三、「イタリック」=テ示シタル寸法ハ 1924 年英國標準型トス

第七號表 其ノ五

球山形肋骨
寸法ハ吋トス

K	M							
	55	60	65	70	75	80	85	90
0	10 × 3½ × 4 10 × 3½ × 46	11 × 3½ × 42 10½ × 3½ × 46	11 × 3½ × 42 11 × 3½ × 48	11 × 3½ × 42 11 × 3½ × 48	11 × 3½ × 46 11½ × 3½ × 48	12 × 3½ × 42 11½ × 3½ × 54	12 × 3½ × 42 12 × 3½ × 5	12 × 3½ × 44 12 × 3½ × 54
2	10 × 3½ × 42 10 × 3½ × 5	11 × 3½ × 42 10½ × 3½ × 5	11 × 3½ × 42 11 × 3½ × 48	11 × 3½ × 46 11½ × 3½ × 48	12 × 3½ × 42 11½ × 3½ × 52	12 × 3½ × 42 12 × 3½ × 5	12 × 3½ × 42 12 × 3½ × 52	12 × 3½ × 48 12 × 3½ × 52
4	11 × 3½ × 42 10½ × 3½ × 46	11 × 3½ × 42 10½ × 3½ × 52	11 × 3½ × 42 11 × 3½ × 5	12 × 3½ × 42 11½ × 3½ × 5	12 × 3½ × 42 12 × 3½ × 5	12 × 3½ × 42 12 × 3½ × 5	12 × 3½ × 46 12 × 3½ × 56	12 × 3½ × 52
6	11 × 3½ × 42 10½ × 3½ × 5	11 × 3½ × 42 11 × 3½ × 48	12 × 3½ × 42 11½ × 3½ × 48	12 × 3½ × 42 11½ × 3½ × 54	12 × 3½ × 42 12 × 3½ × 5	12 × 3½ × 44 12 × 3½ × 54	12 × 3½ × 5	12 × 3½ × 54
8	11 × 3½ × 42 11 × 3½ × 48	11 × 3½ × 44 11 × 3½ × 5	12 × 3½ × 42 11½ × 3½ × 5	12 × 3½ × 42 12 × 3½ × 5	12 × 3½ × 44 12 × 3½ × 52	12 × 3½ × 48 12 × 3½ × 58	12 × 3½ × 54 12 × 3½ × 58	12 × 3½ × 58
10	11 × 3½ × 42 11 × 3½ × 48	12 × 3½ × 42 11½ × 3½ × 48	12 × 3½ × 42 11½ × 3½ × 54	12 × 3½ × 42 12 × 3½ × 5	12 × 3½ × 48 12 × 3½ × 56	12 × 3½ × 52 12 × 3½ × 56	12 × 3½ × 56 13½ × 4 × 46	13½ × 4 × 46
12	11 × 3½ × 46 11 × 3½ × 52	12 × 3½ × 42 11½ × 3½ × 52	12 × 3½ × 42 12 × 3½ × 5	12 × 3½ × 44 12 × 3½ × 54	12 × 3½ × 5	12 × 3½ × 56 13½ × 4 × 46	13½ × 4 × 46 13½ × 4 × 46	13½ × 4 × 46
14	12 × 3½ × 42 11½ × 3½ × 5	12 × 3½ × 42 12 × 3½ × 5	12 × 3½ × 44 12 × 3½ × 52	12 × 3½ × 48 12 × 3½ × 58	12 × 3½ × 54 12 × 3½ × 58	13½ × 4 × 46 13½ × 4 × 46	13½ × 4 × 46 13½ × 4 × 46	13½ × 4 × 46
16	12 × 3½ × 42 11½ × 3½ × 54	12 × 3½ × 42 12 × 3½ × 5	12 × 3½ × 48 12 × 3½ × 56	12 × 3½ × 52 12 × 3½ × 58	13½ × 4 × 46 13½ × 4 × 46	13½ × 4 × 46 13½ × 4 × 46	13½ × 4 × 46 13½ × 4 × 46	13½ × 4 × 46
18	12 × 3½ × 42 12 × 3½ × 5	12 × 3½ × 44 12 × 3½ × 52	12 × 3½ × 5 12 × 3½ × 56	12 × 3½ × 56 13½ × 4 × 46	13½ × 4 × 46 13½ × 4 × 46	13½ × 4 × 46 13½ × 4 × 46	13½ × 4 × 46 13½ × 4 × 46	13½ × 4 × 48
20	12 × 3½ × 42 12 × 3½ × 5	12 × 3½ × 48 12 × 3½ × 56	12 × 3½ × 54 13½ × 4 × 46	13½ × 4 × 46 13½ × 4 × 46	13½ × 4 × 46 13½ × 4 × 46	13½ × 4 × 46 13½ × 4 × 46	13½ × 4 × 46 13½ × 4 × 48	13½ × 4 × 52
22	12 × 3½ × 48 12 × 3½ × 54	12 × 3½ × 52	12 × 3½ × 58	13½ × 4 × 46 13½ × 4 × 46	13½ × 4 × 46 13½ × 4 × 46	13½ × 4 × 46 13½ × 4 × 46	13½ × 4 × 48 13½ × 4 × 52	13½ × 4 × 56
24	12 × 3½ × 5	12 × 3½ × 56	13½ × 4 × 46	13½ × 4 × 46 13½ × 4 × 46	13½ × 4 × 46 13½ × 4 × 46	13½ × 4 × 46 13½ × 4 × 46	13½ × 4 × 52 13½ × 4 × 56	13½ × 4 × 56
26	12 × 3½ × 54	13½ × 4 × 46	13½ × 4 × 46	13½ × 4 × 46 13½ × 4 × 46	13½ × 4 × 46 13½ × 4 × 46	13½ × 4 × 5 13½ × 4 × 56	13½ × 4 × 56 13½ × 4 × 6	
28	12 × 3½ × 58	13½ × 4 × 46	13½ × 4 × 46	13½ × 4 × 46 13½ × 4 × 48	13½ × 4 × 54 13½ × 4 × 54	13½ × 4 × 6		
30	13½ × 4 × 46	13½ × 4 × 46	13½ × 4 × 46	13½ × 4 × 46 13½ × 4 × 54	13½ × 4 × 58			

- 一、M 及 K カ本表=掲クルモノノ間=在ルトキハ挿間法=依リ寸法ヲ定ムヘシ
- 二、外板=取附クル縦邊ノ幅カ第十二號表=掲クル固著=要スルモノヨリモ大ナルトキハ該幅ヲ減スルコトヲ得
- 三、「イタリック」=テ示シタル寸法ハ 1924 年英國標準型トス

第七號表 其ノ六

溝形肋骨

寸法ハ吋トス

K	M					
	14	16	18	20	22.5	25
0	6 × 3 × 28.38 6 × 3 × 32.44	7 × 3 × 3.42 6 × 3 × 34.44	7 × 3 × 3.42 6 × 3 × 42.48
2	6 × 3 × 28.38	6 × 3 × 38.38 6 × 3 × 32.44	7 × 3 × 3.42 6 × 3 × 42.48	6 × 3½ × 28.48 6 × 3½ × 38.48
4	...	6 × 3 × 28.38	6 × 3 × 26.38	7 × 3 × 3.42 6 × 3 × 38.48	6 × 3½ × 28.48 6 × 3½ × 38.48	6 × 3½ × 38.48 6 × 3½ × 48.48
6	6 × 3 × 28.38	6 × 3 × 32.38	7 × 3 × 3.42	7 × 3 × 3.42 6 × 3 × 48.48	6 × 3½ × 38.48 6 × 3½ × 46.48	7 × 3½ × 3.5 7 × 3½ × 38.5
8	6 × 3 × 3.38	7 × 3 × 3.42	6 × 3½ × 28.48 6 × 3½ × 38.48	6 × 3½ × 34.48 6 × 3½ × 4.48	7 × 3½ × 3.5 7 × 3½ × 38.5	7 × 3½ × 3.5 7 × 3½ × 38.5
10	7 × 3 × 3.42	6 × 3½ × 26.38	6 × 3½ × 34.48 6 × 3½ × 42.48	7 × 3½ × 3.5 7 × 3½ × 38.5	7 × 3½ × 3.5 7 × 3½ × 38.5	7 × 3½ × 38.5 7 × 3½ × 44.5
12	6 × 3½ × 3.48	6 × 3½ × 34.48 6 × 3½ × 40.48	7 × 3½ × 3.5 7 × 3½ × 38.5	7 × 3½ × 3.5 7 × 3½ × 38.5	7 × 3½ × 36.5 7 × 3½ × 42.5	8 × 3½ × 32.52 8 × 3½ × 38.52
14	6 × 3½ × 36.48 6 × 3½ × 38.48	7 × 3½ × 3.5 7 × 3½ × 38.5	7 × 3½ × 3.5 7 × 3½ × 38.5	7 × 3½ × 36.5 7 × 3½ × 4.5	8 × 3½ × 32.52 8 × 3½ × 38.52	8 × 3½ × 32.52 8 × 3½ × 38.52
16	7 × 3½ × 3.5 6 × 3½ × 48.48	7 × 3½ × 3.5 7 × 3½ × 38.5	7 × 3½ × 36.5 7 × 3½ × 4.5	8 × 3½ × 32.52 7 × 3½ × 5.5	8 × 3½ × 32.52 8 × 3½ × 38.52	8 × 3½ × 4.52 8 × 3½ × 42.52
18	7 × 3½ × 32.5 7 × 3½ × 38.5	7 × 3½ × 38.5 7 × 3½ × 42.5	8 × 3½ × 32.52 8 × 3½ × 38.52	8 × 3½ × 32.52 8 × 3½ × 38.52	8 × 3½ × 4.52 8 × 3½ × 42.52	9 × 3½ × 36.54 8 × 4 × 4.55
20	7 × 3½ × 4.5 7 × 3½ × 42.5	8 × 3½ × 32.52 7 × 3½ × 5.5	8 × 3½ × 32.52 8 × 3½ × 38.52	8 × 3½ × 4.52 8 × 3½ × 4.52	9 × 3½ × 36.54 8 × 4 × 4.55	9 × 3½ × 36.54 8 × 4 × 4.55
22	8 × 3½ × 32.52 8 × 3½ × 38.52	8 × 3½ × 34.52 8 × 3½ × 38.52	8 × 3½ × 42.52 8 × 3½ × 42.52	9 × 3½ × 36.54 8 × 4 × 4.55	9 × 3½ × 36.54 8 × 4 × 4.55	9 × 3½ × 44.54 8 × 4 × 52.55
24	8 × 3½ × 34.52 8 × 3½ × 38.52	8 × 3½ × 44.52 8 × 3½ × 44.52	9 × 3½ × 36.54 8 × 4 × 4.55	9 × 3½ × 36.54 8 × 4 × 4.55	9 × 3½ × 44.54 8 × 4 × 52.55	10 × 3½ × 36.56 9 × 4 × 42.58
26	9 × 3½ × 36.54 8 × 3½ × 42.52	9 × 3½ × 36.54 8 × 4 × 4.55	9 × 3½ × 38.54 8 × 4 × 44.55	9 × 3½ × 44.54 8 × 4 × 52.55	10 × 3½ × 36.56 9 × 4 × 42.58	10 × 3½ × 38.56 9 × 4 × 42.58
28	...	9 × 3½ × 4.54 8 × 4 × 46.55	10 × 3½ × 36.56 8 × 4 × 54.55	10 × 3½ × 36.56 9 × 4 × 42.58	10 × 3½ × 4.56 9 × 4 × 42.58	10 × 3½ × 46.56 9 × 4 × 5.58
30	10 × 3½ × 36.56 9 × 4 × 42.58	10 × 3½ × 4.56 9 × 4 × 42.58	12 × 3½ × 36.5 9 × 4 × 5.58	12 × 3½ × 36.5 10 × 4 × 42.58

- 一、M 及 K カ本表 = 掲クルモノノ間 = 在ルトキハ挿間法 = 依リ寸法ヲ定ムヘシ
- 二、本表 = 掲クル厚ノ中小ナルモノハ「ウエツプ」ノ厚、大ナルモノハ邊ノ厚トス
- 三、「イタリック」ニテ示シタル寸法ハ1924年英國標準型トス

第七號表 其ノ七

溝形肋骨

寸法ハ吋トス

K	M				
	27.5	30	33	36	39
0	7 × 3 × 32.42 7 × 3 × 38.48	8 × 3 × 32.44 7 × 3 × 38.48	8 × 3 × 32.44 8 × 3 × 38.5	8 × 3 × 4.44 8 × 3 × 38.5	9 × 3 × 36.44 9 × 3 × 38.44
2	7 × 3½ × 3.5 7 × 3½ × 38.5	7 × 3½ × 3.5 7 × 3½ × 38.5	7 × 3½ × 34.5 8 × 3½ × 38.52	8 × 3½ × 32.52 8 × 3½ × 38.52	9 × 3 × 36.44 8 × 3½ × 38.52
4	7 × 3½ × 3.5 7 × 3½ × 38.5	7 × 3½ × 3.5 7 × 3½ × 38.5	8 × 3½ × 32.52 8 × 3½ × 38.52	8 × 3½ × 32.52 8 × 3½ × 38.52	9 × 3½ × 36.54 9 × 3½ × 38.5
6	7 × 3½ × 3.5 7 × 3½ × 38.5	7 × 3½ × 4.5 7 × 3½ × 48.5	8 × 3½ × 32.52 8 × 3½ × 38.52	8 × 3½ × 34.52 8 × 3½ × 4.52	9 × 3½ × 36.54 9 × 3½ × 38.5
8	7 × 3½ × 4.5 7 × 3½ × 48.5	8 × 3½ × 32.52 8 × 3½ × 38.52	8 × 3½ × 34.52 8 × 3½ × 38.52	8 × 3½ × 42.52 8 × 3½ × 48.52	9 × 3½ × 36.54 9 × 3½ × 38.5
10	8 × 3½ × 32.52 8 × 3½ × 38.52	8 × 3½ × 32.52 8 × 3½ × 38.52	8 × 3½ × 42.52 8 × 3½ × 46.52	9 × 3½ × 36.54 8 × 4 × 4.55	9 × 3½ × 36.54 8 × 4 × 48.55
12	8 × 3½ × 32.52 8 × 3½ × 38.52	8 × 3½ × 4.52 8 × 3½ × 44.52	9 × 3½ × 36.54 8 × 4 × 4.55	9 × 3½ × 36.54 8 × 4 × 46.55	9 × 3½ × 44.54 8 × 4 × 55.55
14	8 × 3½ × 4.52 8 × 3½ × 42.52	9 × 3½ × 36.54 8 × 4 × 4.55	9 × 3½ × 36.54 8 × 4 × 44.55	9 × 3½ × 44.54 8 × 4 × 55.55	10 × 3½ × 36.56 9 × 4 × 42.58
16	9 × 3½ × 36.54 8 × 3½ × 5.52	9 × 3½ × 36.54 8 × 4 × 4.55	9 × 3½ × 42.54 8 × 4 × 52.55	10 × 3½ × 36.56 9 × 4 × 42.58	10 × 3½ × 38.56 9 × 4 × 42.58
18	9 × 3½ × 36.54 8 × 4 × 4.55	9 × 3½ × 42.54 8 × 4 × 52.55	10 × 3½ × 36.56 9 × 4 × 42.58	10 × 3½ × 36.56 9 × 4 × 42.58	10 × 3½ × 44.56 9 × 4 × 5.58
20	9 × 3½ × 42.54 8 × 4 × 52.55	10 × 3½ × 36.56 9 × 4 × 42.58	10 × 3½ × 36.56 9 × 4 × 42.58	10 × 3½ × 44.56 9 × 4 × 5.58	12 × 3½ × 36.5 10 × 4 × 42.58
22	10 × 3½ × 36.56 9 × 4 × 42.58	10 × 3½ × 36.56 9 × 4 × 42.58	10 × 3½ × 44.56 9 × 4 × 5.58	12 × 3½ × 36.5 10 × 4 × 42.58	12 × 3½ × 36.5 10 × 4 × 44.58
24	10 × 3½ × 38.56 9 × 4 × 42.58	10 × 3½ × 44.56 9 × 4 × 48.58	12 × 3½ × 36.5 10 × 4 × 42.58	12 × 3½ × 36.5 10 × 4 × 42.58	12 × 3½ × 42.5 10 × 4 × 5.58
26	10 × 3½ × 46.56 9 × 4 × 5.58	12 × 3½ × 36.5 10 × 4 × 42.58	12 × 3½ × 36.5 10 × 4 × 42.58	12 × 3½ × 42.5 10 × 4 × 5.58	12 × 3½ × 4.6 10 × 4 × 58.58
28	12 × 3½ × 36.5 10 × 4 × 42.58	12 × 3½ × 36.5 10 × 4 × 42.58	12 × 3½ × 42.5 10 × 4 × 5.58	12 × 3½ × 4.6 10 × 4 × 58.58	12 × 3½ × 42.6 11 × 4 × 46.6
30	12 × 3½ × 38.5 10 × 4 × 44.58	12 × 3½ × 42.5 10 × 4 × 5.58	12 × 3½ × 4.6 10 × 4 × 58.58	12 × 3½ × 44.6 11 × 4 × 46.6	12 × 3½ × 5.6 11 × 4 × 48.6

- 一、M 及 K カ本表 = 掲クルモノノ間 = 在ルトキハ挿間法 = 依リ寸法ヲ定ムヘシ
- 二、本表 = 掲クル厚ノ中小ナルモノハ「ウエツプ」ノ厚、大ナルモノハ邊ノ厚トス
- 三、「イタリック」ニテ示シタル寸法ハ1924年英國標準型トス

第七號表 其ノ八

溝形肋骨

寸法ハ吋トス

K	M				
	42	46	50	55	60
0	9 × 3 1/2 × 4.44 9 × 3 × 42.44	8 × 3 1/2 × 42.52 9 × 3 1/2 × 38.5	9 × 3 1/2 × 36.54 9 × 3 1/2 × 38.5	9 × 3 1/2 × 44.54 9 × 3 1/2 × 48.55	10 × 3 1/2 × 36.56 10 × 3 1/2 × 42.5
2	9 × 3 1/2 × 36.54 9 × 3 1/2 × 38.5	9 × 3 1/2 × 36.54 9 × 3 1/2 × 38.5	9 × 3 1/2 × 38.54 9 × 3 1/2 × 4.55	10 × 3 1/2 × 36.56 10 × 3 1/2 × 38.5	10 × 3 1/2 × 4.56 10 × 3 1/2 × 42.58
4	9 × 3 1/2 × 36.54 9 × 3 1/2 × 38.5	9 × 3 1/2 × 36.54 9 × 3 1/2 × 42.5	9 × 3 1/2 × 44.54 9 × 3 1/2 × 48.55	10 × 3 1/2 × 36.56 10 × 3 1/2 × 42.58	10 × 3 1/2 × 46.56 10 × 3 1/2 × 48.58
6	9 × 3 1/2 × 36.54 9 × 3 1/2 × 38.5	9 × 3 1/2 × 4.54 9 × 3 1/2 × 44.55	10 × 3 1/2 × 36.56 9 × 4 × 42.58	10 × 3 1/2 × 42.56 9 × 4 × 5.58	12 × 3 1/2 × 36.5 10 × 4 × 42.58
8	9 × 3 1/2 × 38.54 9 × 3 1/2 × 4.55	10 × 3 1/2 × 36.56 9 × 4 × 42.58	10 × 3 1/2 × 36.56 9 × 4 × 44.58	12 × 3 1/2 × 36.5 10 × 4 × 42.58	12 × 3 1/2 × 36.5 10 × 4 × 46.58
10	9 × 3 1/2 × 44.54 8 × 4 × 55.55	10 × 3 1/2 × 36.56 9 × 4 × 42.58	10 × 3 1/2 × 42.56 9 × 4 × 5.58	12 × 3 1/2 × 36.5 10 × 4 × 42.58	12 × 3 1/2 × 4.5 10 × 4 × 52.58
12	10 × 3 1/2 × 36.56 9 × 4 × 42.58	10 × 3 1/2 × 4.56 9 × 4 × 48.58	12 × 3 1/2 × 36.5 10 × 4 × 42.58	12 × 3 1/2 × 36.5 10 × 4 × 48.58	12 × 3 1/2 × 44.5 10 × 4 × 58.58
14	10 × 3 1/2 × 38.56 9 × 4 × 44.58	10 × 3 1/2 × 46.56 9 × 4 × 54.58	12 × 3 1/2 × 36.5 10 × 4 × 42.58	12 × 3 1/2 × 42.5 10 × 4 × 54.58	12 × 3 1/2 × 4.6 11 × 4 × 46.6
16	10 × 3 1/2 × 44.56 9 × 4 × 52.58	12 × 3 1/2 × 36.5 10 × 4 × 42.58	12 × 3 1/2 × 38.5 10 × 4 × 5.58	12 × 3 1/2 × 4.6 11 × 4 × 46.6	12 × 3 1/2 × 44.6 11 × 4 × 48.6
18	12 × 3 1/2 × 36.5 10 × 4 × 42.58	12 × 3 1/2 × 36.5 10 × 4 × 46.58	12 × 3 1/2 × 44.5 10 × 4 × 56.58	12 × 3 1/2 × 42.6 11 × 4 × 46.6	12 × 3 1/2 × 5.6 11 × 4 × 54.6
20	12 × 3 1/2 × 36.5 10 × 4 × 44.58	12 × 3 1/2 × 42.5 10 × 4 × 54.58	12 × 3 1/2 × 4.6 11 × 4 × 46.6	12 × 3 1/2 × 48.6 11 × 4 × 5.6	12 × 4 × 42.6 12 × 4 × 48.62
22	12 × 3 1/2 × 4.5 10 × 4 × 52.58	12 × 3 1/2 × 4.6 11 × 4 × 46.6	12 × 3 1/2 × 44.6 11 × 4 × 46.6	12 × 4 × 4.6 11 × 4 × 56.6	12 × 4 × 48.6 12 × 4 × 48.62
24	12 × 3 1/2 × 46.5 10 × 4 × 58.58	12 × 3 1/2 × 42.6 11 × 4 × 46.6	12 × 3 1/2 × 5.6 11 × 4 × 52.6	12 × 4 × 46.6 12 × 4 × 48.62	12 × 4 × 54.6 12 × 4 × 5.62
26	12 × 3 1/2 × 42.6 11 × 4 × 46.6	12 × 3 1/2 × 5.6 11 × 4 × 5.6	12 × 4 × 44.6 12 × 4 × 48.62	12 × 4 × 52.6 12 × 4 × 48.62	12 × 4 × 6.6 12 × 4 × 56.62
28	12 × 3 1/2 × 48.6 11 × 4 × 48.6	12 × 4 × 42.6 11 × 4 × 58.6	12 × 4 × 5.6 12 × 4 × 48.62	12 × 4 × 58.6 12 × 4 × 54.62	15 × 4 × 42.62 13 × 4 × 48.62
30	12 × 4 × 42.6 11 × 4 × 56.6	12 × 4 × 48.6 12 × 4 × 48.62	12 × 4 × 56.6 12 × 4 × 5.62	15 × 4 × 42.62 13 × 4 × 48.62	15 × 4 × 42.62 13 × 4 × 52.62

- 一、M 及 K カ本表 = 掲クルモノノ間 = 在ルトキハ挿間法 = 依リ寸法ヲ定ムヘシ
- 二、本表 = 掲クル厚ノ中小ナルモノハ「ウエツプ」ノ厚、大ナルモノハ邊ノ厚トス
- 三、「イタリツク」ニテ示シタル寸法ハ 1924 年英國標準型トス

第七號表 其ノ九

溝形肋骨

寸法ハ吋トス

K	M				
	65	70	75	80	85
0	10 × 3 1/2 × 44.56 10 × 3 1/2 × 46.58	12 × 3 1/2 × 36.5 11 × 3 1/2 × 42.58	12 × 3 1/2 × 38.5 12 × 3 1/2 × 4.5	12 × 3 1/2 × 46.5 12 × 3 1/2 × 46.5	12 × 3 1/2 × 42.6 12 × 3 1/2 × 46.6
2	12 × 3 1/2 × 36.5 10 × 3 1/2 × 52.58	12 × 3 1/2 × 36.5 11 × 3 1/2 × 42.58	12 × 3 1/2 × 44.5 12 × 3 1/2 × 44.5	12 × 3 1/2 × 4.6 11 × 4 × 46.6	12 × 3 1/2 × 46.6 11 × 4 × 54.6
4	12 × 3 1/2 × 36.5 10 × 4 × 42.58	12 × 3 1/2 × 4.5 11 × 3 1/2 × 48.58	12 × 3 1/2 × 4.6 11 × 4 × 46.6	12 × 3 1/2 × 44.6 11 × 4 × 5.6	12 × 3 1/2 × 52.6 11 × 4 × 6.6
6	12 × 3 1/2 × 38.5 10 × 4 × 5.58	12 × 3 1/2 × 46.5 11 × 3 1/2 × 54.58	12 × 3 1/2 × 42.6 11 × 4 × 46.6	12 × 3 1/2 × 5.6 11 × 4 × 56.6	12 × 4 × 44.6 12 × 4 × 48.62
8	12 × 3 1/2 × 42.5 10 × 4 × 56.58	12 × 3 1/2 × 4.6 11 × 4 × 46.60	12 × 3 1/2 × 48.6 11 × 4 × 52.6	12 × 4 × 4.6 12 × 4 × 48.62	12 × 4 × 48.6 12 × 4 × 48.62
10	12 × 3 1/2 × 4.6 11 × 4 × 46.6	12 × 3 1/2 × 44.6 11 × 4 × 48.6	12 × 4 × 4.6 11 × 4 × 58.6	12 × 4 × 46.6 12 × 4 × 48.62	12 × 4 × 54.6 12 × 4 × 52.62
12	12 × 3 1/2 × 42.6 11 × 4 × 46.6	12 × 3 1/2 × 5.6 11 × 4 × 54.6	12 × 4 × 44.6 12 × 4 × 48.62	12 × 4 × 52.6 12 × 4 × 5.62	12 × 4 × 6.6 12 × 4 × 6.62
14	12 × 3 1/2 × 48.6 11 × 4 × 52.6	12 × 4 × 42.6 12 × 4 × 48.62	12 × 4 × 5.6 12 × 4 × 48.62	12 × 4 × 58.6 12 × 4 × 56.62	15 × 4 × 42.62 13 × 4 × 48.62
16	12 × 4 × 4.6 11 × 4 × 58.6	12 × 4 × 48.6 12 × 4 × 48.62	12 × 4 × 56.6 12 × 4 × 54.62	15 × 4 × 42.62 13 × 4 × 48.62	15 × 4 × 42.62 13 × 4 × 52.62
18	12 × 4 × 46.6 12 × 4 × 48.62	12 × 4 × 56.6 12 × 4 × 52.62	12 × 4 × 6.6 12 × 4 × 6.62	15 × 4 × 42.62 13 × 4 × 5.62	15 × 4 × 42.62 13 × 4 × 58.62
20	12 × 4 × 52.6 12 × 4 × 48.62	12 × 4 × 6.6 12 × 4 × 56.62	15 × 4 × 42.62 13 × 4 × 48.62	15 × 4 × 42.62 13 × 4 × 56.62	15 × 4 × 42.62 14 × 4 × 48.62
22	12 × 4 × 58.6 12 × 4 × 54.62	15 × 4 × 42.62 13 × 4 × 48.62	15 × 4 × 42.62 13 × 4 × 52.62	15 × 4 × 42.62 14 × 4 × 48.62	15 × 4 × 42.62 14 × 4 × 52.62
24	15 × 4 × 42.62 12 × 4 × 6.62	15 × 4 × 42.62 13 × 4 × 52.62	15 × 4 × 42.62 13 × 4 × 6.62	15 × 4 × 42.62 14 × 4 × 48.62	15 × 4 × 44.62 14 × 4 × 58.62
26	15 × 4 × 42.62 13 × 4 × 48.62	15 × 4 × 42.62 13 × 4 × 56.62	15 × 4 × 42.62 14 × 4 × 48.62	15 × 4 × 42.62 14 × 4 × 56.62	15 × 4 × 48.62 15 × 4 × 48.62
28	15 × 4 × 42.62 13 × 4 × 54.62	15 × 4 × 42.62 14 × 4 × 48.62	15 × 4 × 42.62 14 × 4 × 52.62	15 × 4 × 48.62 15 × 4 × 48.62	15 × 4 × 54.62 15 × 4 × 52.62
30	15 × 4 × 42.62 13 × 4 × 6.62	15 × 4 × 42.62 14 × 4 × 5.62	15 × 4 × 48.62 14 × 4 × 6.62	15 × 4 × 52.62 15 × 4 × 5.62	15 × 4 × 58.62 15 × 4 × 56.62

- 一、M 及 K カ本表 = 掲クルモノノ間 = 在ルトキハ挿間法 = 依リ寸法ヲ定ムヘシ
- 二、本表 = 掲クル厚ノ中小ナルモノハ「ウエツプ」ノ厚、大ナルモノハ邊ノ厚トス
- 三、「イタリツク」ニテ示シタル寸法ハ 1924 年英國標準型トス

第七號表 其ノ十

溝形肋骨

寸法ハ吋トス

K	M				
	90	95	100	106	112
0	12 x 3 1/2 x .48 .6 12 x 3 1/2 x .52 .6	12 x 4 x .44 .6 12 x 4 x .48 .62	12 x 4 x .5 .6 12 x 4 x .5 .62	12 x 4 x .58 .6 12 x 4 x .58 .62	15 x 4 x .42 .62 13 x 4 x .5 .62
2	12 x 4 x .4 .6 12 x 4 x .48 .62	12 x 4 x .48 .6 12 x 4 x .48 .62	12 x 4 x .56 .6 12 x 4 x .56 .62	15 x 4 x .42 .62 13 x 4 x .48 .62	15 x 4 x .42 .62 13 x 4 x .54 .62
4	12 x 4 x .46 .6 12 x 4 x .48 .62	12 x 4 x .54 .6 12 x 4 x .52 .62	12 x 4 x .42 .62 13 x 4 x .48 .62	15 x 4 x .42 .62 13 x 4 x .52 .62	15 x 4 x .42 .62 13 x 4 x .6 .62
6	12 x 4 x .52 .6 12 x 4 x .5 .62	12 x 4 x .58 .6 12 x 4 x .58 .62	15 x 4 x .42 .62 13 x 4 x .48 .62	15 x 4 x .42 .62 13 x 4 x .56 .62	15 x 4 x .42 .62 14 x 4 x .48 .62
8	12 x 4 x .58 .6 12 x 4 x .56 .62	15 x 4 x .42 .62 13 x 4 x .48 .62	15 x 4 x .42 .62 13 x 4 x .52 .62	15 x 4 x .42 .62 14 x 4 x .48 .62	15 x 4 x .42 .62 14 x 4 x .52 .62
10	15 x 4 x .42 .62 13 x 4 x .48 .62	15 x 4 x .42 .62 13 x 4 x .5 .62	15 x 4 x .42 .62 13 x 4 x .58 .62	15 x 4 x .42 .62 14 x 4 x .5 .62	15 x 4 x .44 .62 14 x 4 x .58 .62
12	15 x 4 x .42 .62 13 x 4 x .48 .62	15 x 4 x .42 .62 13 x 4 x .56 .62	15 x 4 x .42 .62 14 x 4 x .48 .62	15 x 4 x .42 .62 14 x 4 x .56 .62	15 x 4 x .48 .62 15 x 4 x .48 .62
14	15 x 4 x .42 .62 13 x 4 x .54 .62	15 x 4 x .42 .62 14 x 4 x .48 .62	15 x 4 x .42 .62 14 x 4 x .52 .62	15 x 4 x .46 .62 15 x 4 x .48 .62	15 x 4 x .52 .62 15 x 4 x .52 .62
16	15 x 4 x .42 .62 13 x 4 x .6 .62	15 x 4 x .42 .62 14 x 4 x .5 .62	15 x 4 x .44 .62 14 x 4 x .58 .62	15 x 4 x .5 .62 15 x 4 x .5 .62	15 x 4 x .56 .62 15 x 4 x .56 .62
18	15 x 4 x .42 .62 14 x 4 x .48 .62	15 x 4 x .42 .62 14 x 4 x .56 .62	15 x 4 x .48 .62 15 x 4 x .48 .62	15 x 4 x .54 .62 15 x 4 x .54 .62	15 x 4 x .6 .62 15 x 4 x .6 .62
20	15 x 4 x .42 .62 14 x 4 x .54 .62	15 x 4 x .46 .62 15 x 4 x .48 .62	15 x 4 x .52 .62 15 x 4 x .5 .62	15 x 4 x .58 .62 15 x 4 x .58 .62	17 x 4 x .42 .68 16 x 4 x .48 .65
22	15 x 4 x .46 .62 15 x 4 x .48 .62	15 x 4 x .5 .62 15 x 4 x .5 .62	15 x 4 x .56 .62 15 x 4 x .56 .62	17 x 4 x .42 .68 16 x 4 x .48 .65	17 x 4 x .42 .68 16 x 4 x .52 .65
24	15 x 4 x .5 .62 15 x 4 x .5 .62	15 x 4 x .58 .62 15 x 4 x .54 .62	17 x 4 x .42 .68 16 x 4 x .48 .65	17 x 4 x .42 .68 16 x 4 x .5 .65	17 x 4 x .44 .68 16 x 4 x .58 .65
26	15 x 4 x .54 .62 15 x 4 x .54 .62	15 x 4 x .6 .62 15 x 4 x .6 .62	17 x 4 x .42 .68 16 x 4 x .48 .65	17 x 4 x .42 .68 16 x 4 x .56 .65	17 x 4 x .46 .68 17 x 4 x .48 .68
28	15 x 4 x .6 .62 15 x 4 x .6 .62	17 x 4 x .42 .68 16 x 4 x .48 .65	17 x 4 x .42 .68 16 x 4 x .54 .65	17 x 4 x .46 .68 16 x 4 x .62 .65	17 x 4 x .5 .68 17 x 4 x .5 .68
30	17 x 4 x .42 .68 16 x 4 x .48 .65	17 x 4 x .42 .68 16 x 4 x .52 .65	17 x 4 x .44 .68 16 x 4 x .58 .65	17 x 4 x .5 .68 17 x 4 x .48 .68	17 x 4 x .54 .68 17 x 4 x .56 .68

- 一、M 及 K カ本表 = 掲クルモノノ間 = 在ルトキハ挿間法 = 依リ寸法ヲ定ムヘシ
- 二、本表 = 掲クル厚ノ中小ナルモノハ「ウエツ」ノ厚、大ナルモノハ邊ノ厚トス
- 三、「イタリツク」ニテ示シタル寸法ハ1924年英國標準型トス

第七號表 其ノ十一

溝形肋骨

寸法ハ吋トス

K	M.					
	118	124	130	137	145	155
0	15 x 4 x .42 .62 13 x 4 x .58 .62	15 x 4 x .42 .62 14 x 4 x .48 .62	15 x 4 x .42 .62 14 x 4 x .56 .62	15 x 4 x .48 .62 15 x 4 x .48 .62	15 x 4 x .56 .62 15 x 4 x .56 .62	17 x 4 x .42 .68 16 x 4 x .5 .65
2	15 x 4 x .42 .62 14 x 4 x .48 .62	15 x 4 x .42 .62 14 x 4 x .54 .62	15 x 4 x .46 .62 15 x 4 x .48 .62	15 x 4 x .52 .62 15 x 4 x .52 .62	15 x 4 x .6 .62 16 x 4 x .48 .65	17 x 4 x .42 .68 16 x 4 x .54 .65
4	15 x 4 x .42 .62 14 x 4 x .5 .62	15 x 4 x .44 .62 14 x 4 x .60 .62	15 x 4 x .5 .62 15 x 4 x .5 .62	15 x 4 x .56 .62 15 x 4 x .56 .62	17 x 4 x .42 .68 16 x 4 x .48 .65	17 x 4 x .44 .68 16 x 4 x .58 .65
6	15 x 4 x .42 .62 14 x 4 x .56 .62	15 x 4 x .48 .62 15 x 4 x .48 .62	15 x 4 x .54 .62 15 x 4 x .54 .62	17 x 4 x .42 .68 16 x 4 x .48 .65	17 x 4 x .42 .68 16 x 4 x .52 .65	17 x 4 x .46 .68 17 x 4 x .48 .68
8	15 x 4 x .46 .62 14 x 4 x .6 .62	15 x 4 x .52 .62 15 x 4 x .52 .62	15 x 4 x .58 .62 15 x 4 x .58 .62	17 x 4 x .42 .68 16 x 4 x .48 .65	17 x 4 x .42 .68 16 x 4 x .56 .65	17 x 4 x .5 .68 17 x 4 x .48 .68
10	15 x 4 x .5 .62 15 x 4 x .5 .62	15 x 4 x .56 .62 15 x 4 x .56 .62	17 x 4 x .42 .68 16 x 4 x .48 .65	17 x 4 x .42 .68 16 x 4 x .52 .65	17 x 4 x .46 .68 17 x 4 x .48 .68	17 x 4 x .54 .68 17 x 4 x .54 .68
12	15 x 4 x .54 .62 15 x 4 x .54 .62	15 x 4 x .6 .62 15 x 4 x .6 .62	17 x 4 x .42 .68 16 x 4 x .5 .65	17 x 4 x .42 .68 16 x 4 x .56 .65	17 x 4 x .48 .68 17 x 4 x .48 .68	17 x 4 x .56 .68 17 x 4 x .58 .68
14	15 x 4 x .58 .62 15 x 4 x .58 .62	17 x 4 x .42 .68 16 x 4 x .48 .65	17 x 4 x .42 .68 16 x 4 x .54 .65	17 x 4 x .46 .68 17 x 4 x .48 .68	17 x 4 x .52 .68 17 x 4 x .52 .68	
16	17 x 4 x .42 .68 16 x 4 x .48 .65	17 x 4 x .42 .68 16 x 4 x .52 .65	17 x 4 x .44 .68 16 x 4 x .6 .65	17 x 4 x .5 .68 17 x 4 x .48 .68	17 x 4 x .56 .68 17 x 4 x .58 .68	
18	17 x 4 x .42 .68 16 x 4 x .5 .65	17 x 4 x .42 .68 16 x 4 x .56 .65	17 x 4 x .48 .68 17 x 4 x .48 .68	17 x 4 x .54 .68 17 x 4 x .54 .68		17 x 4 x .6 .68
20	17 x 4 x .42 .68 16 x 4 x .56 .65	17 x 4 x .46 .68 17 x 4 x .48 .68	17 x 4 x .5 .68 17 x 4 x .52 .68	17 x 4 x .56 .68 17 x 4 x .6 .68		
22	17 x 4 x .44 .68 16 x 4 x .6 .65	17 x 4 x .5 .68 17 x 4 x .5 .68	17 x 4 x .54 .68 17 x 4 x .56 .68			
24	17 x 4 x .48 .68 17 x 4 x .48 .68	17 x 4 x .54 .68 17 x 4 x .54 .68	17 x 4 x .58 .68 17 x 4 x .6 .68			
26	17 x 4 x .52 .68 17 x 4 x .52 .68	17 x 4 x .56 .68 17 x 4 x .6 .68				
28	17 x 4 x .56 .68 17 x 4 x .58 .68					
30						

- 一、M 及 K カ本表 = 掲クルモノノ間 = 在ルトキハ挿間法 = 依リ寸法ヲ定ムヘシ
- 二、本表 = 掲クル厚ノ中小ナルモノハ「ウエツ」ノ厚、大ナルモノハ邊ノ厚トス
- 三、「イタリツク」ニテ示シタル寸法ハ1924年英國標準型トス

第七號表 其ノ十六

44 正肋材及副肋材ヲ以テ構造シタル肋骨

寸法ハ吋トス

K	M				
	50	55	60	65	70
0	8½ (5½ × 3½ × 38 6 × 3½ × 46)	9 (6 × 3½ × 38 6 × 3½ × 46)	9½ (6 × 3½ × 38 7 × 3½ × 46)	10 (6½ × 3½ × 4 7 × 3½ × 48)	10 (6½ × 3½ × 42 7 × 3½ × 52)
2	9 (6 × 3½ × 38 6 × 3½ × 44)	9 (6 × 3½ × 4 6 × 3½ × 48)	9½ (6 × 3½ × 42 7 × 3½ × 5)	10 (6½ × 3½ × 42 7 × 3½ × 5)	10½ (7 × 3½ × 42 7 × 3½ × 5)
4	9 (6 × 3½ × 38 6 × 3½ × 46)	9½ (6 × 3½ × 4 7 × 3½ × 48)	10 (6½ × 3½ × 42 7 × 3½ × 48)	10 (6½ × 3½ × 42 7 × 3½ × 52)	10½ (7 × 3½ × 42 7 × 3½ × 52)
6	9 (6 × 3½ × 4 6 × 3½ × 48)	9½ (6 × 3½ × 42 7 × 3½ × 5)	10 (6½ × 3½ × 42 7 × 3½ × 5)	10½ (7 × 3½ × 42 7 × 3½ × 5)	11 (7 × 3½ × 42 7½ × 3½ × 5)
8	9½ (6 × 3½ × 4 7 × 3½ × 48)	10 (6½ × 3½ × 42 7 × 3½ × 48)	10 (6½ × 3½ × 42 7 × 3½ × 52)	10½ (7 × 3½ × 42 7 × 3½ × 52)	11 (7 × 3½ × 42 7½ × 3½ × 52)
10	9½ (6 × 3½ × 42 7 × 3½ × 5)	10 (6½ × 3½ × 42 7 × 3½ × 5)	10½ (7 × 3½ × 42 7 × 3½ × 5)	11 (7 × 3½ × 42 7½ × 3½ × 5)	11½ (7 × 3½ × 42 8 × 3½ × 5)
12	10 (6½ × 3½ × 42 7 × 3½ × 48)	10 (6½ × 3½ × 42 7 × 3½ × 52)	11 (7 × 3½ × 42 7½ × 3½ × 5)	11½ (7 × 3½ × 42 8 × 3½ × 5)	12 (7½ × 3½ × 42 8 × 3½ × 5)
14	10 (6½ × 3½ × 42 7 × 3½ × 5)	10½ (7 × 3½ × 42 7 × 3½ × 52)	11 (7 × 3½ × 42 7½ × 3½ × 52)	11½ (7 × 3½ × 42 8 × 3½ × 52)	12 (7½ × 3½ × 42 8 × 3½ × 52)
16	9½ (6 × 4 × 44 7 × 4 × 54)	10 (6½ × 4 × 44 7 × 4 × 54)	10½ (7 × 4 × 44 7 × 4 × 54)	11 (7 × 4 × 44 7½ × 4 × 54)	11½ (7½ × 4 × 44 8 × 4 × 54)
18	10 (6½ × 4 × 44 7 × 4 × 52)	10½ (7 × 4 × 44 7 × 4 × 52)	11 (7 × 4 × 44 7½ × 4 × 52)	11½ (7 × 4 × 44 8 × 4 × 52)	12 (7½ × 4 × 44 8 × 4 × 52)
20	10 (6½ × 4 × 44 7 × 4 × 54)	10½ (7 × 4 × 44 7 × 4 × 54)	11 (7 × 4 × 44 8 × 4 × 54)	11½ (7 × 4 × 44 8 × 4 × 54)	12 (7½ × 4 × 44 8 × 4 × 54)
22	10½ (7 × 4 × 44 7 × 4 × 52)	11 (7 × 4 × 44 7½ × 4 × 52)	11½ (7 × 4 × 44 8 × 4 × 54)	12 (7½ × 4 × 44 8 × 4 × 54)	12½ (7 × 4 × 44 9 × 4 × 52)
24	11 (7 × 4 × 44 7½ × 4 × 52)	11½ (7 × 4 × 44 8 × 4 × 52)	12 (7½ × 4 × 44 8 × 4 × 52)	12½ (7 × 4 × 44 9 × 4 × 52)	12½ (7 × 4 × 46 9 × 4 × 56)
26	11 (7 × 4 × 44 7½ × 4 × 54)	11½ (7 × 4 × 44 8 × 4 × 54)	12 (7½ × 4 × 44 8 × 4 × 54)	12½ (7 × 4 × 44 9 × 4 × 54)	13 (7 × 4 × 46 9½ × 4 × 54)
28	11½ (7 × 4 × 44 8 × 4 × 52)	12 (7½ × 4 × 44 8 × 4 × 52)	12½ (7 × 4 × 44 9 × 4 × 52)	12½ (7 × 4 × 46 9 × 4 × 56)	13 (7 × 4 × 46 9½ × 4 × 56)
30	12 (7½ × 4 × 44 8 × 4 × 52)	12½ (7 × 4 × 44 9 × 4 × 52)	12½ (7 × 4 × 46 9 × 4 × 56)	13 (7 × 4 × 46 9½ × 4 × 56)	13½ (7 × 4 × 46 10 × 4 × 54)

- 一、本表各行ノ左側ノ數字ハ組合肋骨ノ深ニシテ上部ニ掲クル山形材ノ寸法ハ正肋材ノ寸法、下部ノモノハ副肋材ノ寸法トス
- 二、M 及 K カ本表ニ掲クルモノノ間ニ在ルトキハ挿間法ニ依リ寸法ヲ定ムヘシ
- 三、外板ニ取附クル縦邊ノ幅カ第十二號表ニ掲クル固著ニ要スルモノヨリモ大ナルトキハ該幅ヲ減スルコトヲ得

第七號表 其ノ十七

45 正肋材及副肋材ヲ以テ構造シタル肋骨

寸法ハ吋トス

K	M				
	75	80	85	90	95
0	10½ (7 × 3½ × 42 7 × 3½ × 52)	11 (7 × 3½ × 42 7½ × 3½ × 5)	11½ (7 × 3½ × 42 8 × 3½ × 5)	12 (7½ × 3½ × 42 8 × 3½ × 5)	12 (7½ × 3½ × 44 8 × 3½ × 54)
2	11 (7 × 3½ × 42 7½ × 3½ × 5)	11½ (7 × 3½ × 42 8 × 3½ × 5)	11½ (7 × 3½ × 42 8 × 3½ × 52)	12 (7½ × 3½ × 42 8 × 3½ × 52)	12½ (7 × 3½ × 44 9 × 3½ × 52)
4	11 (7 × 3½ × 42 7½ × 3½ × 52)	11½ (7 × 3½ × 42 8 × 3½ × 52)	12 (7½ × 3½ × 42 8 × 3½ × 5)	12 (7½ × 3½ × 44 8 × 3½ × 54)	12½ (7 × 3½ × 44 9 × 3½ × 54)
6	11½ (7 × 3½ × 42 8 × 3½ × 5)	12 (7½ × 3½ × 42 8 × 3½ × 5)	12 (7½ × 3½ × 44 8 × 3½ × 54)	12½ (7 × 3½ × 44 9 × 3½ × 52)	12½ (7 × 4 × 44 9 × 4 × 52)
8	11½ (7 × 3½ × 42 8 × 3½ × 52)	12 (7½ × 3½ × 42 8 × 3½ × 52)	12½ (7 × 3½ × 44 9 × 3½ × 52)	12½ (7 × 3½ × 44 9 × 3½ × 54)	12½ (7 × 4 × 44 9 × 4 × 54)
10	12 (7½ × 3½ × 42 8 × 3½ × 5)	12 (7½ × 3½ × 44 8 × 3½ × 54)	12½ (7 × 3½ × 44 9 × 3½ × 54)	12½ (7 × 4 × 44 9 × 4 × 52)	12½ (7 × 4 × 46 9 × 4 × 56)
12	12 (7½ × 3½ × 42 8 × 3½ × 52)	12½ (7 × 3½ × 44 9 × 3½ × 52)	12½ (7 × 4 × 44 9 × 4 × 52)	12½ (7 × 4 × 44 9 × 4 × 54)	13 (7 × 4 × 46 9½ × 4 × 54)
14	12 (7½ × 3½ × 44 8 × 3½ × 54)	12½ (7 × 3½ × 44 9 × 3½ × 54)	12½ (7 × 4 × 44 9 × 4 × 54)	12½ (7 × 4 × 46 9 × 4 × 56)	13 (7 × 4 × 46 9½ × 4 × 56)
16	12 (7½ × 4 × 44 8 × 4 × 54)	12½ (7 × 4 × 44 9 × 4 × 52)	12½ (7 × 4 × 46 9 × 4 × 56)	13 (7 × 4 × 46 9½ × 4 × 54)	13½ (7 × 4 × 46 10 × 4 × 54)
18	12½ (7 × 4 × 44 9 × 4 × 52)	12½ (7 × 4 × 44 9 × 4 × 54)	13 (7 × 4 × 46 9½ × 4 × 54)	13½ (7 × 4 × 46 10 × 4 × 54)	13½ (7 × 4 × 46 10 × 4 × 56)
20	12½ (7 × 4 × 44 9 × 4 × 54)	12½ (7 × 4 × 46 9 × 4 × 56)	13 (7 × 4 × 46 9½ × 4 × 56)	13½ (7 × 4 × 46 10 × 4 × 56)	14 (8 × 4 × 46 9½ × 4 × 54)
22	12½ (7 × 4 × 46 9 × 4 × 56)	13 (7 × 4 × 46 9½ × 4 × 56)	13½ (7 × 4 × 46 10 × 4 × 56)	14 (8 × 4 × 46 9½ × 4 × 54)	14 (8 × 4 × 46 9½ × 4 × 56)
24	13 (7 × 4 × 46 9½ × 4 × 54)	13½ (7 × 4 × 46 10 × 4 × 54)	14 (8 × 4 × 46 9½ × 4 × 54)	14 (8 × 4 × 46 9½ × 4 × 56)	14½ (9 × 4 × 46 9 × 4 × 56)
26	13 (7 × 4 × 46 9½ × 4 × 56)	13½ (7 × 4 × 46 10 × 4 × 56)	14 (8 × 4 × 46 9½ × 4 × 56)	14 (8 × 4 × 48 9½ × 4 × 58)	14½ (9 × 4 × 48 9 × 4 × 58)
28	13½ (7 × 4 × 46 10 × 4 × 56)	14 (8 × 4 × 46 9½ × 4 × 54)	14 (8 × 4 × 48 9½ × 4 × 58)	14½ (9 × 4 × 48 9 × 4 × 56)	15 (9 × 4 × 48 9½ × 4 × 56)
30	14 (8 × 4 × 46 9½ × 4 × 54)	14 (8 × 4 × 48 9½ × 4 × 56)	14½ (9 × 4 × 48 9 × 4 × 56)	14½ (9 × 4 × 48 9 × 4 × 58)	15 (9 × 4 × 48 9½ × 4 × 58)

- 一、本表各行ノ左側ノ數字ハ組合肋骨ノ深ニシテ上部ニ掲クル山形材ノ寸法ハ正肋材ノ寸法、下部ノモノハ副肋材ノ寸法トス
- 二、M 及 K カ本表ニ掲クルモノノ間ニ在ルトキハ挿間法ニ依リ寸法ヲ定ムヘシ
- 三、外板ニ取附クル縦邊ノ幅カ第十二號表ニ掲クル固著ニ要スルモノヨリモ大ナルトキハ該幅ヲ減スルコトヲ得

第七號表 其ノ十八

46 正肋材及副肋材ヲ以テ構造シタル肋骨
寸法ハ吋トス

K	M				
	100	106	112	118	124
0	12 (6½ × 4 × 42 9 × 4 × 52)	12½ (7 × 4 × 42 9 × 4 × 52)	12½ (7 × 4 × 44 9 × 4 × 56)	13 (7 × 4 × 44 9½ × 4 × 54)	13½ (7 × 4 × 44 10 × 4 × 54)
2	12 (6½ × 4 × 44 9 × 4 × 54)	12½ (7 × 4 × 44 9 × 4 × 54)	13 (7 × 4 × 44 9½ × 4 × 54)	13½ (7 × 4 × 44 10 × 4 × 54)	13½ (7 × 4 × 46 10 × 4 × 56)
4	12½ (7 × 4 × 44 9 × 4 × 52)	12½ (7 × 4 × 46 9 × 4 × 56)	13 (7 × 4 × 46 9½ × 4 × 56)	13½ (7 × 4 × 46 10 × 4 × 56)	14 (8 × 4 × 46 9½ × 4 × 54)
6	12½ (7 × 4 × 44 9 × 4 × 54)	13 (7 × 4 × 46 9½ × 4 × 54)	13½ (7 × 4 × 46 10 × 4 × 54)	14 (8 × 4 × 46 9½ × 4 × 54)	14 (8 × 4 × 46 9½ × 4 × 56)
8	12½ (7 × 4 × 46 9 × 4 × 56)	13 (7 × 4 × 46 9½ × 4 × 56)	13½ (7 × 4 × 46 10 × 4 × 56)	14 (8 × 4 × 46 9½ × 4 × 56)	14 (8 × 4 × 48 9½ × 4 × 58)
10	13 (7 × 4 × 46 9½ × 4 × 56)	13½ (7 × 4 × 46 10 × 4 × 54)	14 (8 × 4 × 46 9½ × 4 × 54)	14 (8 × 4 × 48 9½ × 4 × 58)	14½ (9 × 4 × 48 9 × 4 × 56)
12	13½ (7 × 4 × 46 10 × 4 × 54)	13½ (7 × 4 × 46 10 × 4 × 56)	14 (8 × 4 × 46 9½ × 4 × 56)	14½ (9 × 4 × 48 9 × 4 × 56)	14½ (9 × 4 × 48 9 × 4 × 58)
14	13½ (7 × 4 × 46 10 × 4 × 56)	14 (8 × 4 × 46 9½ × 4 × 54)	14 (8 × 4 × 48 9½ × 4 × 58)	14½ (9 × 4 × 48 9 × 4 × 58)	15 (9 × 4 × 48 9½ × 4 × 56)
16	14 (8 × 4 × 46 9½ × 4 × 54)	14 (8 × 4 × 46 9½ × 4 × 56)	14½ (9 × 4 × 48 9 × 4 × 56)	15 (9 × 4 × 48 9½ × 4 × 56)	15 (9 × 4 × 48 9½ × 4 × 58)
18	14 (8 × 4 × 46 9 × 4 × 56)	14 (8 × 4 × 48 9½ × 4 × 58)	14½ (9 × 4 × 48 9 × 4 × 58)	15 (9 × 4 × 48 9½ × 4 × 58)	15½ (9 × 4 × 48 10 × 4 × 56)
20	14 (8 × 4 × 48 9½ × 4 × 58)	14½ (9 × 4 × 48 9 × 4 × 56)	15 (9 × 4 × 48 9½ × 4 × 56)	15½ (9 × 4 × 48 10 × 4 × 56)	15½ (9 × 4 × 48 10 × 4 × 58)
22	14½ (9 × 4 × 48 9 × 4 × 56)	14½ (9 × 4 × 48 9 × 4 × 58)	15 (9 × 4 × 48 9½ × 4 × 58)	15½ (9 × 4 × 48 10 × 4 × 58)	15½ (9 × 4 × 5 10 × 4 × 6)
24	14½ (9 × 4 × 48 9 × 4 × 58)	15 (9 × 4 × 48 10 × 4 × 56)	15½ (9 × 4 × 48 10 × 4 × 56)	15½ (9 × 4 × 5 10 × 4 × 6)	16 (9½ × 4 × 5 10 × 4 × 6)
26	15 (9 × 4 × 48 9½ × 4 × 56)	15½ (9 × 4 × 48 10 × 4 × 56)	15½ (9 × 4 × 48 10 × 4 × 58)	16 (9½ × 4 × 5 10 × 4 × 58)	16½ (10 × 4 × 5 10 × 4 × 58)
28	15 (9 × 4 × 48 9½ × 4 × 58)	15½ (9 × 4 × 48 10 × 4 × 58)	15½ (9 × 4 × 5 10 × 4 × 6)	16 (9½ × 4 × 5 10 × 4 × 6)	16½ (10 × 4 × 5 10 × 4 × 6)
30	15½ (9 × 4 × 48 10 × 4 × 58)	15½ (9 × 4 × 5 10 × 4 × 6)	16 (9½ × 4 × 5 10 × 4 × 6)	16½ (10 × 4 × 5 10 × 4 × 58)	

- 一、本表各行ノ左側ノ數字ハ組合肋骨ノ深ニシテ上部ニ掲クル山形材ノ寸法ハ正肋材ノ寸法、下部ノモノハ副肋材ノ寸法トス
- 二、M 及 K カ本表ニ掲クルモノノ間ニ在ルトキハ挿間法ニ依リ寸法ヲ定ムヘシ
- 三、外板ニ取附クル縦邊ノ幅力第十二號表ニ掲クル固著ニ要スルモノヨリモ大ナルトキハ該幅ヲ減スルコトヲ得

第七號表 其ノ十九

正肋材及副肋材ヲ以テ構造シタル肋骨 47
寸法ハ吋トス

K	M				
	130	137	145	155	165
0	14 (8 × 4 × 44 9½ × 4 × 54)	14 (8 × 4 × 48 9½ × 4 × 58)	14½ (9 × 4 × 48 9 × 4 × 58)	15 (9 × 4 × 48 9½ × 4 × 58)	15½ (9 × 4 × 48 10 × 4 × 58)
2	14 (8 × 4 × 46 9½ × 4 × 56)	14½ (9 × 4 × 48 9 × 4 × 56)	14½ (9 × 4 × 48 9 × 4 × 58)	15½ (9 × 4 × 48 10 × 4 × 58)	15½ (9 × 4 × 48 10 × 4 × 58)
4	14 (8 × 4 × 48 9½ × 4 × 58)	14½ (9 × 4 × 48 9 × 4 × 56)	15 (9 × 4 × 48 9½ × 4 × 58)	15½ (9 × 4 × 48 10 × 4 × 58)	15½ (9 × 4 × 5 10 × 4 × 6)
6	14½ (9 × 4 × 48 9 × 4 × 56)	14½ (9 × 4 × 48 9 × 4 × 58)	15 (9 × 4 × 48 9½ × 4 × 58)	15½ (9 × 4 × 5 10 × 4 × 6)	16 (9½ × 4 × 5 10 × 4 × 58)
8	14½ (9 × 4 × 48 9 × 4 × 58)	15 (9 × 4 × 48 9½ × 4 × 58)	15½ (9 × 4 × 48 10 × 4 × 58)	16 (9½ × 4 × 5 10 × 4 × 58)	16 (9½ × 4 × 5 10 × 4 × 6)
10	15 (9 × 4 × 48 9½ × 4 × 56)	15 (9 × 4 × 48 9½ × 4 × 58)	15½ (9 × 4 × 48 10 × 4 × 58)	16 (9½ × 4 × 5 10 × 4 × 6)	16½ (10 × 4 × 5 10 × 4 × 58)
12	15 (9 × 4 × 48 9½ × 4 × 58)	15½ (9 × 4 × 48 10 × 4 × 58)	15½ (9 × 4 × 5 10 × 4 × 6)	16½ (10 × 4 × 5 10 × 4 × 58)	
14	15½ (9 × 4 × 48 10 × 4 × 56)	15½ (9 × 4 × 48 10 × 4 × 58)	16 (9½ × 4 × 5 10 × 4 × 6)	16½ (10 × 4 × 5 10 × 4 × 6)	
16	15½ (9 × 4 × 48 10 × 4 × 58)	15½ (9 × 4 × 5 10 × 4 × 6)	16 (9½ × 4 × 5 10 × 4 × 6)	16½ (10 × 4 × 5 10 × 4 × 58)	
18	15½ (9 × 4 × 5 10 × 4 × 6)	16 (9½ × 4 × 5 10 × 4 × 6)	16½ (10 × 4 × 5 10 × 4 × 58)		
20	16 (9½ × 4 × 5 10 × 4 × 58)	16½ (10 × 4 × 5 10 × 4 × 58)	16½ (10 × 4 × 5 10 × 4 × 6)		
22	16 (9½ × 4 × 5 10 × 4 × 58)	16½ (10 × 4 × 5 10 × 4 × 6)			
24	16½ (10 × 4 × 5 10 × 4 × 58)				
26	16½ (10 × 4 × 5 10 × 4 × 6)				
28					

- 一、本表各行ノ左側ノ數字ハ組合肋骨ノ深ニシテ上部ニ掲クル山形材ノ寸法ハ正肋材ノ寸法、下部ノモノハ副肋材ノ寸法トス
- 二、M 及 K カ本表ニ掲クルモノノ間ニ在ルトキハ挿間法ニ依リ寸法ヲ定ムヘシ
- 三、外板ニ取附クル縦邊ノ幅力第十二號表ニ掲クル固著ニ要スルモノヨリモ大ナルトキハ該幅ヲ減スルコトヲ得

第八號表 其ノ一
特設肋骨其ノ他ノ深
寸法ハ吋トス

l	W													
	17.5	20	22.5	25	27.5	30	33	37	41	45	50	55	60	65
10	10	10½	11	11½	12	12½	13½	14	14½	15½	16	16½	17	18
11	10½	11	11½	12	12½	13	14	14½	15	16	16½	17	18	18½
12	11	11½	12	12½	13	13½	14½	15	16	16½	17	18	18½	19½
13	11½	12	12½	13	13½	14	15	15½	16½	17	18	18½	19½	20
14	11½	12½	13	13½	14	14½	15½	16	17	17½	18½	19	20	21
15	12	12½	13½	14	14½	15	16	16½	17½	18	19	20	21	21½
16	12½	13	14	14½	15	15½	16	17	18	18½	19½	20½	21½	22
17	13	13½	14	15	15½	16	16½	17½	18½	19	20	21	22	23
18	13	14	14½	15½	16	16½	17	18	19	20	21	21½	22½	23½
19	..	14	15	15½	16	17	18	19	20	20½	21	22	23	24
20	..	15	15½	16	16½	17	18	19	20	21	22	22½	23½	24½
21.5	16	16½	17	18	19	20	21	21½	22½	23½	24½	25
23	17	18	18½	19	20	21	22	23	24	25	26
24.5	18	18	19	20	21	22	22½	24	25	26	27
26	19	20	20½	21½	22½	23	24½	25½	26½	27½
28	21	22	23	24	25	26½	27½	28½
30	22	23	24	25	26	27	28½	29½
32	24	25	25½	27	28	29½	30½
34	25½	26	27½	29	30	31
36	27	28½	29½	31	32
38	28	29	30	31½	33
40	30	31	32½	33½

l 及 W カ本表ニ掲クルモノノ間ニ在ルトキハ挿間法ニ依リ深ヲ定ムヘシ

第八號表 其ノ二
特設肋骨其ノ他ノ深
寸法ハ吋トス

l	W																
	70	75	80	85	90	95	100	110	120	130	140	150	160	170			
10	18½	19	19½	20	20½	21											
11	19	20	20½	21	21½	22	22½	23½									
12	20	21	21½	22	22½	23	23½	24½	25½	26½							
13	21	21½	22	23	23½	24	24½	25½	26½	27½	28½	29½					
14	21½	22	23	23½	24	24½	25	26	27½	28½	29½	30½	31½	32			
15	22½	23	23½	24½	25	25½	26	27	28½	29½	30½	31½	32½	33			
16	23	23½	24½	25	25½	26	27	28	29½	30½	31½	32½	33½	34			
17	23½	24½	25	25½	26½	27	27½	28½	30	31	32	33½	34	35			
18	24	25	25½	26½	27	27½	28½	30	31	32	33	34	35	36			
19	24½	25½	26	27	28	28½	29½	30½	31½	33	34	35	36	37			
20	25½	26	27	27½	28½	29	30	31	32½	33½	34½	36	37	38			
21.5	26	27	28	28½	29½	30	31	32	33½	34½	36	37	38	39			
23	27	28	29	29½	30½	31	32	33	34½	36	37	38	39½	40			
24.5	28	29	29½	30½	31½	32	33	34	35½	37	38	39½	40½	41½			
26	28½	29½	30½	31½	32	33	33½	35	36½	38	39	40½	41½	43			
28	29½	30½	31½	32½	33	34	34½	36½	37½	39	40½	42	43	44			
30	30½	31½	32½	33½	34	35	36	37½	39	40½	41½	43	44½	45½			
32	31½	32½	33½	34½	35	36	37	38½	40	41½	43	44½	45½	47			
34	32	33	34	35	36	37	38	39½	41	42½	44	45½	47	48½			
36	33	34	35	36	37	38	39	40½	42	43½	45	47	48	49½			
38	34	35	36	37	38	39	40	41½	43	44½	46	48	49	50½			
40	34½	36	37	38	39	40	41	42½	44	46	47½	49	50½	52			

l 及 W カ本表ニ掲クルモノノ間ニ在ルトキハ挿間法ニ依リ深ヲ定ムヘシ

第八號表 其ノ三
特設肋骨其ノ他ノ深
寸法ハ吋トス

L	W												
	180	190	200	210	220	230	240	250	260	270	280	290	300
14	33	34	34½	35½	36½	37	38	38½	39	40	40½	41	42
15	34	35	36	37	37½	38	39	40	40½	41	42	42½	43
16	35	36	37	38	38½	39½	40	41	41½	42	43	43½	44½
17	36	37	38	39	40	40½	41	42	42½	43½	44	45	45½
18	37	38	39	40	41	41½	42	43	44	44½	45	46	47
19	38	39	40	41	42	42½	43	44	45	45½	46½	47	48
20	39	40	41	42	43	43½	44½	45	46	47	47½	48½	49
21.5	40	41	42	43	44	45	46	47	47½	48½	49	50	50½
23	41½	42½	43½	44½	45	46½	47½	48½	49	50	50½	51½	52
24.5	42½	44	45	46	47	48	48½	49½	50	51	52	53	54
26	44	45	46	47	48	49	50	51	52	52½	53½	54½	55
28	45	46½	48	48½	49½	51	51½	52½	53½	54½	55	56	57
30	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57		
32	48½	49½	50½	51½	53	54	55	56	57				
34	49½	51	52	53	54	55	56						
36	51	52	53	54½	55½	57							
38	52	53½	54½	55½	57								
40	53	54½	55½	57									

L 及 W カ本表ニ掲クルモノノ間ニ在ルトキハ挿間法ニ依リ深ヲ定ムヘシ

第八號表 其ノ四
特設肋骨其ノ他ノ寸法
寸法ハ吋トス

深	厚	内線形材 (單材ナルトキ)	板		内線形材 (單材ナルトキ)
			深	厚	
		山形材			球山形材
10	3	3½×3×42	34	56	8×3½×54
11	32	4×3×42	35	56	8×3½×56
12	34	4×3×44	36	56	8×3½×58
13	34	4½×3×44	37	58	8½×3½×56
14	36	4½×3×46	38	58	8½×3½×56
15	36	5×3×46	39	58	8½×3½×58
16	38	5×3×48	40	6	8½×3½×6
17	4	5×3×5	41	6	9×3½×58
18	4	5×3×54	42	62	9×3½×6
19	42	5½×3×52	43	62	9×3½×62
20	42	5½×3×54	44	62	9½×3½×6
21	44	6×3×52	45	64	9½×3½×62
22	44	6×3×54	46	64	9½×3½×62
23	46	6×3×58	47	64	9½×3½×64
		球山形材			
24	46	6×3½×48	48	64	10×3½×62
25	48	6×3½×5	49	66	10×3½×64
26	48	6½×3½×5	50	66	10×3½×64
27	5	6½×3½×52	51	66	10×3½×66
28	5	7×3½×5	52	68	10½×3½×66
29	5	7×3½×52	53	68	10½×3½×68
30	52	7×3½×54	54	68	11×3½×64
31	52	7½×3½×52	55	7	11×3½×66
32	54	7½×3½×54	56	7	11×3½×68
33	54	8×3½×52	57	7	11×3½×7

第八號補表 其ノ一

52 「スロツト」ヲ有スル特設肋骨及特設桁材ノ深
寸法ハ吋トス

l	W																	
	100	110	120	130	140	150	160	170	180	190	200	210	220	230	240	250	260	270
15	40	41	42	43	44	45	46	48	
16	40	41	42	43	45	46	47	48	50
17	40	41	43	44	45	46	47	49	50	52
18	41	43	44	46	47	48	49	51	52	53
19	41	43	44	46	47	48	50	51	53	54	55
20	41	43	44	46	47	49	50	52	53	54	55	57
21	41	42	44	46	47	48	50	52	53	54	56	57	59
22	40	42	43	45	47	48	50	52	53	55	56	57	59	60
23	41	43	45	46	48	49	51	53	55	56	58	59	61	62
24	40	42	44	46	48	49	51	53	55	56	58	59	61	62	64
25	41	43	45	47	49	51	52	54	56	57	59	61	62	64	66
26	40	42	44	49	48	50	52	54	55	57	58	61	63	64	66	68
27	41	43	45	47	49	51	53	55	57	58	60	62	64	66	68	70
28	..	40	42	44	46	48	50	52	54	56	58	60	62	64	66	68	70	71
29	..	41	43	45	47	50	52	54	56	58	60	62	64	65	67	69	71	73
30	..	42	44	46	48	51	53	55	57	59	61	63	65	67	69	71	73	75
31	40	43	45	47	49	52	54	56	58	60	62	64	66	68	70	72	74	76
32	41	44	46	48	50	53	55	57	59	61	63	65	67	69	71	73	75	77
33	42	45	47	49	51	54	56	58	60	63	65	67	69	71	73	75	77	79
34	43	46	48	50	52	55	57	59	61	64	66	68	70	72	75	77	79	
35	44	47	49	51	53	56	58	60	62	65	67	69	71	74	76	78	80	
36	45	48	50	52	54	57	59	61	63	66	68	70	73	75	77	80		

一、l 及 W カ本表ニ掲クルモノノ間ニ在ルトキハ挿間法ニ依リ深ヲ定ムヘシ
二、本表ニ掲クル深ハ「スロツト」ノ中央ヨリ測ルモノトス

第八號補表 其ノ二

53 「スロツト」ヲ有スル特設肋骨及特設桁材ノ深 「スロツト」ヲ有スル特設肋骨及特設桁材ノ寸法
寸法ハ吋トス

l	W									
	280	290	300	315	330	345	360	375	390	
15	49	50								
16	51	52	53	55						
17	53	54	55	57	58	60				
18	55	56	57	59	60	62	64	66		
19	57	58	59	61	63	65	66	68	70	
20	58	59	61	63	65	67	69	71	72	
21	60	61	63	65	67	69	71	73	75	
22	62	63	65	67	69	72	74	76	77	
23	63	65	67	70	72	74	76	78	80	
24	65	67	69	71	74	76	78	80		
25	67	69	71	73	76	78	80			
26	69	71	73	75	78	80				
27	71	73	75	77	80					
28	73	75	77	79						
29	75	77	79							
30	76	78								
31	78	80								
32	79									

一、l 及 W カ本表ニ掲クルモノノ間ニ在ルトキハ挿間法ニ依リ深ヲ定ムヘシ
二、本表ニ掲クル深ハ「スロツト」ノ中央ヨリ測ルモノトス

第八號補表 其ノ三

表ニ掲クル深	内縁球山形材 (單材トス)
以上 以下 40 47	9½ × 3½ × 48
48 51	9½ × 3½ × 5
52 55	9½ × 3½ × 52
56 59	10 × 3½ × 5
60 80	10 × 3½ × 52

- 一、特設肋骨板及桁板ノ厚ハ該板カ十分有效ニ防撓セラルル場合ニ於テハ 0.42 吋トシ防撓材ノ有效心距カ 30 吋ヲ超ユル場合ニ於テハ適當ニ板ノ厚ヲ増スヘシ
- 二、特設肋骨板及桁材ノ兩端ハ厚 0.42 吋ヲ有スル二重山形材ヲ以テ二列釘固著ト爲スヘシ
- 三、特設肋骨板及桁板ト外板トハ厚 0.50 吋ノ短山形材ヲ以テ二列釘固著ト爲スヘシ
- 四、前二號ノ山形材ノ邊ノ幅ハ第十二號表ニ依リテ之ヲ定メ釘ノ心距ハ釘徑ノ 4 倍ト爲スヘシ
- 五、「スロツト」ヲ有セス且ツ適當ニ防撓シタル特設肋骨又ハ特設桁材ノ寸法ヲ本表ニ依リテ定ムル場合ニ於テハ特設肋骨板又ハ桁板ト外板トヲ固著スル山形材ノ厚ヲ 0.42 吋トシ一列釘固著ト爲シ又表ニ掲クル肋骨板又ハ桁板ノ深ハ肋骨ノ踵部ヨリ之ヲ測ルコトヲ得
- 六、特設肋骨及特設桁材ノ内縁ニハ結合材ヲ附スルカ其ノ他有效ナル方法ニ依リ屈曲ヲ防止スヘシ

第九號表 其ノ一

肋板、特設肋骨間側板其ノ他ノ深

寸法ハ吋トス

l	W															
	5	6	7	8	9	10	11.5	13	14.5	16	18	20	22.5	25	27.5	30
10	7½	8	8½	9	9½	10	10½	11	11½	12	13	13½	14½	15	15½	16
11	7½	8	8½	9½	10	10½	11	11½	12	13	13½	14	15	15½	16	16½
12	8	8½	9	10	10½	11	11½	12	12½	13½	14	14½	15½	16	16½	17
13	8½	9	9½	10½	11	11½	12	12½	13	13½	14½	15	16	16½	17	18
14	..	9½	10	10½	11	12	12½	13	13½	14	15	15½	16½	17	18	18½
15	..	10	10½	11	11½	12	13	13½	14	14½	15½	16	17	17½	18½	19½
16	11	11½	12	12½	13½	14	14½	15	16	16½	17½	18	19	20
17	11½	12	12½	13	13½	14	15	15½	16	17	18	18½	19½	20½
18	12½	13	13½	14	14½	15	16	16½	17½	18½	19	20	21
19	13½	14	14½	15	15½	16	17	18	19	19½	20½	21½
20	14	14½	15	16	16½	17½	18½	19½	20	21	22
21.5	15	15½	16½	17	18	19	20	21	21½	22½
23	15	16	17	17½	18½	19½	20½	21½	22½	23½
24.5	16	17	18	19	20	21	22	23	24
26	18	18½	19½	20½	21½	22½	23½	24½
28	19	20	21	22	23½	24½	25½
30	21	22	23	24	25	26
32	23	24	25	26	27
34	24½	25½	26½	27½
36	26	27½	28
38	28	29
40	30

l 及 W カ本表ニ掲クルモノノ間ニ在ルトキハ挿間法ニ依リ深ヲ定ムヘシ

第九號表 其ノ二

肋板、特設肋骨間側板其ノ他ノ深

寸法ハ吋トス

l	W																
	33	36	40	44	48	52	56	60	65	70	75	80	85	90	95	100	
10	16½	17½	18	19	20	20½	21	22	22½	23½	24	25	25½	26	27	28	
11	17½	18	19	20	20½	21½	22	23	23½	24½	25	26	36½	27	28	29	
12	18	19	20	20½	21½	22	23	24	24½	25½	26	27	28	28½	29	30	
13	19	19½	20½	21½	22	23	24	24½	25½	26	27	28	28½	29	30	31	
14	19½	20	21	22	23	24	24½	25½	26	27	28	29	29½	30	31	32	
15	20	21	22	23	24	24½	25½	26	27	28	29	30	30½	31	32	33	
16	20½	21½	22½	23½	24½	25	26	27	28	29	30	30½	31	32	33	34	
17	21	22	23	24	25	26	27	27½	28½	29½	30½	31	32	33	34	35	
18	22	22½	24	24½	25½	26½	27½	28	29½	30½	31	32	33	34	35	36	
19	22½	23	24½	25½	26	27	28	29	30	31	32	33	33½	34½	36	37	
20	23	24	25	26	27	28	29	30	30½	31½	32½	33½	34½	35½	37	38	
21.5	23½	24½	25½	27	28	29	30	30½	31½	32½	33½	34½	35½	36½	38	39	
23	24½	25	26½	27½	28½	30	30½	31½	32½	33½	34½	35½	36½	37½	39	40	
24.5	25	26	27	28	29½	30½	31½	32½	33½	34½	35½	37	38	39	40	41	
26	25½	26½	28	29	30	31	32	33	34½	35½	36½	38	39	40	41	42	
28	26½	27½	29	30	31	32	33	34½	35½	36½	38	39	40	41	42	43	
30	27½	28	30	31	32	33	34½	35½	36½	38	39	40½	41½	43	44	45	
32	28	29	30½	32	33	34	35½	36	38	39	40½	41½	42½	45	45		
34	29	30	31	32½	34	35	36	37½	39	40	41½	42½	44	45			
36	29½	30½	32	33	34½	36	37	38½	40	41	42	43½	45				
38	30½	31	33	34	35½	37	38	39	40½	42	43½	45					
40	31	32	33½	35	36	38	39	40½	41½	43	44½						

l 及 W カ本表ニ掲クルモノノ間ニ在ルトキハ挿間法ニ依リ深ヲ定ムヘシ

第九號補表 其ノ一

56 「スロツト」ヲ有シ外板ト短山形材ニ依リ一列釘固著ト爲スヘキ船側特設桁材其ノ他ノ深
寸法ハ吋トス

l	W																						
	4	5	6	8	10	12	14	16	18	20	25	30	35	40	45	50	57.5	65					
10	8	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24					
12	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	25	26					
14	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	26	27					
16	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	26	28	29					
18	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	26	27	29	30					
20	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	27	28	30	32					
22	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	28	29	31	33					
24	20	20	21	22	23	25	26	27	29	31	33	35					
26	21	22	23	24	26	27	28	30	32	34	36					
28	23	24	25	27	28	29	31	33	35	37					
30	24	25	27	28	30	32	34	36	38					
32	25	26	28	29	31	33	35	37	39				
34	27	29	30	32	34	36	38	41				
36	30	31	33	35	36	39	42				
38	32	34	36	37	40	43				
40	33	34	36	38	41	44			
42	35	37	39	42	46			
44	36	38	40	44	47		
46	39	41	45	48		
48	40	42	46	50	
50	43	47	51	
52	44	48	52
54	49	53

l 及 W カ本表ニ掲ケルモノノ間ニ在ルトキハ挿間法ニ依リ深ヲ定ムヘシ

第九號補表 其ノ二

57 「スロツト」ヲ有シ外板ト短山形材ニ依リ一列釘固著ト爲スヘキ船側特設桁材其ノ他ノ深
寸法ハ吋トス

l	W																			
	72.5	80	87.5	95	102.5	110	117.5	125	132.5	140	147.5	155	162.5	170	177.5	185	192.5	200		
10	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	35	36	37	37	38	39	40	40	
12	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	37	38	39	40	41	42	42	43	
14	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	45	46	
16	30	32	33	34	35	36	37	38	39	40	42	43	44	45	46	48	49	50	50	
18	32	33	34	36	37	38	39	41	42	43	45	46	47	49	50	52	53	53	55	
20	33	35	36	37	39	40	42	43	45	46	48	49	51	53	54	56	57	57	59	
22	35	36	38	39	41	42	44	46	47	49	51	52	54	56	57	59	60	60	60	
24	36	38	39	41	43	45	46	48	50	52	54	55	57	59	60	60	60	60	60	
26	38	39	41	43	45	47	49	51	53	55	57	58	60	60	60	60	60	60	60	
28	39	41	43	45	47	49	51	53	55	58	60	60	60	60	60	60	60	60	60	
30	40	42	45	47	49	51	53	56	58	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	
32	42	44	46	49	51	54	56	58	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	
34	43	46	48	51	53	56	58	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	
36	45	47	50	53	55	58	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	
38	46	49	52	54	57	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	
40	47	50	53	56	59	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	
42	49	52	55	58	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	
44	50	54	57	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	
46	52	55	58	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	
48	53	57	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	
50	55	58	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	
52	56	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	
54	57	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	

- 一、本表ニ掲ケル深カ 30 吋ヲ超ユルモノハ「スロツト」ノ中央ヨリ該深ヲ測ルモノトス但シ固著用山形材ヲ二列釘固著ト爲ス場合ニ於テハ固著用山形材ノ頸部ヨリ測ルコトヲ得
- 二、桁板ト外板トヲ固著スル短山形材ノ邊ノ幅ハ第十二號表ニ依リテ之ヲ定メ厚ハ桁板ノ厚ト同シカラシムヘシ但シ本表ヨリ誘導シタル特設横桁材ニ在リテハ短山形材ノ厚ハ該桁板ノ厚ニ 0.08 吋ヲ増シタルモノト爲スヘシ
- 三、兩端固著ハ第十二號表ニ依リテ之ヲ定メ鉸釘ノ心距ハ釘徑ノ 4 倍ト爲スヘシ
- 四、桁板ニ附スル防撓材ノ有效心距カ 30 吋ヲ超ユルトキハ桁板ノ厚ヲ適當ニ増スヘシ
- 五、桁板ノ内縁ニハ結合材ヲ附スルカ其ノ他有效ナル方法ニ依リ屈曲ヲ防止スヘシ

第九號表 其ノ三

58

肋板其ノ他ノ寸法

寸法ハ吋トス

板		内縁形材又ハ副肋材	板		内縁形材又ハ副肋材
深	厚		深	厚	
7½	22	2¼ × 2¼ × 24	23	38	3½ × 3 × 46
8	22	2¼ × 2¼ × 26	24	38	3½ × 3 × 48
8½	22	2¼ × 2¼ × 26	25	4	4 × 3 × 46
9	24	2¼ × 2¼ × 28	26	4	4 × 3 × 46
9½	24	2¼ × 2¼ × 3	27	4	4 × 3 × 48
10	24	2½ × 2½ × 28	28	42	4 × 3 × 5
10½	26	2½ × 2½ × 3	29	42	4 × 3 × 52
11	26	2½ × 2½ × 32	30	42	4½ × 3 × 48
11½	26	2½ × 2½ × 32	31	44	4½ × 3 × 48
12	28	2½ × 2½ × 34	32	44	4½ × 3 × 5
12½	28	2½ × 2½ × 36	33	46	4½ × 3 × 52
13	28	2½ × 2½ × 36	34	46	4½ × 3 × 54
13½	28	3 × 2½ × 34	35	46	4½ × 3 × 54
14	3	3 × 2½ × 34	36	48	4½ × 3 × 56
14½	3	3 × 2½ × 36	37	48	5 × 3 × 52
15	3	3 + 2½ × 36	38	48	5 × 3 × 54
15½	3	3 × 3 × 36	39	48	5 × 3 × 54
16	32	3 × 3 × 38	40	5	5 × 3½ × 56
17	32	3 × 3 × 4	41	5	5 × 3½ × 58
18	34	3 × 3 × 42	42	52	5 × 3½ × 6
19	34	3½ × 3 × 38	43	52	5 × 3½ × 6
20	36	3½ × 3 × 4	44	52	5 × 3½ × 62
21	36	3½ × 3 × 42	45	52	5 × 3½ × 64
22	38	3½ × 3 × 44			

第九號補表 其ノ三

「スロツト」ヲ有スル船側特設桁材其ノ他ノ寸法

寸法ハ吋トス

板		内縁山形材	板		内縁山形材
深	厚		深	厚	
8	16	2 × 2 × 16	26	34	4 × 3 × 4
9	16	2 × 2 × 18	27	34	4 × 3 × 42
10	18	2¼ × 2¼ × 2	28	36	4 × 3 × 44
11	18	2¼ × 2¼ × 22	29	36	4 × 3 × 46
12	2	2¼ × 2¼ × 24	30	38	4½ × 3 × 42
13	2	2½ × 2½ × 26	31	38	4½ × 3 × 44
14	22	2½ × 2½ × 28	32	4	4½ × 3 × 46
15	22	3 × 2½ × 28	33	4	4½ × 3 × 48
16	24	3 × 2½ × 3	34	42	5 × 3 × 46
17	24	3 × 2½ × 32	35	42	5 × 3 × 48
18	26	3 × 2½ × 34	36	42	5 × 3 × 5
19	26	3 × 2½ × 36	37	42	5½ × 3 × 48
20	28	3½ × 2½ × 34	38	42	5½ × 3 × 5
21	28	3½ × 2½ × 36	39	42	5½ × 3 × 52
22	3	3½ × 2½ × 38	40	42	6 × 3 × 5
23	3	3½ × 2½ × 4	41	42	6 × 3 × 52
24	32	4 × 3 × 36	42	42	7 × 3 × 4
25	32	4 × 3 × 38			

第十號表 其ノ一

59

甲板下縦通材ノ寸法

寸法ハ吋トス

板		内縁形材 (單球山形材)	板		内縁形材 (二重球山形材)
深	厚		深	厚	
10	..	5½ × 3 × 48	28	58	7 × 3½ × 5
11	..	6 × 3 × 5	29	58	7 × 3½ × 52
12	..	6 × 3½ × 52	30	6	7 × 3½ × 54
13	..	6½ × 3½ × 5	31	6	7½ × 3½ × 52
14	..	7 × 3½ × 5	32	62	7½ × 3½ × 54
15	42	7 × 3½ × 54	33	62	8 × 3½ × 52
16	44	7½ × 3½ × 54	34	64	8 × 3½ × 54
17	46	8 × 3½ × 54	35	64	8 × 3½ × 56
18	46	8 × 3½ × 58	36	66	8 × 3½ × 58
19	48	8½ × 3½ × 56	37	66	8½ × 3½ × 56
20	5	8½ × 3½ × 6	38	68	8½ × 3½ × 56
21	5	9 × 3½ × 6	39	68	8½ × 3½ × 58
22	52	9½ × 3½ × 6	40	7	8½ × 3½ × 6
23	54	9½ × 3½ × 62	41	7	9 × 3½ × 58
24	54	10 × 3½ × 62	42	7	9 × 3½ × 6
25	56	10 × 3½ × 64	43	72	9 × 3½ × 62
26	56	10½ × 3½ × 66	44	72	9½ × 3½ × 6
27	58	11 × 3½ × 64	45	72	9½ × 3½ × 62

第十號表 其ノ二

甲板下縦通材ノ深

寸法ハ吋トス

l	W																
	20	25	30	35	40	45	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	100
10	9½	10½	11	12	12½	13	13½	14	14½	15	15½	16	16½	17	17½
11	10	11	11½	12½	13	13½	14	14½	15½	15½	16	16½	17	17½	18
12	..	9½	10½	11½	12	13	13½	14	14½	15½	16	16½	17	17	17½	18	18½
13	..	10	11	12	12½	13½	14	14½	15½	16	16½	17	17½	18	18½	19	19
14	..	10½	11½	12½	13	14	14½	15	15½	16½	17	17½	18	18½	19	19½	20
15	..	11	12	12½	13½	14½	15	15½	16	17	17½	18	18½	19	19½	20	20½
16	..	11	12½	13	14	15	15½	16	16½	17½	18	18½	19	19½	20	20½	21
17	..	11½	12½	13½	14½	15	16	16½	17	18	18½	19	19½	20	21	21½	22
18	..	12	13	14	15	15½	16	17	17½	18½	19	19½	20	21	21½	22	22½
19	13½	14	15	16	16½	17½	18	18½	19½	20	20½	21½	22	22½	23
20	13½	14½	15½	16½	17	18	19	19½	20	20½	21	22	22½	23	23½
21.5	15	16	17	17½	18½	19½	20½	21	21½	22	22½	23	24	24½
23	15½	16½	17½	18	19	20½	21	21½	22	22½	23½	24	24½	25
24.5	17	18	18½	19½	20½	21½	22	22½	23½	24	24½	25½	26
26	17½	18½	19	20	21	22	22½	23	24	24½	25½	26	26½
28	19	20	21	22	22½	23½	24	25	25½	26	27	27½
30	20½	21½	22½	23½	24	25	25½	26½	27	28	28½
32	22	23	24	25	25½	26½	27	28	28½	29½
34	24	24½	25½	26½	27	28	29	29½	30
36	24½	25	26	27	28	29	29½	30	31
38	26	27	28	28½	29½	30	31	32
40	27½	28½	29½	30	31	32	32½

l 及 W カ本表ニ掲クルモノノ間ニ在ルトキハ挿間法ニ依リ深ヲ定ムヘシ

第十號表 其ノ三

甲板下縦通材ノ深

寸法ハ吋トス

l	W																		
	110	120	130	140	150	160	170	180	190	200	210	225	240	255	270	285	300		
10	18	18½	19	20	20½	21	22	22½	23										
11	18½	19½	20	21	21½	22	23	23½	24	24½									
12	19½	20	21	21½	22½	23	24	24½	25	25½	26								
13	20	21	22	22½	23	24	24½	25½	26	26½	27	28							
14	21	21½	22½	23	24	25	25½	26½	27	27½	28	29	30						
15	21½	22½	23	24	25	25½	26½	27	28	28½	29	30	31	32					
16	22	23	24	25	25½	26½	27	28	29	29½	30	31	32	33	34				
17	23	24	24½	25½	26½	27	28	29	29½	30	31	32	33	34	35	35½			
18	23½	24½	25½	26	27	28	29	29½	30½	31	32	33	34	35	35½	36½	37		
19	24	25	26	27	28	28½	29½	30½	31	32	32½	33½	34½	35½	36½	37½	38	39	
20	24½	25½	26½	27½	28½	29½	30	31	32	32½	33½	34½	35½	36½	37½	38½	39	40	
21.5	25½	26½	27½	28½	29½	30½	31½	32	33	34	34½	35½	36½	37½	38½	39½	40½	41	
23	26	27½	28½	29½	30½	31½	32	33	34	35	35½	36½	38	39	40	41	42	42	
24.5	27	28	29½	30½	31½	32	33	34	35	36	36½	37½	39	40	41	42	43	43	
26	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	37½	39	40	41	42½	43½	44½	44½	
28	29	30	31	32	33½	34½	35½	36½	37½	38	39	40	41½	42½	44	45			
30	30	31	32	33	34½	35½	36½	37½	38½	39½	40	41½	43	44	45				
32	31	32	33	34	35½	36½	37½	38½	39½	40½	41½	43	44						
34	31½	33	34	35	36½	37½	38½	39½	41	42	43	44							
36	32½	34	35	36	37½	38½	39½	40½	42	43	44	45							
38	33	34½	36	37	38½	39½	40½	42	43	44	45								
40	34	35½	37	38	39½	40½	41½	43	44	45									

l 及 W カ本表ニ掲クルモノノ間ニ在ルトキハ挿間法ニ依リ深ヲ定ムヘシ

第十號表 其ノ四ノ三

同等効力ヲ有スル甲板下縦通材ノ寸法

64

寸法ハ吋トス

S. A. 單山形材 S. B. A. 單球山形材 D. B. A. 二重球山形材

板	内縁形材	25 x .56	26 x .56	27 x .58	28 x .58	29 x .58	30 x .6
19 x .48	S. B. A. 8½ x 3½ x .56	5½ x 3 x .44					
20 x .5	8½ x 3½ x .6	6½ x 3½ x .46	6 x 3 x .46				
21 x .5	9 x 3½ x .6	7 x 3½ x .52	6½ x 3½ x .52	6 x 3 x .5			
22 x .52	9½ x 3½ x .6	8 x 3½ x .54	7½ x 3½ x .54	7 x 3½ x .52	6½ x 3½ x .52	6½ x 3½ x .46	
23 x .54	9½ x 3½ x .62	8½ x 3½ x .58	8 x 3½ x .58	7½ x 3½ x .56	7½ x 3½ x .5	7 x 3½ x .5	6½ x 3½ x .48
24 x .54	10 x 3½ x .62	10 x 3½ x .54	9 x 3½ x .58	8½ x 3½ x .56	8 x 3½ x .56	7½ x 3½ x .56	7 x 3½ x .54
25 x .56	10 x 3½ x .64		10 x 3½ x .58	9 x 3½ x .62	8½ x 3½ x .6	8 x 3½ x .6	8 x 3½ x .52
26 x .56	10½ x 3½ x .66	7 x 3½ x .52		10 x 3½ x .64	10 x 3½ x .58	10 x 3½ x .54	9 x 3½ x .56
27 x .58	11 x 3½ x .61	7½ x 3½ x .54	7 x 3½ x .54		11 x 3½ x .58	10 x 3½ x .62	10 x 3½ x .56
28 x .58	D. B. A. 7 x 3½ x .5		7½ x 3½ x .54	7 x 3½ x .54		11 x 3½ x .6	10 x 3½ x .62
29 x .58	7 x 3½ x .52			7½ x 3½ x .56	7½ x 3½ x .5		11 x 3½ x .6
30 x .6	7 x 3½ x .54			8 x 3½ x .56	8 x 3½ x .52	7½ x 3½ x .54	

第十一號表 其ノ一

隔壁板

65

寸法ハ吋トス

普通隔壁									
防撓材ノ心距 24吋ナルトキ		防撓材ノ心距 27吋ナルトキ		防撓材ノ心距 30吋ナルトキ		防撓材ノ心距 33吋ナルトキ		防撓材ノ心距 36吋ナルトキ	
h	厚	h	厚	h	厚	h	厚	h	厚
以上		以上		以上		以上		以上	
5	.24	7	.26	4	.26	5.5	.28	3.5	.28
10	.26	11.5	.28	8	.28	9.25	.3	7	.3
15	.28	16	.3	12	.3	13	.32	10.5	.32
20	.3	20.5	.32	16	.32	16.75	.34	14	.34
25	.32	25	.34	20	.34	20.5	.36	17.5	.36
30	.34	29.5	.36	24	.36	24.25	.38	21	.38
35	.36	34	.38	28	.38	28	.4	24.5	.4
40	.38	38.5	.4	32	.4	31.75	.42	28	.42
45	.4	43	.42	36	.42	35.5	.44	31.5	.44
50	.42	47.5	.44	40	.44	39.25	.46	35	.46
55	.44	52	.46	44	.46	43	.48	38.5	.48
		56.5	.48	48	.48	46.75	.5	42	.5
				52	.5	50.5	.52	45.5	.52
				56	.52	54.25	.54	49	.54
						58	.56	52.5	.56
								56	.58

h (呎=テ)ハ船ノ中心線ニ於テ乾舷甲板又ハ隔壁甲板ヨリ板ノ下縁迄ノ深トス

第十一號表 其ノ二

隔 壁 板

寸法ハ吋トス

深 水 筒 隔 壁									
防撓材ノ心距 24吋ナルトキ		防撓材ノ心距 27吋ナルトキ		防撓材ノ心距 30吋ナルトキ		防撓材ノ心距 33吋ナルトキ		防撓材ノ心距 36吋ナルトキ	
h	厚	h	厚	h	厚	h	厚	h	厚
以上		以上		以上		以上		以上	
5.5	.26	5.5	.28	6	.3	6	.32	6.5	.34
8.5	.28	8.5	.3	8.5	.32	8.5	.34	8.5	.36
11.5	.3	11.25	.32	11	.34	10.75	.36	10.5	.38
15	.32	14.5	.34	13.5	.36	13.25	.38	12.5	.4
19	.34	17.75	.36	16.5	.38	15.75	.4	15	.42
23	.36	21	.38	19.5	.4	18.25	.42	17.5	.44
27	.38	24.5	.4	22.5	.42	21	.44	20	.46
31	.4	28	.42	25.5	.44	23.75	.46	22.5	.48
35	.42	31.5	.44	28.5	.46	26.5	.48	25	.5
39	.44	35	.46	31.5	.48	29.25	.5	27.5	.52
43.5	.46	39	.48	35	.5	32.25	.52	30	.54
48	.48	43	.5	38.5	.52	35.5	.54	32.5	.56
52.5	.5	47	.52	42.5	.54	39	.56	35.5	.58
57	.52	51.5	.54	46.5	.56	42.5	.58	38.5	.6
		56	.56	50.5	.58	46	.6	42	.62
				54.5	.6	49.75	.62	45.5	.64
				58.5	.62	53.5	.64	49	.66
						57.25	.66	52.5	.68
								56	.7

h (呎ニテ)ハ船ノ中心線ニ於テ滿載吃水又ハ滿水状態ニ於ケル水艙内ノ最高水面ヨリ板ノ下縁迄ノ深又ハDノ3
ニ相當スル箇所ヨリ板ノ下縁迄ノ深ノ中最大ナルモノトス

第十二號表 其ノ一

固 著

深肋骨、溝形材及第八號表ニ依ル特設肋骨

寸法ハ吋トス

深	肘板 各枝ニ於ケル 鉸釘		短山形材 各邊ニ於ケル 鉸釘		深	肘板 各枝ニ於ケル 鉸釘		短山形材 各邊ニ於ケル 鉸釘	
	數	徑	數	徑		數	徑	數	徑
6	3	$\frac{3}{8}$	2	$\frac{3}{8}$	28	26	$\frac{7}{8}$	17	$\frac{7}{8}$
6 $\frac{1}{2}$	4	$\frac{3}{8}$	3	$\frac{3}{8}$	29	27	$\frac{7}{8}$	18	$\frac{7}{8}$
7	5	$\frac{3}{8}$	3	$\frac{3}{8}$	30	16	$\frac{7}{8}$	20	$\frac{7}{8}$
7 $\frac{1}{2}$	6	$\frac{3}{8}$	4	$\frac{3}{8}$	31	18	$\frac{7}{8}$	12	$\frac{7}{8}$
8	7	$\frac{3}{8}$	4	$\frac{3}{8}$	32	20	$\frac{7}{8}$	13	$\frac{7}{8}$
9	7	$\frac{7}{8}$	4	$\frac{7}{8}$	33	21	$\frac{7}{8}$	14	$\frac{7}{8}$
10	8	$\frac{7}{8}$	5	$\frac{7}{8}$	34	23	$\frac{7}{8}$	15	$\frac{7}{8}$
11	9	$\frac{7}{8}$	5	$\frac{7}{8}$	35	24	$\frac{7}{8}$	16	$\frac{7}{8}$
12	10	$\frac{7}{8}$	6	$\frac{7}{8}$	36	26	$\frac{7}{8}$	17	$\frac{7}{8}$
13	11	$\frac{7}{8}$	7	$\frac{7}{8}$	37	27	$\frac{7}{8}$	18	$\frac{7}{8}$
14	12	$\frac{7}{8}$	8	$\frac{7}{8}$	38	29	$\frac{7}{8}$	19	$\frac{7}{8}$
15	13	$\frac{7}{8}$	8	$\frac{7}{8}$	39	30	$\frac{7}{8}$	20	$\frac{7}{8}$
16	14	$\frac{7}{8}$	9	$\frac{7}{8}$	40	32	$\frac{7}{8}$	21	$\frac{7}{8}$
17	15	$\frac{7}{8}$	9	$\frac{7}{8}$	41	33	$\frac{7}{8}$	22	$\frac{7}{8}$
18	16	$\frac{7}{8}$	10	$\frac{7}{8}$	42	35	$\frac{7}{8}$	23	$\frac{7}{8}$
19	17	$\frac{7}{8}$	10	$\frac{7}{8}$	43	36	$\frac{7}{8}$	24	$\frac{7}{8}$
20	18	$\frac{7}{8}$	11	$\frac{7}{8}$	44	39	$\frac{7}{8}$	26	$\frac{7}{8}$
21	19	$\frac{7}{8}$	11	$\frac{7}{8}$	45	42	$\frac{7}{8}$	28	$\frac{7}{8}$
22	20	$\frac{7}{8}$	12	$\frac{7}{8}$	46	30	$\frac{7}{8}$
23	21	$\frac{7}{8}$	12	$\frac{7}{8}$	47	24	1
24	22	$\frac{7}{8}$	13	$\frac{7}{8}$	48	25	1
25	23	$\frac{7}{8}$	14	$\frac{7}{8}$	49	26	1
26	24	$\frac{7}{8}$	15	$\frac{7}{8}$	50	27	1
27	25	$\frac{7}{8}$	16	$\frac{7}{8}$	51	28	1

第八號補表ニ依ル桁材

- 一 第八號補表ヨリ誘導シタル各種桁材ノ兩端固著ハ厚0.42吋ヲ有スル二重山形材ヲ以テ二列釘固著ト爲スヘシ
- 二 固著鉸釘ノ心距ハ釘徑ノ4倍ト爲スヘシ

第九號表及補表ニ依ル桁材

- 一 第九號表又ハ補表ヨリ誘導シタル各種桁材ニシテ深20吋未滿ノモノハ一列釘固著ト爲シ深20吋以ヒノモノハ二列釘固著ト爲スヘシ
- 二 前號ノ固著山形材ノ厚ハ一列釘固著ノ場合ニ於テハ桁板ノ厚ヨリモ0.08吋増シ二列釘固著ノ場合ニ於テハ桁板ノ厚ニ等シカラシムヘシ
- 三 固著鉸釘ノ心距ハ釘徑ノ4倍ト爲スヘシ

第十號表ニ依ル桁材

- 第十號表ヨリ誘導シタル桁材ノ兩端固著ハ第八號表ヨリ誘導シタル桁材ノ兩端固著ト同シカラシムヘシ

第十二號表 其ノ二

固 著

肘板及梁枝

使用釘ノ徑ニ依リ定
ムヘキ山形材ノ邊ノ幅
寸法ハ吋トス

球山形材

寸法ハ吋トス

深	肘板 各枝ニ於ケル 釘數		短山形材 各邊ニ於ケル 釘數	
	數	徑	數	徑
6	3	$\frac{3}{8}$	2	$\frac{3}{8}$
6 $\frac{1}{2}$	3	$\frac{3}{8}$	2	$\frac{3}{8}$
7	4	$\frac{3}{8}$	3	$\frac{3}{8}$
7 $\frac{1}{2}$	5	$\frac{3}{8}$	3	$\frac{3}{8}$
8	6	$\frac{3}{8}$	4	$\frac{3}{8}$
9	7	$\frac{3}{8}$	4	$\frac{3}{8}$
10	7	$\frac{7}{8}$	4	$\frac{7}{8}$
11	8	$\frac{7}{8}$	5	$\frac{7}{8}$
12	9	$\frac{7}{8}$	6	$\frac{7}{8}$

枝幅	厚		曲線ノ幅	枝幅	厚		曲線ノ幅
	平板	曲線板			平板	曲線板	
6	26	22.5	.48	.34	2 $\frac{1}{2}$
7.5	28	24	.5	.36	2 $\frac{1}{2}$
9	3	26	1 $\frac{1}{4}$	25.5	.52	.36	2 $\frac{1}{2}$
10.5	32	26	1 $\frac{1}{4}$	27	.54	.38	2 $\frac{3}{4}$
12	34	28	1 $\frac{1}{2}$	28.5	.56	.38	2 $\frac{3}{4}$
13.5	36	28	1 $\frac{1}{2}$	30	.58	.4	3
15	38	3	1 $\frac{3}{4}$	33	..	.42	3 $\frac{1}{4}$
16.5	4	3	1 $\frac{3}{4}$	36	..	.44	3 $\frac{1}{2}$
18	42	32	2	39	..	.46	3 $\frac{3}{4}$
19.5	44	32	2	42	..	.48	4
21	46	34	2 $\frac{1}{4}$	45	..	.5	4 $\frac{1}{4}$

釘ノ徑	一列固著	千鳥形固著	並列固著
$\frac{5}{8}$	2 $\frac{1}{2}$	4	4 $\frac{1}{2}$
$\frac{3}{4}$	3	4 $\frac{1}{2}$	5
$\frac{7}{8}$	3 $\frac{1}{2}$	5	6
1	3 $\frac{1}{2}$	6	7
1 $\frac{1}{8}$	4	7	8
1 $\frac{1}{4}$	4 $\frac{1}{2}$	8	9
1 $\frac{3}{8}$	5	8	9

- 一 肘板ヲ甲板又ハ二重底頂板ニ固著スル山形材ノ厚ハ肘板ノ枝幅カ 18 吋以下ナルトキハ平板ノ厚ニ等シクシ枝幅カ 18 吋ヲ超ユルトキハ曲線肘板ノ厚ニ 0.10 吋ヲ増シタルモノト爲スヘシ
- 二 前號ノ山形材ハ梁、副肋材又ハ板ヲ支フル其ノ他ノ山形材ト同側ニ於テ肘板ニ取附クヘシ
- 三 短山形材ヲ二列釘固著ト爲ス場合ニ於テ板ノ反對側ニ於ケル山形材ノ邊ヲ一列釘固著ト爲ストキハ短山形材ノ各邊ノ幅ハ反對側ニ於ケル山形材ノ幅ノ 2 倍ト爲スヘシ
- 四 短山形材固著ニ於テハ短山形材ノ各邊ハ二箇以上ノ釘ヲ以テ固著スルコトヲ要ス又各邊ノ厚ハ固著セントスル山形材ノ厚以上且ツ形材ヲ取附ケントスル板ノ厚ニ 0.10 吋ヲ増シタルモノト爲スヘシ
- 五 肘板ハ四ミヲ附ケタルトキ又ハ使用釘ノ數ヲ本表ニ掲ケルモノヨリモ増シタルトキハ其ノ厚ヲ適當ニ増スヘシ
- 六 本表ニ依ル固著ニ於ケル釘ノ心距ハ一列釘固著及並列釘固著ニ在リテハ釘徑ノ 5 倍以下千鳥形固著ニ在リテハ 7 倍以下ト爲スヘシ

第十三號表 其ノ一

鐵製梁柱(中實圓形及中空圓形ナルトキ)

寸法ハ吋トス

l	W											
	5	6.5	8.5	10.5	12.5	15	17.5	20	22.5	25	28	31
6	2 2 $\frac{1}{4}$ × $\frac{5}{16}$	2 2 $\frac{1}{2}$ × $\frac{5}{16}$	2 $\frac{1}{8}$ 2 $\frac{3}{4}$ × $\frac{5}{16}$	2 $\frac{1}{8}$ 2 $\frac{3}{4}$ × $\frac{5}{16}$	2 $\frac{1}{2}$ 3× $\frac{5}{16}$	2 $\frac{3}{8}$ 3× $\frac{5}{16}$	2 $\frac{3}{8}$ 3 $\frac{1}{2}$ × $\frac{5}{16}$	2 $\frac{3}{4}$ 3 $\frac{1}{2}$ × $\frac{5}{16}$	2 $\frac{3}{4}$ 4× $\frac{5}{16}$	2 $\frac{3}{4}$ 4× $\frac{5}{16}$	3 4 $\frac{1}{2}$ × $\frac{5}{16}$	3 $\frac{1}{2}$ 4 $\frac{1}{2}$ × $\frac{5}{16}$
8	2 2 $\frac{1}{4}$ × $\frac{5}{16}$	2 $\frac{1}{8}$ 2 $\frac{1}{2}$ × $\frac{5}{16}$	2 $\frac{1}{4}$ 2 $\frac{3}{4}$ × $\frac{5}{16}$	2 $\frac{3}{8}$ 3× $\frac{5}{16}$	2 $\frac{1}{2}$ 3 $\frac{1}{2}$ × $\frac{5}{16}$	2 $\frac{3}{8}$ 3 $\frac{1}{2}$ × $\frac{5}{16}$	2 $\frac{3}{8}$ 3 $\frac{1}{2}$ × $\frac{5}{16}$	2 $\frac{3}{4}$ 3 $\frac{1}{2}$ × $\frac{5}{16}$	2 $\frac{3}{4}$ 3 $\frac{1}{2}$ × $\frac{5}{16}$	2 $\frac{3}{4}$ 4 $\frac{1}{2}$ × $\frac{5}{16}$	3 4 $\frac{1}{2}$ × $\frac{5}{16}$	3 $\frac{1}{2}$ 4 $\frac{1}{2}$ × $\frac{5}{16}$
10	2 $\frac{1}{8}$ 2 $\frac{1}{2}$ × $\frac{5}{16}$	2 $\frac{1}{4}$ 2 $\frac{3}{4}$ × $\frac{5}{16}$	2 $\frac{3}{8}$ 3× $\frac{5}{16}$	2 $\frac{1}{2}$ 3× $\frac{5}{16}$	2 $\frac{5}{8}$ 3 $\frac{1}{2}$ × $\frac{5}{16}$	2 $\frac{3}{4}$ 3 $\frac{1}{2}$ × $\frac{5}{16}$	2 $\frac{3}{4}$ 3 $\frac{1}{2}$ × $\frac{5}{16}$	3 4× $\frac{5}{16}$	3 $\frac{1}{2}$ 4× $\frac{5}{16}$	3 $\frac{1}{2}$ 4× $\frac{5}{16}$	3 $\frac{3}{8}$ 4 $\frac{1}{2}$ × $\frac{5}{16}$	3 $\frac{3}{8}$ 5× $\frac{5}{16}$
12	..	2 $\frac{3}{8}$ 3× $\frac{5}{16}$	2 $\frac{5}{8}$ 3× $\frac{5}{16}$	2 $\frac{3}{4}$ 3 $\frac{1}{2}$ × $\frac{5}{16}$	2 $\frac{7}{8}$ 3 $\frac{1}{2}$ × $\frac{5}{16}$	2 $\frac{7}{8}$ 3 $\frac{1}{2}$ × $\frac{5}{16}$	3 4× $\frac{5}{16}$	3 $\frac{1}{2}$ 4× $\frac{5}{16}$	3 $\frac{1}{2}$ 4 $\frac{1}{2}$ × $\frac{5}{16}$	3 $\frac{1}{2}$ 4 $\frac{1}{2}$ × $\frac{5}{16}$	3 $\frac{3}{8}$ 5× $\frac{5}{16}$	3 $\frac{3}{8}$ 5 $\frac{1}{2}$ × $\frac{5}{16}$
14	2 $\frac{3}{4}$ 3 $\frac{1}{2}$ × $\frac{5}{16}$	2 $\frac{7}{8}$ 3 $\frac{1}{2}$ × $\frac{5}{16}$	3 3 $\frac{1}{2}$ × $\frac{5}{16}$	3 $\frac{1}{2}$ 4× $\frac{5}{16}$	3 $\frac{1}{2}$ 4 $\frac{1}{2}$ × $\frac{5}{16}$	3 $\frac{3}{8}$ 4 $\frac{1}{2}$ × $\frac{5}{16}$	3 $\frac{3}{8}$ 4 $\frac{1}{2}$ × $\frac{5}{16}$	3 $\frac{3}{8}$ 4 $\frac{1}{2}$ × $\frac{5}{16}$	3 $\frac{3}{8}$ 5× $\frac{5}{16}$	3 $\frac{3}{8}$ 5 $\frac{1}{2}$ × $\frac{5}{16}$
16	3 $\frac{1}{4}$ 4× $\frac{5}{16}$	3 $\frac{1}{2}$ 4 $\frac{1}{2}$ × $\frac{5}{16}$	3 $\frac{3}{8}$ 4× $\frac{5}{16}$	3 $\frac{3}{8}$ 4 $\frac{1}{2}$ × $\frac{5}{16}$	3 $\frac{3}{8}$ 4 $\frac{1}{2}$ × $\frac{5}{16}$	3 $\frac{3}{8}$ 4 $\frac{1}{2}$ × $\frac{5}{16}$	3 $\frac{3}{8}$ 5× $\frac{5}{16}$	3 $\frac{3}{8}$ 5 $\frac{1}{2}$ × $\frac{5}{16}$	4 5 $\frac{1}{2}$ × $\frac{5}{16}$
18	3 $\frac{3}{8}$ 4 $\frac{1}{2}$ × $\frac{5}{16}$	3 $\frac{3}{8}$ 4 $\frac{1}{2}$ × $\frac{5}{16}$	3 $\frac{3}{8}$ 4 $\frac{1}{2}$ × $\frac{5}{16}$	3 $\frac{3}{8}$ 4 $\frac{1}{2}$ × $\frac{5}{16}$	3 $\frac{3}{8}$ 5× $\frac{5}{16}$	4 5 $\frac{1}{2}$ × $\frac{5}{16}$	4 $\frac{1}{2}$ 5× $\frac{5}{16}$	4 $\frac{1}{2}$ 5 $\frac{1}{2}$ × $\frac{5}{16}$
20	3 $\frac{3}{8}$ 4 $\frac{1}{2}$ × $\frac{5}{16}$	3 $\frac{3}{8}$ 4 $\frac{1}{2}$ × $\frac{5}{16}$	4 5× $\frac{5}{16}$	4 $\frac{1}{2}$ 5 $\frac{1}{2}$ × $\frac{5}{16}$	4 $\frac{1}{2}$ 5 $\frac{1}{2}$ × $\frac{5}{16}$	4 $\frac{3}{8}$ 5 $\frac{1}{2}$ × $\frac{5}{16}$	4 $\frac{3}{8}$ 6× $\frac{5}{16}$
22	4 $\frac{1}{8}$ 5× $\frac{5}{16}$	4 $\frac{1}{4}$ 5 $\frac{1}{2}$ × $\frac{5}{16}$	4 $\frac{3}{8}$ 5× $\frac{5}{16}$	4 $\frac{3}{8}$ 5 $\frac{1}{2}$ × $\frac{5}{16}$	4 $\frac{3}{8}$ 5 $\frac{3}{8}$ × $\frac{5}{16}$	4 $\frac{3}{8}$ 6× $\frac{5}{16}$
24	4 $\frac{3}{8}$ 5 $\frac{1}{2}$ × $\frac{5}{16}$	4 $\frac{3}{8}$ 5 $\frac{3}{8}$ × $\frac{5}{16}$	4 $\frac{3}{8}$ 5 $\frac{3}{8}$ × $\frac{5}{16}$	4 $\frac{3}{8}$ 5 $\frac{3}{8}$ × $\frac{5}{16}$	4 $\frac{7}{8}$ 6× $\frac{5}{16}$
26	4 $\frac{3}{8}$ 5 $\frac{3}{8}$ × $\frac{5}{16}$	4 $\frac{7}{8}$ 5 $\frac{3}{8}$ × $\frac{5}{16}$	5 6× $\frac{5}{16}$	5 $\frac{1}{8}$ 6× $\frac{5}{16}$
28	5 $\frac{1}{2}$ 6× $\frac{5}{16}$	5 $\frac{3}{8}$ 6 $\frac{1}{2}$ × $\frac{5}{16}$
30	5 $\frac{3}{8}$ 6 $\frac{1}{2}$ × $\frac{5}{16}$	5 $\frac{3}{8}$ 6 $\frac{1}{2}$ × $\frac{5}{16}$

l 及 W カ表ニ掲ケルモノノ間ニ在ルトキハ挿間法ニ依リ寸法ヲ定ムヘシ

第十三號表 其ノ二

鐵製梁柱(中實圓形及中空圓形ナルトキ)

寸法ハ吋トス

l	W											
	35	38	42	46	50	54	58	62	66	70	75	80
6	3 $\frac{1}{2}$ 5 × 1 $\frac{1}{2}$	3 $\frac{3}{4}$ 5 $\frac{1}{2}$ × 1 $\frac{7}{8}$	3 $\frac{3}{4}$ 5 $\frac{1}{2}$ × 1 $\frac{7}{8}$	3 $\frac{5}{8}$ 5 $\frac{3}{4}$ × 1 $\frac{7}{8}$	3 $\frac{3}{4}$ 6 × 1 $\frac{1}{2}$	3 $\frac{3}{4}$ 6 × 1 $\frac{1}{2}$	4 6 $\frac{1}{4}$ × 1 $\frac{1}{2}$	4 $\frac{1}{8}$ 6 $\frac{1}{4}$ × 1 $\frac{1}{2}$	4 $\frac{1}{4}$ 7 × 1 $\frac{1}{2}$	4 $\frac{3}{8}$ 7 × 1 $\frac{1}{2}$	4 $\frac{1}{2}$ 7 $\frac{1}{2}$ × 1 $\frac{1}{2}$	4 $\frac{1}{2}$ 7 $\frac{1}{2}$ × 1 $\frac{1}{2}$
8	3 $\frac{3}{4}$ 5 $\frac{1}{2}$ × 1 $\frac{7}{8}$	3 $\frac{3}{4}$ 5 $\frac{1}{2}$ × 1 $\frac{7}{8}$	3 $\frac{5}{8}$ 5 $\frac{3}{4}$ × 1 $\frac{7}{8}$	3 $\frac{3}{4}$ 6 × 1 $\frac{1}{2}$	4 6 × 1 $\frac{1}{2}$	4 6 × 1 $\frac{1}{2}$	4 $\frac{1}{4}$ 6 $\frac{1}{4}$ × 1 $\frac{1}{2}$	4 $\frac{1}{4}$ 6 $\frac{1}{4}$ × 1 $\frac{1}{2}$	4 $\frac{3}{8}$ 7 × 1 $\frac{1}{2}$	4 $\frac{1}{2}$ 7 × 1 $\frac{1}{2}$	4 $\frac{3}{4}$ 7 $\frac{1}{2}$ × 1 $\frac{1}{2}$	4 $\frac{1}{2}$ 7 $\frac{1}{2}$ × 1 $\frac{1}{2}$
10	3 $\frac{5}{8}$ 5 $\frac{3}{4}$ × 1 $\frac{7}{8}$	3 $\frac{3}{4}$ 5 $\frac{3}{4}$ × 1 $\frac{7}{8}$	3 $\frac{3}{4}$ 6 × 1 $\frac{1}{2}$	4 6 × 1 $\frac{1}{2}$	4 $\frac{1}{2}$ 6 × 1 $\frac{1}{2}$	4 $\frac{1}{2}$ 6 $\frac{1}{4}$ × 1 $\frac{1}{2}$	4 $\frac{3}{8}$ 6 $\frac{1}{4}$ × 1 $\frac{1}{2}$	4 $\frac{1}{2}$ 7 × 1 $\frac{1}{2}$	4 $\frac{5}{8}$ 7 × 1 $\frac{1}{2}$	4 $\frac{3}{4}$ 7 $\frac{1}{2}$ × 1 $\frac{1}{2}$	4 $\frac{7}{8}$ 7 $\frac{3}{4}$ × 1 $\frac{1}{2}$	5 8 × 1 $\frac{1}{2}$
12	3 $\frac{3}{4}$ 5 $\frac{1}{2}$ × 1 $\frac{7}{8}$	3 $\frac{3}{4}$ 5 $\frac{3}{4}$ × 1 $\frac{7}{8}$	4 6 $\frac{1}{4}$ × 1 $\frac{1}{2}$	4 $\frac{1}{8}$ 6 $\frac{1}{4}$ × 1 $\frac{1}{2}$	4 $\frac{1}{4}$ 6 $\frac{1}{4}$ × 1 $\frac{1}{2}$	4 $\frac{3}{8}$ 6 $\frac{3}{8}$ × 1 $\frac{1}{2}$	4 $\frac{1}{2}$ 7 × 1 $\frac{1}{2}$	4 $\frac{5}{8}$ 7 $\frac{1}{2}$ × 1 $\frac{1}{2}$	4 $\frac{3}{4}$ 7 × 1 $\frac{1}{2}$	4 $\frac{7}{8}$ 7 $\frac{1}{2}$ × 1 $\frac{1}{2}$	5 7 $\frac{3}{4}$ × 1 $\frac{1}{2}$	5 $\frac{1}{8}$ 8 × 1 $\frac{1}{2}$
14	4 5 $\frac{1}{4}$ × 1 $\frac{7}{8}$	4 $\frac{1}{4}$ 6 × 1 $\frac{1}{2}$	4 $\frac{1}{4}$ 6 × 1 $\frac{1}{2}$	4 $\frac{3}{8}$ 6 × 1 $\frac{1}{2}$	4 $\frac{1}{2}$ 6 $\frac{1}{2}$ × 1 $\frac{1}{2}$	4 $\frac{3}{8}$ 6 $\frac{1}{4}$ × 1 $\frac{1}{2}$	4 $\frac{3}{4}$ 7 × 1 $\frac{1}{2}$	4 $\frac{5}{8}$ 7 × 1 $\frac{1}{2}$	5 7 $\frac{1}{4}$ × 1 $\frac{1}{2}$	5 $\frac{1}{4}$ 7 $\frac{1}{2}$ × 1 $\frac{1}{2}$	5 $\frac{1}{2}$ 7 $\frac{3}{4}$ × 1 $\frac{1}{2}$	5 $\frac{3}{8}$ 8 $\frac{1}{2}$ × 1 $\frac{1}{2}$
16	4 $\frac{1}{4}$ 5 $\frac{1}{4}$ × 1 $\frac{7}{8}$	4 $\frac{1}{4}$ 6 × 1 $\frac{1}{2}$	4 $\frac{3}{8}$ 6 × 1 $\frac{1}{2}$	4 $\frac{1}{2}$ 6 $\frac{1}{4}$ × 1 $\frac{1}{2}$	4 $\frac{5}{8}$ 6 $\frac{3}{8}$ × 1 $\frac{1}{2}$	4 $\frac{3}{4}$ 7 × 1 $\frac{1}{2}$	4 $\frac{3}{4}$ 7 $\frac{1}{4}$ × 1 $\frac{1}{2}$	5 7 $\frac{1}{4}$ × 1 $\frac{1}{2}$	5 $\frac{1}{4}$ 7 $\frac{1}{2}$ × 1 $\frac{1}{2}$	5 $\frac{1}{2}$ 7 $\frac{3}{4}$ × 1 $\frac{1}{2}$	5 $\frac{3}{4}$ 8 × 1 $\frac{1}{2}$	5 $\frac{1}{2}$ 8 × 1 $\frac{1}{2}$
18	4 $\frac{3}{8}$ 5 $\frac{1}{4}$ × 1 $\frac{7}{8}$	4 $\frac{1}{2}$ 6 × 1 $\frac{1}{2}$	4 $\frac{3}{8}$ 6 × 1 $\frac{1}{2}$	4 $\frac{1}{2}$ 6 $\frac{1}{4}$ × 1 $\frac{1}{2}$	4 $\frac{5}{8}$ 6 $\frac{3}{8}$ × 1 $\frac{1}{2}$	5 7 $\frac{1}{4}$ × 1 $\frac{1}{2}$	5 $\frac{1}{4}$ 7 × 1 $\frac{1}{2}$	5 $\frac{1}{2}$ 7 $\frac{3}{4}$ × 1 $\frac{1}{2}$	5 $\frac{3}{8}$ 7 $\frac{1}{2}$ × 1 $\frac{1}{2}$	5 $\frac{1}{2}$ 8 × 1 $\frac{1}{2}$	5 $\frac{3}{4}$ 8 × 1 $\frac{1}{2}$	5 $\frac{1}{2}$ 8 $\frac{1}{4}$ × 1 $\frac{1}{2}$
20	4 $\frac{3}{8}$ 6 × 1 $\frac{1}{2}$	4 $\frac{1}{2}$ 6 × 1 $\frac{1}{2}$	4 $\frac{3}{8}$ 6 $\frac{1}{4}$ × 1 $\frac{1}{2}$	4 $\frac{1}{2}$ 6 $\frac{3}{8}$ × 1 $\frac{1}{2}$	5 7 × 1 $\frac{1}{2}$	5 $\frac{1}{4}$ 7 × 1 $\frac{1}{2}$	5 $\frac{1}{2}$ 7 $\frac{1}{4}$ × 1 $\frac{1}{2}$	5 $\frac{3}{8}$ 7 $\frac{3}{4}$ × 1 $\frac{1}{2}$	5 $\frac{1}{2}$ 8 × 1 $\frac{1}{2}$	5 $\frac{3}{4}$ 8 × 1 $\frac{1}{2}$	5 $\frac{3}{4}$ 8 $\frac{1}{4}$ × 1 $\frac{1}{2}$	5 $\frac{1}{2}$ 8 $\frac{3}{8}$ × 1 $\frac{1}{2}$
22	4 $\frac{7}{8}$ 6 $\frac{1}{4}$ × 1 $\frac{7}{8}$	4 $\frac{1}{2}$ 6 × 1 $\frac{1}{2}$	5 6 $\frac{1}{4}$ × 1 $\frac{1}{2}$	5 $\frac{1}{4}$ 6 $\frac{3}{8}$ × 1 $\frac{1}{2}$	5 $\frac{1}{2}$ 7 × 1 $\frac{1}{2}$	5 $\frac{3}{8}$ 7 $\frac{1}{4}$ × 1 $\frac{1}{2}$	5 $\frac{1}{2}$ 7 $\frac{3}{8}$ × 1 $\frac{1}{2}$	5 $\frac{5}{8}$ 8 × 1 $\frac{1}{2}$	5 $\frac{3}{4}$ 8 $\frac{1}{2}$ × 1 $\frac{1}{2}$	5 $\frac{7}{8}$ 8 × 1 $\frac{1}{2}$	6 8 $\frac{1}{4}$ × 1 $\frac{1}{2}$	6 $\frac{1}{4}$ 8 $\frac{3}{8}$ × 1 $\frac{1}{2}$
24	5 6 × 1 $\frac{1}{2}$	5 $\frac{1}{4}$ 6 $\frac{1}{4}$ × 1 $\frac{1}{2}$	5 $\frac{1}{4}$ 6 $\frac{3}{8}$ × 1 $\frac{1}{2}$	5 $\frac{3}{8}$ 7 × 1 $\frac{1}{2}$	5 $\frac{1}{2}$ 7 × 1 $\frac{1}{2}$	5 $\frac{3}{4}$ 7 $\frac{1}{4}$ × 1 $\frac{1}{2}$	5 $\frac{1}{2}$ 7 $\frac{3}{8}$ × 1 $\frac{1}{2}$	5 $\frac{5}{8}$ 8 × 1 $\frac{1}{2}$	6 8 × 1 $\frac{1}{2}$	6 8 $\frac{1}{4}$ × 1 $\frac{1}{2}$	6 $\frac{1}{4}$ 8 $\frac{3}{8}$ × 1 $\frac{1}{2}$	6 $\frac{1}{2}$ 9 × 1 $\frac{1}{2}$
26	5 $\frac{1}{4}$ 6 $\frac{1}{4}$ × 1 $\frac{7}{8}$	5 $\frac{3}{8}$ 6 $\frac{3}{8}$ × 1 $\frac{7}{8}$	5 $\frac{1}{2}$ 7 × 1 $\frac{1}{2}$	5 $\frac{5}{8}$ 7 × 1 $\frac{1}{2}$	5 $\frac{3}{4}$ 7 $\frac{1}{4}$ × 1 $\frac{1}{2}$	5 $\frac{1}{2}$ 7 $\frac{3}{8}$ × 1 $\frac{1}{2}$	6 8 × 1 $\frac{1}{2}$	6 8 $\frac{1}{2}$ × 1 $\frac{1}{2}$	6 $\frac{1}{4}$ 8 × 1 $\frac{1}{2}$	6 $\frac{1}{2}$ 8 $\frac{3}{8}$ × 1 $\frac{1}{2}$	6 $\frac{3}{4}$ 9 × 1 $\frac{1}{2}$	6 $\frac{1}{2}$ 9 × 1 $\frac{1}{2}$
28	5 $\frac{1}{2}$ 6 $\frac{3}{4}$ × 1 $\frac{7}{8}$	5 $\frac{3}{4}$ 7 × 1 $\frac{1}{2}$	5 $\frac{1}{2}$ 7 × 1 $\frac{1}{2}$	5 $\frac{7}{8}$ 7 $\frac{1}{4}$ × 1 $\frac{1}{2}$	5 $\frac{3}{4}$ 7 $\frac{3}{8}$ × 1 $\frac{1}{2}$	6 8 × 1 $\frac{1}{2}$	6 $\frac{1}{4}$ 8 $\frac{1}{2}$ × 1 $\frac{1}{2}$	6 $\frac{1}{2}$ 8 $\frac{3}{8}$ × 1 $\frac{1}{2}$	6 $\frac{3}{4}$ 9 × 1 $\frac{1}{2}$	6 $\frac{1}{2}$ 9 × 1 $\frac{1}{2}$	6 $\frac{3}{4}$ 9 × 1 $\frac{1}{2}$	6 $\frac{1}{2}$ 9 × 1 $\frac{1}{2}$
30	5 $\frac{3}{4}$ 7 × 1 $\frac{1}{2}$	5 $\frac{1}{2}$ 7 × 1 $\frac{1}{2}$	6 7 $\frac{1}{4}$ × 1 $\frac{1}{2}$	6 $\frac{1}{4}$ 7 $\frac{3}{8}$ × 1 $\frac{1}{2}$	6 $\frac{1}{2}$ 8 × 1 $\frac{1}{2}$	6 $\frac{1}{4}$ 8 $\frac{1}{2}$ × 1 $\frac{1}{2}$	6 $\frac{3}{8}$ 8 × 1 $\frac{1}{2}$	6 $\frac{1}{2}$ 8 $\frac{3}{8}$ × 1 $\frac{1}{2}$	6 $\frac{3}{4}$ 9 × 1 $\frac{1}{2}$	6 $\frac{1}{2}$ 9 × 1 $\frac{1}{2}$	6 $\frac{3}{4}$ 9 $\frac{1}{2}$ × 1 $\frac{1}{2}$	7 9 × 1 $\frac{1}{2}$

l 及 W カ本表=扱クルモノノ間=在ルトキハ挿間法=依リ寸法ヲ定ムヘシ

第十三號表 其ノ三

「ビルト」中空特設梁柱

寸法ハ吋トス

l	W											
	35	40	45	50	55	62	70	78	86	95	105	115
6	6 × 36	6 × 38	6 × 38	6 $\frac{1}{2}$ × 38	7 × 38	7 $\frac{1}{2}$ × 4	8 × 42	9 × 4	10 × 4	10 × 44	10 × 48	11 × 48
8	6 × 36	6 × 38	6 × 4	6 $\frac{1}{2}$ × 4	7 × 4	7 $\frac{1}{2}$ × 42	8 × 44	9 × 42	10 × 42	10 × 46	10 × 5	11 × 5
10	6 × 38	6 $\frac{1}{2}$ × 38	6 $\frac{1}{2}$ × 4	7 × 4	7 $\frac{1}{2}$ × 4	8 × 4	9 × 4	9 × 44	10 × 44	10 × 48	11 × 48	11 × 52
12	6 $\frac{1}{2}$ × 38	6 $\frac{1}{2}$ × 38	7 × 4	7 $\frac{1}{2}$ × 4	7 $\frac{1}{2}$ × 42	8 × 42	9 × 42	9 × 46	10 × 44	10 × 5	11 × 48	11 × 54
14	6 $\frac{1}{2}$ × 38	7 × 38	7 × 4	7 $\frac{1}{2}$ × 4	8 × 4	8 × 44	9 × 44	10 × 42	10 × 46	10 × 5	11 × 5	12 × 5
16	7 × 38	7 × 4	7 $\frac{1}{2}$ × 4	7 $\frac{1}{2}$ × 42	8 × 42	9 × 4	9 × 46	10 × 44	10 × 48	10 × 52	11 × 54	12 × 52
18	7 × 4	7 × 42	7 $\frac{1}{2}$ × 42	8 × 42	9 × 4	9 × 42	10 × 42	10 × 46	10 × 5	10 × 54	11 × 54	12 × 54
20	7 $\frac{1}{2}$ × 4	7 $\frac{1}{2}$ × 42	8 × 4	8 × 44	9 × 4	9 × 44	10 × 44	10 × 46	11 × 46	11 × 5	12 × 5	13 × 5
22	7 $\frac{1}{2}$ × 42	8 × 4	8 × 44	9 × 4	9 × 42	9 × 46	10 × 46	10 × 48	11 × 48	11 × 52	12 × 52	13 × 5
24	8 × 4	8 × 42	8 × 46	9 × 4	9 × 44	10 × 42	10 × 48	11 × 46	11 × 5	12 × 5	12 × 54	13 × 52
26	8 × 42	8 × 44	9 × 4	9 × 44	9 × 46	10 × 44	10 × 5	11 × 48	11 × 52	12 × 5	13 × 5	14 × 5
28	8 × 44	9 × 4	9 × 42	10 × 4	10 × 42	10 × 46	11 × 46	11 × 5	11 × 56	12 × 52	13 × 52	14 × 5
30	9 × 4	9 × 42	10 × 4	10 × 42	10 × 44	10 × 5	11 × 48	11 × 5	12 × 5	13 × 5	13 × 54	14 × 52

l 及 W カ本表=扱クルモノノ間=在ルトキハ挿間法=依リ寸法ヲ定ムヘシ

第十三號表 其ノ四
「ビルト」中空特設梁柱
寸法ハ吋トス

l	W											
	125	137	150	165	180	195	210	226	242	258	274	290
6	12x48	12x52	13x52	14x52	15x52	16x54	16x58	17x58	18x58	18x62	19x62	19x66
8	12x5	12x54	13x54	14x54	15x54	16x56	16x6	17x6	18x6	18x64	19x64	19x68
10	12x5	13x5	14x5	14x56	15x56	16x58	16x62	17x62	18x62	18x66	19x66	19x7
12	12x52	13x52	14x52	14x58	15x58	16x58	17x58	17x62	18x64	19x64	19x68	20x68
14	13x5	13x54	14x54	15x54	16x56	17x56	17x6	17x64	18x64	19x64	19x68	20x68
16	13x5	13x56	14x56	15x56	16x56	17x56	17x62	18x62	19x62	19x66	20x66	20x7
18	13x52	14x52	14x56	15x56	16x58	17x58	17x62	18x62	19x62	19x66	20x66	20x7
20	13x54	14x54	15x54	16x54	16x6	17x6	18x6	19x6	19x64	19x68	20x68	20x72
22	14x5	14x54	15x54	16x54	16x6	17x6	18x6	19x6	19x64	19x68	20x7	21x7
24	14x52	14x56	15x56	16x58	17x58	17x62	18x62	19x62	19x66	20x68	21x68	21x72
26	14x52	14x56	15x56	16x58	17x6	18x6	19x6	19x62	19x66	20x68	21x68	21x72
28	14x54	15x54	15x6	17x56	17x62	18x62	19x62	19x64	20x64	21x68	22x68	22x7
30	15x52	15x56	16x56	17x56	17x62	18x62	19x62	19x66	20x66	21x68	22x7	22x72

l 及 W カ本表ニ掲クルモノノ間ニ在ルトキハ挿間法ニ依リ寸法ヲ定ムヘシ

「ビルト」工形特設梁柱
寸法ハ吋トス

l	W				
	35	40	45	50	55
6	6x3 x36 .48	6x3 x38 .48	6x3 x4 .48	6x3 x42 .48	6x3 x44 .48
8	6x3 x36 .48	6x3 x38 .48	6x3 x4 .48	6x3 x44 .48	6x3 x46 .48
10	6x3 x38 .48	6x3 x4 .48	6x3 x42 .48	6x3 x46 .48	6x3 x48 .48
12	6x3 x4 .48	6x3 x42 .48	6x3 x44 .48	6x3 x48 .48	7x3½x4 .5
14	6x3 x42 .48	6x3 x44 .48	6x3 x48 .48	7x3½x4 .5	7x3½x44 .5
16	6x3 x44 .48	6x3 x48 .48	7x3½x4 .5	7x3½x44 .5	7x3½x5 .5
18	6x3 x48 .48	7x3½x4 .5	7x3½x44 .5	7x3½x5 .5	8x4 x4 .5
20	7x3½x42 .5	7x3½x44 .5	7x3½x5 .5	8x4 x4 .5	8x4 x44 .5
22	7x3½x46 .5	7x3½x5 .5	8x4 x4 .5	8x4 x44 .5	8x48 4x3x5
24	7x3½x5 .5	8x4 x42 .5	8x4 x46 .5	8x48 4x3x5	8x48 4½x3x5
26	8x4 x42 .5	8x4 x5 .5	8x48 4½x3x5	8x48 4½x3x5	8x5 4½x3x52
28	8x48 4x3x5	8x48 4½x3x5	8x5 4½x3x52	8x5 4½x3x52	9x5 5x3x52
30	8x48 4½x3x5	8x5 4½x3x52	8x5 4½x3x54	9x5 5x3x52	9x5 5x3x54

一、山形材ハ小ナル邊ヲ板ニ固著スヘシ
二、l 及 W カ本表ニ掲クルモノノ間ニ在ルトキハ挿間法ニ依リ寸法ヲ定ムヘシ

第十三號表 其ノ六
「ビルト」工形特設梁柱
寸法ハ吋トス

l	W					
	62	70	78	86	95	105
6	7×3½×4 '5	7×3½×44 '5	7×3½×48 '5	8×4×4 '5	8×4×5 '5	8×48 4×3×5
8	7×3½×42 '5	7×3½×46 '5	7×3½×5 '5	8×4×44 '5	8×48 4×3×5	8×5 4×3×52
10	7×3½×44 '5	7×3½×48 '5	8×4 ×4 '5	8×4×5 '5	8×5 4×3×52	8×5 4½×3×5
12	7×3½×46 '5	7×3½×5 '5	8×4 ×44 '5	8×48 4×3×48	8×5 4½×3×5	8×5 ½×3×52
14	7×3½×5 '5	8×4 ×4 '5	8×4 ×5 '5	8×5 4×3×52	8×5 4½×3×52	9×5 5×3×52
16	8×4 ×4 '5	8×4 ×5 '5	8×48 4×3×48	8×5 4½×3×52	9×5 5×3×52	9×5 5×3×54
18	8×4 ×44 '5	8×48 4×3×5	8×48 4½×3×5	9×5 5×3×52	9×5 5×3×54	9×5 5×3×56
20	8×48 4×3×5	8×48 4½×3×5	8×5 4½×3×52	9×5 5×3×54	9×52 5×3½×54	9×52 5×3½×56
22	8×48 4½×3×5	8×5 4½×3×52	9×5 5×3×52	9×5 5×3½×54	9×52 5×3½×56	10×52 5½×3½×54
24	8×5 4½×3×52	9×5 5×3×52	9×5 5×3×54	9×52 5×3½×56	10×52 5½×3½×54	10×52 5½×3½×56
26	9×5 5×3×52	9×5 5×3×54	9×52 5×3½×54	10×52 5½×3½×54	11×54 6×3½×54	11×54 6×3½×56
28	9×5 5×3×54	9×52 5×3½×54	9×52 5×3½×56	10×52 5½×3½×56	11×54 6×3½×56	11×54 6×3½×58
30	9×52 5×3½×54	9×52 5×3½×56	10×52 5½×3½×54	11×54 6×3½×54	11×54 6×3½×58	11×54 6×3½×6

一、山形材ハ小ナル邊ヲ板ニ固著スヘシ
二、l 及 W カ木表ニ掲クルモノノ間ニ在ルトキハ挿間法ニ依リ寸法ヲ定ムヘシ

板及山形材四箇

第十三號表 其ノ七
「ビルト」工形特設梁柱
寸法ハ吋トス

l	W						
	115	125	137	150	160	180	195
6	8×48 4½×3 ×5	8×5 4½×3 ×52	9×5 5 ×3 ×54	9×52 5 ×3½×54	10×52 5½×3½×56	11×54 6 ×3½×56	11×54 6 ×3½×6
8	8×5 4½×3 ×52	8×5 4½×3 ×54	9×52 5 ×3½×54	9×52 5 ×3½×56	10×52 5½×3½×58	11×54 6 ×3½×58	12×54 6½×3½×52
10	8×5 4½×3 ×54	9×5 5 ×3 ×54	9×52 5 ×3½×56	10×52 5½×3½×54	11×54 6 ×3½×56	12×54 6 ×3½×5	12×56 6½×3½×54
12	9×5 5 ×3 ×54	9×52 5 ×3½×54	10×52 5½×3½×54	10×52 5½×3½×58	11×54 6 ×3½×58	12×54 6½×3½×52	12×56 6½×3½×56
14	9×52 5 ×3½×54	9×52 5 ×3½×56	10×52 5½×3½×56	11×54 6 ×3½×56	12×54 6½×3½×5	12×56 6½×3½×54	13×56 7 ×3½×54
16	9×52 5 ×3½×56	10×52 5½×3½×54	10×52 5½×3½×58	11×54 6 ×3½×58	12×54 6½×3½×52	12×56 6½×3½×56	13×56 7 ×3½×56
18	10×52 5½×3½×52	10×52 5½×3½×56	11×54 6 ×3½×56	12×54 6½×3½×5	12×56 6½×3½×54	13×56 7 ×3½×54	13×58 7 ×3½×58
20	10×52 5½×3½×54	10×52 5½×3½×58	11×54 6 ×3½×58	12×54 6½×3½×52	12×56 6½×3½×56	13×56 7 ×3½×56	14×58 7½×3½×56
22	10×52 5½×3½×56	11×54 6 ×3½×58	12×54 6½×3½×5	12×56 6½×3½×54	13×56 7 ×3½×54	13×58 7 ×3½×58	14×6 7½×3½×58
24	11×54 6 ×3½×56	11×54 6 ×3½×6	12×54 6½×3½×52	12×56 6½×3½×56	13×56 7 ×3½×56	14×58 7½×3½×56	14×6 7½×3½×6
26	11×54 6 ×3½×58	12×54 6½×3½×52	12×56 6½×3½×54	13×56 7 ×3½×54	13×58 7 ×3½×58	14×6 7½×3½×58	14×6 8 ×3½×58
28	12×54 6½×3½×52	12×54 6½×3½×54	12×56 6½×3½×58	13×56 7 ×3½×56	14×58 7½×3½×56	14×6 7½×3½×6	14×62 8 ×3½×6
30	12×54 6½×3½×54	12×56 6½×3½×56	13×56 7 ×3½×56	13×58 7 ×3½×58	14×6 7½×3½×58	14×6 8 ×3½×58	15×62 8½×3½×6

一、山形材ハ小ナル邊ヲ板ニ固著スヘシ
二、l 及 W カ木表ニ掲クルモノノ間ニ在ルトキハ挿間法ニ依リ寸法ヲ定ムヘシ

板及山形材四箇

第十三號表 其ノ八

「ビルト」工形特設梁柱

寸法ハ吋トス

l	W					
	210	226	242	258	274	290
6	12×54 6½×3½×54	13×56 7×3½×54	13×58 7×3½×56	14×58 7½×3½×58	14×6 7½×3½×62	14×62 8×3½×64
8	12×56 6½×3½×56	13×56 7×3½×56	14×58 7½×3½×56	14×6 7½×3½×6	14×62 8×3½×6	15×62 8½×3½×6
10	13×56 7×3½×54	13×58 7×3½×58	14×6 7½×3½×58	14×6 8×3½×58	15×62 8½×3½×58	15×64 8½×3½×62
12	13×56 7×3½×56	14×58 7½×3½×56	14×6 7½×3½×6	14×62 8×3½×6	15×62 8½×3½×6	16×64 9×3½×62
14	13×58 7×3½×58	14×6 7½×3½×58	14×6 8×3½×58	15×62 8½×3½×58	15×64 8½×3½×62	16×66 9×3½×64
16	14×58 7½×3½×56	14×6 7½×3½×6	14×62 8×3½×6	15×62 8½×3½×6	16×64 9×3½×62	16×66 9×3½×66
18	14×6 7½×3½×58	14×6 8×3½×58	15×62 8½×3½×58	15×64 8½×3½×62	16×66 9×3½×64	
20	14×6 7½×3½×6	14×62 8×3½×6	15×62 8½×3½×6	16×64 9×3½×62	16×66 9×3½×66	
22	14×6 8×3½×58	15×62 8½×3½×58	15×64 8½×3½×62	16×66 9×3½×64		
24	14×62 8×3½×6	15×62 8½×3½×6	16×64 9×3½×62	16×66 9×3½×66		
26	15×62 8½×3½×6	15×64 8½×3½×62	16×66 9×3½×64			
28	15×64 8½×3½×62	15×64 8½×3½×64	16×66 9×3½×66			
30	15×64 8½×3½×62	16×66 9×3½×64				

一、山形材ハ小ナル邊ヲ板ニ固著スヘシ
 二、l 及 W カ本表ニ掲クルモノノ間ニ在ルトキハ挿間法ニ依リ寸法ヲ定ムヘシ

第十四號表 其ノ一

貨物艙ニ於ケル區劃隔壁板ノ防撓材

寸法ハ吋トス

l	W						
	10	11.5	13	14.5	16	18	20
6	3×3×34	3×3×36	3½×3×36	4×3×34	4×3×36	4½×3×36	5×3×36
8	3½×3×34	3½×3×36	4×3×36	4×3×38	4½×3×36	5×3×36	5½×3×36
10	4×3×34	4×3×36	4½×3×36	4½×3×38	5×3×36	5½×3×36	6×3×36
12	4×3×38	4½×3×36	5×3×36	5×3×38	5½×3×36	6×3×36	6×3×36
14	4½×3×38	5×3×36	5½×3×36	5½×3×38	6×3×36	6×3×36	6½×3×36
16	5×3×36	5½×3×36	5½×3×38	6×3×36	6×3×36	6½×3×36	7×3×36
18	5½×3×36	5½×3×38	6×3×34	6×3×38	6½×3×36	6½×3×4	7×3×38
20	6×3×36	6½×3×36	6½×3×36	6½×3×38	6½×3×4	7×3×38	7×3×42
22	6½×3×38	6½×3×4	7×3×38	7×3×42	7×3×44	7½×3×42
24	7×3×4	7×3×44	7½×3×42	7½×3×44	8×3×4
26	8×3×4	8×3×42	8×3×44	8½×3×42
28	8½×3×42	8½×3×42	9×3×4
30	9×3×42	9×3×48

l 及 W カ本表ニ掲クルモノノ間ニ在ルトキハ挿間法ニ依リ寸法ヲ定ムヘシ

第十四號表 其ノ二
貨物艙ニ於ケル區劃隔壁板ノ防撓材
寸法ハ吋トス

l	W						
	22	24	26	28	30	32.5	35
6	5½×3×36	6×3×36	6×3×34	6×3×36	6×3×38	6½×3×38	7×3×38
8	6×3×36	6×3×34	6×3×36	6½×3×36	6½×3×38	7×3×38	7×3×42
10	6×3×34	6×3×36	6½×3×36	6½×3×38	7×3×38	7×3×42	7½×3×42
12	6½×3×36	6½×3×38	6½×3×4	7×3×38	7×3×42	7×3×44	8×3×4
14	6½×3×38	6½×3×42	7×3×4	7×3×42	7½×3×42	8×3×4	8×3×44
16	7×3×38	7×3×4	7×3×44	7½×3×42	8×3×4	8×3×44	8×3×44
18	7×3×42	7½×3×42	8×3×4	8×3×42	8½×3×42	9×3×4	9×3×42
20	7½×3×42	8×3×4	8×3×42	8½×3×42	9×3×42	9×3×46	9×3×48
22	8×3×4	8×3×44	8½×3×42	9×3×42	9×3×46	9×3×48	9½×3½×46
24	8×3×44	8½×3×42	9×3×42	9×3×46	9×3×48	9½×3½×46	9½×3½×5
26	9×3×4	9×3×42	9×3×48	9×3×5	9½×3½×46	9½×3½×48	10×3½×5
28	9×3×42	9×3×48	9½×3½×46	9½×3½×48	9½×3½×52	10×3½×5	10×3½×54
30	9×3×5	9½×3½×46	9½×3½×5	10×3½×48	10×3½×52	10×3½×54	11×3½×5

l 及 W カ本表ニ掲ケルモノノ間ニ在ルトキハ挿間法ニ依リ寸法ヲ定ムヘシ

外板
寸法ハ吋トス

L	肋骨ノ心距	外板ノ厚					L	肋骨ノ心距	外板ノ厚					d	vd	乾舷	vf
		單底用外板	船側外板及二重底用外板	首尾	船首樓外板	船尾樓外板			單底用外板	船側外板及二重底用外板	首尾	船首樓外板	船尾樓外板				
以上							以上										
95	21	31	28	26	22	22	250	23½	48	44	36	32	28	20	4	4	7
100	21	32	29	26	22	22	255	23½	49	45	38	32	28	20	4	5	56
110	21	33	30	26	22	24	265	24	50	46	38	32	28	20	4	7	47
120	21	34	31	28	24	24	275	24	51	47	38	32	28	20	4	9	435
130	21	35	32	28	24	24	285	24½	52	48	40	34	30	20	4	11	309
140	21	36	33	28	24	24	295	24½	54	49	40	34	30	20	4	13	306
150	21	37	34	30	24	24	305	24½	55	50	40	34	30	20	4	15	304
160	21½	38	35	30	24	24	315	25	56	51	40	34	30	20	4	17.5	302
170	21½	40	36	30	26	26	325	25	57	52	40	34	32	20	4	20	301
180	21½	41	37	32	26	26	330	25½	58	53	42	36	32	20	4	21	300
190	22	42	38	32	26	26	340	25½	59	54	42	36	32	20	4	23	287
200	22	43	39	34	28	26	350	26	61	55	42	36	32	20	3.96	25	277
210	22½	44	40	34	28	26	360	26	62	56	42	36	32	20	3.91	27	269
220	22½	45	41	34	28	28	370	26½	63	57	42	36	32	20	3.85	29	261
230	23	46	42	36	30	28	380	26½	64	58	44	38	34	20	3.79	31	254
240	23	47	43	36	30	28	390	27	66	59	44	38	34	20	3.73	33.5	247

第十五號表 其ノ二

外板

寸法ハ吋トス

L	肋骨ノ心距	外板ノ厚					d	vd	乾舷	vf
		單底用外板	船側外板及二重底用外板	首尾	船首樓外板	船尾樓外板				
以上										
400	27	67	6	44	38	34	20	3.67	3.6	2.4
410	27½	68	6	44	38	34	20	3.61	4.2	2.35
420	27½	7	62	44	38	34	20.25	3.55	4.8	2.3
430	28	71	63	46	4	36	20.5	3.49	5.4	2.25
440	28	72	64	46	4	36	20.75	3.43	6.1	2.2
450	28½	73	65	46	4	36	20.95	3.37	6.7	2.16
460	28½	75	66	46	4	36	21.2	3.31	7.3	2.13
470	29	76	67	48	4	36	21.45	3.25	8	2.1
480	29	77	68	48	42	38	21.7	3.19	8.7	2.06
490	29	78	69	48	42	38	21.9	3.13	9.4	2.03
500	29½	8	7	48	42	38	22.2	3.07	10.2	2
505	29½	81	71	48	42	38	22.3	3.04	10.5	1.98
515	30	82	72	48	42	38	22.65	2.98	11.3	1.96
525	30	83	73	5	44	38	22.8	2.92	12	1.94
535	30½	84	74	5	44	4	23	2.86	12.8	1.92
545	30½	86	75	5	44	4	23.3	2.8	13.6	1.9

第十五號表 其ノ三

外板

寸法ハ吋トス

L	肋骨ノ心距	外板ノ厚					d	vd	乾舷	vf
		單底用外板	船側外板及二重底用外板	首尾	船首樓外板	船尾樓外板				
以上										
555	31	87	76	5	44	4	23.4	2.74	14.5	1.88
565	31	88	77	52	44	4	23.75	2.68	15.3	1.87
575	31½	89	78	52	46	4	24	2.62	16.1	1.86
585	31½	9	79	52	46	4	24.2	2.56	17	1.84
595	32	92	8	52	46	42	24.45	2.5	17.9	1.83
600	32	93	81	52	46	42	24.55	2.47	18.3	1.82
610	32½	94	82	54	46	42	24.8	2.41	19.2	1.81
620	32½	95	83	54	48	42	25.05	2.35	20.1	1.81
630	33	97	84	54	48	42	25.3	2.29	21.1	1.81
640	33	98	85	54	48	44	25.55	2.23	22.1	1.8
650	33½	99	86	54	48	44	25.8	2.17	23.1	1.8
660	33½	101	87	56	5	44	26.05	2.12	24.2	1.8
670	34	102	88	56	5	44	26.3	2.06	25.2	1.8
680	34	103	89	56	5	44	26.5	2	26.2	1.8
690	34½	104	9	56	5	46	26.75	1.95	27.3	1.8
700	34½	106	91	56	5	46	27	1.89	28.3	1.8
710	35	107	92	56	52	46	27.25	1.83	29.3	1.8
720	35	108	93	56	52	46	27.5	1.78	30.4	1.8

表ニ掲クル外板ノ厚ノ修正

一、肋骨心距

肋骨ノ心距カ表ニ掲クル心距ヨリモ大ナル場合ニ於テハ船側外板及船底外板ノ厚ヲ増スコトヲ要ス

前項ニ依リ増スヘキ外板ノ厚ハ次ノ算式ニ依リ之ヲ計算ス

$$\text{外板ノ厚ノ増加} = [(\text{實際ノ心距}) - (\text{表ニ掲クル心距})] \times 0.01$$

二、吃水

吃水カ表ニ掲クル吃水ヨリモ大ナル場合ニ於テハ船底外板及彎曲部外板ノ厚ヲ増スコトヲ要ス

前項ニ依リ増スヘキ外板ノ厚ハ次ノ算式ニ依リ之ヲ計算ス

$$\text{外板ノ厚ノ増加} = [(\text{實際ノ吃水}) - (\text{表ニ掲クル吃水})] \div 50 \text{ v.d.}$$

但シ v.d. ノ値ハ表ニ掲クルモノトス

三、乾舷 (第十八章第二條第三項参照)

乾舷カ表ニ掲クル乾舷ヨリモ小ナル場合ニ於テハ船底外板及彎曲部外板ノ厚ヲ増スコトヲ要ス

前項ニ依リ増スヘキ外板ノ厚ハ次ノ算式ニ依リ之ヲ計算ス

$$\text{外板ノ厚ノ増加} = [(\text{表ニ掲クル乾舷}) - (\text{實際ノ乾舷})] \div 50 \text{ v.f.}$$

但シ v.f. ノ値ハ表ニ掲クルモノトス

乾舷カ表ニ掲クル乾舷ヨリモ大ナル場合ニ於テハ第二號ニ依リ増スヘキ船底外板及彎曲部外板ノ厚ヲ減スルコトヲ得

前項ニ依リ減シ得ヘキ外板ノ厚ハ次ノ算式ニ依リ之ヲ計算ス

$$\text{外板ノ厚ノ減少} = [(\text{實際ノ乾舷}) - (\text{表ニ掲クル乾舷})] \div 50 \text{ v.f.}$$

四、船底外板及船側外板ノ厚ハ第五號ニ掲クル場合ヲ除クノ外表ニ掲クル厚、肋骨心距カ表ニ掲クルモノヨリモ大ナルトキハ第一號ニ依リ修正シタル厚ヨリモ小ナラシムルコトヲ得ス

五、表ニ掲クル吃水ヨリモ小ナラサル吃水ヲ有スル船ニ於テ乾舷カ特ニ大ニシテ其ノ超過ニ對スル船底外板ノ厚ノ減少カ吃水ノ超過ニ對スル船底外板ノ厚ノ増加ト差引キ尙剩餘アル場合ニ於テハ船底外板及船側外板ノ厚ハ之ヲ表ニ掲クル厚、肋骨心距カ表ニ掲クルモノヨリモ大ナルトキハ第一號ニ依リ修正シタル厚ヨリ減スルコトヲ得

前項ニ依リ減シ得ヘキ外板ノ厚ハ次ノ算式ニ依リ之ヲ計算ス

$$\text{外板ノ厚ノ減少} = (\text{剩餘乾舷}) \div 0.5 L$$

剩餘乾舷ハ次ノ如ク計算スルモノトス

(イ) 表ニ掲クル船底外板ノ厚ノ吃水ニ對スル増加

$$= [(\text{實際ノ吃水}) - (\text{表ニ掲クル吃水})] \div 50 \text{ v.d.}$$

(ロ) 船底外板ノ厚ノ (イ) ニ依ル増加ト差引ク爲メ必要ナル乾舷ノ増加

$$= \{(イ) - \text{依リ増スヘキ厚}\} \times 50 \times \text{v.f.}$$

(ハ) (剩餘乾舷)

$$= [(\text{實際ノ乾舷}) - \{(表ニ掲クル乾舷) + \{(ロ) - \text{依リ乾舷ノ増加}\}\}]$$

例一、 $L=400'$, $D=30'$, $d=25.5'$, $0.05 L=20'$ ニシテ肋骨ノ心距 33 吋、乾舷 $(30' - 25.5') = 4.5'$ ナル船ニ於テ

$$\text{表ニ掲クル船側外板ノ厚 (400' = 對スル)} \quad 0.60''$$

$$\text{表ニ掲クル肋骨ノ心距 (400' = 對スル)} \quad 27''$$

$$\text{肋骨ノ心距ノ超過} = \text{依ル厚ノ増加} (33'' - 27'') \times 0.01 = 0.06''$$

$$\text{船側外板ノ厚 (0.60'' + 0.06'')} = 0.66''$$

$$\text{表ニ掲クル二重底用外板ノ厚} \quad 0.60''$$

$$\text{肋骨ノ心距ノ超過} = \text{依ル厚ノ増加} \quad 0.06''$$

$$\text{吃水ノ超過} = \text{依ル船底外板ノ厚ノ増加}$$

$$= (25.5' - 20') \div (50 \times 3.67') = 0.03''$$

$$\text{乾舷ノ超過} = \text{依ル厚ノ減少}$$

$$= (4.5' - 3.6') \div (50 \times 2.4') = 0.008'' \text{ 即チ } 0.01'' \text{ トス}$$

$$\text{二重底用外板ノ厚 } 0.60'' + 0.06'' + 0.03'' - 0.01'' = 0.68''$$

例二、 $L=480'$, $D=42'$, $d=26.5'$, $0.05 L=24'$ ニシテ肋骨ノ心距 36 吋、乾舷 $(42' - 26.5') = 15.5'$ ナル船ニ於テ

$$\text{表ニ掲クル船側外板ノ厚 (480' = 對スル)} \quad 0.68''$$

$$\text{表ニ掲クル肋骨ノ心距 (480' = 對スル)} \quad 29''$$

$$\text{肋骨ノ心距ノ超過} = \text{依ル厚ノ増加} (36'' - 29'') \times 0.01 = 0.07''$$

$$\text{表ニ掲クル二重底用外板ノ厚} \quad 0.68''$$

$$\text{肋骨ノ心距ノ超過} = \text{依ル厚ノ増加} \quad 0.07''$$

$$\text{吃水ノ超過} = \text{依ル船底外板ノ厚ノ増加 (イ)}$$

$$(26.5' - 21.7') \div (50 \times 3.19') = 0.03''$$

$$\text{吃水ノ超過} = \text{依ル厚ノ増加ト差引ク爲メ必要ナル乾舷ノ増加 (ロ)}$$

$$= 0.03'' \times 50 \times 2.06 = 3.09'$$

$$\text{乾舷ノ剩餘 (ハ)}$$

$$= 15.5' - (8.7' + 3.09') = 3.71'$$

$$\text{乾舷ノ剩餘} = \text{依リ表ニ定ムルモノヨリモ減少シ得ヘキ厚}$$

$$= 3.71' \div (0.5 \times 480') = 0.01''$$

$$\text{船側外板及二重底用外板ノ規定ノ厚}$$

$$= 0.68'' + 0.07'' - 0.01'' = 0.74''$$

第十六號表 其ノ一

一層甲板船

強力甲板及頂部諸材

寸法ハ吋、截面積ハ平方吋、幅及乾舷ハ呎トス

L	乾舷	厚			鋼甲板截面積					L	乾舷	厚			鋼甲板截面積				
		舷側厚板	頂部外板及梁上鋼板	甲板	船ノ幅							舷側厚板	頂部外板及梁上鋼板	甲板	船ノ幅				
					12	16	20	24	28						15	19	23	27	31
100	6	.3	.3	.18	3	4	6	7	9	130	6.2	.32	.32	.18	4	6	8	10	12
	5	.3	.3	.18	3	4	6	8	10		5.2	.32	.32	.18	4	6	9	11	13
	4	.3	.3	.18	3	5	7	9	10		4.2	.32	.32	.18	5	7	9	12	14
	3	.3	.3	.18	3	5	7	9	11		3.2	.32	.32	.18	5	7	10	12	15
	2	.3	.3	.18	3	5	7	10	12		2.2	.32	.32	.18	5	7	10	13	16
	1	.3	.3	.18	3	5	8	10	13		1.2	.32	.32	.18	5	8	11	14	17
	0	.3	.3	.18	3	5	8	11	14		.2	.36	.34	.18	5	8	12	15	18
110	5.4	.3	.3	.18	13	17	21	25	29	140	5.6	.34	.34	.18	16	20	24	28	32
	4.4	.3	.3	.18	3	5	7	9	11		4.6	.34	.34	.18	5	7	10	13	16
	3.4	.3	.3	.18	3	5	8	10	12		3.6	.34	.34	.18	5	8	11	14	17
	2.4	.3	.3	.18	4	6	8	10	13		2.6	.34	.34	.18	5	8	12	15	18
	1.4	.3	.3	.18	4	6	9	11	14		1.6	.34	.34	.18	6	9	12	16	19
	.4	.3	.3	.18	4	6	9	12	15		.6	.38	.36	.18	6	10	13	17	20
	5.8	.32	.32	.18	14	18	22	26	30		150	6	.36	.36	.18	17	21	25	29
4.8	.32	.32	.18	3	5	7	9	11	5	.36		.36	.18	5	8	11	13	16	
3.8	.32	.32	.18	4	6	8	11	13	4	.36		.36	.18	6	9	12	15	19	
2.8	.32	.32	.18	4	6	9	11	14	3	.36		.36	.18	6	9	13	16	20	
1.8	.32	.32	.18	5	7	9	12	15	2	.36		.36	.18	6	10	14	17	21	
.8	.32	.32	.18	5	7	10	13	16	1	.4		.36	.18	7	11	15	18	22	

一、船ノ長又ハ幅カ本表ニ掲ケルモノノ間ニ在ルトキハ挿間法ニ依リ截面積及厚ヲ定ムヘシ
 二、強力甲板及船樓甲板諸材ノ首尾ニ於ケル寸法ハ第二甲板諸材ノ首尾ニ於ケル寸法ヨリ小ナルヘカラス

第十六號表 其ノ二

一層甲板船

強力甲板及頂部諸材

寸法ハ吋、截面積ハ平方吋、幅及乾舷ハ呎トス

L	乾舷	厚			鋼甲板截面積					L	乾舷	厚			鋼甲板截面積				
		舷側厚板	頂部外板及梁上鋼板	甲板	船ノ幅							舷側厚板	頂部外板及梁上鋼板	甲板	船ノ幅				
					18	22	26	30	34						21	25	29	33	37
160	6.4	.36	.36	.18	6	9	12	14	17	190	6.6	.4	.4	.18	10	14	17	21	25
	5.4	.36	.36	.18	6	9	12	15	19		5.6	.4	.4	.18	11	15	19	23	27
	4.4	.36	.36	.18	7	10	13	16	20		4.6	.4	.4	.18	12	16	20	24	28
	3.4	.36	.36	.18	7	11	14	18	22		3.6	.4	.4	.18	13	17	22	26	30
	2.4	.36	.36	.18	8	12	15	19	23		2.6	.44	.4	.18	13	18	23	27	32
	1.4	.4	.38	.18	8	12	16	20	24		1.6	.48	.42	.18	14	19	24	29	34
	.4	.44	.38	.18	8	13	17	21	26		.6	.52	.42	.18	15	20	25	31	36
170	5.8	.38	.38	.18	19	23	27	31	35	200	7	.4	.4	.18	22	26	30	34	36
	4.8	.38	.38	.18	8	11	14	17	21		6	.4	.4	.18	12	16	19	23	27
	3.8	.38	.38	.18	8	12	15	18	22		5	.4	.4	.18	13	17	21	25	29
	2.8	.38	.38	.18	9	12	16	20	24		4	.4	.4	.18	14	18	22	27	32
	1.8	.42	.38	.18	9	13	17	21	25		3	.44	.42	.18	15	19	24	29	34
	.8	.46	.4	.18	9	14	18	22	27		2	.48	.42	.18	15	21	25	30	36
					10	15	19	23	28		1	.52	.44	.18	16	22	27	32	38
180	6.2	.38	.38	.18	20	24	28	32	36	210	6.4	.42	.42	.18	23	27	31	35	39
	5.2	.38	.38	.18	9	12	16	19	23		5.4	.42	.42	.18	15	19	23	28	32
	4.2	.38	.38	.18	9	13	17	20	24		4.4	.42	.42	.18	16	20	25	30	35
	3.2	.38	.38	.18	10	14	18	22	26		3.4	.42	.42	.18	17	22	27	32	37
	2.2	.42	.4	.18	11	15	19	23	28		2.4	.46	.42	.18	18	23	28	34	39
	1.2	.46	.4	.18	11	16	20	25	29		1.4	.5	.44	.18	19	25	30	35	41
	.2	.5	.42	.18	12	17	22	26	31		.4	.54	.46	.18	20	26	32	37	43

一、船ノ長又ハ幅カ本表ニ掲ケルモノノ間ニ在ルトキハ挿間法ニ依リ截面積及厚ヲ定ムヘシ
 二、強力甲板及船樓甲板諸材ノ首尾ニ於ケル寸法ハ第二甲板諸材ノ首尾ニ於ケル寸法ヨリ小ナルヘカラス

第十六號表 共ノ三

一層甲板船

強力甲板及頂部諸材

寸法ハ吋、截面積ハ平方吋、幅及乾舷ハ呎トス

L	乾舷	厚			鋼甲板截面積					L	乾舷	厚			鋼甲板截面積				
		舷側 厚板	頂部外 板及壁 上甲板	甲板	船ノ幅							舷側 厚板	頂部外 板及壁 上甲板	甲板	船ノ幅				
					24	28	32	36	40						27	31	35	39	43
220	6.8	.42	.42	.18	16	21	26	31	35	250	6	.46	.46	.18	26	33	40	47	53
	5.8	.42	.42	.18	18	23	28	33	38		5	.5	.48	.2	28	35	42	49	57
	4.8	.42	.42	.18	19	24	29	35	40		4	.54	.48	.22	30	37	44	52	60
	3.8	.46	.44	.18	20	26	31	37	43		3	.58	.5	.22	31	39	47	55	63
	2.8	.5	.46	.18	21	27	33	39	45		2	.62	.52	.24	33	41	49	57	66
	1.8	.54	.46	.18	22	29	35	41	48		1	.66	.54	.26	34	43	52	60	69
	.8	.58	.48	.18	24	30	37	43	50										
230	7.2	.44	.44	.18	18	24	29	34	39	260	6.4	.46	.46	.2	29	36	43	51	58
	6.2	.44	.44	.18	20	25	31	36	42		5.4	.5	.48	.22	31	38	46	54	61
	5.2	.44	.44	.18	21	27	33	38	45		4.4	.54	.5	.24	33	40	49	57	65
	4.2	.48	.46	.18	22	29	35	41	47		3.4	.58	.52	.24	34	42	51	60	68
	3.2	.52	.46	.18	24	31	37	43	50		2.4	.62	.54	.26	36	44	53	62	71
	2.2	.56	.48	.18	25	32	39	45	52		1.4	.66	.54	.28	38	46	56	65	74
	1.2	.6	.5	.20	27	34	41	48	55										
240	6.6	.44	.44	.18	22	28	34	40	46	270	6.8	.48	.48	.22	32	39	47	55	63
	5.6	.44	.44	.18	23	30	36	42	49		5.8	.52	.5	.24	34	41	50	58	66
	4.6	.48	.46	.18	25	32	38	45	52		4.8	.56	.52	.26	36	44	53	62	70
	3.6	.52	.48	.2	27	34	41	48	54		3.8	.6	.52	.26	38	46	55	65	73
	2.6	.56	.5	.2	28	36	43	50	57		2.8	.64	.54	.28	40	48	58	68	77
	1.6	.6	.5	.22	30	37	45	52	60		1.8	.68	.56	.3	42	51	61	71	81
	.6	.64	.52	.24	31	39	47	55	63										

一、船ノ長さハ幅カ本表ニ掲ケルモノノ間ニ在ルトキハ挿間法ニ依リ截面積及厚ヲ定ムヘシ
 二、強力甲板及船樓甲板諸材ノ首尾ニ於ケル寸法ハ第二甲板諸材ノ首尾ニ於ケル寸法ヨリ小ナルヘカラス

第十六號表 共ノ四

一層甲板船

強力甲板及頂部諸材

寸法ハ吋、截面積ハ平方吋、幅及乾舷ハ呎トス

L	乾舷	厚			鋼甲板截面積					L	乾舷	厚			鋼甲板截面積				
		舷側 厚板	頂部外 板及壁 上甲板	甲板	船ノ幅							舷側 厚板	頂部外 板及壁 上甲板	甲板	船ノ幅				
					30	34	38	42	46						33	37	41	45	49
280	7.2	.5	.5	.24	35	43	51	60	68	310	8.4	.52	.52	.3	46	56	66	76	86
	6.2	.54	.5	.26	38	45	54	64	72		7.4	.56	.54	.32	49	60	70	80	90
	5.2	.58	.52	.28	40	48	57	67	76		6.4	.6	.56	.34	52	62	73	84	95
	4.2	.62	.54	.28	42	50	60	70	80		5.4	.64	.58	.34	55	65	77	88	99
	3.2	.66	.56	.3	44	53	63	73	83		4.4	.68	.6	.36	57	69	80	92	104
	2.2	.7	.58	.32	46	55	66	77	87		3.4	.72	.62	.38	60	72	84	96	108
	1.2	.74	.6	.34	48	58	69	80	91		2.4	.76	.64	.4	62	75	88	100	112
290	7.6	.5	.5	.26	39	47	56	65	74	320	8.8	.54	.54	.32	51	61	71	82	92
	6.6	.54	.52	.28	41	50	59	69	78		7.8	.58	.56	.34	54	65	75	87	97
	5.6	.58	.54	.3	44	53	62	72	82		6.8	.62	.58	.34	57	67	79	90	102
	4.6	.62	.56	.3	46	55	65	76	86		5.8	.66	.6	.36	59	71	83	95	106
	3.6	.66	.58	.32	48	58	69	79	90		4.8	.7	.6	.38	62	74	87	99	111
	2.6	.7	.6	.34	50	61	72	83	94		3.8	.74	.62	.4	65	78	91	103	116
	1.6	.74	.6	.36	53	63	75	87	98		2.8	.78	.64	.42	68	81	95	107	120
300	8	.52	.52	.28	42	51	61	71	80	330	9.2	.54	.54	.34	55	66	77	88	99
	7	.56	.54	.3	45	55	64	75	84		8.2	.58	.56	.36	58	70	81	93	104
	6	.6	.54	.32	48	57	67	78	88		7.2	.62	.58	.36	61	73	85	97	109
	5	.64	.56	.32	50	60	71	82	92		6.2	.66	.6	.38	64	76	89	101	114
	4	.68	.58	.34	52	63	75	86	97		5.2	.7	.62	.4	67	80	93	106	119
	3	.72	.6	.36	55	66	78	89	101		4.2	.74	.64	.42	71	84	97	110	123
	2	.76	.62	.38	58	69	81	93	105		3.2	.78	.66	.44	74	88	101	115	128
									2.2	.82	.68	.46	77	91	105	119	133		

一、船ノ長さハ幅カ本表ニ掲ケルモノノ間ニ在ルトキハ挿間法ニ依リ截面積及厚ヲ定ムヘシ
 二、強力甲板及船樓甲板諸材ノ首尾ニ於ケル寸法ハ第二甲板諸材ノ首尾ニ於ケル寸法ヨリ小ナルヘカラス

第十六號表 其ノ五

一層甲板船

強力甲板及頂部諸材

寸法ハ吋、截面積ハ平方吋、幅及乾舷ハ呎トス

L	乾舷	厚			鋼甲板截面積					L	乾舷	厚			鋼甲板截面積				
		舷側厚板	頂部外板及梁上鋼板	甲板	船ノ幅							舷側厚板	頂部外板及梁上鋼板	甲板	船ノ幅				
					36	40	44	48	52						39	43	47	51	55
340	9.6	.56	.56	.36	60	71	83	94	106	370	10.8	.58	.58	.42	76	89	102	115	128
	8.6	.6	.58	.36	63	75	87	99	111		9.8	.62	.6	.44	80	93	107	121	134
	7.6	.64	.6	.38	67	78	91	104	116		8.8	.66	.62	.46	84	97	112	126	140
	6.6	.68	.62	.4	70	82	95	109	121		7.8	.7	.64	.48	87	102	117	132	146
	5.6	.72	.64	.42	73	86	100	113	127		6.8	.74	.66	.5	91	106	122	137	152
	4.6	.76	.66	.44	77	90	104	118	132		5.8	.78	.68	.52	96	111	127	143	158
	3.6	.8	.68	.46	80	94	108	123	137		4.8	.82	.7	.54	100	116	132	148	164
	2.6	.84	.7	.48	83	98	112	127	142		3.8	.86	.72	.56	103	120	137	154	170
350	10	.56	.56	.38	37	41	45	49	53	380	11.2	.6	.6	.44	40	44	48	52	56
	9	.6	.58	.38	65	77	89	101	113		10.2	.64	.62	.46	81	95	108	123	136
	8	.64	.6	.4	68	81	94	106	118		9.2	.68	.64	.48	85	99	114	128	142
	7	.68	.62	.42	72	85	98	111	124		8.2	.72	.66	.5	89	104	119	134	149
	6	.72	.64	.44	76	89	103	116	130		7.2	.76	.68	.52	94	109	124	140	155
	5	.76	.66	.46	79	93	107	121	135		6.2	.8	.7	.54	98	114	130	146	161
	4	.8	.68	.48	82	97	112	126	140		5.2	.84	.72	.56	103	119	135	151	168
	3	.84	.7	.5	86	101	116	131	146		4.2	.88	.74	.58	107	124	140	157	174
360	10.4	.58	.58	.4	38	42	46	50	54	390	3.2	.92	.76	.6	115	133	151	169	187
	9.4	.62	.6	.4	70	83	95	108	120		12	.62	.62	.48	42	46	50	54	58
	8.4	.66	.62	.42	74	87	100	113	126		11	.66	.64	.5	93	108	123	138	153
	7.4	.7	.64	.44	78	91	105	118	132		10	.7	.66	.52	98	113	129	144	160
	6.4	.74	.66	.46	81	95	110	124	138		9	.74	.68	.54	103	119	135	150	167
	5.4	.78	.68	.48	85	100	114	129	143		8	.78	.7	.56	108	124	141	157	174
	4.4	.82	.7	.5	89	104	119	134	149		7	.82	.72	.58	112	129	147	163	181
	3.4	.86	.72	.52	93	108	124	139	155		6	.86	.74	.6	117	134	153	170	188
2.4	.9	.74	.54	97	112	128	145	161	5	.9	.76	.64	122	140	159	176	195		

一、船ノ長さハ幅カ本表ニ掲ケルモノノ間ニ在ルトキハ挿間法ニ依リ截面積及厚ヲ定ムヘシ
 二、強力甲板及船樓甲板諸材ノ首尾ニ於ケル寸法ハ第二甲板諸材ノ首尾ニ於ケル寸法ヨリ小ナルヘカラス

第十六號表 其ノ六

一層甲板船

強力甲板及頂部諸材

寸法ハ吋、截面積ハ平方吋、幅及乾舷ハ呎トス

L	乾舷	厚			鋼甲板截面積					L	乾舷	厚			鋼甲板截面積				
		舷側厚板	頂部外板及梁上鋼板	甲板	船ノ幅							舷側厚板	頂部外板及梁上鋼板	甲板	船ノ幅				
					41	45	49	53	57						43	47	51	55	59
390	11.6	.6	.6	.46	87	101	116	130	144	410	12.4	.62	.62	.5	100	115	130	146	162
	10.6	.64	.62	.48	92	106	121	136	151		11.4	.66	.64	.52	105	120	136	153	169
	9.6	.68	.64	.5	96	111	127	142	158		10.4	.7	.66	.54	110	126	143	160	176
	8.6	.72	.66	.52	100	116	132	148	164		9.4	.74	.68	.56	115	132	149	166	184
	7.6	.76	.68	.54	105	121	138	154	171		8.4	.78	.7	.6	120	137	155	173	191
	6.6	.8	.7	.56	110	126	144	160	178		7.4	.82	.72	.62	125	143	162	180	198
	5.6	.84	.72	.58	114	131	149	166	184		6.4	.86	.74	.64	130	148	168	186	206
	4.6	.88	.74	.6	119	136	155	173	191		5.4	.9	.76	.66	135	154	174	193	213
400	3.6	.92	.76	.62	123	141	161	179	198	4.4	.94	.78	.68	140	159	180	200	220	
	12	.62	.62	.48	42	46	50	54	58	420	12.8	.64	.64	.52	107	122	138	155	171
	11	.66	.64	.5	93	108	123	138	153		11.8	.68	.66	.54	112	128	145	162	178
	10	.7	.66	.52	98	113	129	144	160		10.8	.72	.68	.56	117	134	151	169	186
	9	.74	.68	.54	103	119	135	150	167		9.8	.76	.7	.6	122	140	158	176	194
	8	.78	.7	.56	108	124	141	157	174		8.8	.8	.72	.62	128	146	164	183	201
	7	.82	.72	.58	112	129	147	163	181		7.8	.84	.74	.64	133	152	171	190	209
	6	.86	.74	.6	117	134	153	170	188		6.8	.88	.76	.66	138	158	177	197	217
5	.9	.76	.64	122	140	159	176	195	5.8		.92	.78	.7	144	163	184	204	224	
4	.94	.78	.66	127	145	165	183	202	4.8	.96	.8	.72	149	169	190	211	232		

一、船ノ長さハ幅カ本表ニ掲ケルモノノ間ニ在ルトキハ挿間法ニ依リ截面積及厚ヲ定ムヘシ
 二、強力甲板及船樓甲板諸材ノ首尾ニ於ケル寸法ハ第二甲板諸材ノ首尾ニ於ケル寸法ヨリ小ナルヘカラス

第十七號表 其ノ一

二層甲板船

強力甲板及頂部諸材

寸法ハ吋、截面積ハ平方吋、幅及乾舷ハ呎トス

L	乾舷	厚			鋼甲板截面積					L	乾舷	厚			鋼甲板截面積										
		舷側厚板	頂部甲板及梁上鋼板	甲板	船ノ幅							舷側厚板	頂部甲板及梁上鋼板	甲板	船ノ幅										
					17	21	25	29	33						21	25	29	33	37						
150	12	.24	.24	.18	3	5	6	7	8	190	13.6	.26	.26	.18	5	7	8	10	12						
	11	.26	.26	.18	4	5	7	8	10		12.6	.28	.28	.18	6	8	10	12	14						
	10	.26	.26	.18	4	6	7	9	11		11.6	.3	.3	.18	6	9	11	13	15						
	9	.28	.28	.18	4	6	8	10	12		10.6	.3	.3	.18	7	10	12	15	17						
	8	.28	.28	.18	5	7	9	11	13		9.6	.32	.32	.18	8	11	14	17	19						
	7	.3	.3	.18	5	8	10	12	14		8.6	.34	.34	.18	9	12	15	18	21						
160	12.4	.24	.24	.18	4	5	6	7	9	200	7.6	.34	.34	.18	9	13	16	20	23						
	11.4	.26	.26	.18	4	6	7	9	10		6.6	.36	.36	.18	10	14	18	21	25						
	10.4	.28	.28	.18	4	6	8	10	12		22	26	30	34	38	210	14.8	.28	.28	.18	6	8	10	13	15
	9.4	.28	.28	.18	5	7	9	11	13		14	.28	.28	.18	5		8	10	12	15					
	8.4	.3	.3	.18	5	8	10	12	14		12	.3	.3	.18	6		9	12	14	17					
	7.4	.3	.3	.18	6	8	11	13	16		11	.32	.32	.18	7		10	13	16	19					
170	12.8	.26	.26	.18	4	5	7	8	10	220	13.8	.28	.28	.18	5		8	10	12	15					
	11.8	.26	.26	.18	4	6	8	10	11		12	.3	.3	.18	6		9	12	14	17					
	10.8	.28	.28	.18	5	7	9	11	13		11	.32	.32	.18	7	10	13	16	19						
	9.8	.28	.28	.18	6	8	10	12	14		10	.32	.32	.18	8	12	15	18	21						
	8.8	.3	.3	.18	6	9	11	13	16		9	.34	.34	.18	9	13	16	20	23						
	7.8	.32	.32	.18	7	10	12	15	17		8	.36	.36	.18	10	14	18	22	25						
6.8	.32	.32	.18	7	10	13	16	19	20	24	28	32	36	230	14.8	.28	.28	.18	6	8	10	13	15		
180	13.2	.26	.26	.18	4	6	8	9	10	240	13.8	.3	.3		.18	7	9	12	15	18					
	12.2	.28	.28	.18	5	7	9	10	12		12.8	.32	.32		.18	8	11	14	17	20					
	11.2	.28	.28	.18	6	8	10	12	14		11.8	.32	.32		.18	10	13	16	19	23					
	10.2	.3	.3	.18	6	9	11	13	16		10.8	.34	.34		.18	11	14	18	22	25					
	9.2	.32	.32	.18	7	10	12	15	17		9.8	.36	.36		.18	12	16	20	24	28					
	8.2	.32	.32	.18	8	10	14	16	19		8.8	.38	.38	.18	13	17	22	26	30						
7.2	.34	.34	.18	8	11	15	17	21	7.8	.38	.38	.18	15	19	24	28	32								

一、船ノ長さハ幅カ本表ニ掲クルモノノ間ニ在ルトキハ挿間法ニ依リ截面積及厚ヲ定ムヘシ
 二、強力甲板及船樓甲板諸材ノ首尾ニ於ケル寸法ハ第二甲板諸材ノ首尾ニ於ケル寸法ヨリ小ナルヘカラス

第十七號表 其ノ二

二層甲板船

強力甲板及頂部諸材

寸法ハ吋、截面積ハ平方吋、幅及乾舷ハ呎トス

L	乾舷	厚			鋼甲板截面積					L	乾舷	厚			鋼甲板截面積				
		舷側厚板	頂部甲板及梁上鋼板	甲板	船ノ幅							舷側厚板	頂部甲板及梁上鋼板	甲板	船ノ幅				
					23	27	31	35	39						25	29	33	37	41
210	14.4	.28	.28	.18	5	7	10	12	14	220	15.2	.3	.3	.18	6	9	12	14	17
	13.4	.3	.3	.18	6	8	12	14	16		14.2	.3	.3	.18	8	11	14	16	20
	12.4	.3	.3	.18	7	10	13	16	19		13.2	.32	.32	.18	9	12	16	19	22
	11.4	.32	.32	.18	8	11	15	18	21		12.2	.34	.34	.18	11	14	18	21	25
	10.4	.34	.34	.18	10	13	16	20	23		11.2	.36	.36	.18	12	16	20	23	27
	9.4	.34	.34	.18	11	14	18	22	25		10.2	.36	.36	.18	13	17	22	26	30
	8.4	.36	.36	.18	12	16	20	24	28		9.2	.38	.38	.18	15	19	24	28	33
	7.4	.38	.38	.18	13	17	22	26	30		8.2	.4	.4	.18	16	21	26	30	35
	6.4	.38	.38	.18	14	18	23	28	32		7.2	.4	.4	.18	18	23	28	32	38
	5.4	.4	.4	.18	15	20	25	30	34		6.2	.42	.42	.18	19	24	30	35	40
4.4	.42	.42	.18	16	21	27	31	37	5.2	.44	.44	.18	21	26	32	37	43		
3.4	.46	.42	.18	17	22	28	33	39	4.2	.48	.46	.18	22	27	34	39	45		
220	14.8	.28	.28	.18	6	8	10	13	15	230	14.8	.28	.28	.18	6	8	10	13	15
	13.8	.3	.3	.18	7	9	12	15	18		13.8	.3	.3	.18	7	9	12	15	18
	12.8	.32	.32	.18	8	11	14	17	20		12.8	.32	.32	.18	8	11	14	17	20
	11.8	.32	.32	.18	10	13	16	19	23		11.8	.32	.32	.18	10	13	16	19	23
	10.8	.34	.34	.18	11	14	18	22	25		10.8	.34	.34	.18	11	14	18	22	25
	9.8	.36	.36	.18	12	16	20	24	28		9.8	.36	.36	.18	12	16	20	24	28
	8.8	.38	.38	.18	13	17	22	26	30		8.8	.38	.38	.18	13	17	22	26	30
	7.8	.38	.38	.18	15	19	24	28	32		7.8	.38	.38	.18	15	19	24	28	32
	6.8	.4	.4	.18	16	21	25	30	35		6.8	.4	.4	.18	16	21	25	30	35
	5.8	.42	.42	.18	17	22	27	32	37		5.8	.42	.42	.18	17	22	27	32	37
4.8	.42	.42	.18	18	23	29	34	40	4.8	.42	.42	.18	18	23	29	34	40		
3.8	.46	.44	.18	20	25	31	36	42	3.8	.46	.44	.18	20	25	31	36	42		

一、船ノ長さハ幅カ本表ニ掲クルモノノ間ニ在ルトキハ挿間法ニ依リ截面積及厚ヲ定ムヘシ
 二、強力甲板及船樓甲板諸材ノ首尾ニ於ケル寸法ハ第二甲板諸材ノ首尾ニ於ケル寸法ヨリ小ナルヘカラス

第十七號表 其ノ三

二層甲板船

強力甲板及頂部諸材

寸法ハ吋、截面積ハ平方吋、幅及乾舷ハ呎トス

L	乾舷	厚			鋼甲板截面積					L	乾舷	厚			鋼甲板截面積				
		舷側厚板	頂部外板及梁上側板	甲板	船ノ幅							舷側厚板	頂部外板及梁上側板	甲板	船ノ幅				
					26	30	34	38	42						27	31	35	39	43
240	15.6	.3	.3	.18	7	10	12	15	18	250	16	.3	.3	.18	8	11	14	17	20
	14.6	.32	.32	.18	9	11	15	18	21		15	.32	.32	.18	9	13	16	19	23
	13.6	.32	.32	.18	10	13	17	20	24		14	.34	.34	.18	11	15	18	22	26
	12.6	.34	.34	.18	12	15	20	23	27		13	.36	.36	.18	13	17	21	25	29
	11.6	.36	.36	.18	13	17	22	25	29		12	.36	.36	.18	15	19	23	28	31
	10.6	.38	.38	.18	15	19	24	28	32		11	.38	.38	.18	16	21	25	30	35
	9.6	.38	.38	.18	16	21	26	30	35		10	.4	.4	.18	18	23	28	33	38
	8.6	.4	.4	.18	18	23	28	33	38		9	.42	.42	.18	20	25	30	36	40
	7.6	.42	.42	.18	20	25	30	35	40		8	.42	.42	.18	22	27	33	38	43
	6.6	.44	.44	.18	21	26	32	37	43		7	.44	.44	.18	23	29	35	40	46
	5.6	.44	.44	.18	23	28	34	40	46		6	.46	.46	.18	25	30	37	43	50
	4.6	.48	.46	.18	24	30	36	42	49		5	.5	.48	.18	26	33	40	45	52
3.6	.52	.48	.18	26	32	39	45	51	4	.54	.5	.18	28	35	42	48	55		
2.6	.56	.5	.18	27	34	41	47	54	3	.58	.5	.2	30	37	44	50	58		
1.6	.6	.5	.2	29	36	43	49	57	2	.62	.52	.2	32	39	47	53	61		
									1	.66	.54	.22	33	41	49	56	64		

一、船ノ長又ハ幅カ本表ニ掲ケルモノノ間ニ在ルトキハ挿間法ニ依リ截面積及厚ヲ定ムヘシ
 二、強力甲板及船樓甲板諸材ノ首尾ニ於ケル寸法ハ第二甲板諸材ノ首尾ニ於ケル寸法ヨリ小ナルヘカラス

第十七號表 其ノ四

二層甲板船

強力甲板及頂部諸材

寸法ハ吋、截面積ハ平方吋、幅及乾舷ハ呎トス

L	乾舷	厚			鋼甲板截面積					L	乾舷	厚			鋼甲板截面積				
		舷側厚板	頂部外板及梁上側板	甲板	船ノ幅							舷側厚板	頂部外板及梁上側板	甲板	船ノ幅				
					28	32	36	40	44						29	33	37	41	45
260	16.4	.3	.3	.18	9	12	15	18	21	270	16.8	.32	.32	.18	10	13	16	19	23
	15.4	.32	.32	.18	10	14	18	21	24		15.8	.34	.34	.18	11	15	19	22	26
	14.4	.34	.34	.18	12	16	20	24	28		14.8	.36	.36	.18	13	17	21	26	30
	13.4	.36	.36	.18	14	18	23	27	31		13.8	.36	.36	.18	15	20	24	28	33
	12.4	.38	.38	.18	16	20	25	30	34		12.8	.38	.38	.18	18	22	27	32	36
	11.4	.4	.4	.18	18	23	27	32	37		11.8	.4	.4	.18	20	24	29	35	39
	10.4	.4	.4	.18	20	25	30	35	40		10.8	.42	.42	.18	22	27	32	37	43
	9.4	.42	.42	.18	22	27	32	38	43		9.8	.44	.44	.18	24	29	35	40	46
	8.4	.44	.44	.18	24	29	35	41	46		8.8	.44	.44	.18	26	32	38	43	49
	7.4	.46	.46	.18	25	32	38	43	49		7.8	.46	.46	.18	28	34	40	46	53
	6.4	.48	.48	.18	27	34	40	46	53		6.8	.48	.48	.18	30	36	43	49	56
	5.4	.52	.48	.18	29	36	43	49	56		5.8	.52	.5	.2	32	38	46	52	59
4.4	.56	.5	.2	31	38	45	52	59	4.8	.56	.52	.2	34	40	48	55	62		
3.4	.6	.52	.2	33	40	48	54	62	3.8	.6	.54	.22	36	43	51	58	66		
2.4	.64	.54	.22	35	42	50	57	65	2.8	.64	.54	.24	38	46	53	61	69		
1.4	.68	.54	.24	36	44	53	60	68	1.8	.68	.56	.24	40	48	56	64	72		

一、船ノ長又ハ幅カ本表ニ掲ケルモノノ間ニ在ルトキハ挿間法ニ依リ截面積及厚ヲ定ムヘシ
 二、強力甲板及船樓甲板諸材ノ首尾ニ於ケル寸法ハ第二甲板諸材ノ首尾ニ於ケル寸法ヨリ小ナルヘカラス

第十七號表 其ノ五

二層甲板船

強力甲板及頂部諸材

寸法ハ吋、截面積ハ平方吋、幅及乾舷ハ呎トス

L	乾舷	厚			鋼甲板截面積					L	乾舷	厚			鋼甲板截面積				
		舷側厚板	頂部外板及梁上開板	甲板	船ノ幅							舷側厚板	頂部外板及梁上開板	甲板	船ノ幅				
					30	34	38	42	46						31	35	39	43	47
280	17.2	.32	.32	.18	10	14	17	21	25	290	17.6	.32	.32	.18	11	15	19	23	27
	16.2	.34	.34	.18	12	16	20	24	28		16.6	.34	.34	.18	13	18	22	26	30
	15.2	.36	.36	.18	15	19	23	27	32		15.6	.36	.36	.18	16	20	25	29	34
	14.2	.38	.38	.18	17	21	26	30	35		14.6	.38	.38	.18	18	23	28	33	38
	13.2	.4	.4	.18	19	24	29	34	38		13.6	.4	.4	.18	21	25	31	36	41
	12.2	.4	.4	.18	21	26	32	37	42		12.6	.42	.42	.18	23	28	34	40	45
	11.2	.42	.42	.18	23	29	35	40	46		11.6	.44	.44	.18	25	31	37	43	49
	10.2	.44	.44	.18	25	32	37	43	49		10.6	.44	.44	.18	27	34	40	46	52
	9.2	.46	.46	.18	28	34	40	46	53		9.6	.46	.46	.18	30	37	43	49	56
	8.2	.48	.48	.18	30	37	43	49	56		8.6	.48	.48	.18	32	39	46	53	60
	7.2	.5	.5	.18	32	39	46	52	60		7.6	.5	.5	.2	35	42	49	56	64
	6.2	.54	.5	.2	34	42	49	56	63		6.6	.54	.52	.22	37	44	52	59	67
	5.2	.58	.52	.22	36	44	52	59	67		5.6	.58	.54	.24	39	47	55	63	71
	4.2	.62	.54	.24	38	46	55	62	70		4.6	.62	.56	.24	41	50	58	66	75
3.2	.66	.56	.24	41	49	57	65	74	3.6	.66	.58	.26	44	52	61	69	78		
2.2	.7	.58	.26	43	51	60	68	77	2.6	.7	.58	.28	46	55	64	73	82		
1.2	.74	.6	.28	45	54	63	71	81	1.6	.74	.6	.3	48	58	67	76	85		

一、船ノ長さハ幅カ本表ニ掲ケルモノノ間ニ在ルトキハ挿間法ニ依リ截面積及厚ヲ定ムヘシ
 二、強力甲板及船體甲板諸材ノ首尾ニ於ケル寸法ハ第二甲板諸材ノ首尾ニ於ケル寸法ヨリ小ナルヘカラス

第十七號表 其ノ六

二層甲板船

強力甲板及頂部諸材

寸法ハ吋、截面積ハ平方吋、幅及乾舷ハ呎トス

L	乾舷	厚			鋼甲板截面積					L	乾舷	厚			鋼甲板截面積				
		舷側厚板	頂部外板及梁上開板	甲板	船ノ幅							舷側厚板	頂部外板及梁上開板	甲板	船ノ幅				
					32	36	40	44	48						33	37	41	45	49
300	18	.34	.34	.18	13	17	21	24	29	310	18.4	.34	.34	.18	14	18	22	26	31
	17	.36	.36	.18	15	20	24	28	32		17.4	.36	.36	.18	16	21	26	30	34
	16	.38	.38	.18	17	22	27	32	36		16.4	.38	.38	.18	19	24	29	34	39
	15	.38	.38	.18	20	25	30	35	40		15.4	.4	.4	.18	21	27	33	38	43
	14	.4	.4	.18	22	28	34	39	44		14.4	.42	.42	.18	24	30	36	41	47
	13	.42	.42	.18	25	31	37	42	48		13.4	.44	.44	.18	27	33	39	45	51
	12	.44	.44	.18	27	34	40	46	52		12.4	.46	.46	.18	30	36	43	49	55
	11	.46	.46	.18	30	37	43	49	56		11.4	.46	.46	.18	32	40	46	53	59
	10	.48	.48	.18	32	40	46	53	60		10.4	.48	.48	.2	35	42	50	56	63
	9	.5	.5	.2	35	42	50	56	64		9.4	.5	.5	.2	38	45	53	60	67
	8	.52	.52	.22	38	45	53	60	68		8.4	.52	.52	.22	40	48	56	64	72
	7	.56	.54	.22	40	48	56	63	72		7.4	.56	.54	.24	43	51	59	67	76
	6	.6	.54	.24	42	50	59	67	75		6.4	.6	.56	.26	46	54	63	71	80
	5	.64	.56	.26	45	54	62	70	79		5.4	.64	.58	.28	48	57	66	75	84
4	.68	.58	.28	48	56	65	74	83	4.4	.68	.6	.28	51	60	70	79	88		
3	.72	.6	.28	50	59	69	77	87	3.4	.72	.62	.3	54	63	73	82	93		
2	.76	.62	.3	52	62	72	81	91	2.4	.76	.64	.32	56	66	76	86	96		

一、船ノ長さハ幅カ本表ニ掲ケルモノノ間ニ在ルトキハ挿間法ニ依リ截面積及厚ヲ定ムヘシ
 二、強力甲板及船體甲板諸材ノ首尾ニ於ケル寸法ハ第二甲板諸材ノ首尾ニ於ケル寸法ヨリ小ナルヘカラス

第十七號表 其ノ七

二層甲板船

強力甲板及頂部諸材

寸法ハ吋、截面積ハ平方吋、幅及乾舷ハ呎トス

L	乾舷	厚			鋼甲板截面積					L	乾舷	厚			鋼甲板截面積				
		舷側 厚板	頂部外 板及梁 上鋼板	甲板	船ノ幅							舷側 厚板	頂部外 板及梁 上鋼板	甲板	船ノ幅				
					34	38	42	46	50						35	39	43	47	51
320	18.8	.34	.34	.18	15	20	24	28	33	330	19.2	.36	.36	.18	16	22	27	31	35
	17.8	.36	.36	.18	18	23	28	32	37		18.2	.38	.38	.18	19	25	30	35	39
	16.8	.38	.38	.18	21	26	32	36	41		17.2	.4	.4	.18	23	28	34	39	44
	15.8	.4	.4	.18	23	29	35	41	46		16.2	.42	.42	.18	25	32	38	43	49
	14.8	.42	.42	.18	26	32	39	44	50		15.2	.44	.44	.18	29	35	42	47	53
	13.8	.44	.44	.18	29	36	42	48	54		14.2	.46	.46	.18	32	38	46	53	58
	12.8	.46	.46	.18	32	39	46	52	59		13.2	.46	.46	.18	35	42	50	56	63
	11.8	.48	.48	.18	35	43	49	56	63		12.2	.48	.48	.2	38	46	53	60	67
	10.8	.5	.5	.2	38	46	53	60	67		11.2	.5	.5	.22	41	49	57	64	72
	9.8	.52	.52	.22	41	48	57	64	72		10.2	.52	.52	.22	44	52	61	69	76
	8.8	.54	.54	.24	44	52	60	68	77		9.2	.54	.54	.24	47	56	64	73	81
	7.8	.58	.56	.26	47	55	64	72	81		8.2	.58	.56	.26	51	59	68	77	86
	6.8	.62	.58	.26	50	58	67	76	85		7.2	.62	.58	.28	54	62	72	81	90
	5.8	.66	.6	.28	52	61	71	80	89		6.2	.66	.6	.3	57	65	76	85	95
	4.8	.7	.6	.3	55	65	74	84	94		5.2	.7	.62	.32	60	69	79	89	100
3.8	.74	.62	.32	58	68	78	88	97	4.2	.74	.64	.32	63	72	83	93	104		
2.8	.78	.64	.34	61	71	81	92	102	3.2	.78	.66	.34	66	76	87	97	108		
1.8	.82	.66	.36	63	74	84	95	106	2.2	.82	.68	.35		

一、船ノ長又ハ幅カ本表ニ掲ケルモノノ間ニ在ルトキハ挿間法ニ依リ截面積及厚ヲ定ムヘシ
 二、強力甲板及船樞甲板諸材ノ首尾ニ於ケル寸法ハ第二甲板諸材ノ首尾ニ於ケル寸法ヨリ小ナルヘカラス

第十七號表 其ノ八

二層甲板船

強力甲板及頂部諸材

寸法ハ吋、截面積ハ平方吋、幅及乾舷ハ呎トス

L	乾舷	厚			鋼甲板截面積					L	乾舷	厚			鋼甲板截面積				
		舷側 厚板	頂部外 板及梁 上鋼板	甲板	船ノ幅							舷側 厚板	頂部外 板及梁 上鋼板	甲板	船ノ幅				
					36	40	44	48	52						37	41	45	49	53
340	19.6	.36	.36	.18	18	24	29	33	38	350	20	.36	.36	.18	20	25	31	36	41
	18.6	.38	.38	.18	21	27	33	37	42		19	.38	.38	.18	23	29	35	40	45
	17.6	.4	.4	.18	25	31	37	42	47		18	.4	.4	.18	27	33	40	45	51
	16.6	.42	.42	.18	28	34	40	47	53		17	.42	.42	.18	30	37	44	50	56
	15.6	.44	.44	.18	31	38	45	51	57		16	.44	.44	.18	34	40	48	54	61
	14.6	.46	.46	.18	34	41	49	55	62		15	.46	.46	.18	37	44	53	60	66
	13.6	.48	.48	.2	38	45	53	60	67		14	.48	.48	.2	40	48	57	64	71
	12.6	.5	.5	.2	41	49	57	64	72		13	.5	.5	.22	44	53	61	69	76
	11.6	.52	.52	.22	44	53	61	69	76		12	.52	.52	.24	48	56	65	74	81
	10.6	.54	.54	.24	48	56	65	73	81		11	.54	.54	.26	51	60	69	78	86
	9.6	.56	.56	.26	51	60	69	77	86		10	.56	.56	.26	54	64	73	82	91
	8.6	.6	.58	.28	54	63	73	81	91		9	.6	.58	.28	58	67	78	87	96
	7.6	.64	.6	.3	57	67	77	86	95		8	.64	.6	.3	62	71	82	92	101
	6.6	.68	.62	.3	60	70	80	90	100		7	.68	.62	.32	65	75	86	96	106
	5.6	.72	.64	.32	64	74	84	95	105		6	.72	.64	.34	68	79	90	100	111
4.6	.76	.66	.34	67	78	88	99	109	5	.76	.66	.36	72	83	94	105	116		
3.6	.8	.68	.36	71	81	92	103	114	4	.8	.68	.38	76	87	98	110	121		
2.6	.84	.7	.38	74	85	96	108	120	3	.84	.7	.4	79	91	102	114	126		

一、船ノ長又ハ幅カ本表ニ掲ケルモノノ間ニ在ルトキハ挿間法ニ依リ截面積及厚ヲ定ムヘシ
 二、強力甲板及船樞甲板諸材ノ首尾ニ於ケル寸法ハ第二甲板諸材ノ首尾ニ於ケル寸法ヨリ小ナルヘカラス

第十七號表 其ノ九

二層甲板船

強力甲板及頂部諸材

寸法ハ吋、截面積ハ平方吋、幅及乾舷ハ呎トス

L	乾舷	厚			鋼甲板截面積					L	乾舷	厚			鋼甲板截面積				
		舷側厚板	頂部外板及梁上開板	甲板	船ノ幅							舷側厚板	頂部外板及梁上開板	甲板	船ノ幅				
					38	42	46	50	54						39	43	47	51	55
360	20.4	.38	.38	.2	22	28	34	38	44	370	20.8	.38	.38	.2	24	30	36	41	46
	19.4	.4	.4	.2	25	32	38	44	48		19.8	.4	.4	.2	28	34	41	46	51
	18.4	.42	.42	.2	29	35	43	48	54		18.8	.42	.42	.2	32	38	46	51	58
	17.4	.44	.44	.2	33	39	47	53	60		17.8	.44	.44	.2	36	42	50	58	63
	16.4	.46	.46	.2	36	44	51	58	65		16.8	.46	.46	.2	39	47	55	62	69
	15.4	.48	.48	.2	40	48	56	63	70		15.8	.48	.48	.2	43	51	60	67	74
	14.4	.5	.5	.22	43	52	60	68	75		14.8	.5	.5	.22	47	55	64	72	80
	13.4	.52	.52	.24	47	56	65	73	80		13.8	.52	.52	.24	51	60	69	77	85
	12.4	.54	.54	.26	51	60	69	78	86		12.8	.54	.54	.26	55	64	74	83	91
	11.4	.56	.56	.26	55	64	74	83	91		11.8	.56	.56	.28	59	68	78	87	96
	10.4	.58	.58	.28	58	68	78	87	97		10.8	.58	.58	.3	63	72	83	93	102
	9.4	.62	.6	.3	62	72	82	92	102		9.8	.62	.6	.32	67	76	87	98	108
	8.4	.66	.62	.32	66	76	87	97	107		8.8	.66	.62	.34	71	81	92	103	113
	7.4	.7	.64	.34	69	80	91	102	112		7.8	.7	.64	.36	74	85	97	108	119
6.4	.74	.66	.36	73	84	95	106	118	6.8	.74	.66	.38	78	89	101	113	125		
5.4	.78	.68	.38	77	88	100	111	123	5.8	.78	.68	.4	82	93	106	118	130		
4.4	.82	.7	.4	80	92	104	116	128	4.8	.82	.7	.42	86	98	110	123	135		
3.4	.86	.72	.42	84	96	108	121	133	3.8	.86	.72	.44	90	102	115	128	141		
									2.8	.9	.74	.46	93	106	119	133	146		

- 一、船ノ長又ハ幅カ本表ニ掲ケルモノノ間ニ在ルトキハ挿間法ニ依リ截面積及厚ヲ定ムヘシ
- 二、強力甲板及船樓甲板諸材ノ首尾ニ於ケル寸法ハ第二甲板諸材ノ首尾ニ於ケル寸法ヨリ小ナルヘカラス

第十七號表 其ノ十

二層甲板船

強力甲板及頂部諸材

寸法ハ吋、截面積ハ平方吋、幅及乾舷ハ呎トス

L	乾舷	厚			鋼甲板截面積					L	乾舷	厚			鋼甲板截面積				
		舷側厚板	頂部外板及梁上開板	甲板	船ノ幅							舷側厚板	頂部外板及梁上開板	甲板	船ノ幅				
					40	44	48	52	56						41	45	49	53	57
380	21.2	.4	.4	.2	26	32	39	44	50	390	21.6	.4	.4	.2	28	35	41	47	53
	20.2	.42	.42	.2	30	37	44	50	55		20.6	.42	.42	.2	33	40	47	53	59
	19.2	.44	.44	.2	34	41	49	55	61		19.6	.44	.44	.2	37	44	52	58	65
	18.2	.46	.46	.2	38	45	54	60	68		18.6	.46	.46	.2	41	49	57	64	72
	17.2	.48	.48	.2	42	50	58	66	73		17.6	.48	.48	.22	45	54	62	70	78
	16.2	.5	.5	.22	46	54	64	71	79		16.6	.5	.5	.24	50	58	68	76	84
	15.2	.52	.52	.24	50	59	68	76	85		15.6	.52	.52	.26	54	63	73	81	90
	14.2	.54	.54	.26	54	64	74	81	91		14.6	.54	.54	.28	58	68	78	86	96
	13.2	.56	.56	.28	58	68	78	87	97		13.6	.56	.56	.3	62	73	83	93	102
	12.2	.58	.58	.3	63	72	83	92	102		12.6	.58	.58	.32	67	77	88	98	108
	11.2	.6	.6	.32	67	77	88	98	108		11.6	.6	.6	.34	71	82	93	104	114
	10.2	.64	.62	.34	71	81	93	104	114		10.6	.64	.62	.36	75	86	98	110	120
	9.2	.68	.64	.36	75	86	97	109	120		9.6	.68	.64	.38	80	92	103	115	127
	8.2	.72	.66	.38	79	90	102	114	126		8.6	.72	.66	.4	84	96	108	121	133
7.2	.76	.68	.4	83	94	107	119	132	7.6	.76	.68	.42	88	100	113	126	139		
6.2	.8	.7	.42	87	99	112	125	137	6.6	.8	.7	.44	92	105	118	132	145		
5.2	.84	.72	.44	91	103	117	130	143	5.6	.84	.72	.46	96	110	124	137	151		
4.2	.88	.74	.46	95	108	122	135	149	4.6	.88	.74	.48	101	115	129	143	157		
3.2	.92	.76	.48	99	112	126	141	155	3.6	.92	.76	.5	105	119	134	149	163		

- 一、船ノ長又ハ幅カ本表ニ掲ケルモノノ間ニ在ルトキハ挿間法ニ依リ截面積及厚ヲ定ムヘシ
- 二、強力甲板及船樓甲板諸材ノ首尾ニ於ケル寸法ハ第二甲板諸材ノ首尾ニ於ケル寸法ヨリ小ナルヘカラス